夕刊 滿洲日報
八月十四日
發行所 大連市東公園町卅一番地 株式會社滿洲日報社

凸版と銅版は 久保田寫眞製版所 大連武藏町六六 電八六三一番

副總裁は滿鐵の事情に精通する人物が欲しい
松田拓相の歸京を待ち決める
仙石總裁意中を語る

【東京十四日發電】濱口首相は十三日午後七時中島秘書官をして麻布の私邸に仙石貢氏を訪はしめ滿鐵總裁の上奏手續きをなしたる旨を述べ、更に副總裁の後任に關して意見を傳へしめたが、仙石氏は右に依つて考慮したる上、松田拓相の關西よりの歸京を待つて會見正式に決定するはずである、仙石氏は副總裁の銓衡問題につき語る

副總裁は誰でも良い、自分は特に腹心の者を連れて行きたいとも考へて居ない、江口氏を訪問したのは同氏が滿鐵總裁の噂さあつた當時濱口君からそれは決定したと聞き同氏にそれを傳へて置いたところ測らずも自分が引受けるに至つたので、丸で鳶が油揚を攫つたやうな結果になつたから挨拶に行つた迄だ、青木周三とはよく會ふがあれも人が無くて好まぬ鐵道次官になつたのであるが、自分が其就任を勸めて置いて今更ら連れ出すことは出來ない、自分は滿鐵の事は知らないから其方面に精通した人が欲しい、大平駒槌と云ふ人は先年伊澤氏の宅で紹介されたことはあるが良く知らない何れ濱口君や拓相と會見の上だ

やゝ測り難しと觀られてゐる

太田長官の方針 公明に州政刷新
小村次官は本月下旬來滿
三浦外事課長の歸任談

「三週間位したら歸つて來る」と辭任説を打消して東上中であつた關東廳三浦外事課長は十四日入港のうらる丸で歸任、語る

豫定通り三週間で歸つて來た、辭任説とか轉任説が相當唱へられてゐるやうだが私の少しも知らない所だ、自分の上京は主として

拓務省と 種々打合せの爲で關東廳の立場等に關しては充分説明して置いた、太田新長官とも面會したが、太田長官は民政黨のモツトーたる清く明るく公明正大といふ氣持で堂々とやると云はれてゐたから、キツと州政にも好い結果を收めるだらう又外相に會つたが外交方針に外相の權限によつて何等他の制肘を受けないと云つてゐた滿鐵總裁の仙石氏就任は太田氏の長官就任と共に人事行政としては成功だらう

芳澤公使 の進退は色々傳へられてゐるが駐佛安達大使が國際聯盟の專任になるから隨つて大使級の異動が行はれるものと思はれる、恐らく其折具體的に決定を見るだらう、又松田拓相の來滿説は自分の知らない所だが小村次官は來る廿三日來滿する筈である

南京政府、朱全權に召還命令を發す
朱全權の意見を徴した上で最後の對露方針決定

【南京十三日發電】蔣介石氏は今朝十時王正廷氏を招き約一時間に亘り對露問題につき協議した結果ロシア側に毫も誠意を認め得ぬとて露支交渉を中止し朱紹陽氏を南京に召還することに決した、王部長は十一時外交部に出勤し周龍光氏に命じ滿洲里の朱氏宛召還の電報を打たしめた、但し朱氏の召還はロシアに對する駈引に依るもので斷然露國との決裂を期するものではない、而して朱氏を召還した上其意見を徴し外交委員會を開いて最後の對露態度を決せんとするもの〻如く朱氏に對しては召還命令と同時に重要なる訓令を與へた模樣である

蔡交渉員、李理事 勞農側に內通説
事實とせば交渉に重大影響

【ハルビン特電十三日發】十三日夜突如として當地に傳はつた噂によると滿洲里の露支交渉に露國側が飽くまで高飛車に出で支那側を飜弄しつ〻あるのは、交渉の衝に當つてゐる蔡交渉員および李紹庚東支鐵道理事が露國側に買收され支那側の政策を逐一露國側に內通してゐたゝめであることが朱紹陽氏によつて發見され蔡、李兩氏は十三日、梁忠甲前敵總司令のため逮捕されたといふが、若しこれが事實とすれば露支交渉上に一大變化を來し如何なる局面を展開する

羅災鮮農六千の救濟方法を協議
奉天各關係代表會合

【奉天特電十四日發】奉天附近の鮮農の水田は展報の如く過般の水害のため全滅の狀態にて六千餘名の鮮農は悲慘なる境遇に陷つてゐるが、之が救濟に關し、十三日午後總領事館において各關係方面の代表者會合し種々協議の結果外務省及び朝鮮總督府の救濟を求むる外、一般の義捐金を募集することに決定、明十五日各方面の委員會を開催し實行に着手することゝなつたが、本日午後各代表者が更に會合し義捐金募集の具體案を協議するはず、尚廿一日民會樓上において各地の鮮農代表の實地損害狀態報告會を開き其上にて外務省、朝鮮總督府の救濟方法を決定する筈で、多分明年四月迄位の期間救濟する必要があらうと

辭職赤系從業員 三千餘名

【哈爾賓十四日發電】赤系從業員一萬三千名の內今日までに辭職せるものすでに三千名に達し又不穩分子として檻禁中の露國人は一千五百名に及んで居る

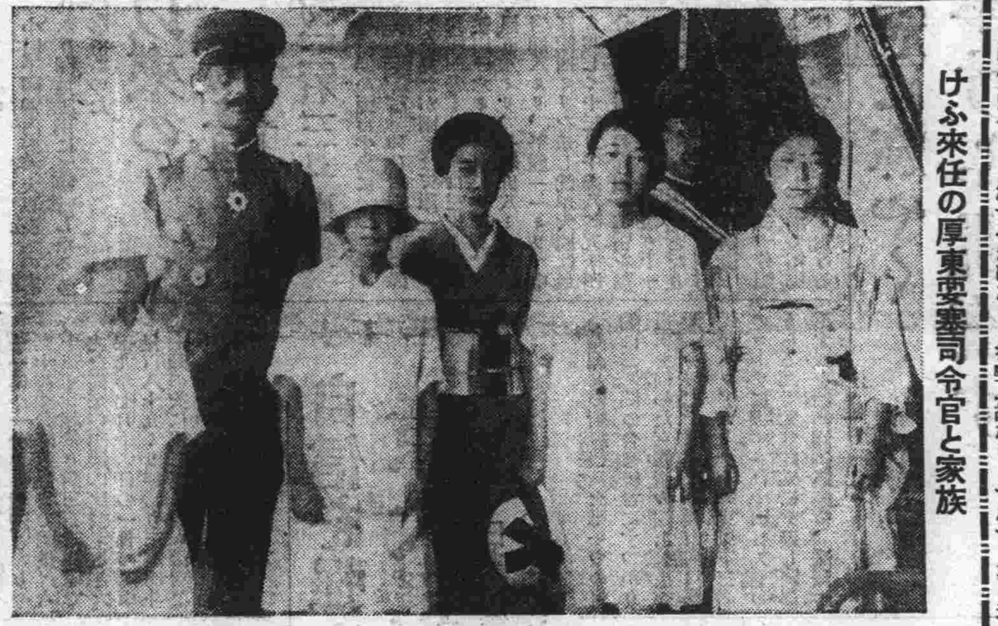
旅大兩地は馴染の多い土地
けふ、家族同伴來任した 厚東新要塞司令官

陸軍士官學校長より旅順要塞司令官に新任の厚東中將は十四日入港のうらる丸で家族同伴來連、沖まで出迎へた加藤要塞參謀、米山通信所長、須藤衛兵隊長等に對し語る

私は妙な御縁でこの初夏士官學校の學生をつれて滿洲に來たがその節たしか皆樣にお會ひしたやうに記憶する、今回色々な事情でこの責任ある國防

第一線に ある要塞司令官の任についたので、在滿同胞の御厚情によつて自分の責任は完了されるのである、自分は明治三十七年日露役に遼陽に軍司令部があつた際西大將の幕僚として滿洲に來た事があり、越えて軍政時代に大島閣下の下で三年旅順で過したもので可なり縁故の深い土地である、此の六月に來た時も埠頭ビルの上から市中を俯瞰し其

約七割が 昔私が居つた時分と比較して大きな變化があつたのに驚いた譯である、まあ時局柄最も重大な任務を擔はされた事を光榮とすると同時に重ねて皆樣の同情に頼る次第である自分等は今日中に赴旅の豫定である



けふ來任の厚東要塞司令官と家族

土に即する人々（十四）
夫婦協力悲壯な農園經營の三年
欒家屯の指川氏を訪ふ

◇―千田萬三

農園としては些少なもの、そしてその成果を見る迄にはこゝ四五ヶ年の年月を要する指川正三氏の果樹園を見る、私は資力薄き一個人の果樹園經營殊にそれが夫妻協力して「苹果の實」を目當てにして忍苦の一路を辿るのを見ては一つの感慨を持つものである、資力餘つて趣味として贅な農園を經營してゐる人、此等の人々にはさまざまな連絡と便利が與へられてゐる、しかし乍ら白面の青年が鍬一つで土を耕すとなると幾多の困厄が伴ふ、「よき者益々よく、惡しきまれざる者益々苦難に」この方則は滿洲にもある。

▲▼

指川氏夫妻が、欒家屯の丘に一千五百本の果樹（苹果）を植つけてから丸三年になる、しかしその實の結ぶ迄は未だ四五年の年月がある、無資力であり、而も東拓その他からの融資の利拂及び元金の返濟期も迫つてゐる、かうした苦難に面しながら、實が結ぶ迄の七年間を如何にして過すか、この點がこの夫妻の第一の問題であつた しかしこれが解決は悲壯である、妻女が欒家屯の農園から里餘の山道を毎日沙河口の小學校に通ひ、その得たる給料が指川農園一切の維持費となつてゐる、生活費、利拂、地代、補代、肥料代等々、夫妻協力の農園、殊に雪の降る日等は人家のない山路をたゞ一人の婦人が通ふことこれは悲慘なものであつた、この山の農園に入つて三年の間殆ど休むことなくこの山道を毎日往復してゆくのだ、殊に皮肉なことには並製文化住宅の建ち並ぶ星ヶ浦を日毎通ふのである、ゴルフと、麻雀と蓄音器、快適な文化住宅綠のヴエランダの籐椅子に寄れる婦人達は、この婦人を正視するがよい。

▲▼

この苦難は指川氏一人のみの重荷ではない、かうした惱みは資力薄き「土を耕す人」には必ず一度は嘗めてゆかねばならぬみちである、しかし乍ら「忍苦十年」にして始めて自分の苦難を語ることである そして忍苦それ自體が人間としての魂を深めるものであり、又他人に出來るだけ頼る心を起さず、獨歩してこの荊の難道を開拓することである、其處にこそ誇り高き正しい良心の生活があり得るのである。筆者は友人であるが故にこの言葉を贈ることが友誼であると思へるのだ。

▲▼

「土に即する人々」はこれで終ることゝした、農業のことには異邦人の私であつてものした記事の微細なところには間違ひもあることゝ思つてゐる、しかし「土に即することのみが滿洲に於て次の時代に光りを齎すもの」と云つた觀點が十四回の「つまきもの」のポイントである。

▲▼

全滿を經つて日支合辦事業として附屬地以外で活躍してゐる邦人の仕事を傳へたかつた、しかし土地問題のやかましい今日本紙に紹介しないことが、その事業の達成に有利と信じて筆を折つたものもある、この度の旅行でひし〳〵と感じたことは矢張り「土地問題の解決」がなんと云つても第一の問題だ、カントの永久平和論を引用しなくつても「土地を平等に使用出來る所にのみ平和があり得る」のだ、しかし附屬地以外は一歩も日本人の手に入らぬ現在だ、尤も世界の現狀は近攻遠交の定則通りだ、支那と日本、アメリカとメキシコ及びニカラギイア、ボリビヤとパラグアイ、フランスとドイツ、イタリーとユーゴースラビヤ、ロシヤと支那。利益關係の密接な隣接國家の葛藤は世界の通則である、日本と支那、日本と滿洲もこの點で埒外ではあり得ない、そしてこの難局をどうするか、この問題こそ吾等に殘された第一の問題である（終）（寫眞指川正三氏の家族）

荻川放談(80)
新總裁

濱口首相が、閣僚並に其他大官の任命奏請をなすに於て、水際立つて立派の點がある、物事はすべて比較だが、之を前內閣に比較すると、前內閣のそれは或もすると、世間の口に議せられたのに、今度はそうしたことがない、其處を立派と云ふ、而して滿鐵總裁の新任命にも、同じき冴えが見えて、在滿邦人間の評判は頗る良い、豈在滿邦人のみならんや、多少とも滿洲に智識を有する邦人は、恐らくみな之を喜ぶべしと思はれ、茲にまた此等邦人の新總裁に對する期待が繫はる

◇

新總裁の歲齡は既に高し、然れども其身神の尙健なるに加へ、過去からなる其器量其識能を以てせば、新任命に對する邦人の期待を充たすに餘りあるべし、それにしても近頃だん〳〵と、獨り新總裁のみならず、閣僚並に其他大官の歲齡が高くなる、是は如何なる譯ぞ、それに思考を及ぼすと、我國は今や、破壞時代より、建設時代を過ぎ、大成時代に入りしとなすべきにあらずや、斷るが大成は老耄でない、初めて働き盛りの大人になつたの謂ひである。

◇

破壞時代には青年の血を要し、建設時代には壯年の氣を求むるが、大成時代には高年の智がなくてはならぬ、近世紀に世界は革命で更新し、早きは夙くに之を完うした國もあり、我國如きは將にそれを完うせんとするもので、隣國のロシアや支那などは、青年の破壞時代から壯年の建設時代へ、僅に足を踏み入れたばかりのところたり、また高年の出る幕となつて居らぬ邊に該國の惱みあり、幸ひに我國は大成時代に入つた、そこに高年を喚ぶ故なしとせんや、斯う云つたとて、敢て青年や壯年を蹴附けんとするのではない。

◇

大成時代こそ、青壯高年者の共稼ぎであらねばならぬ、列強にもそうした傾向があるではないか、それに拘らず在滿邦人に此高年を缺く、邦人の滿洲經營とて、本國と共にもはや大成に入らねばならぬとき、在滿邦人は少し歲をとると、直ぐ鄕里に歸りたくなる、就中成功者にそれが多い、これじや滿洲經營の大成も覺束ない、今度滿鐵が高年有爲の新總裁を頂きたるとき、在滿邦人否邦人のすべてが之を喜ぶと共に、之で心機を一轉し高年も青壯年と共に、踏み留まりもし、來りもして滿洲の經營に從つて貰ひたい。

遞信局豫算編成方針
大津課長歸任談

大津遞信局經理課長は經理事務打合並に觀察のため內地出張中のところ十四日歸任し左の如く語つた 主として大藏省並に拓務省と明年度豫算編成の大綱に就て打合せを爲したが御承知の通り政府が

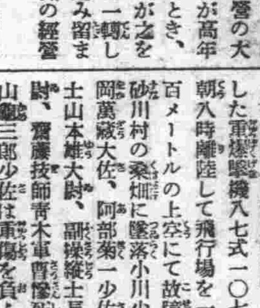
緊縮整理 の大方針を確立してゐるので、緊要已むを得ざるもの〻外一切新規事業を認めないといふことになつてゐる特別會計の如きも自主自立的に編成せよとのことで補助の下附は却々容易ぢやありますまい、御土産ですつて、具體的豫算は十月以降十一月にならねば決定せぬので唯編成方針を確かめて來ただけです、然し特別會計實行豫算中

復活要求 の結果貴紙既報の通り長春郵便局の自働式電話改築の件（二ヶ年繼續事業、經費約十三萬圓）が幸ひ浮上つて大體從來の計畫通り本年度から着工することになつた、それで一時休止してゐた新築工事も近々基礎工事に着手の筈で昭和六年早々自働式電話の完成を見ることになるでせう、次に內地の遞信事務

改善運動 が相當根強く擡頭してゐるやうに見受けたがその待遇內容は當方とは比較にならぬ程低迷のものです

重爆撃機墜落して小川少將慘死す
同乘の將校其他七名も死傷
けふ立川の附近で

【東京十四日發至急報】立川を發した重爆撃機八七式一〇七號は今朝八時離陸して飛行場を一周後二百メートルの上空にて故障を生じ砂川村の桑畑に墜落小川少將、藤岡萬藏大佐、阿部菊一少佐、操縱士山本雄大尉、副操縱士長喜穗中尉、齋藤技師青木軍曹慘死し、深山龜三郎少佐は重傷を負ふた【寫眞は小川少將】



錐揉みとなり桑畑に墜落
顏面を粉碎し見分け難い無殘な現場

【東京十四日發電】小川少將以下六名の慘死を見た飛行機墜落個所は立川飛行場を距る五百米突の桑畑で同機は鈴木參謀總長を乘せた飛行機の出發後五分にして出發したのであるが、離陸して間もなく見送りの將校達がまだ立去らぬ內に見る〳〵錐揉みとなつて眞逆樣に墜落した、日本電報通信社荒川寫眞部員は一行の寫眞を撮り終つて之を目擊したので直に將校連と共に現場に驅附け衞戍病院からも軍醫數名驅附けたが機體は全く滅茶々々となり小川少將以下乘組員全部卽死し顏面等滅茶々々になつて居り何人なるを見分け難い狀態で僅に深山少佐だけは虫の息で早速擔架に依り衞戍病院に擔ぎ込んだが頗る重態である、なほ鈴木參謀總長の乘つた飛行機は無事航空を續け午前十時十五分各務ヶ原に安着した

參謀總長は無事
少將と分乘

【東京十四日發至急報】本日午前八時立川より各務ヶ原に向け鈴木參謀總長及び參謀本部第四部長小川恒三郎少將外三名は二臺の爆擊機に分乘し出發したが、鈴木參謀總長搭乘機は無事なるも小川少將外三名の將校の乘れる飛行機は墜落し消息なほ不明なるも全部慘死した見込み

墜落原因
固くなつたせいか？ 航空本部長談

渡邊航空本部長は語る

誠に殘念な事が出來ました、參謀本部員を乘せると云ふので特に優れた飛行機を選び發動機をも嚴重に調査し、操縱者は特に優秀な人物を選んだつもりである、原因は未だ不明であるが操縱士が少し固くなり過ぎたのであらうと思はれる、發動機が故障を起した場合、充分に速力の出切らぬ內に直線に進めばよいわけであるが特に萬全を期して途中引返し飛行場の方へ旋廻しやうとした爲、却つて墜落したのではあるまいか、やつと飛行機の安全性が認められて來た今日、此重大な不祥事は我航空界發展にとつて非常に殘念な事と思ふ

殉職者略歷

小川恒三郎少將 は新潟縣高田出身明治十四年生れ卅六年陸軍步兵少尉となり三十七八年の戰役に參加し、四十四年陸軍大學を卒業し、參謀本部、近衞師團參謀部等をへて大正四年伊太利大使館武官となり七年歐洲大戰の際は伊太利軍に參加して從軍した、八年陸軍大學教授となり、十二年大佐に進み五十八聯隊長、昭和三年少將となり第一旅團長、四年參謀本部第四部長に進んだ人である、なほ家庭には一高在學中の長男恒(二三)長女キヨ(一九)恒雄(一五)恒三(一〇)の三男一女がある

阿部菊一少佐（參謀本部附）は愛媛縣出身明治廿一年生れ四十四年步兵少尉、大正八年陸軍大學卒業、十三年アメリカ駐在武官、十五年航空兵少佐參謀本部附となる、夫人との間に二女あり

山本雄中尉（操縱士）は山口縣三田尻出身、三十年生れ大正九年少尉六十七聯隊附、十二年航空學校に入り同年中尉、十四年飛行七聯隊附となる

長喜穗中尉（副操縱士）は山口縣出身三十四年生れ、大正十一年少尉十四年航空學校卒業十五年中尉飛行七聯隊附となる

因に山本中尉は飛行機操縱術に精通し殊に空中寫眞の撮影に最も長じ我陸軍の第一者として期待されてゐた、又長中尉は頭腦明晰飛行機操縱術に特殊の技能あり山本大尉と共に屈指の技術家であつた今回不慮の死は最も惜まれてゐる

空の犧牲は軍人として本望
涙一滴見せぬ小川少將夫人

【東京十四日發電】傷ましくも空の犧牲となり悲壯にも墜落慘死した陸軍參謀本部演習部長小川恒三郎少將の自宅を代々木西ヶ原九六七番地に訪へば立川からの悲報に一家は少將の死を信ぜざるもの〻如く愛愁に閉ざされてゐる暮世子夫人(四六)は涙一つ見せず流石に軍人の妻としての健氣さを見せて今朝四時立川に行くと言つて陸軍省の自動車で出ましたが午前八時頃は各務ヶ原に着くからすぐ電報で知らせると言つて平氣で出かけました、丁度七時頃烏が非常に鳴いてゐましたが別に氣にもとめませんでした、今にして思へば夫の死を知らしめたのかも知れません、常には夫から別に注意も與へられませんでしたが軍人として空の犧牲になつたのは主人としても本望でしようと語つた

滿鐵社員の現金買 愈よ十一月から實施
生活改善の大綱をも決定す

滿鐵社員會生活改善委員會は十三日午後一時より社員俱樂部に於て開催現金買に關し消費組合との交渉の件の報告並に生活改善に關する大綱について各委員持寄の案を提示し六時間餘に亘つて論議を闘はし漸く纒まり八時散會した、其經過は大體左の如くである

現金買に就て

消費組合に對する現金買の交渉は第一案（生活必需品は掛、現金併用主義、其他の商品に就ては絶對現金購買にすること）を以て交渉したが纏らず、第二案（品銘に制限なく掛、現金の併用主義にすること）によることになつた旨交渉委員より報告あり之に對し反對意見出で二時間餘に亘つて討論したが結局「第二案にて現金買の效果少きときは第一案を消費組合に強要する」との條件附にて之を承認した、而して現金買は掛の五分引實施期は十一月一日（組合の創立十周年記念日）よりすることに決定した

一般生活改善

イ、生活のレベル改善
ロ、家庭經濟の改善
ハ、生活改善の宣傳
ニ、宴會の改善
ホ、其他雜件

の五項目に亘つて論議されたが（イ）は現在の生活程度が高過ぎるから之を引下ぐること（ロ）は家庭副業の奬勵▲家庭經濟改善講習會開催▲家庭衞生講習會開催▲結婚、葬祭の贈答改善▲歳暮、中元の贈答絶對廢止▲自家料理の研究▲節約實行に伴ひ生活上の潤を著ける方法並に剩餘時間の善用△金銀相場に注意せしむること（ハ）は生活改善の標語を作ること△生活改善の宣傳ビラを作ること（ニ）は公私宴會の改善△會社（滿鐵）宴會の運用改善（ホ）に就ては時間の勵行、有志の禁酒、禁煙の實行△各種チツプの一定（原則一割）等につき社員會各部專門の擔當者に實行を可能ならしむる方法を研究せしむることに決定した

軍人會全鮮大會

【京城特電十四日發】帝國在鄕軍人會第二回全鮮大會は總裁閑院宮殿下の台臨を仰ぎ來る十月二日、三日の兩日朝鮮神宮境內に於て開催されることゝなつた、同時に龍山射撃場に於て武術大會を擧行するが出席會員約千三百名の豫定

扇谷前局長 來十六日離滿

本社前營業局長扇谷亮氏は十六日出帆のうらる丸にて離連の筈である

仙石總裁正式發令

【東京十四日發至急報】十四日御裁可を得て左の通り發令があつた

正四位勳一等 仙石貢
南滿洲鐵道株式會社總裁被仰付
南滿洲鐵道株式會社總裁 山本条太郎
依願南滿洲鐵道株式會社總裁被免

人事

▲厚東中將（旅順要塞司令官）十四日入港のうらる丸にて着任
▲西山左內氏（關東廳財務部長）同上歸任
▲大津義雄氏（遞信局經理課長）同上
▲三浦義秋氏（關東廳外事課長）同上
▲滿洲俱樂部選手一行廿一名同上
▲帝大陸上競技部一行廿九名同上
▲東京弓術俱樂部員一行十一名同上
▲津田俊太郎氏（沙市海關長）十四日出帆の奉天丸にて赴任
▲篠原忠男氏（遞信局庶務課長兼監理課長）沿線事務視察のため約一週間の豫定で十五日朝出發の筈
▲赤塚正助氏（代議士）十四日朝鮮路來連
▲岩永務興氏（第十六師團經理部長）十四日うらる丸にて來連、本社訪問

大觀小觀

副總裁は誰でもよいと、仙石總裁がいつてゐる。腹心のものなど伴れて行きたいとも考へてゐないといふ。

◇

併し、松岡、齋藤氏らがやめるとすれば、外交方面の逸材を物色せざるべからざるべし。

◇

また製鋼關係の事業に精通したものを簡拔し、山本案の實行如何に關し、研究するところがなくてはなるまい。

◇

自分は滿鐵のことは知らないから、その方面に精通した人が欲しいともいつてゐる。

◇

誰か最も滿鐵の事情に精通せる

露支交渉、停頓また停頓、道聽塗説、流言蜚語、宣傳に加ふるに宣傳を以てす。朱紹陽の召還説、蔡李の逮捕説、等、等、等、等。

天氣豫報

十五日 西の風 曇り驟雨模樣後晴れ北
日出五時六分 日沒六時五十分
滿潮前六時三十五分後六時五十分
干潮午前なし後一時五分

各地の溫度

	十二日	昨日最高
大連	二四、〇	二九、七
旅順	二四、〇	二九、七
營口	二五、九	二七、八
奉天	二六、一	二八、二
長春	二六、二	二五、一

大連全市水害に襲はる

近來稀な雷鳴に昨夜來の大豪雨
各所に慘澹たる被害

立秋を過ぎて間もないこの三四日來は伏の苦熱が續いたが滿洲特有の雨期も八月半ばであけやうと云ふ十三日夜から十四日朝にかけて南滿一帶に再び雷雨を降らし殊に大連は豪雨に加へて近來稀な大雷鳴を伴ひ各所に家屋の倒壞、道路の崩壞、浸水等の被害續出し寺兒溝では苦力小屋が人諸共押し流されて死人を出し、市內各所に落雷あり、老虎灘[illegible]等々を蒙つた

浸水家屋無數に上り 危險な一夜を明す
家屋倒壞崖崩れ橋梁流失等 被害は意外に甚大

[illegible]

濁流の爲め [illegible]

押し流 [illegible]

[illegible]たの土壁は倒壞、北大山通三番地の道路長さ三尺位は[illegible]尺位落込み、近江町一三四[illegible]氏は新築工事は土砂の流失[illegible]水のため約百五十圓程の損[illegible]受け、また山手町ヘキブス[illegible]工場所有の煉瓦塀高さ六尺[illegible]三十六尺は一たまりもなく[illegible]し、初音町二五〇張繩武は[illegible]築中の家屋一部を破壞、櫻花臺一八有倉善次も新[illegible]の基礎工事を滅茶苦茶に破[illegible]れ、秀月臺一番地の川中[illegible]てゝあつた電柱は滔々たる[illegible]に押し倒され電線三本を切[illegible]れその他各方面に步道の陷[illegible]土砂の流出があり被害相當[illegible]つた模樣である

寢耳に水で 疊が浮き上る
沙河口元町の十二戸 消防のポンプで漸く排水

沙河口元町百九十九、百九十七番地に亘る十一戸は十四日午前一時頃屋內浸水五尺に及び家人は熟睡中を襲はれ疊は浮き上る騷ぎに家具一切を持出す暇も無く屆出に依り沙河口署より署員驅けつけ消防隊も總出にて泥水汲出に努めたが及ばず遂に大連消防屯所より今井監督以下ポンプ二臺を持つて馳せ着け午前六時半漸く水を汲み出した人畜に被害無きも遭難者は家主の伊藤、藤原綿店兩家に避難し目下損害調査中なるも約一萬圓前後に上る見込である

優勝旗を翳して
滿俱選手一行と雨中の出迎人

各所に落雷
人畜被害なし

十四日午前零時二十分ごろ薩摩町三六滿鐵社宅內田春香かたの煉瓦造り煙突に落雷し煙突および接續の瓦屋根を破損し約百圓の損害を與へ更に同時刻ごろは若狹町二百三十番地地の電線に落雷し電線を切斷し約五十圓の損害を與へなほ春日町二七金比羅神社鳥居前老虎灘支線第三號のオイルスヰッチにも落雷し電線切斷され流石不夜城の逢坂町も一時に暗黑世界と化しまた午前零時二十分小崗子櫪立町十番地露天市場事務所旗竿に落雷し、同處電話引込線を破壞し同零時十分小崗子製麻會社第二工場に落雷配電盤のヒューズを切斷したるも折よく夜勤職工は食事交替時であつた爲人畜に被害は無かつた

榮町の浸水
路上に一尺五寸

小崗子署管內榮町一番地八十號地一帶は十三日午後十一時頃より濁水氾濫し漸次附近一帶に水嵩增して來たので直ちに小崗子署員消防隊總出動して撤宵警戒に力めたるも益々危險に迫つて來たので遂に榮町一番地七十九號路面を切り濁水を新濱川に流出せしめる等應急手段を講じたが十四日午前十一時に至るも尙路上一尺五寸位の水がある

浸水家屋は日本人十三戸、支那人四百七十九戸に及び被害者日本人五十六名は智光院に收容し支那人二千二百八十五名は公議會に交涉し宏濟善堂裏元幼稚園跡及び天后宮に收容し目下救濟に力めて居る

老虎灘の各道路 破壞し土砂流失
滿電バスは運轉中止

十四日午前零時頃からの大雷雨で老虎灘別莊地から漁村にかけては大被害を被り過般關東廳土木課が完成した別莊地の道路は各方面とも滅茶苦茶に破壞され、この破壞された道路の土砂が流出したゝめ一支那人家屋の如きは泥土に埋められ雷雨の眞夜中に一家を擧げて避難するなど慘澹たる光景を呈したが該家屋の復舊は見込みなからうと見られてゐる、また滿電の沙見櫪、漁村間のバスも道路破壞による危險から十四日は運轉を中止した

◇花園町三十番地道路一部陷沒し目下應急修理に力めてゐる

◇十四日午前一時北崗子海岸苦力小屋十九戸浸水、人畜には異狀なし

◇小崗子驛構內野積大豆浸水の虞れあり驛員總出にて警戒したるも無事であつた

西大連の被害

櫪立町一番地大連工業會社支那職工宿舍の高さ三尺長さ三間の煉瓦塀破壞人畜に被害無し

◇紅葉町一番地より八番地に至る道路の土砂流出した損害二百圓の見込み

◇西崗街百十八番地支那人家屋三戸浸水

大正九年以來の 物凄い雨量
坪當り約三石三斗弱

昨夜の大雷雨に就き大連觀測所員は語る

昨夜來の氣壓配置に就て云へば北滿一帶に七百五十ミリの大陸低氣壓が橫り又黃河沿岸に七百五十ミリ內外の低氣壓あり更に**揚子江**附近にも七百四十四ミリ位の颱風引續き滯在中であつたが偶々高氣壓は北海道東方海上を日本本州並に日本海より朝鮮半島方面に擴張して其の進路を遮斷し夜に入り前二者は徐々に東方に進路をとり十四日早曉北滿の低氣壓はシベリヤ東方へ、黃河沿岸のものは渤海を經て黃海北部に達し、揚子江のものも亦殆んど同處附近に滯留せる爲め遼東半島に**雷雨を**伴ひ南滿一帶に降雨を見たが雨量は天津一七ミリ、旅順四〇ミリ、營口三五ミリ、鞍山一六ミリ、奉天一ミリ、開原五八ミリ、長春五八ミリ、龍岩浦八ミリ、平壤一一ミリ、中江鎭四ミリを示し就中大連は最も甚しく十三日午後八時五十四分より西方に最初弱き遠雷を認め殆んど連續的に雷鳴あり十一時十二分頃より漸次強烈となり十四日午前零時十三分より西方に移り愈々強烈を加へて爾後**斷續し**たが二時二十分頃より北東方に移動して漸く雷鳴は遠ざかつた同夜大連に於ける降雨は午後九時四十五分降出し十一時十一分より猛烈となり今朝十時十分降歇むまで總量百六十三ミリ坪當り約三石三斗程で之を從來の記錄に比較すると大正九年七月十六日の一日の降雨量百八十九ミリ坪當り三石四斗七升の次に位し更に最も猛烈なりし單時間(四時間)の雨量を過去の記錄に比すると八百八ミリで第四位の雨量であつた

優勝の榮冠に輝やく 滿俱軍けふ凱旋す
雨中に小旗を振る出迎人で 黑山を築き大賑ひ

昨夜來の雨にもめげず埠頭は優勝と書いた小旗を握つた出迎へ人で黑山の如くになつてゐる、うらる丸の船側に應援團が集まり出迎ひのランチが走る、全國大會に優勝した滿俱軍が疋田主將を先頭にして榮ある優勝旗、大每社の花輪、東京市長杯等をかざして意氣揚々と凱旋して來た「御目出度ふ」「萬歲〳〵」そうした沸き返る樣な歡呼の聲に圍まれて一同は打揃つて滿鐵本社に車を馳せた後市內各方面を歷訪挨拶を述べたが、同軍を船室に訪ねると病に疲れた芥田選手は語る

熱がずつと三十八度位あつたので僕は到々駄目でした、今度の大會では滿俱全東京、全大阪、全京城が第一線でせう、然しどこ共に投手難で苦るしんでゐました、永井、鶴田兩君もスピードはなく、京城も渡邊君一人でしたし却つて老新田君が器用なカーブを出してゐました、濱崎、兒玉、山口の三投手を擁した滿俱軍が優勝したのも其の點に一つの原因があつたのでせう

また疋田主將は

準優勝戰に足を挫きまして感想と云ひましても唯勝つた事で皆さんに申譯が立つたと思ふだけです、遠くから應援して下さつた市民諸君に御禮を申します

と滿面に喜びが溢れてゐる

祝勝會に出席

十四日無事凱旋した滿洲俱樂部野球部選手一行は午後は三時半から滿鐵社員俱樂部に於ける滿俱後援會祝勝會に出席した、尙ほ夜は六時よりヤマトホテルにて市役所主催の歡迎會に出席する筈であるが全く此のところ歡迎攻めで忙殺されてゐる

榮町の浸水

苦力小屋押し流され 二名濁流に呑まる
悲慘を極める寺兒溝

夜來の豪雨に最も悲慘を極めたのは市內東山町汐見町の山間にある苦力散宿小屋で赤土と共に六戸は押し流され汐見町一苦力郭子順妻の母劉玉氏([illegible])と妻の妹劉牙兒([illegible])は濁流と共に何れにか姿を沒したので所在搜査中であつたが十四日午前十時三十分ごろ東埠頭の海岸に劉牙兒のみ死體となつて浮き上つてゐるのを發見した

電鐵の被害

電鐵方面の被害は老虎灘線が日本山前の落雷で故障を生じたのと沿線各所に土砂の流出または洗ひ出されて修理に時間を要し約二時間遲れて運轉し水源地線も各所に故障を起して約二十三分計り遲れて運轉した

通遼附近の 淸河增水し氾濫
勸業公司農場に浸水 家屋倒壞し鮮農避難

滿鐵に入つた情報によれば十二日夜來降雨の爲め遼河の氾濫を來し通遼を距る約三十支里西方の淸河に一時に濁流殺到約一丈五尺の增水を告げたが之が爲め勸業公司の公濟號農場は大半浸水し約六百天地の粟、稗は全滅せる模樣で家屋倒壞せるもの多數に上り鮮農は全部小學校及び砂山へ避難しつゝあるが、水田も刻々危險に瀕しつゝあり此上尙ほ一尺の增水を見れば水田も全滅の外なき見込みである

神明同窓會

神明高等女學校では十八日正午より同校講堂に於て同窓會を開催、當日は會場を目も覺めるやうな盆栽で飾り立て有益なお話、數々の餘興、記念撮影等を行ふ筈だと

自信を強めて 京大軍來襲
日本記錄を作りたいと 鈴木主將の豫想談

全滿洲との對抗競技を唯一つの目的に二週間の合宿練習にすつかり自信を強めた京都帝大陸上競技部選手一行二十四名は部長市河林學博士ヘッドコーチ土井氏以下三名のコーチに引率され十四日入港のうらる丸で元氣旺盛に來連し岡部平太氏を始め滿鐵運動會、滿洲體協關係者、京大先輩等多數の出迎ひ人に迎へられ自動車に分乘直ちに宿舍東鄕旅館に向つた、同軍を船に訪れると侍從長の令息である鈴木主將は語る

棒高に 三米六〇走幅に七米近くを跳ぶ勝原、三宅が實習のため參加不能になつたことは痛棒でした、然し大正十五年に優勝しました榮を何とかして維持したいと思ひます、滿洲の實力は全然不明なんですが私等としましては全體的に平均して得點出來る自信があります、然し得點法が一等を重視してゐますから南部君の樣なピカ一のない私達には可なり不利とも思ひます まあ一番面白いのは相澤對岡、仲田兩君の短距離であり必ず日本記錄の生れる事でせう、亦私等として相當自信を以て是非とも勝ちたいと思ふのはリレーで特に三千二百では新記錄を生み出す**覺悟で**ゐます、兎に角大連以外のあらゆるゲームを斷り唯此のゲームだけを目的に來たのですからやれるだけ頑張ります

築堤が崩壞し 金福線故障
本日中に復舊の見込 大房身驛て貨車脫線

【金州特電十四日發】昨夜來の降雨は金州管內に於て坪當り四石八斗の雨量を告げ各地共相當被害ある模樣で幸ひに金州果樹園は被害を免れたが、滿鐵本線下り六一貨物列車は十四日午前六時三十五分大房身驛に於て脫線し目下單線運轉中で午前中には復舊の見込みである、又金福線は東門驛廣明寺驛間四キロと六キロの個處の橋梁築堤が崩壞し今朝大連發五〇列車のみを漸く運轉通過せしめた上直ちに復舊工事に着手したが本日中には復舊の見込みである

十五日の朝 出發か
訪日ツエ伯號

【フリードリヒスハーフェン十三日發電】最近の消息に依ればツエ伯號の出發期日は十五日午前五時になるのではないかと云はれてゐる、第三船長シラー氏の語るところに依れば目下の狀況より見ればだん〳〵其の可能性が增加しつゝあるやうである

氏は更に目下の形勢に依ればツエ伯號はフ市出發後北進して伯林上空を通過したる後東進しながらチエッコスロウバキヤの山嶺を避けコリドルクーネシ町近傍の地點からロシアに入ることゝならう、同地點は露國政府が露國入りの地點として指定して來た地點であると語つた

最新式 自轉車燈 (手提兼用)
乾電池ヒコー ヒコーランプ
ラヂオ用ニモ ベル用ニモ 燈火用ニモ
特許專賣 品質本位
小森乾電池

臺北一中 勝つ
前橋大敗す

【大阪十四日發電】昨日雨のためノーゲームとなつた前橋對臺北野球戰は本日午前八時より開戰左のスコアーで臺北勝ち十時二十分閉戰

	一	二	三	四	五	六	七	八	九	計
前橋	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1
臺北	3	3	0	0	3	0	1	0	A	10A

コレラ船が 營口に入港
支那汽船から發生 滿鐵では嚴重防疫

十一日上海から營口に入港した支那汽船閩南號乘組船員(船荷積卸のため特に同船して來た苦力)彭和芳(二七)が眞性コレラと決定したので同船は一週間港外に隔離後大連に回航する、この報に接した滿鐵では關東廳と協力、支那側と連絡をとり營口市街は勿論新市街もコレラの早期發見に努力することゝし且つ營口驛發列車乘客に對しては特に細心の注意を拂ひ營口外には一步もコレラを出さぬといふ方針のもとに大警戒を行ふことゝなつた

會葬御禮
朝比奈辰雄

弓術選手來連

十四日朝入港のうらる丸で來連した生弓會弓術選手一行十三名は竹林派本多派門下の異才本田利以下、大內龜島氏等東大、國學院、早稻田實業、水產學校等の師範、同會理事東京控訴院檢事古山春司郎氏等流石に斯界の猛者有力者を網羅してゐるが理事碧海文部省圖書監修官は語る

私達の努力で少しでも滿洲の斯道のために益する處があれば幸甚です滯在約二週間大連二回奧地では奉天遼陽等四、五ヶ所で試合をします

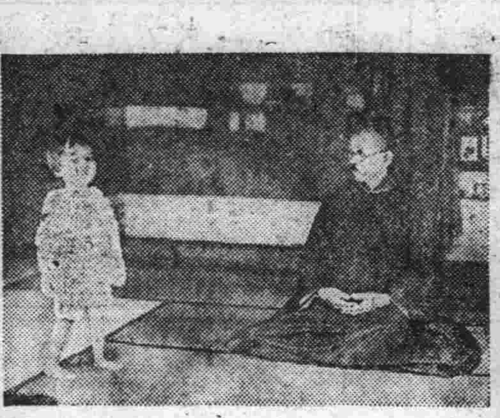
大連神社月次祭

十五日の大連神社の月次祭には氏子代參當番町崗東町區の氏子役員參列の上午前十時より月次祭典を執行する

納涼場に 亂入恐喝
支那人暴力團

昨夜雷雨篤に到らんとする前宵闇の中から七八十名一團の支那人暴漢が突然小崗子露天市場附近泰東日報社の納涼場に亂入し大連警察署巡捕王新果の名刺を所持し同巡捕の密偵若狹町七三戰登(三〇)室なりと稱し附近の支那人共を恐喝して金品を強奪逃走せる事件あり目下犯人搜査中

會員募集



いざりがあるきだした
大連市薩摩町三十六番地ノ二男性五歲の女兒伊藤幸江さんが五十四日間の施法であるきだした記念の爲
太靈道特別講習會開催
自八月十五日
至八月廿一日
一週間每日
自午後七時ー至午後十時
會場 大連市春日町七番地
太靈道靈子治療所
(講習料[illegible])
寫眞は步行初日より十五日目昭和四年八月七日神前にて撮影太靈道傳道使黑木猛及伊藤幸江

日時 八月十四日午後七時半より　同 十五日午後七時半より
場所 大連劇場に於て　同 滿鐵協和會館に於て
杵屋佐吉師 長唄演奏會
曲目 (十四日 五條橋、三曲糸の調、綱館、吾妻八景、土蜘、十五日 越後獅子、筑摩川、秋父の長者、新浦島、雨乞其角、三絃主奏樂(ペニスタペ)、[illegible])
主催 杵屋佐吉後援會
後援 滿鐵社員俱樂部

大供會 十四日より十八日まで

各國郵便切手	石本貫一氏出品
面	保々隆矣氏出品
蒔繪小道具	友木饒氏出品
鐔	中村峯昇氏出品
人形、米國手旗	村上夫人出品
古錢	浦田繁松氏出品
硯	丘襄二氏出品
鏃矢、喇嘛神佛	小林胖生氏出品
犬	高山卓士氏出品
各國レベル	ビユーロー出品

朝顔陳列會 十五日より十六日まで

三越 ◆大連◆

民衆關係の豫算は出來るだけ頑張つた

官制改革は豫算の削減で實現出來ない　海外在勤手當は中央でも理解ある模樣

西山財務部長歸滿談

豫算編成事務のため上京中であつた關東廳財務部長西山左內氏は十四日入港うらる丸で久方ぶりで歸任したが氏は左の如く語る

私の上京は御承知の通り餅は餅屋で豫算採りに行つてゐたものだ、けれどあゝ突發的に政變に打つかり民政黨內閣の成立となつたんだから此方も相當面喰つたわけだ、けれども私は實行豫算の編成に當つて民衆に直接關係あるものに就ては敢然主張して頑張つたつもりだ、從つて既に電報によつて報ぜられてゐる通り

關東廳の　實行豫算節減額は約七十九萬六千圓（そのうち事業繰延廿二萬五千圓）で種々主張の結果長春郵便局改築費、自働電話架設費は四年度の三萬圓が二萬圓となり五年度に十一萬圓を計上、遞信局講習所の設置費十三萬圓のうち四年度三萬圓が二萬圓に削減され、五年度十萬圓となり、大連水道の第二次擴張計畫、消防署の獨立等も豫定迄は行かなかつたが採る事が出來た樣な譯でこの邊は文句はいはれないつもりだ、要するに自分は民衆に直接關係あるものに對しては極力意見を陳述するところあつたのだ

官制改革　は實行豫算で削られたのが因をなして出來なかつた、即ち全然見込のなくなつたものは遞信局長の勅任、三民政支署の民政署昇格、財務部の局、監察官審議室事務官、一名增、海務局理事官一名增、及學務課の海外派遣費、沙河口署の新築等で五年度も實現困難の模樣であつた、又問題になつてゐる例の在外加俸削減の件に關しては未だ決定的のものでないから何とも云へないが自分は拓務省、大藏省等に對し在

內地官吏　と種々變つた事情におかれてゐることを力說しておいた、即ち或ひは家を內地と二つに分けねばならぬとか、子弟の教育の都合とか種々目に見えぬ生活費が餘分に要するのだから六割七割の加俸はむしろ當然の事で決して贅澤なものでないと云ふ事を話したんだが、了解のなる模樣だつた、自分は何と云つても直に五年度の豫算編成にかゝらねばならぬから又引續き多忙な日を送らねばならぬだらう、來年度の

豫算編成　に關しては戶田屬を東京に駐在させておいた、太田長官にも面會したが非常に理解ある方で政府の方針通り緊縮方針に則りキビ〳〵やつて行く事と思つてゐる

釘付相場の奉天票

商取引は悉く大洋建

【奉天發】最近奉天票は釘付け相場となり六千九百元から七千五十元を往來してゐるが、官銀號では現狀のまゝ特產出廻り期まで維持する意嚮で大した變化はないものと見られてゐる、奉票暴落以來華商間では早くも見切りをつけ現在では商取引には總て現大洋建を實施して居り奉票の需要は著るしく減じて來たので將來は全く流通しないことゝならうとも云はれてゐる、一方錢鈔側では全く大洋取引となつたので金票の不足を生じてゐる

揮つてゐるものゝ肝腎の專賣局の方針が明示されてゐないため的確なる方策はないやうである

滿洲粟の朝鮮移入高

八月上旬減少

【京城】八月上旬中の滿洲粟の鮮內輸入數量は一日當り十四車三千四百二十噸で前年同期に比し七百五十噸の減少であるが右は旬末滿洲線水害不通の爲めに急激の減少を見たものである

新義州鹽と關稅特例の廢止

支那鹽との對抗上當然苦境に陷らん

【新義州發】本年四月より實施されたる關稅特例廢止中鹽だけは除外例を設けて來年三月三十一日迄延期されてゐるが、右廢止の場合に於ける專賣局の

對抗施設　は政府の緊縮政策に伴ひ自然影響を受くるやに觀られてゐる

然しながら專賣局としては若し緊縮の影響を受くるにせよ鹽產額は逐年增加し昨年の二億五千萬斤の鹽產額から見て本年は三億斤に豫想され居り從つて製鹽費も低下し廢止後百斤につき十錢方値下げすれば輸入鹽に對抗出來る模樣である

然るに廢止後最も影響を被るのは平安北道就中新義州で昨年の支那鹽の輸入だけでも三千五百萬斤あり本道內に於て昨年中各市場に搬出されたものは四千五百萬斤に達し、今尚

供給過剩　でその捌け口に相當苦慮して居る有樣である、かゝる苦境にある時來年四月から愈々廢止されるとなれば平安北道は支那鹽との對抗上愈々苦境に陷るものとされ、これがため新義州專賣局出張所に於ては相當の苦慮を

虎疫と商取引最早危險はない

と各地の會議所へ宣傳方を大連商議から依賴

コレラ患者の發生により各地では當地との取引を危險視し輸出貿易上惡影響を來しつゝあるので大連商工會議所では十四日附左のごとき依賴狀を內鮮及び支那各地の商工會議所あて發送した

八月九日上海を發し靑島を經て當地入港の大連丸船客中コレラ患者發生し之が爲め各地に於ても少からず衝動を與へ取引上惡影響を見たるやに被存候處當局に於て之が對策及び豫防に最善の努力を致され候結果其後未だ一名の保菌者をも發見するに至らず近々全部防疫方法を解くの狀況と相成候に就ては右の趣を貴地における各種經濟團體組合及び當地方と密接なる取引關係ある商工業者側に可然方法を以て取急ぎ御傳達方御配慮相煩はし度御依賴申上候

遼東ホテルの百貨店

市內有力商店續々申込む

目下浪速町大山通角に起工中の遼東ホテルは既に鐵筋六層建のうち四階まで成り完成は明年七、八月頃の豫定であるが、一階を三十六室に區劃して一大百貨店に當てる計畫あるに對し市中商店では非常な恐威を感じてゐる、同百貨店內には既報の如く東京明治屋が進出すべく山田氏との間に內約ありと云はれ、更に目下申込み中の店舖は左の如くである

土井內靴店▲孫靴店▲鐵谷酒店▲柄澤中國土產店▲磯口美容院▲堀內理髮店▲一之瀨洋雜貨店▲內藤電氣器具店▲吉田文房具店▲國弘理髮店▲品川洋家具店▲國際切符賣場▲大塚中國美術店▲天の元、まるきん化粧品店等であつて現在堂々店舖を構へてゐる商人が續々申込みつゝあることは、デパートメント、ストアの繁榮に倣つたもので、其の結果は非常な興味をもつて見られてゐるなほ同ホテルの地下室は理髮、食堂、倉庫に當て、二階から五階まではホテルに使用、六階は日支料理店に當てる模樣で竣工の曉は大連名物として浪速町に一入華やかさを添へるであらう

在庫品卽賣會は三ケ月毎に開催

信用を保持するため嚴選して惡德商人は參加拒絕

大連輸入組合では過般のストック品破格卽賣會が豫想以上の成績を收めたに鑑み、今後も三ケ月目每にこの種の卽賣會を開催するに決定したが

參加商店　に對しては一般商人の信用を保持する上から嚴重なる銓衡をなす必要があるとの議論あり、事實過般の卽賣會にあつた如く、よく賣れるからと値段を引上げたり、客の目を誤魔化して暴利を貪つたり、サービスの拙劣等々

卽賣會の　主旨に反して商道德を無視した商店に對しては、出品參加を拒絕する方針に出で、一般商人の信用保持、物價低下の促進、現金販賣による生活改善等の實を擧げるべく遠大なる目的の下に計畫を進めてゐる、なほ次回の卽賣會からはストック品のみでなく新鮮な季節品も取混ぜ、さらに過般卽賣會に參加しなかつた當地一流商店及內地商人の出品をも勸誘し薄利多賣の方針で進むと

營林署流出材

八割見當は整理し得ん

【安東發】先般來の出水による營林署の流出材に就いては上流各方面に向け調査中で目下の處確かなる數字は知り難いが、何分當時は十五六萬尺締の大量流下中で漸く三分の一强の出筏を了へた矢先に豪雨出水と相續きこれがため四千尺締の流出を見たと傳へられ、そのうち二千九百締は禿魯江、其他は本流に於ける流出である、營林署からは直に調査整理委員を派して極力之が善後處置を講じてゐるがその後の情況報告を綜合すれば漂流木の約八割見當は拾得整理の可能性あるもの如く、比較的に樂觀されてゐる

豆粕及油の受渡高

八月十四日限

大連特產市場に於ける豆粕及び豆油の八月十四日限受渡は十三日前場を以て終會を告げたが、豆粕の賣買總出來高は百十九萬二千枚、受渡高は七萬三千枚、此の步合六分一厘强、標準値段二圓二十五錢之れを前期に比すと總賣買高六十四萬枚の減少を示せるも受渡高は九千枚の增加である、標準値段は同値當期中の高値二圓二十六錢五厘、安値二圓二錢である、主なる仕手は次の如し（單位千枚）

渡方

双聚福	五	丁新昌	九
昇源	一五	廣源泰	一〇
天和成	一三	西記	八

受方

忠盛和	五	瓜谷	二
三菱	四	建成	二
三井	五〇		

次に豆油は總賣買高四十一萬八千箱受渡高は二萬三千五百箱此の步合五分六厘强、標準値段十八圓三十錢、之れを前期に比する總賣買高十九萬六千五百箱、受渡高八千箱の各增加を示し標準値段は一圓十錢の高値にて當期中の高値十八圓六十錢、安値十五圓八十五錢である、主なる仕手は次の如し

渡方

萬義長	四〇	天和成	一五
三泰	五	三菱	一七五

受方

源昌	五	文盛裕	五五
恒昇	六五	三井	六五
福元	五	廣源泰	三〇
昇源	一〇		

稅務懇談會

大連民政署に於てはパンフレットを各會社に配付して所得稅令の概要及び申告申請手續の理解に努めつゝあつたが、充分理解の得られざる憾みあるので各會社係員の參集を求め十六日午前九時より民政署に於て極打解けた稅務の懇談會を開催し所得稅の講話及び質疑應答等を爲すと

山口銀行京城支店移轉

【京城發】山口銀行支店は南大門通二丁目の新築工事着々進捗し外廓內部間取の變更等略々完了したので來る九月八日現在の日本生命ビルヂング內の營業所から移轉の豫定である

淸津無電局設置

【京城】遞信局では八月十六日より淸津府浦項洞に淸津無線電信局を設置することに決定、十三日附示した、同局では電報配達事務は取扱はないと

篠崎書記長

歸省中の大連商議書記長篠崎嘉郞氏は十七日入港の香港丸で歸任の豫定である

團體めぐり

眞に隔世の感　特產物取引の激增

石田現組合長と照井書記長

◇……滿洲重要物產組合　（完）

その後に於ける組合の業績、並に事件としては、大正十二年の大豆混保問題、サテは取引所の死活問題ともなつた例の金銀兩建問題その他いろ〳〵あつたが之等は何れも取引人組合が設立されて以來その大部分は所謂「特產三團體」の手で處理した、したがつて是等の問題については嚴に「重要物產取引人組合の項」で其大體を述べたので、玆には重複を避けてその說明を全部省くことゝし、次に組合の現況を述べて本項の終りとしやう。

◇

組合員の現在數は廿七軒、當地に於て何れも相當の信用と地位を有して居るもの許りである、組合は大連で最も古く創立されたものであり、且つ最も權威ある經濟團體の一つだが、現在の組合長は三井物產の大連支店長石田禮助君が勤めて居る、豪放磊落質に男らしき男――それが世間に知られて居る石田君だ、その石田君は靜岡縣松崎町の出身、明治十九年二月の生れで實業家としては今が脂の乘り盛りである。

◇

明治四十年一ツ橋を卒業し同年七月三井物產に入社、直に大連支店勤務を命ぜられ、大正五年五月シャトル出張所主席に轉じ、更に孟買、カルカッタ兩支店長を經て大正十四年一月再び來連、現在の椅子を占めた、前後を通ずれば正に十四五年の滿洲住ゐだ、山本滿鐵前總裁就任の際は、滿鐵理事になるとの噂もあつたが、それは遂に實現しなかつた。君の手腕、識見その他に就ては既に定評がある今更茲に管々しく書くの必要はあるまい。

◇

次に組合の書記長は照井長次郎君、事務熱心の努力家である、組合並に當業者の發展上、君の獻れたる努力は見逃すことが出來ない現在では只管「豆粕の飼料化」に全力を盡し組合囑託加藤鐵君の三ケ月に亙る調査に基き「日本に於ける飼料としての大豆粕」

の效能に就いて宣傳これつとめてゐる、最近組合では滿鐵に對しその資金援助方を請願したことは人も知る通りだ。

◇

大連港の重要物產輸出も過去一ケ年の實績を見ると（單位米噸）

大豆	一、四一九、三〇五
豆粕	七四八、八二七
豆油	七二、六〇二
高粱	一〇四、七四八

と云ふ巨額を示して居り、その仕向地は日本、歐洲、米國、中國等を主なるものとして、大勢に於て年々增加の趨勢にある、從つて其取引の激增せるは云ふまでもない組合成立當時の事情と今日の盛況とを比較して見ると、實に隔世の感ありと云ふべく、殊に組合成立當時より今日なほ斯業に從事して居る人々の感慨は無量なるものがあるであらう（寫眞は石田現組合長）

黄塵

◇…滿鐵社員會が委員會を設けて生活改善に努力して居るのは、何んとしても近來にない悅ぶべきことだ。

◇…これが單に滿鐵社員のみの生活改善に止まらず、軈て在滿邦人全部の風潮を作ることは云ふまでもない。

◇…虛禮虛飾の廢止、生活レベルの引下げ、それ等は無論單に一ぺんの決議に止まるものであつてはならない。

◇…現金買の徹底的實行の如きも他人が賴むから遣る、では何んにもならぬ。

◇…一般在留邦人の生活費引下げを目標に結局は、掛賣全廢にまで突き進むべきだらう。

◇…現金卽賣會は、今後不良商人を排して、顧客本位に續行するにおいて一層その效果を收めやう。

市況

特產

買氣旺盛に高粱暴騰

昨日來膠り商狀に推移せる氣先、今朝も亦銀の强調を眺めたが變らず各品共に膠り商狀を呈した、殊に高粱近物は相變らず品薄である所に買氣旺盛で又もや八、九、十月物暴騰、現物大豆は油坊十車、廣泰、日淸で十車、豆粕は瓜谷のみで五千枚の手合はせがあつた

◇定期前場（銀建）

▲大豆（强調）單位厘

限月	寄付	高値	安値	大引
八月末	六八〇	六八〇	六七三〇	六八〇
九月末	六九三〇	六九三〇	六八二〇	六九二〇
十月末	六七〇〇	六八〇〇	六七二〇	六七〇
十一月末	六五二〇	六五三〇	六五二〇	六五三〇
十二月末	六四〇〇	六五〇〇	六四〇〇	六四〇〇

出來高　二百三十七車

▲普通大豆　出來不申

▲豆粕（强調）單位厘

限月	寄付	高値	安値	大引
九月限	二三六〇	二三六五	二三六〇	二三七
十月限	二三五〇	二三五〇	二三三五	二三五〇
十一月限	二三四〇	二三四〇	二三四〇	二三四〇
十二月限	二三〇五	二三一〇	二三〇五	二三一〇

出來高　一萬六千枚

▲豆油（保合）單位錢

限月	寄付	高値	安値	大引
九月限	一八五〇	一八五〇	一八五〇	一八五〇
十月限	一八五五	一八六〇	一八五五	一八五五

出來高　四千五百箱

▲高粱（期近暴騰）單位厘

限月	寄付	高値	安値	大引
八月末	四六二〇	四七二〇	四六二〇	四六六〇
九月末	四五六〇	四六五〇	四五六〇	四六五〇
十月末	四五二〇	四六二〇	四五二〇	四六〇
十一月末	四三五〇	四三六〇	四三五〇	四三四〇
十二月末	四一〇〇	四二二〇	四一〇〇	四二〇〇

出來高　五百十九車

▲包米　出來不申

◇現物前場（銀建）

	寄付	大引
混保（袋込）大豆（裸物）	六八五〇	六八三〇
出來高	二十車	
普通大豆	出來不申	
豆粕	二二六五	二二六五
出來高	五千枚	
豆油	一八二五	一八二五
出來高	三百箱	
高粱	出來不申	
包米	出來不申	

◇定期喰合高（十三日帳入）（前日對比較△印減）

大豆	三〇二二車	一二車
高粱	二〇〇〇車	七二車
豆粕	九〇二千枚	△二二千枚
豆油	一七八〇百箱	五百箱

錢鈔

標金安につれ鈔票强調

今朝の海外材料としては倫敦銀塊は二十四片十六分の五と（八分の一高）先物は二十四片十六分の七と（八分の一高）孟買銀塊は五十五留比二分の一と（十六分の一安）滙標は七十一兩二〇滙中は七十二兩五〇、大洋は九十七圓七十錢日米は四十六弗四分の三と（同事）米日は四十六弗十六分の十三と（同事）英米は八十四仙四分の三と（十六分の一安）米支は五十七弗八分の七と（八分の一高）上海標金は三百九十六兩八と寄り九十四兩五と止め當市の銀價は强調を呈してゐた

◇定期取引（單位錢）

	寄付	高値	安値
期近	八九三五	八九四〇	八九三五

出來高　期近　三百六十[illegible]

◇現物取引（單位錢）

	銀對金	銀對洋
九時	八九一〇	一三二八〇
十時	八九一〇	一三二七〇
十一時	八九二〇	一三二七〇
十二時	八九三〇	一三二七五

出來高（銀對金）八萬九千圓（銀對洋）八千圓

商品

前場

●麻袋（昂騰）　產地害一留比三分の一高鐵一留比三分の一高の三高を入れたるも當市は買薄落を入れたるも當市は買薄なるも當市は買物を喚び柄寧ろ高値には賣物に止まつた二三厘方の昂騰に止まつた

配は現三十九錢八月三十[illegible]先物三十四錢九厘見當であつた

銘柄		値段	枚數
鐵筋	延七月末	三三五〇	五〇
同	同	三三四八	一〇〇
同	延九月末	三三四八	二〇〇

●綿糸布（保合）　米棉六七十錢印棉五六十錢方の續騰と引續き好材料を入れたるも大阪三品氣迷ひ保合當市は銀塊四分の一高銀票小砕りながら買氣薄の折柄自然相場も釘付の形となり保合閑散裡に散會した氣配は現物扇面標二百十四圓八月物二百十七圓九、十月物二百十八圓見當

出來高　八萬枚

◇定期

銘柄	約定期	値段	梱數
福助	十二月限	二二七八	一〇
同	同	二二六五	一〇

出來高　二十梱

●麥粉（出來不申）

株式

內地依然軟調　當市無味閑散

北濱前場寄は大株十錢高大新四十錢安と保合乍ら鐘紡一圓六十錢安鐘新七十錢安と軟調を傳へ新東の短期又四十錢安を入れて當市も相變らず不冴への場面を呈し諸株共閑散裡の保合であつた現物の大新は二十錢安新東三四十錢安鐘新四十錢安出來高定期百二十枚現物四百二十枚

◇定期

銘柄	當限	中限	先限
五品 寄	三三〇	三三一	三三一
新豆 寄	一四一		一四三
鈔 寄			一〇八
新東 寄			一〇〇〇
五品 引中	三三〇		三三一

◇現物（甲部）

銘柄	寄付	高値	安値	大引
五品	三三〇	三三一	三三〇	三三〇
商信	一四一	一四一	一四一	一四一
新豆	一〇七	一〇七	一〇七	一〇七
錢鈔	—	—	—	—
氷新	—	—	—	—

◇現物（乙部）

銘柄	寄	引
大新	九八一	
新東	九九〇	九九九
鐘新	一〇九八	

後場（反撥）

◇爲替及受渡日步

銘柄	爲替	受渡	代引代渡	日步
五品	三三〇	三三〇	一〇	三
商信	一五五		一〇	三
新豆	一四〇	六〇	四〇	三
錢鈔	一〇五	一〇	一〇	三
氷新	六〇	一七〇（渡）六〇（逆）		

株式出來高（十四日）

市場電報（十四日）

銀塊及爲替

倫敦銀塊	二十四片十六分五
同先物	二十四片十六分七
紐育銀塊	五十三仙二分一
孟買銀塊	五十五留比二分一
英米爲替	四弗八十四仙四分三
米日爲替	四十六弗八十六分十三
米支爲替	五十七弗八分七

棉花

●米棉（換算六十錢高）

現物	一八仙三〇
十月	一八仙三一
十二月	一八仙六〇
一月	一八仙六八
三月	一八仙八四
五月	一九仙〇一

●印棉

ペンゴール	二五九留比
ヴローチ	三二三留比
オムラ	三〇四留比

東京株式

銘柄	前場寄	前場引
東株	一二三〇	一二三〇
東新	九九三〇	九九三〇
五品 當	—	一三四〇
同 中	—	一三三〇
同 先	—	一三三〇
豆新 當	—	—
同 中	—	—
同 先	—	—
同（短期）	一三九〇	一三九〇

	新東	五品
寄値	九八〇	一三三〇
引値	九八〇	一三四〇
高値	九九〇	一三四〇
安値	九八三〇	一三三〇

大阪株式

銘柄（前場寄・前場引）：大株、大新、鐘紡、鐘新、日糖、郵船、東新 [illegible]

大阪期米

[illegible]

東京期米

[illegible]

大阪綿糸

限月	前場寄	前場引
八月	二五一三〇	二五〇一〇
九月	二四六九〇	二四五九〇
十月	二三八八〇	二三七九〇
十一月	二三七五〇	二三六六〇
十二月	二三二九〇	二三〇〇八
一月	二二七八〇	二二六五〇
二月	二二四五〇	二二三六〇

大阪棉花

寄付　大引

神戶豆粕

[illegible]

橫濱生糸

[illegible]

印度麻袋

[illegible]

株

相場も毎日ヂリ貧商狀の連續で新東の如きはとうとう三度目の百圓臺を割つて了つた當市の如きも休業同樣の寂れ方だ▲昨今のやうに商內が細ると閑散に賣なしで纏つた賣物も出ないが取引所株の如きは業績悲觀で又新に賣人氣を誘致するかも知れない▲更に金解禁が[illegible]

定期	六三〇枚
現物	一、〇三〇枚
合計	一、六六〇枚

豆

[illegible]

銀

今朝の海外材料としては倫敦銀塊は八分の一高、紐育は同事、孟買は十六分の一安と區々を入れ▲爲替は日米、米日共に同事であつたが▲上海標金は華商の時局懸念で賣り多く九十六兩八と寄り下押し商狀を呈して九十四兩五と止めた▲地場鈔票十これも添ひ十五錢高の八十九圓三十五錢と寄り上伸し五十錢高の八十九圓七十錢と止めた▲銀價も華商の時局懸念で銀塊買ひ標金賣りと米國の金利一分上げで爲替が保合つてゐる關係上當分の間は幾分堅り商狀を呈するだらう▲又取引人中では米國の金利引き上げでとても近い內に金解禁は行はないと見込みをつけ强氣の者も多々あるらしい▲だが米國の準備銀行の利上げは投機抑制のための一時的政策とみられてゐるからこれが果して金解禁の支障となる程永續性を有するかどうか疑問である

奧地市況（十四日前場）

特產

[illegible]

錢鈔

[illegible]

手形交換高（十四日）

[illegible]

爲替相場（十四日正午）

正金（銀勘定）

日本向參着賣（銀買）	八九圓〇〇
同十五日買（同）	八六圓〇〇
上海向參着賣（銀買）	七二兩三〇
倫敦向電信賣（銀）	一志八片十六分九
同二ケ月買（同）	一志九片八分一

正金（金勘定）

倫敦向電信賣（圓）	二志十一片八分一
信用付二月買（同）	二志十一片十六分十一
米國向電信賣（百圓）	四十六弗八分三
同九十日拂買（同）	四十八弗〇分〇

鮮銀（金勘定）

倫敦向電信賣（圓）	二志十一片十六分一
同二ケ月買（同）	二志十一片二分一
紐育向電信賣（金買）	四十六弗八分五
上海向電信賣（金買）	八〇兩四分三
同　賣（銀買）	七〇圓七〇
日本向電信賣（銀買）	八九圓〇〇
同十五日拂買（同）	八七圓五五

廣告

飲めばすぐ效く　昭和胃腸藥　昭和の一服藥

大分縣　御出身御家庭にお備へ下さい　キチヨムさん漫畫入百話　一部八十錢送料六錢郵券代用一割增　大阪市北區綿屋町大江ビル　御手洗覺圓商事務所　電話北二一五・三一六八・三一九五番　振替大阪八六三八六番

資生堂化粧品　各地資生堂チエインストアーにあり　資生堂過酸化水素キユカンバー　色を白くし・日焦けを治し・又肌の殺菌力のある天然の胡瓜水に過酸化水素を配した夏季向の化粧水　一壜大・五十錢

絕對責任藥　淋病治療書數十頁の美本無代進呈　りんびやうに　りんびやうけ　別府淋藥　商標　大好堂

大阪鐵板製造株式會社　國產隨一　亞鉛引鐵板　赤錨印　月星印　賜天覽

優良・使用八最大ノ經濟ナリ

平安異香 (80)

葉多默太郎作　中一彌畫

獄中記(三)

その翌日、牢番六藏の言ひ種――

「春光つて若僧のやうな氣違ひは暇がねエでいゝな。まるつきり童にかへつたてんだらう。昨日捕つた山雀の肢に糸をつけて凧のやうに飛ばして嬉しがつてやがる」

籾を振撒いた春光が、籾に寄つて來た山雀を捕つて、それに糸をつけて遊んでゐる、といふのである。牢番の六藏ならずとも、春光を立派な氣違ひだと思つたであらう。が、春光だ、何をしようとするのだらう？

春光は山雀を可愛がつてゐるやうだつた。食事毎に一緒に物を食はせて、夜は寢床の枕もとにとまらせて睡らせる。

「鍵ら氣が違つても血の氣の多い若僧だ、長い牢住まひが淋しいのだらう」

と、牢番の嘲――。

夜が明けると、毎日牢の外へ糸のついた山雀を飛ばせて、春光は格子につかまつて笑つてゐる。そんな日が五六日續いた。

するとある日、牢番の六藏、牢番小屋で大きな聲で話してゐた。

「聞けよ、あの若僧は面白いことをしやがるぢやねエか。山雀を覗つて下りて來た鷲を、どういふ具合にやつたのかうまく牢んなかへ誘ひこんで、バタ／＼やつてゐると思ふと遂々捕つてしまつたらしい。まさか鳥屋を始めるつもりでもあるめエな」

だがその翌朝だ、六藏がつまらなさそうに云ふのだつた。

「鷲など飼つてどうするかと思つてたが、やつぱり氣違ひは氣違ひらしいことをしやがる。昨夜の間に鷲を殺しやがつて、肉をでも食ふたのか、めちや／＼の屍骸にしてほつぽり出してやがる」

だが、その鷲の屍骸に足らぬものゝあつたのを六藏は知らない。

春光はそれ以來再び山雀にも鷲にも目をくれなくなつた。三度三度の食事を以前のやうに、すつかり食つて、籾を撒き散らすやうなことはしなかつた。そして、大抵寢床の藁の中にもぐつて動かなかつた。死んだものゝやうに動かないのだつた。だが、食事時に牢番が春光を呼ぶと、のこ／＼起きて來て食ひ物を受取る。

で、牢番は安心しきつてゐる。寢てばかりゐるのでは格別話にもならないので六藏に噂をされることもなくなつた。

だが、もし誰かゞ牢の中へ入つて、春光の寢床に手をかけたとすれば、

「やあ！」

驚愕の聲をあげずにはゐられないであらう。

寢床に恰好よく寢てゐるのは藁束だ！

春光は何處だ？

もし、寢床の荒木の臺を取除けると、そこに眞黒な穴が出來てゐるのを發見したであらう。そして、その中に潜つて一心に土を掘つてゐる土鼠のやうな男が春光だ。

手にかたく握つてゐるのは二本の鷲の嘴――。

さきに偶然山雀を追ふ鷲を見た時、ふつと春光の胸に泛んだのはこの嘴だつた。

あれなら掘れるかも知れない――と思つた。

鷲を取るには山雀を餌に使へばよい。山雀は籾でとれるだらう――といふ思ひつきだつた。志あれば道通ずといふ。こんな所に一生埋めてはつまらない、何か脱出の方法はないものかと、寢ても覺めても考へ續けてゐた腕の手段を敎へたのだつた。

だが、鷲の二つの嘴で山を掘るといふことが、果して人間の一生の時間で出來るであらうか？

――それは木の葉に乘つて大海を渡るよりもむづかしいに違ひない。だが、その他に絶對にこの幽谷の穴牢を脱出する方法がないとすれば、假令五十年かゝつてなほ外廓へ穴を掘貫くことが出來ないにしても、まづ命のある限り、精力の續く限りやつてみるより他はない。

しかしながら人生は何處に天意の救ひがないとはいへない。災害が思ひがけぬ所にあるやうに――

來訪に先立ち ツ伯號映畫 近く封切さる

目下世界的壯擧として刮目されてゐる世界一週のツ伯號はいよ／＼十七八日頃本邦に來訪するが之に先立ち獨逸ノイマン社の實寫「ツエッペリン征空」即ちツ伯號の大西洋横斷映畫が東西映畫社提供で近く封切られる事になつた、この映畫はツエッペリン飛行船の製造方法、組立、構造等を詳細說明的に現しツ伯の米國陸軍砲兵士官時代から發明に至る經過、最初の手製模型飛行船、及び「ZR3號」で今回來訪する船長エッケナー博士が航空總指揮官としてアルプスを越へ米國指しての大西洋横斷の出發、飛行狀態、同船中の活躍狀態、到着に至る迄詳細にカメラに收めた珍品である

杵屋佐吉の歡迎晩餐會 ヤマトホテルて

長唄界の巨匠杵屋佐吉師の來連を機として當地長唄愛好者の横山正男、高尾秀市、中村榮治郎、名越正吉の諸氏が發起して去る十二日午後七時からヤマトホテル、ルーフに於て杵屋佐吉師歡迎晩餐會を催したが、佐吉夫妻外一行八名及び出席者約四十名に上り高尾氏の簡單な開會の挨拶の後、村岡榮董氏立つて

長唄の革命が新人佐吉師によつてなされつゝある事は吾等の敬祟措かざるところであるが、小三郎氏が音樂學校に於て指揮棒を以て敎授するが如き外形の模倣に走らず五音律を七音律乃至八音律に改むるが如き內部的改革に努められたい

と述べたのに對し佐吉師は

聽手の耳の發達に副ふべく改革を圖るやうな舊套の打破に努めつゝあるが甚だ容易でない、たゞ事の成否は諸彥の御鞭撻を待つのみである

と答辭を述べ一同藝術談に花を咲かし盛會裡に散會した(寫眞は送別會席上演奏を終つて舞臺上に佐吉師を訪ねたクローデル氏)

映畫界東西

トーキー出現に依る難問題は國語を異にする外國の惱みで日本も亦此の例に洩れぬがメトロ社の「ブロードウエイ・メロデイ」は米國各地のみならず諸外國でも異常な大成功で國語を超越するトーキーであると折紙をつけられた。

腦に黑點 性に弱點

◎憂ふべき惡兆候◎

▼頭重く頭內朦朧の人
▼不眠に惱み身心倦怠の人
▼記憶力減退思考散亂の人
▼根氣薄く仕事の手につかぬ人
▼氣分イラダチ不安恐怖の人
▼食慾不進便秘疲勞の人
▼腦力弱く頭腦明快を缺ぐ人
▼遺精、夢精、早漏に惱む人
▼內分泌缺乏、無精の人
▼陰萎症で不能、老衰の人
▼精力衰微、夏負けする人

腦神經と生殖腺は人體に於ける二大支柱である。その何れに障害あるとも、人生は滿足に生きられるものでない。智能は人間の太陽に等しい。腦神經衰弱はこりもなほさず太陽の黑點である。生殖器能は亦人類の肉體生活に於ける首都であり、これが衰弱は人生無上の幸福を享受し得ざる最大の弱點である。殊に夏期に於ける前記の惡兆候は恐るべき結果を孕んでゐるから、決して油斷がならない。

世界的藥名藥トツカピンは、この恐るべき症狀を一擧に粉碎し進んで、頭腦を明晰に、精力を旺盛に、性慾衰退を防止し、滾々として青春に湧出づる臭清水の如く、智能、感情、活力を生々せしむる特效がある。

平凡駄藥に迷ふて後悔するは愚かなり。まづ權威ある高級藥に來れ！快癒迅速！治效眞に根本的なり。腕のすくやうな愉快な效目は蓋しトツカピンの獨擅上

トツカピン

戸塚醫學博士推奬

藥價	
三十錠	三圓
五十五錠	五圓
百貳五錠	十圓
三百十錠	貳十圓

發賣元 丁子堂藥房

東京市銀座新肴町八 電話京橋一五四五五 振替東京七二二一一番

大阪市西區新町通二丁目 電話新町長四五七 振替大阪一〇六番

全國到る處の有名藥店にあり

品切の地は發賣元へ御注文(代金引換＝送料不要)＝目立たぬやう送る

十五日より晝夜二回

●●二十錢 切拔き御持參下さい一枚で三人まで通用

帝キネ長瀬特製品 新らしい探偵趣味の時代劇 金四郎半生記

遠山櫻

市川百々之助主演 松枝つる子、若柳みどり、久野あかね、望月禮子共演

マキノ時代猛闘劇 「仇討變相圖」改題

嘘(うそ)

小金井勝、泉清子、阪東三右衛門、都賀靜子主演

帝キネシトロン式コメデー

御意見無用

藤間林太郎、高津愛子共演

十二日より 帝國館 同名帝國週間

江戸の名殘り、吉祥寺につたはる戀の錦繪

お小姓繪祟

阪東壽之助、千早晶子

大川端を背景に純情の乙女をめぐる下町情話

都鳥

柳咲子、清水一郎、飯田蝶子、小櫻葉子

春雨煙る多摩川堤醉歩蹣跚武州に名高き俠兒の戀慾史

小金井小次郎

原作脚色…壽々喜多呂九平 市川右太衛門、五味國枝 若月孔衛、吉野靄子

晝間十二時より夜六時四十分より

演藝館

十三日より特別大公開

日活時代劇 文藝倶樂部所載

當り籤以上

伏見直江……主演

日活千惠藏プロ合同第一回超特作品 井上金太郎入社第一回監督作品

火陣

片岡千惠藏……主演 川上朝生、澤村春子、葛木香一、外總助演

日活名物家庭圓滿喜劇

奥樣心得帳

谷幹一、佐久間妙子主演

浪速館

十日ヨリ大公開

明治毒婦五人女

鈴木澄子の

高橋お傳

河合超特作オールスターキヤスト 東亞作品 妖鬼流血錄 第二篇 ○ 用心棒廢業

國際館

安産

のためにワダカルシユーム錠

片瀬博士述說明書進呈

母體胎兒を保護し分娩時に安産せしむ

發賣元 大阪道修町 和田卯助商店

まつけ下し ドクトリ丸

ばいどくそうどく 麻病其他の毒を下し つうじをよくす

藥價 五拾錢 壹圓 貳圓 五圓 拾圓

本舖 大阪 米林丁子堂

到る處の藥店にあり

ウテナ

專賣特許

色白く地肌から美しくなりませう

眞夏から秋口へ 日ヤケを止めて 美しい地肌に！

百人が！萬人が！誰でも色白くなる「ウテナ」を！ どなたも美しくなる「ウテナ」を！

夏！やがて秋の訪れ！ いつても、どこでも、色白く美しく 貴方の魅力と幸福を護る「ウテナ」を！

色の黑い方、赤黑い方、青黑い方、垢ぬけせぬ方、首筋の黑い方、あぶら顏荒性の方、ニキビ吹出物等のでき易い方、日ヤケを止め肌を美しく護りたい方、小皺を除きたい方、すべて色の白くない方、美しくなりたい方は『ウテナ』を…

――「ウテナ」定價一圓、二圓、三圓――全國の藥店、化粧品店、大百貨店にあります。――

姉妹品 ウテナクリーム

雪印？月印？花印？此三種類！ 貴女の『ウテナクリーム』は何れ？

雪印(ウテナ・バニシング・クリーム)は無脂肪乾性の美顔美白用クリームで、少しもべたつくことなく肌へ快くとけこみ色を白くキメをこまかに、日ヤケを止め、ニキビを豫防します。あぶら性の方は勿論、夏の日常用に理想的でございます。月印(ウテナ・ハイゼニック・クリーム)は脂肪中性の美顔マッサージ用、淡化粧用のクリームで、荒れを止め、色を白く、地肌から美しくする皮膚の榮養として理想の國産品でございます。花印(ウテナ・コールド・クリーム)は脂肪性(神經)の濃化粧用クリームで、荒れを防止し夜間やすむ時用ふればしらず／＼肌を美白いたします。

――「ウテナクリーム」正價雪印六十錢、月印七十錢、花印一圓――全國化粧品店、藥店、大百貨店にあり。

東京本郷 ウテナ本舗 久保政吉商店

滿洲日報

資本金 壹千萬圓

株式會社 滿洲銀行

大連市伊勢町六十九番地

頭取 村井啓太郎

電話(代表)四一二二一番
振替(大連)三三〇番

支店所在地
金州、普蘭店、貔子窩、鞍山、奉天、小西關、公主嶺、范家屯、長春、吉林、撫順、本溪湖、安東、興隆街

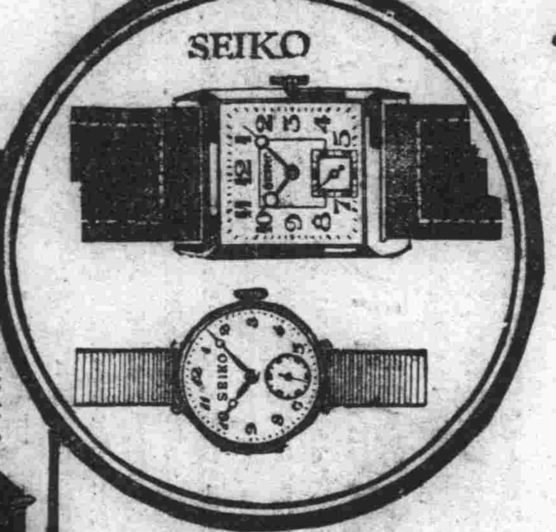
正隆銀行
頭取 安田善四郎

汽車汽船で御旅行の事は何でも御利用下さい
ジャパンツーリストビューロー 大連案內所
伊勢町浪速町角 電五五五四
電話開通 二一五三四

國產宣傳

精工舍腕時計 セイコー

第三回 抽籤特賣



製賣品 精工舍製腕時計セイコー 總數六萬個限り
クローム側…十一圓五十錢より
十八金側…十九圓五十錢より
プラチナ側…四十八圓より

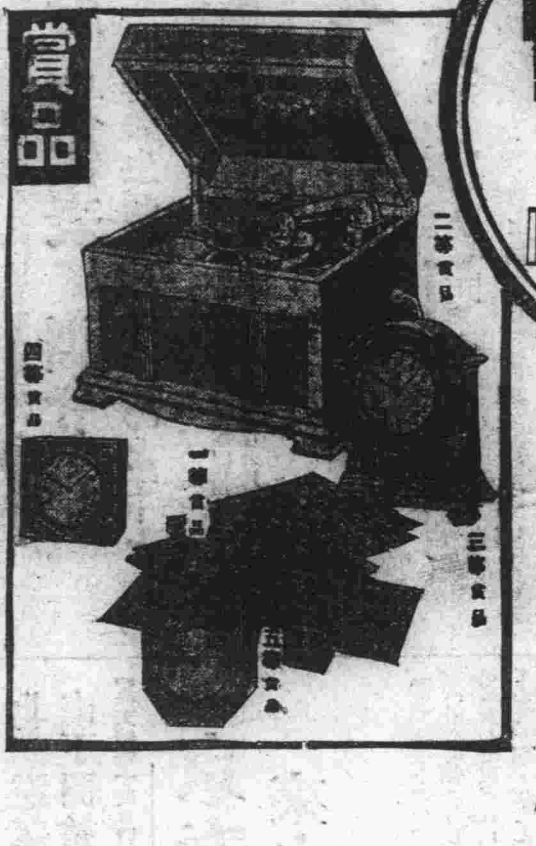
御註文 最寄の時計店へ御註文願ひます

抽籤 昭和四年十二月十日新聞記者及時計業者代表立會の上廻轉抽籤器にて嚴正に致します

當籤發表 昭和四年十二月二十日東京朝日及大阪毎日新聞紙上にて發表致します

主催 精工舍

賞品總額 拾六萬圓



一等 復興債券 (額面百圓) 六十本
二等 蓄音器 (三笠七十五號 市價七十五圓) 百二十本
三等 置時計 (八日巻マホガニー型 市價三十五圓) 三百本
四等 目覺時計 (角形銀色枠 市價六圓五十錢) 千三百二十本
五等 机上時計 (新型硝子枠 市價二圓二十錢) 五八、二〇〇本

全國の時計店にて特賣中 六月一日より十一月末日迄

脚氣に オリザニン

ヴィタミンBの世界的始祖

脚氣に對するオリザニンの效果は既に決定的事實なり

オリザニンは脚氣の外 (1) 重病經過中に來る榮養障碍及其浮腫の治療と豫防に (2) 人工榮養兒、特に煉乳、穀粉榮養兒榮養障碍の治療と豫防に (3) 姙婦の榮養を助け、惡阻を輕減若くは防止し便祕を去るに極めて有效適切なるを知らる。

其の三品藥

散末、錠劑、液劑、越幾斯劑、注射劑の各種あり　實驗報告集進呈

類似品多數あり オリザニンと指定を要す

東京室町 三共株式會社 大阪・臺北・紐育

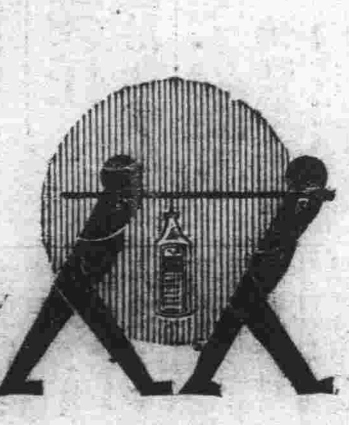
タバコのみの 歯磨スモカ

廣告だわずと呑込んで 兎角に物を否定する…世慣れた人の齒は黒い! さほど世慣れはせぬまでもスモカ使へば齒は白い

煙草 化粧品 藥店 にあり

296

百九十餘名の 醫學博士推奬



血.肉.精力 神經の強壯

貧血, 衰弱, 產前產後 虛弱, 心身の疲勞に

最新にして最も學術的價値を有する榮養學説に則れるアミノ酸製劑にして, 傑れたる血液の增生, 榮養の充實を營むのみならず体質を改善して根本的强壯を得せしむ。

ポリタミン

その他健康增進に必要なる要素と生理的作用を與ふ

甘美味にして服用容易なり

ポリタミン末 100瓦 (2圓50錢)
ポリタミン(錠)粒狀 250瓦 (2圓50錢) 500瓦 (4圓50錢)

發賣元 株式會社武田長兵衛商店 大阪市道修町
(大五製藥株式會社製造)

29-364 (ヲ)

最新刊

笠井藏藏著 花療寶典 實價三圓六十錢送料四錢
曲亭馬琴作 和田萬吉校訂 胡蝶物語 實價四十二錢送料四錢
ハウプトマン作 城田皓一譯 希臘の春 實價二十一錢送料四錢
エンゲルス著 佐野文夫譯 マオイエルバッハ論 實價二十一錢送料四錢
アルツイバーシエフ作 中村白葉譯 サーニン 上卷 實價六十三錢送料四錢
スチルネル著 草間平作譯 唯一者とその所有 實價四十二錢送料四錢
室井さく子著 母性愛日記 實價一圓六十九錢送料十錢
產業勞働調査所著 支那に於ける最近の農民運動と農業問題 實價八十四錢送料六錢
金澈煥著 朝鮮民謠集 實價二圓六十二錢送料十錢
濱田廣介著 ひろすけ童話讀本 實價一圓八十九錢送料十錢
吉本後二著 法制要論 實價五圓四錢送料二十錢
菅原正志著 銀行通釋 實價四圓五十一錢送料十八錢
東佐與子著 編入業書 料理篇 實價一圓五十七錢送料十錢
牛山充譯 ピアノ演奏法 實價三圓十五錢送料十二錢
大谷光瑞著 帝國前之途 實價六十三錢送料四錢
東條省一著 文檢物理化學研究の爲めに 實價二圓六十二錢送料十二錢
今成覺禪著 神の宣言 實價一圓二十六錢送料八錢
原田三夫著 子供科學文庫太陽、月、地球 實價一圓五錢送料八錢

大連市大山通 滿書堂書籍部 電話五五九八番 振替大連一四八三番

最新刊

上田恭輔著 支那陶磁の時代的研究 實價三圓六十七錢送料十二錢
永木三郎著 日本數學史 實價五圓四錢送料二十錢
早大出版部 稻田教授講演集 實價四圓七十二錢送料十四錢
山名寧雄著 有機化學概論 實價二圓九十四錢送料十四錢
久保虎賀壽著 判斷論 實價二圓七十三錢送料十四錢
岡本瓊二著 明治大正思想史 實價二圓九十四錢送料十八錢
水野正治著 栽培花卉と藥花 實價四圓七十二錢送料二十錢
谷野久吉著 分析化學表彙 實價三圓五十七錢送料十四錢
佐藤利恭著 無軌道式電車 實價三圓九十九錢送料十二錢
支那學社著 支那學 第四卷 實價三圓七十七錢送料二十錢
山田正二著 民事訴訟法 第三卷 五冊 實價一圓五十七錢送料十錢
永井潛著 性の生理 實價一圓五十七錢送料八錢
伊藤政治著 高等數學入門 實價三圓三十六錢送料十錢
村島歸之著 善き隣人 實價一圓五十七錢送料十錢
佐々木美津三著 右門捕物帖 實價一圓八十九錢送料十錢
柴田甚五郎著 國民道德眞義 實價二圓四十二錢送料八錢
佐々木荒龍著 玉突百になるまで 實價一圓二十六錢送料四錢
山村正雄著 ジャンクリストフ物語 實價一圓五十七錢送料六錢
松山觀著 自然と人生の曲 實價一圓五錢送料四錢

大連市浪速町 大阪屋號書店 電話五五八八 振替大連五五五 (本店)東京 支店 京城、奉天、大連

學ぶには良校を撰べ

九月一日 新學期開始

本校(活動寫眞教育)獨特
●施設は滿洲第一
●卒業生成績は斯界第一
●就職確實紹介
●免狀得る迄責任教育

年收三千圓以上 自動車を學べ

新フォード 新エセックス等 練習車約十臺

●學問要領券二錢
●寄宿舍完備

大連市北大山通四十
日華自動車學校
(電話一〇一六一番)

內科 產科 婦人科
佐志醫院
大連市敷島町吾妻橋角
電話六五〇二番

慶事進物品問屋
大連市浪速町西通 帶城町兒科
儀式用品一切 結納儀式用品調進
藤井卯商店進物部
電話五八七四番

奉天派は獨自の立場で對露方針を決定か
朱紹陽氏召喚は駈引

【北平特電十四日發】支那政府が朱紹陽氏に對し勞農側が、この上軍事行動を停止せず交涉に對する誠意なきに於ては交涉を打切り歸京すべしと電命した事實については、朱紹陽氏を召換して强硬態度を示し勞農側の反省を促さんとするものであるが、元來勞農側は朱紹陽氏の人物、履歷を甚だ輕視し、その全權資格に疑問を抱いて居り、また奉天側も朱氏の全權代表たることに不滿を有してゐるので、國民政府は朱氏を不適任と認めてこれを召還し徐ろに交涉の打開を計らんとするものと觀察されてゐる、然し朱氏に代るべき適任者も差し當り求められないので、また奉天側はこの機會に南京政府の干涉を排し獨自の立場において交涉に對する方針に出るかも知れないと觀察される

國民政府、朱代表に訓令
「誤解の生ぜぬやう努めよ」……と

【滿洲里十四日發電】國民政府は朱紹陽氏に對し露支和平會議開催については南京、モスコー、東京、ベルリンの各地に於て協議進行しつゝあるを以て貴下はロシア代表と連絡を保ち露支兩軍間に誤解を生ぜしめぬやう努められ度しと訓令して來た

對露策不統一暴露
露支交涉停頓せる原因

【ハルビン特電十四日發】當地一般に非常な衝動を起した滿洲里における蔡交涉員及び李紹庚東支理事の逮捕說は今尙ほ確報なく殆ど半信半疑狀態に彷徨してゐるが、若し之が單なる噂に過ぎないとしてもその因つて來る處は支那側內部の軋轢から其對露外交方針が如何に不統一であるかを暴露するものであると見られてゐる、即ち今回の交涉に對し訓令を發するに方り南京政府と奉天當局との間の聯絡が不充分であつた爲め交涉は行惱みとなつたのみならず、支那側の內情を見透した勞農側は之に乘じ頗る强硬な態度を示すに至つたのである、南京政府の意を體して乘り込んだ朱紹陽氏等が交涉經過中に意外の點あるを發見し、奉天當局へ照會した處張學良氏からは蔡氏等にとつて不利なる回答を發して來たため之を蔡氏に向つて難詰したことが大きく噂されたのでないかと云はれてゐる

新形式によつて交涉再開

【ハルビン特電十四日發】滿洲里に於ける露支交涉はロシア側の强硬態度と支那側內部の對露外交方針不統一のため最早現狀を以てしては事實上この上交涉を繼續し難き狀態に陷つたため、支那側では同地の交涉を一旦打切り更に期日を更め何等かの新しき形式のもとに交涉を開くことに決した模樣である

蔣氏再び北上か
對露方針協議のため

【上海十四日發電】信ずべき筋に達したる情報に依れば國民政府では十三日夜對露問題協議の爲め蔣介石、胡漢民、王正廷及張學良氏代表蔡華等の諸氏會議を開いたが、場合によつては蔣氏は閻錫山氏及張學良氏と會見の必要上北平に急行することゝなるべく蔣氏は其際兩氏が直に入京する樣電命を發したと

南京の對露策に不滿の勞農
勞農の朱氏忌避事情

【ハルビン十三日發電】露國側は支那の態度に痺れを切らして居り武力に訴へて支那側を威嚇し交涉再開の端緖を攫らんと焦慮してゐる模樣であるが、露支兩國とも行詰つた難局打開策のために必死の實際を行つてゐるので眞相は容易に豫測し難い、信ずべき筋より確聞する處に依れば交涉停頓及び勞農側が朱代表との會見を拒絕した理由は

一、南京政府が南北統一を圖つて奉露協定を廢棄し新協定の締結を欲する事

二、斯る場合露國は東支鐵道に關する權益の大半を失ふ惧れある事

三、從つて南京政府の對露態度が軟化せざる限り之と交涉する事は不利である

露の陰謀事實を四省政府に移牒
東北政務委員會が

【奉天特電十四日發】東北政務委員會はかねて勞農の赤化陰謀に關する諸種の秘密書類や物品の整理中であつたが、このほど整理完了せる爲これを四省各政府に記錄して移牒することになつたが內容は中國の南北統一を破壞し南京、遼寧にわたり暗殺團を放ち大官を暗殺する秘密情報六件、駐滬勞農全權の秘密文書一件、黨人往來機密函一個、黨生計費帳簿一冊、共產黨會議錄、共產黨宣傳單百六十七種等である

奉寧關係微妙化す

【北平特電十四日發】勞農政府は南京政府が朱紹陽氏に代る代表を派遣しても依然これとの交涉を拒絕し奉天側との直接交涉を希望する態度が極めて明瞭になつた、奉天側も南京政府の干涉を忌避してゐるから、露奉交涉の可能性は充分あるが、たゞ南京側が折角の東支問題割込みの機會を甘んじて逸するか否かゞ疑問で、南京、奉天の關係は益々デリケートになるであらう

北滿逆送貨物南下開始

【奉天特電十四日發】東鐵荷主側の鬪爭中の東鐵、烏鐵聯絡輸送貨物約一千八百車はいよいよ滿鐵線により大連又は朝鮮に輸送される事となり十四日三十車宿峯の豫定であるが、同貨物の南下で滿鐵は約四十萬圓の臨時貨物收入がある

英米巨商の活躍目覺し
露支抗爭に際し

【奉天特電十四日發】露支抗爭以來英米巨商の活躍は目覺しいもので現に英商安利洋行は吉海線の機關車貨車約二百萬圓の商談成り既に第一回の納入を終つたが瀋海鐵路局に於ては來る十六日よりミカド式機關車十輛の購入をなすべく滿鐵、英米商人に入札させる筈で英米と滿鐵の競爭が注目されてゐる

京奉線移管來九月から實施
軍費補給を條件に

【奉天特電十四日發】北寧線京奉線の中央移管に對し國民政府は孫科氏をして張學良氏と折衝せしめてゐたが奉天側としては、これを中央に移管することは軍事的より寧ろ財政的に大なる脅威なりとて反對の意を現はし東北交通委員會をして反對の氣勢をあげしめてゐたが國民政府もこれを諒とし鐵道收入中より東北の軍費を補給する事を條件として愈々來る九月一日より移管する事に決定したと云ふ

中國共產黨員が暴動隊組織
浙江系財閥を襲擊

【上海十三日發電】財政問題の行詰りと紛糾から蔣介石、宋子文兩氏の辭職說傳はるや、陳公博氏等を領袖とする中國共產黨は俄に暗中飛躍を開始し、ストライキの煽動位では生溫いとなし、今後民衆煽動の外に直接行動に訴へる方針を定めたと云はれ、今朝七時半その手始めとして約三百名の共產暴動隊を組織し浙江路の延慶綢工場に闖入機械を破壞し駈つけた警官隊を尻目にかけて亂暴を働き騷いで四散逃走した、國民政府と關係ある浙江省財閥系銀行會社は戰々兢々として嚴重なる警戒を始め日本紡績筋其他の工場も警戒中である

北大營砲兵北滿へ移動

【奉天特電十四日發】省城北大營駐屯の砲兵第三十二團長劉華亭氏は張司令長官の命令により十二日より國境方面に移動し始めたが隊員は砲兵千五百名、野砲十門、山砲五門、迎擊砲二十五門、彈丸千五百箱にして何れも北寧線より通遼に出で洮昂路により國境方面に向ふものである

閻、馮兩氏の外遊近く實現を見ん
閻氏の辭任により

【天津特電十四日發】山西省政府委員兼主席閻錫山氏は愈々に辭任を聽許され商震氏が後任となり、河北省主席及政府委員に徐永昌氏が任命された、河北省政府の改組は久しい前より各方面の關係上改組の必要に迫られ部內に種々の意見あり、商震氏も其統制に困難して居り、曾ては閻氏及蔣主席にも辭任を面陳せるも實現を見なかつたが、今次閻氏の辭任と共に斯く異動を見るに至つたのは當然の歸結である、而して今治の更任は閻、馮兩氏の外遊問題に關係あり、閻氏は飽くまで政局を離れて馮氏と共に外遊を希望し其後任に就いて屢々中央と交涉の結果商氏を山西主席に推擧する事となり中央の諒解を得るに至つたのであつて、山西省は河北省に比し表面上重要で無い樣であるが、閻氏の後任としては資格聲望兼ね備はる士で無ければ山西の統治は不可能である爲め省民の信望ある商氏が閻氏の後任となつた譯で是により閻氏は暫く閑職となり自然馮氏との外遊が可能となつた譯である故近く實現されるものと一般は觀測して居る

山本、松岡正副總裁在任中の業績
(滿鐵發表)

昭和二年七月山本、松岡正副總裁就任以來滿鐵の諸事業は總裁の卓越せる事業經營上の識見と異常なる努力とに依つて一新紀元を劃せんとするに至つた、而して在任二年有餘總裁渾身の努力は其の第一期計畫を確立し將に其の實現を見んとし轉じて第二期計畫に移らんとする秋に當り政變の爲め中途にして其抱負經綸を伸ぶるに由なく遂に退任せらるゝの餘儀なきに至つたことは滿鐵經營上將又滿蒙經營上一大痛恨事と云ふべきである山本總裁の滿鐵經營方針は曾て屢々聲明せられた通り滿蒙を經濟的に開發し廣く資本を中外に求め滿蒙經營の門戶を開放し所謂共存共榮の實を擧ぐると共に母國の人口並に食糧問題の解決に寄與せんとするにあつた、斯くて總裁は來任以來先づ社業の實務化、經濟化を高唱し執務の簡捷、能率の增進、競爭に堪へ社業を絕對安定の地位に置くことを期し先づ內に十分の力を蓄へ他面徐ろに國策に順應すべき重要新計畫に着手された、而して其の天稟の事業的手腕は滿鐵從事員に異常の刺戟を與へ社業の改革、整理、緊縮、擴充に將又新規事業の企畫、經營に偉大なる成績を示し一世の視聽を聳たしめた、創業二十年にして滿鐵は更に新しく其進むべき道を山本總裁に依つて敎へられ滿鐵經營——滿蒙經營が我國の存立に如何に重要なる事實であるか今更の如く世人は感得せしめられたのである、以下順を追つて總裁在任中の主なる業績の槪要を述べて見やう

一、制度の改廢、經費の節約

(イ)社內の改革、整理、節約　山本總裁は就任當初の聲明に基き從來兎角因襲に囚はれ動もすれば沈滯せむとする業務を實務化し、經濟化するが爲に組織の改革、人員の整理を斷行し人心の緊張を圖り、一面明快なる常識に基く事務の簡捷、能率の增進に資し他面各種事業をして各採算的基礎を得せしむる爲責任分擔主義に改め業務擔任者をして十分の手腕を振はしむると共に責任の所在を明確にし以て業績の向上を圖つた其結果は各事業當事者の異常なる緊張努力となり、空前の好成績を齎すに至つた、即ち撫順炭礦關係に於いては二年度約百六十萬圓三年度四百三十萬圓の收益增加となり、製鐵關係に於ては二年度約八十二萬圓三年度約二百十萬圓の收益增加となり累年缺損を重ね滿鐵の癌なりと迄云はれて來た製鐵所は三年度に於て初めて百二十一萬餘圓の利益を計上するの成績を示すに至つたのである。其の他の各種事業も鐵道を初め其業務の性質に應じ經費の節約、單價の低下を命じ又滿蒙館、大連驛其の他不急事業の中止を斷行し銳意內部の整備充實に努められた。而して是等社業の改革整理、緊縮等に依り元年度に比して二年度に於て約五百萬圓、三年度に於て約一千三百萬圓の巨額の利益を齎らすに至り今後每年營業損益上に裨益すべき金額は約一千二百萬圓の巨額に達するのである。又就任後間もなく行はれた人員整理に就ては坊間兎角の批評があつたけれども總裁の眞意は所謂整理の爲の整理にあらずして專ら能率增進の見地に基き斷行せられたるもので此爲各所は冗員を吐出したる事に依て執務又は作業の敏活を來たし異常の好成績を齎すに至つた事は前述の通りである。

(ロ)財產の整理　滿鐵の資產價格は總て建設又は取得の實費を以て計上せられ創業以來未だ曾て全部の資產にわたり根本的に評價整理を行はれたことなく唯僅に鑛區及船舶に對してのみ減價償却を行ひ最近之を機誤、車輛に及ぼしたるに過ぎなかつた。從て滿鐵の資產は過去に於る物價の變動及年月の推移に伴ひ時價に比し著るしく相違してゐるものが少くなかつた、例へば土地の如き時價の數十分の一にも達せざる記帳價格を有するものあると共に其他の資產に於ては時價の數倍に記帳整理せられ居るが如き狀態であつた。之を資產總額より見る時は時價より遙かに低く會社財政の基礎の鞏實であることは勿論であるが箇々の資產に就いては實狀を表示する價格としては極めて不適當であるものも少くなかつたのである、斯の如き會社財政上の信用に關し社外の疑惑を生ぜしむる虞あるのみならず社內に於ても亦各種事業の公正なる成績を考査する事困難なる事情にあつた仍て昭和二年度の決算に當り全資產につき公正なる時價を算出し土地以外の資產に對して總額一億四千五百六十萬圓の評價を行ひ一方土地は其評價額以內に於て此命額だけの評價增を行ひ以て資產總額に變動を起さずして各資產價格の平衡を得せしめたのである、此整理に依て會社の資產は最も確實公正に評價整理せられ之を內外に發表するに當つても何人も容易に之を是認することゝなり將來の金融に關しその信用を得る點及各事業に對する損益も極めて正確に算出せらるゝ等會社以來の施設計畫に裨益するところ極めて甚大なるものがある。

(ハ)社員制の改正と傭員退職慰勞金の改善　滿鐵の社員制は大正十三年四月職員、雇員、傭員の三段制を職員、傭員の二段制に改めて施行して來たが種々の點に於て不便の點があつたのを昭和三年十一月一日より之を職員准職員、傭員の三段制に改め一面社務の遂行に便にして他面傭員を良且つ多年勤續せる傭員の進路を一層容易ならしむるに至つた又同時に多年切實に要望せられて來た傭員の退職慰勞金問題も山本總裁の果斷に依つて解決せられ永年勤續傭員の待遇は著しく改善せらるゝに至つた。

(ニ)社債の借替　就任以來金融界の狀勢に應じ數回に分ちて一億二千萬圓の社債の借替を行ひ高利社債は有利に之を全部償還するに至つた、而して此社債借替に依り滿鐵は年々二百四十萬圓の利息を節約する計算となる。

(ホ)收益增加と株式の增配並中間配當制の改善及株式の分割　總裁の鞏策指導と從事員の異常なる努力及滿蒙の自然的發展に伴ひ社業は益々隆昌に赴き昭和三年度に於て營業收入二億四千四百十二萬七千圓、營業支出一億九千七百八十七萬四千圓、差引四千二百五十五萬二千圓の利益を計上するに至つたので從來政府四步三厘、一般株主一割の配當をなし來つたものを政府に對し六步三厘迄、一般株主に對し一割二步迄の配當を行ひ得ることに改め昭和三年度に於ては政府に五步三厘、一般株主に一割一步の配當をなすに至つた。又從來中間配當は三步であつたのを其年度の配當豫定額の半額を配當し得ることに改められた。又滿鐵第二新株を東京取引所短期市場に上場し且つ從來一株の額面百圓であつたのを一株五十圓に改められた、是等は前述の增配と共に當社株式を民衆化し將來に於ける滿鐵諸事業經營上直接間接幾多の利便を齎すものあるべしと信ずる。

治外法權撤廢を一方的に宣告か
第二次照會を拒否さるれば明年一月から完全に

【北平十四日發電】有力なる方面の消息によれば支那政府は各國の治外法權撤廢反對の回答に接し直に反駁的第二次照會を發し、更に拒否されゝば最後の手段として來年一月より完全に治外法權を撤廢する旨一方的に宣告するに至らんと見られてゐる

米國の反對理由

【北平十四日發電】治外法權撤廢反對の對支回答に於てアメリカは英米佛三國に比し一層强き反對の意を含ませて居る、支那が最も期待せるアメリカがかゝる態度に出でた直接原因は、最近のニューヨークタイムス北平特派員アバンド氏の追放事件、東鐵回收の非合法的手段にあること明瞭であるが、今時の回答に列記された反對理由は左の如くで各國は共通である

一、勸告中の諸法典未だ完備せぬ

二、司法官の地位薄弱で依然軍閥の勢力に左右されること

三、司法官の財政的獨立なきこと

四、近代式裁判所の施設未だ整はず又監獄の改善されざること

政黨政派を超越し植民地政策を確立
先づ長官の黨籍を離脫せしむ

【東京十四日發電】近年各植民地首腦部に政黨色の浸潤するに伴れ必然政變毎にその更迭を餘儀なくされその度に統治方針に變更を來すのみならず遠大なる主義の確立を妨ぐるの弊を生ずるに至つたので今回の政變に依り各植民地首腦部の人事問題が起ると共に元老樞府方面には此機會に積弊を一掃し各植民地長官は政黨に囚はれず名實共に有爲の人物を擧ぐべしと云ふに意見一致し濱口首相も此の趨勢を察し種々協議の結果此際斷然各植民地長官の黨籍を離脫せしめ眞に國家的立場よりする植民地統治の大精神を確立するに決し十四日正式に石塚臺灣、太田關東長官の脫黨を發表した、なほ滿鐵總裁の仙石貢翁も既に脫黨し更に朝鮮總督もなるべく政黨臭味なき人物を選び黨人を起用する場合には同樣脫黨を要求することになるだらうと

樞府、貴院方面に頗る好感を與ふ
朝鮮總督の後任と濱口首相の肚の底

【東京十四日發電】植民地首腦者に對する濱口首相の黨籍離脫要求は樞府及び貴族院方面に非常な好感を與へた模樣で、これは軈て行はるべき朝鮮總督後任詮衡に對し首相が如何なる意肚を有するやも窺ひ知らしむるものである、乃ち朝鮮總督には伊澤多喜男氏說が高かつたのであるが伊澤氏の如き黨臭强き人物は漸次其の實現性を失ひつゝあるものと見られ宇垣陸相の轉任說、齋藤顧問官の復活說、若槻說、上原元帥說、山本權兵衞說等の盛んに傳はりつゝあるは首相の總督後任詮衡方針の片鱗を反映するものと云はれてゐる

警務局長の後任
木下信氏を起用任命か

【東京十四日發電】關東廳警務局長藤岡兵一氏は滿洲事件に關する責任上留任を許さぬ事情あるので太田長官は目下歐米より歸國の途にある元臺灣總督府交通局總長木下信氏を起用するに決し無電を以て交涉中なるが多分受諾するものと見られ拓相歸京後正式任命を見るはずである

滿鐵理事に十河氏有力

【東京十四日發電】滿鐵の新理事として最に復興局疑獄事件に連座して無罪となつた十河信二氏の就任が相當有力視されてゐる

聖上陛下侍從御差遣

【東京十四日發電】天皇陛下には墜落慘死した小川少將以下乘組員八名の遭難を聞し召され十四日午後一時今村侍從武官を現場に御差遣現場を視察御慰問遊ばされた

惜しき人々
小川少將は戰術戰略の權威で藤岡大佐は東洋趣味の快男子

【東京特電十四日發】殉職した小川少將は頭腦明晰、性沈厚、部下を遇するに極めて厚く、かつては參謀本部の作戰課長や庶務課長として令名あり戰略戰術の戰史において夙に名をなしてをり今回の移動に際し戰術戰略に最も關係深い第四部長に補せられ最も適任として期待されてゐた

將官級 の飛行機にする殉職は同少將を以て我國の嚆矢とする藤岡大佐は如才ない才物で小川少將直系の部下、小川少將の重厚に配するに同大佐の才氣煥發は好個の配合であると第四部の黃金時代を期待されてゐた、安部少佐は陸軍切つての交際家で大使館附武官としてアメリカにあつたときは自ら自動車を運轉し社交界に乘り込みダンスよし、義太夫もよし

長唄も 出來あつぱれ東洋の花形としてヤンキーモボを啞然たらしめた快男子である、三山少佐は安部少佐と反對に硬派で對手が大臣だらうが次官だらうが論戰では少しも讓らず怪漢三山の綽名を冠せられ未來の砲兵監又は航空本部長と目されてゐた

滿洲にも駐屯
秀才の藤岡萬藏大佐

【東京十四日發電】墜落慘死した步兵大佐藤岡萬藏氏は東京府下出身で本年四十六歲、明治四十四年陸軍大學卒業、大正二年佛國留學同四年歐洲大戰の際佛軍に從軍し六年伏見宮附元帥副官となり七年滿洲派遣軍參謀八年少佐に昇進陸軍大學敎官九年參謀本部員十二年中佐昇進昭和二年大佐に昇任した人で幼年學校、士官學校、陸軍大學と總て優等で進み恩賜の時計、軍刀等を賜つてゐる

支那側代表空しく滿洲里を引揚ぐ
=きのふ午後五時半=
ロシア側は依然主張を枉げず

【滿洲里特電十四日發】ロシア側の態度强硬に支那側代表朱紹陽、蔡運升、李紹庚氏等一行は空しく十四日午後五時半滿洲里を引揚げた、今後露支兩國の交涉は果して如何に進展せんとするか成行は大いに注目されてゐるが、ロシア側の主張は非常に强硬で支那側が讓步せぬ限り依然として交涉は不調に終らうとみられてゐる

勅使遺族を吊問す

【立川十四日發電】勅使今村侍從武官は十四日午後三時十三分立川飛行學校に到着將校集會所に於て殉職者の遺族に對し長き邊りの有難き御言葉を傳達し、御菓子料として金一封づゝを賜り直に別室に入り遺骸に向つて恭々しく弔問次で墜落飛行機の殘骸を視察し午後三時四十五分退去した

御菓子料下賜

【東京十四日發電】長き邊りでは殉職者に御菓子料御下賜の恩命があつた

深山少佐遂に絕命
きのふ午後二時

【東京十四日發電】重傷を負ふた深山少佐は立川衞戍病院で治療を受けて居たが頭蓋骨折の程度甚だしく午後二時遂に絕命した

深山少佐略歷

【東京十四日發電】重傷を負ふた砲兵少佐深山龜三郎氏は廣島縣出身本年三十六歲大正元年砲兵少尉任官三年砲工學校高等科卒業九年陸軍大學卒業十一年參謀本部附となりシベリアに出征十二年關東軍司令部附十三年英國出張昭和二年少佐に昇進三年陸軍大學敎官となつた人である

齋藤技師略歷

遭難慘死した陸軍技師齋藤伊久氏は東京府出身明治二十八年生れの本年三十五歲、大正六年砲兵工廠勤務となり十四年所澤飛行學校附に轉じた人で特に發動機に造詣深かつた

鈴木參謀總長
僚機の慘事に急遽歸京す

【岐阜十四日機電】立川、各務ヶ原間の夜外飛行に同乘の參謀總長鈴木壯六大將は十四日午前七時五十分重爆擊機第七號にて出發、午前十時十五分各務ヶ原飛行第一聯隊に安着第三師團の山田大佐等の出迎へを受け將校集會所に入つたが、僚機百二號の慘事につき鈴木參謀總長は沈痛の面持にて語る空中の氣流は非常に良かつた、僚機墜落の事は今聞いたばかりで詳細判明せず、目下電報で問合せ中である なほ鈴木大將はこの慘事のため空中飛行を一時中止し十四日午後零時三十四分岐阜發特急にて歸京した

殉難者の光榮

【東京十四日發電】十四日立川に於て遭難せる小川少將以下に對しては同日附を以て特旨に依り各一級づゝ進級せしめられ又叙勳の御沙汰あるべき模樣である

關係者通夜

【東京十四日發電】立川に於ける飛行殉難者の遺骸は十四日夕病院より飛行第五聯隊將校集合所に移され各關係者は同日通夜をなした

首相の放送
廿八日決定

【東京十四日發電】濱口首相の政綱政策放送は首相の都合に依り延びくとなつてゐたが、二十八日午後七時二十五分より三十分間之を行ふことに決した

人事

▲工藤富三氏(奉天醫大敎授)十四日二十時半旅列車にて來連ヤマトホテル投宿

安樂椅子

往年滿鐵副總裁伊東大八氏排斥の運動が熾烈となつた時今の石本市長が急先鋒となつて東都に馳せ上り當時の鐵道院總裁仙石貢老に蝶々陳情したものだ▲ところでウンともスンとも云はず聽いてゐた總裁が急に一昨夜の雷のやうに鳴り出し「お前達の知つたことではない、役所には目がついてゐるぞ」と一喝した▲これには流石の石本市長も驚いて一先づ旗を卷いて逃げ歸つたがその後採決の結果は排斥派の勝利に歸した▲これはつまり公私の別を劃然とたてたのであつて總裁の面目が躍如としてゐるとは市長の思出話▲この新總裁は何でもケチケチしたことが大嫌ひで若い時分は譯者買等惰弱なことを好まず、要突くばかりの關取りを大勢引具して華やかに濶遊したものだ▲演說はうまい方ではないが鐵道の話になると流石に御手に入つたものだと

商品

本日聽報を添ふ

後場

・麻袋(保合)

銘柄	約定期	値段	枚數
鐵筋	延十月末	三四八	二〇

出來高 二萬枚

・綿糸(弱保合)

銘柄	約定期	値段	梱數
福助	十二月限	二二五六	一〇

出來高 十梱

・麥粉(出來不申)

錢鈔

定期後場(單位錢)

	寄付	高値	安値	大引
期近	八九五	八九五	八九〇	八九五

出來高 期近 九十一萬圓

現物後場(單位錢)

	銀對金	銀對洋	金對洋
一時半	八四〇	一三三五	一五六〇
二時半	八三五	一三三五	一五六五
三時半	出來不申	一三二五	一五六五

出來高 銀對金 一萬四千圓 銀對洋 三千圓

神戶特產物(十四日)

大豆現物	七四五
先物	六四五
豆粕現物	二一三
先物	四五九
滿洲小麥	六八〇
豆油現物	二一〇〇

橫濱生糸

限月	後場一節	後場二節
八月	一三三五〇	一三三七〇
九月	一三〇九〇	一三〇六〇
十月	一二九八〇	一二九八〇
十一月	不申	一二九二〇
十二月	不申	一二八三〇
一月	一二八〇〇	一二八二〇

大阪綿糸

限月	後場寄	後場引
八月	二四九六〇	二四九〇〇
九月	二四五一〇	二四三九〇
十月	二三四六〇	二三三三〇
十一月	二二五〇〇	二二四一〇
十二月	二一八七〇	二一八七〇
一月	二一五六〇	二一五四〇
二月	二一三一〇	二一三〇〇

東京株式(長期)

銘柄	後場寄	後場引
東株	一一五三〇	一一五六〇
東新	一〇二〇〇	一〇一九〇
五品	不申	一二五〇
中	不申	一二六〇
先	不申	一二五〇
[illegible]	不申	不申
[illegible]	不申	不申
新豆先	一四〇〇	一四〇〇

東京株式(短期)

銘柄	寄値	引値	高値	安値
五品	一二五〇	不申	一二五〇	一二五〇
東新	一〇一六〇	一〇二五〇	一〇二五〇	一〇一四〇

大阪株式

銘柄	後場寄	後場引
大株	七七八〇	七七五〇
大新	六一六〇	六一七〇
鐘紡	二四四〇〇	二四四八〇
鐘新	一一一五〇	一一一八〇
日糖	不申	不申
郵船	不申	不申
東新	一〇一八〇	一〇一六〇

東京期米

限月	後場寄	後場引
八月	二八四九	二八五〇
九月	二七九七	二八〇五
十月	二六六四	二六七六

大阪期米

限月	後場寄	後場引
八月	二九二九	二九三〇
九月	二八四二	二八五二
十月	二六九〇	二六九九

神戶期米

限月	後場寄	後場引
八月	二九四二	二九四三
九月	[illegible]	二八七〇
十月	[illegible]	二七〇五

滿洲日報

支那の治外法權撤廢尚早

日英米佛その他の各國公使は北平において支那の治外法權撤廢問題についての會議を開き、愼重審議の上、撤廢は時期尚早と認むとの回答をなすに決定した。而してその理由は、諸般の法制猶ほ未だ整はず、司法及び監獄の制度も完備せざるが故といふにある。惟ふに是は一九二六年一月中に北平の居仁堂において開會式を擧行した各國委員より成る調査委員會の報告書に依據せるものなるべく、國民政府を中心とする支那の國家建設なるものが總べて形式的にして實質上見るべきものなき今日、いかに治法撤廢が支那の國民的希望なればとて、輕々しく之を容るべきで無いのは勿論で、各國公使が撤廢尚早の回答をなすに決したのは、洵に當然である。

◇

イギリスは一九〇二年九月五日に、日本とアメリカとは一九〇三年十月八日に、相前後して支那の治外法權撤廢に關する聲明をなしたが、素より無條件ではなく、司法制度の改正、必要なる各種法規の制定、司法運用の手續等が關係各國をして首肯せしむるの程度に達したる時、といふ條件が附いてゐる。斯くて治外法權撤廢に關する國際調査委員會設置となつたのであるが、之れは一面華府會議の決議に依つたものであり、爾來調査委員會は總會を開くこと前後二十一回、各種小委員會を開くこと六十餘回に及び、支那全體の法規、裁判、監獄、司法運用等の實際について公平に熱心に調査研究を遂げたのである。此の調査報告書なるものは、事實を精確に記述して居り、之れに據れば、支那の法規、司法及び監獄制度の尚ほ甚だ不完全なることが明瞭に觀取されるから、各國公使が治法撤廢を尚早と認めたのは當然で、支那がいかに理窟を捏ねても此の事實を打消すことは能きない。

◇

支那にも刑法、刑事訴訟法、民法、民事訴訟法等の近代化せる法規なきにあらざるも、猶ほ不完全を免れず、殊に司法運用の上に大きな缺陷が存在する。地方行政官たる縣知事が司法官を兼務してゐること、司法官の待遇が不滿足なので適材を得ないこと、賄賂裁判が今日に至るも猶ほ公然と行はれ居ること、軍閥又は時の權力者が司法に干渉すること、犯罪糺明に彼の拷問が常套として見られてゐること、是等は司法運用上の重なる缺陷である。裁判所も一部分はやゝ完全なるも大部分は不完全であり、監獄もまた同樣で、司法と深き關係を有する警察創設も成つて居らず、形式だけで內容と實質の貧弱なものが多い。

◇

是等の事實は、國際調査委員會の報告書にも明記してあり、而して此の報告書は、勸告事項として司法の獨立、法制、司法、監獄の制度改良を擧げてゐる。警察制度に關しては餘り多く記述してゐないが、兵士や土匪などの無學者を警察官としてゐる支那の警察制度を改むることも、治法撤廢の前提條件であらねばならぬ。支那の治外法權撤廢は、司法、監獄、警察の各制度と法規の不完全が大體一掃され、更に司法運用上の手續が關係各國をして首肯せしむるの程度に達した時、始めて實現さるべきものであるが、廣土衆民にして而も交通機關の貧しき支那において、完全といふ事は容易に望まれないから、やゝ完備し改善された場合、支那の希望に應じて地域的、部分的又はその他の方法による漸進的撤廢といふ事になるだらう。調査委員會の報告書も勸告事項の中においてそれを述べてゐる。地域的又は部分的の治法撤廢の行はれた場合、その地域において、關係國々民が一般の國際的慣行に從ひて居住及び營業の自由と私權を享有すべきは、今更言ふ迄もない事である。

◇

各國公使が一致して支那の治外法權撤廢を尚早と認めたのは、之を一面より云へば、支那の國家建設事業が猶ほ甚だ不十分なることを認定したものと言へやう。支那の國民政府はこれを如何に考へるか。每度申す通り、支那の急務は國家建設事業に一意精勵して先づ內治を整へる事であるのに、列國外交の不協調に乘じ、不平等條約の撤廢、勢力範圍の放棄、外國軍隊及び警察官の撤退、外國郵便局の撤去、領事裁判權の撤廢、關稅自主權の回復、租借地の還附、居住地の回收などを叫び、種々のトリツクを弄して國權恢復の上に熱狂し、遂に今回の露支事件を起して列國の同情を失ふに至つたのである。治法撤廢尚早の回答を受けて支那が猶ほ悟る所なければ其の前途知るべしである。」

懸賞論文

滿蒙の地より 母國の友へ送るの書

（十三）　當選作　金丸精哉

第三信　（三）

滿蒙に於て考へるに、今日滿蒙に於て支那側が有力な爲政者の立場に立ち、日本人が退歩しつゝある事の一半は當然日本人の負ふべきものであることを僕は敢て明言しやう。

おもふに支那側が滿蒙に於ける態度は丁度やくざ息子のお家横領のやうなものである。

そして、育ての親の恩を下に押し込むやうな我儘を增長さしたのは確に日本人のお人よしと、滿蒙無理解に歸着する。

◇

彼等は頻りに領土權を振りまはして横暴をこととしてゐるが、彼等のいはゆる領土權といふものも日本を度外しては全然存在しないことを、彼等も、日本人自らも忘れ果てゝゐるのではあるまいか。日淸戰爭で一たん日本へ割讓した遼東半島を、强大な三國を使嗾して强奪することが出來た淸國もロシアの滿蒙占領をどうすることも出來なかつたのではないか。日本が若し東洋平和の名に於て蹶起しなかつたならば、今日の滿蒙はすでにロシアの領土となつてゐたらうし、たとへ完全な領土にならないまでも、現在の外蒙古のやうに露國が保護領として、支那は滿蒙に領土權を主張することは出來なかつたであらう。

◇

然し滿蒙の領土と平和は日本によつて確保されたのである。かうして、淸國は自主的にロシアから滿蒙を奪還する實力を有しなかつたやうに、自主的に滿蒙の治安を維持する能力はなかつたのである。唯日本の威信によつて再びロシアの窺窬を許さなかつたばかりか、支那の騷亂から隔離して中國一の樂土と化し、近年續々漢人の大移入が行はれたのは一に日本の投資と、入る者を拒まない開放的な施設によるものであつた。

然るに今日東三省軍閥は日本のこの王道的な行爲に代ふるに不遜な態度を持して日本を否定し、さながら滿蒙王國のお山の大將を以て任じてゐるが、彼等は果してどんな福利を滿蒙の上に增進したであらうか。

◇

彼等が關內進出の戰爭は果して滿蒙の和平の爲であつたか。戰爭は彼等にとつては大元帥の夢を結ぶ阿片にしか過ぎなかつたのではないか。

そしてその害毒は軍費搾取として支那人は勿論、朝鮮の歸化鮮農、日本への經濟封鎖となり、財政の紊亂による奉票の慘落は直接間接に滿蒙の住民に大打擊を與へた。

即ち彼等は滿蒙を毒する寄生蟲であると極言することは穩當でないかも知れないが、彼等が惡用し主張してゐる領土權も道德的理論的に遙かに日本に及ばないもので歷史的にかうした薄弱な根據を持つだけでなく、これを地理的に考察しても同樣である。

◇

一體滿蒙は淸朝祖封の地として滿蒙人の鄕土であり、淸朝が皇帝の位を離したからと云つて同時に漢人の領土となつたとは考へられない。假に、大正五年義を草間に擧げた蒙古の風雲兒、巴布札布の雄圖が成功したとしたら、漢人は滿蒙族の領土的主張に對して一言もなかつたらうし、淸朝優待費として年々贈呈すべき四百兩の條件など履行せずして滿蒙を完全なる支那の領土と主張し得られやうか。

つまり滿蒙に於ては、日本も支那も單に一蓮托生の移民者であつて、その領土權は認められないのである。そして日本は今日まで領土的な野心を超越し獨占的排他的行爲を脫却してひたすら滿蒙平和の爲に盡瘁して來たのであつて、苟くも滿蒙の治安を害するものがあるならば、その何たるを問はず勇敢にこれを排擊すべきは日本の特權である。

强いこと許りも云つて居れぬ露國側

管理局長副管理局長を露人から任命する丈で滿足か

【哈爾賓】當地の某消息通は目下停頓中にある露支交渉の暗礁が奈邊にあるかに關し次の如き觀察を下してゐる、即ち露支兩國共に第三國の干渉を恐れてゐる以上原則として會議成立を決して回避するものでないが、支那は一旦虛勢を張つた面子から又露國は支那から虛勢を張られたことに對する體面から今双方とも

駈け引きの

最中であらうが列國の同情を失つただけ支那に弱味がある、從つて讓步の色は支那側から見はしたものだらうが――といつて露國が飽くまで高飛車に出れば支那は止むなく窮餘の策として第三國の調停を招來する反間苦肉の手段をとらないとも限らないので、露國もこのところ緩和し辞しで强いこと許りいつてゐられないから露國の現狀回復もどうやら管理局長並に副管理局長を露國人から任命するといふところまで折れて出てゐるのではないかと思はれる筋がある、しかし支那側としては前のエムシヤノフやエイスモンドが來られては一寸面子がないが他の者なら現在の支那側管理局長、副管理局長はチヤント暫行的の

代理といふ

名がついてゐるから承知もし易いが露國側はどうも意地づくでそれだけは飽くまで一應もと通り復職せしめたい肚があるので、尚ほ雲行きがハツキリとしないのだらう

支那兵力　黑河璦琿方面

【哈爾賓】某機關の調査によると最近における黑河方面の支那兵力は歩兵五〇〇、騎兵二〇〇、砲兵一五〇、砲六で又璦琿方面には歩兵三〇〇、砲二あり尚ほ黑河、嫩江間の道路は軍用のため目下工事を急ぎつゝあると

減稅は糠喜び

【哈爾賓】齊々哈爾財政廳は八月以降各小賣商店に對し賣上稅の三分減稅を公布したが、その代りとして一元より十元の商品に對しては從價百分ノ一又十元以上のものに對しては百分ノ二に相當する印花稅を徵收することにしたゝめ、商人にとつては結局何等減稅の効果がないこととなるので、連名請願の結果支那製化粧品に限り免稅されることになつたと

對露外交方針統一が目的か

蔣氏代表劉光氏來る

【哈爾賓】蔣介石氏の代表劉光（參謀本部第一廳長）及び張學良氏の代表胡顧齡の二氏は隨員十二名を隨へ九日奉天發長春に至り同地に一泊の上十日吉林へ向ひ近く當地へも來訪の豫定であるが、同氏等の用務は最近支那の對露外交方針が南京と奉天とによつて往々意見を異にする結果、事實においても屢々その不統一を暴露し對露外交を不利に導く恐れがあるので、張學良氏とも充分打合せた後更に張作相氏及び張景惠氏等とも完全なる連絡をとるためであらうと見られてゐる

東鄕參事官歸朝

【哈爾賓】東鄕ドイツ大使館附參事官は北滿における露支關係が紛糾するとゝもに本省より當地に派遣され、約二週間に亙つて時局の推移を觀察中であつたが、目下兩國の抗爭も漸く一段落を告げ外交的交渉に入つたので十二日九時發歸朝の途に就いた

滯哈中の米國記者

【哈爾賓】東支鐵道回收問題に端を發した北滿における露支兩國の紛糾が漸次惡化しつゝあつた當時隣れたる南京政府の支持者であつた米國政府のこれに對する態度は世界各國注視の的となり且つその內意を含んで各地から急遽來哈した米國新聞記者の報道は尠からぬ興味をもつて迎へられたところであるが、當時來哈した記者は次の如くで既に大部分はそれ〴〵歸還し今尚殘留してゐるのはポーエル氏外一、二名であると

シムス（スクリップ、ホアード）ポーエル（シカゴ、トリビユーン）インベイ（デリー、メイル）（英）ギヨッテ（デリー、エキスプレス）ライト（シカゴ、デリーニユース）ホレスト（ニユーヨーク、ヘラルド）アベント（ニユーヨーク、タイムス）ベス（ユナイテッド、プレス）

實用支那語會話　第十三課

1 您明天走麽
2 明天一早走
3 給您預備早飯麽
4 不用預備了
5 不要點心麽
6 要麵包和雞蛋
7 麵包要烤麽
8 要烤、可別烤糊了
9 抹上黃油麽
10 少抹上點兒
11 雞子兒怎麽吃
12 煮着吃
13 煮幾個
14 煮兩個就殼了
15 煮熟了麽
16 半生半熟的好
17 再不要別的了麽
18 就這兩樣兒罷
19 我給您早預備
20 你可別悞了

譯文

1 貴方明日お出掛けですか
2 明日早朝に出掛ける
3 朝飯の仕度を致しますか
4 用意をするには及ばない
5 パンか何かお入用ありませんか
6 食パンと玉子を貰はう
7 パンは燒きますか
8 燒て貰ひたいが焦がさないで
9 バターを塗りますか
10 少し許り塗つて
11 玉子はどうして上がります
12 ゆでゝ食べる
13 幾つゆでますか
14 二つゆでれば充分だ
15 よくゆでますか
16 半熟がよい
17 もう其外にお望みはありませんか
18 その二た色にしやう
19 私早く準備して差上げます
20 後れない樣にね

（新字）（和。）蛋。餬。抹。油。煮

松岡副總裁の吉敦線視察（九）

水田によい牡丹江流域

不逞鮮人の跋扈は大障害

◇…南里特派員

牡丹嶺山脈は牡丹江本流及び松花江支流の水源地帶並に古洞河、富爾河の分水嶺を、哈爾巴嶺山脈は圖們江の支流哈爾巴圖河と牡丹支流との分水嶺を、威虎嶺及び新開嶺は松花江支流と牡丹江各支流との分水嶺をなしてゐる

牡丹江は牡丹嶺山脈の富爾嶺より發源し縣の中央を南より北に貫流し轄兒荒溝等より發する小河川及東方並に南方哈爾巴嶺より發する大石頭河、二三道梁河、沙河、西方牛開嶺より發する石頭河、威虎河、威虎嶺南部の雷風氣より發する雷風氣河を合流して鏡泊湖に落ちてゐる

◇

この各流域には腐蝕土に富む肥沃な平野を包容して水田經營には最も好適地とされ漸次鮮農の手によつて開墾されつゝあるが、該方面は日本官憲の手の及ばざるを奇貨として善良なこれ等鮮農の移住部落に軍用金と稱し不逞鮮人團が寄附強要を行ひ歩き應ぜざれば殺すといふので第一線の開拓鮮農には幾多の悲慘事が繰返されてゐるようである、滿鐵、所轄領事館、朝鮮總督等にて徹底的に彼等の生命財產を保護し更に買收による土地の貸下げ等を以て指導し得たならば彼等は安心して吉敦沿線の水田開拓事業だけには成功を納め得ると信ぜられる

目下黃泥河子、秋梨子間の所謂ヘダンと稱する沼地が彼等の手によつて漸次水田化されつゝあるがこの全沼地が開墾された曉は全滿に於ける大水田を出現するであらうと見られてゐる

◇

遼時代武威を張つて占據した前代鮮人の偉業を經濟的に支配することゝなるから鮮人としては祖先の地を再び建設するといふことにもなる譯だ

◇

雨の威虎嶺を過ぎるといまゝで西へ松花江に流れた水が東へ牡丹江に流れるようになつた、車窓の右も左も落葉松林で天を摩してゐる立木をそのまゝ電柱にして線を架設したのが特に森林地帶を物語つて見せる、內地に於ける杉のように眞直ぐな落葉松林は吉敦沿線中このあたりが一番多く、その谿間をさら〳〵と流れる水は瀨を作り淵となり或は瀑布となつて東流してゐるが、谷一面に叢生してる灌木の管件は純白のヒマラヤシーザーや優雅な山百合の花と相映じてえもいはれぬ美しさを見せてゐる、食堂車の中からビールを呑みながら窓外に頸をかしげてこの光景を飽くまでむさぼり眺めてゐる一行一の心は、例へ職掌は異つてゐても動かざること太古の如しといふ大森林の雨情だけには確に一種の莊嚴さを抱いたことであつたらうと思ふ

◇

黃泥子を過ぎて落葉松林がつきると急に開けて一名ヘダンと稱する大草原を列車は驀進してゐる、この大草原は鐵道未設時代旅行者が最も困難をなめたところだといふ即ち夏から中秋にかけてこそ謂ヘダン（沼地）は雜草により覆はれてゐるが草の枯た後は人馬とも全く通行を許さぬもので餘儀なく鮮人王族の古墳附近へ二里から三里餘を迂回せねば敎化へ出られないといふ一つの難所となつてゐる、（寫眞は牡丹江平野を通して遠く哈爾巴嶺を望む）

滿日案內
◎三行一回　金八拾五錢
◎被電度　金六拾錢
◎五行一回　金壹圓五拾錢
◎十行一回　金參圓
◎姓名在社は一回金貳拾錢增

募集

外交　員募集男女不問收入確實希望の方本人來談　加賀町八　永和公司
營業　外交員一名年齡を不問履歷書持參十八日午前中本人來談岩代町八日本民報大連支社
店員　入用廿二三歲位迄の人大連市八幡町二の六　泉巡濟會　電六三三二一
店員　二名入用市內に確實な保證人を要す本人午後來談大連浪速町三丁目鮎川洋行紙店
店員　入用十八歲以上市內に保證人を要す　大連市晴明臺　三國商店　電六八二二一
小店　員數名入用市內に確實なる保證人を要す本人來談　伊勢町五四　堅村洋行
石版　工一名至急入用希望者は　電七六五三へ
女中　入用卅歲以上の者本人來談　美濃町　山田　電八二八七
女中　入用住宅向の方給料二十圓以上本人來談霧島町二六　杉山　電話四五〇〇番
女中　入用廿歲前後の方本人來談　南山麓桂町十四番地八　衛藤
子守　至急入用男女年齡問はず本人來談　吉野町三三　宮間　電六二一八番
女給　さん入用特別優遇す本人來談　敷島廣場　五品食堂　電三二二三
女給　數名大至急に入用本人來談あれ收入多し　三名至急入用但有給山縣通第二市場　土木建築協會食堂
女給　入用本人來談新規開業特別優遇　旅順乃木町　吉野屋
新店　女給四五名至急入用優遇す大連西通八〇博多屋前　カフエーサツキ　電六八六三
開業　女給入用本人來談敷島町五品取引所前　カフエーサイワイ　電七九七五
寫眞　見習生十七八歲の者至急入用沙河口大正通五〇　石田寫眞館　電九三〇四
行商　收入一日二圓乃至五圓男女老若不問本人來談　加賀町八　永和公司
高級　外務社員招聘固定給支給本人來談山縣通卅八　吉川事務所　電三九二一
社員　招聘固定給支給　若狹町四〇番地　濱田
邦文　タイピスト生徒募集午前、午後、夜間　山縣通　日本タイプライタ會社
邦文　タイピスト短期養成　大連市大山通　小林又七支店
英文　及邦文タイピスト短期養成並謄印書寄宿舍有設　監部通九六北側裏　英學會
英語　個人及クラス教授高等受驗會話翻譯文案起草午前午後夜間寄宿舍有設　英學會
自動　車運轉手募集速成合格保證就職紹介　大連自動車練習所　電二一三四五
募集　自動車運轉手短期養成申込書送　水源地タクシー　電九六九七

貸家
貸家　鳳町百卅階上十、八、六間附貸九〇　北田　電八二二二
貸家　郊外住宅桃源臺六番間數八、八、六、六、四半設備完全貸五二圓　電五八二一
貸家　郊外新住宅鳴鶴臺一二〇二階建間數六　電五五二三
貸間　獨身勤人に限る　千歲町一一
宿料　食事夜具共月三十圓の割合百事吟撰永滯在向勤場大連美濃町九五貯炭場前聽雨館
均一　泊り一圓破格大勉強和洋間提供觀物町轉は館のモツトー　吉野町六名古屋館　電二〇二
宿　永滯在の御方には御相談に應じます　七九　奈良屋館　電話三九一四

賣買
廓內　飲食店再び得難し營業中妻に去られ獨身にてやりきれず急讓　電九九〇四キネマ屋

釣具　新式ステツキ竿其他各種他店に比し三割安大連岩代町五番地提燈問屋　聽陽堂大連松林町松林小學校横　濱野釣具店
和傘　小木誠一　電七七一四番
ピア　ノ調律修理中古品物交換　聖五一二三大連樂器鈴舍細井三二
不用　品親切本位買受　常盤町　渡邊商店　電六八四一
不用　品特別高價買受　四ッ辻　香川商店　電六七五一
フヨ　ウ品　書畫骨董高價買受　イワキ町　新古堂　電七四三五
塵紙　懷中に家庭向德用の生漉改良の三山島紙　發賣元　拓茂洋行紙店
古本　御拂下の節は何卒御用命願度勉強して頂升　西通常盤橋際千山閣　電四三六二
古本　高價買受　市內但馬町二〇　文光堂
電話　賣買金融正直洋行に限る利計る　寄附電話三〇圓あれば便　三河町　電五五五七
貸電　話あり至急申込あれ電話月賦賣りは如何なる御相談にも應ず　電五五五七
電話　月賦販賣三五〇圓第一回拂込三〇圓如何なる相談にも應　電五五五七　正直洋行
電話　の事なら賣買金融共信用ある三河町の正直洋行へ　電五五五七
電話　投資番號ヨリ取スグ通話デキル　西通三五　電六六六三　大連案內社
電話　四ッ番五ッ番共多數投資電話入用ノ人ハ一度相談　西通三五電六六六三大連案內社
電話　月賦販賣三百五十圓第一回五十圓拂込　アレ西通豈言突登　電話相談所

金融
金融　信用並に電話其他融通いたします　紅葉町三　電三三七七　共信商會
金融　信用にて極秘迅速に低利擔保迅速　沙河口巴町九三　比婆洋行
寫眞　器蓄音器は特別勉強にて賃貸致升　第三ますや　電八四九八　大山通五
信用　大口賃金及手形割引　實濃町德海ビル前十年社　電話七八八一番
電話　金融月二分無手數料極祕融通　大連案內社　電六六六三　西通三五

食料
牛乳　なら大正牧場　伊勢町八九　電七七二、九四八四
牛乳　バタークリーム　大連牛乳株式會社　電話四五三七番
牛乳　バタークリーム　滿洲牧場　電六二三四
ニチ　ロパン　浪速町一丁目裏通　電話七六八六〇　日露洋行

藥及治療
モミ　療治御好みの方は　電話六六八八八へ
鶴見　歯科醫院　西公園町六九　電話八二〇三
クサ　及蟯蟲の特効藥有ます　大連劇場隣根本藥局　電七八八六二
淋毒　性眼丸炎　鈴木丈太郎　電話四六九二番

衣服
貸衣　裳婚禮用葬儀用　日藤町　さかひや　電話四七四七番
古着　古道具買入れ　日藤町まつ屋　電三七四七番
古着　古道具高價御買入報參上　日藤町たじまや　電六六〇一番

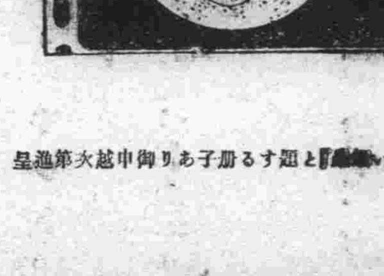
◆印刷鮮明◆
美術コロタイプ　繪葉書　寫眞帖　印刷
和洋帳簿製造
活版石版印刷
名刺、葉書、招待狀迅速印刷
書籍、雜誌類製本
其ノ他一般印刷
◆價格低廉◆
大連市大山通
小林又七支店
電話代表六一一六

雜件
寫眞　は浪速町鈴木吳服店階上　ライト寫眞館　電三六八八
寫眞　なれば晝夜撮影の大連浪速町三丁目光葉寫眞館　電五九八二
ラヂ　オ　五球式一切百四十圓迄月賦販賣　奉天浪速通　門永洋行
ジウ　電自動車オトバイラヂオ電池極板修理　常盤橋精工舍電池部　電三三六四
引越　荷並に諸貨物自動車は日州へ　電ナ、オサン七七〇三
引越　荷物、荷造、運搬取扱、寺內運送店　赤松通四七　電七四六五番
ミシ　ンと蓄音器は常盤橋河島ミシン店　電六六八四
門札　瀨戶物へ彫り込み　三河町二　池內　電八六七
門札　の瀨戶彫り　野田　伊勢町　電四五六四、六八四六
シン　ガーミシンは常盤橋　電話三五三三番
鼈甲　大連市但馬町二二　矢野鼈甲專門店　電話八四二一
算盤　の御用命は　拓茂洋行　電五四三九
蓄電　池充電ラヂオ改造修理技術本位　藤町二三　谷澤　電六六六二

印刷
實印　の御用命は　吉野町一萬堂　電七八五九番
名刺　スグ出來ます　大山通（日本橋通）　電話八五九八番　吉野號
印書　邦文歐文タイプライター印書　大山通　小林又七支店　電話六一六一
印書　邦文タイプライター印刷　山縣通　日本タイプライタ會社　電八四七

寫眞
寫眞　大連寫眞館晝夜撮影男女支那服の準備有日本橋際　電話三五八四番

刀劍　研磨鑑定並委託品販賣特別製錆止打粉有　大連磐城町通五八　南海堂眉山
小鳥　小動物飼料一式鳥具類一式　浪速町　戶田洋行　電三九〇三
犬　各種揃ひました　大連市常陸町六十一番地　日乃洋行
運轉手　至急募集午後來談　播磨町一四　ナニワタクシー
家政婦　病人附添家事一切派出婦會　身元確實即刻派遣　一日泊込　西公園町五七　共濟寮　電話三六六三番
犬猫　入院隨意　大連近江町二〇七　黑髮家畜病院　電話六七五五番
早川齒科醫院　院主　早川高志　大連市常盤橋際　電話三九七一番　診療朝九時より夜八時迄
諸貨物運搬　三噸二噸一噸半一噸積の貨物自動車事業の日の出を御利用下さい　日の出貨物タクシー　播津町　電話四四二三番
生花　花環　葬儀　取扱　明圓社　電話四一九〇番
大連マツサージ院　療法施行　病後の恢復、熱性病の餘後、虛弱の人、慢性病の全治、發育不全の小兒、健康增進等　若狹町一九八ノ二　電話六〇二四　研究生一、二名採用
野中醫院　大連市吉野町二五　電話六四四一番　性病　徽毒淋疾軟性下疳　皮膚病

世界一の蛔蟲驅除藥（專賣特許）
マクニン錠　マクニンゼリ（蟲下し菓子）
二匹の蛔蟲を殺せば六千萬匹の蟲の子孫は滅ぶそして國民は蛔蟲の恐るべき病禍からすくわれて行く。

大阪道修町二　藤澤友吉商店

家傳お灸　喘息、胃腸病、婦人病、腺病、腎臟病、リウマチス、神經痛、其他　家傳ハリ灸專門療院　大連市浪速町五丁目二百二番　大連檢番前

劑調方處　大洋堂藥局　藥劑師　友田莞爾　電話6243番　大連信濃町市場正門前

外科內分泌病　堀江醫院　病室完備入院隨意　醫學博士　堀江憲治　大連市吉野町七十一（三越伊勢町中間）電話三三六七番

生うなぎ卸　中原商店　大連市信濃町八二　電話三三三〇番

皮膚泌尿器科　花柳病專門　重富醫院　大連西通・常盤橋・西広場　電話七五二八番

滿日地方版

奉天

交戰五時間 頭目を射殺 馬賊討伐隊の大成功

滿鐵本線楊勾子附近は最近馬賊團の横行盛なるため日支官憲は協力して之が大搜査に努めてゐるが、十二日午後三時頃伊通縣保安馬隊五十名は卅餘名より成る馬賊團と楊勾子を距る卅町の地點にある太陽溝の部落附近で衝突し、交戰五時間に亘り日沒となつて賊は屍體二個負傷者一名を殘して南方高粱畑に逃走した、右負傷者につき嚴重取調の結果死體の一は該馬賊團の頭目興林、他の一個はその部下で負傷者は副頭目山林こと趙某なることが判明した、官兵は引續き搜査中であるが同地方民は戰々兢々として安住することが出來ぬので、西楊勾子部落から七戸十二日の廿二列車で双廟子に避難したと

美川氏講演會 七日から商店經營指導の爲め來奉して居た美川多三郎氏は、來る十六日午前九時から十一時まで春日小學校に於て商店經營上の感想金解禁の影響と金解禁の説明等の講演會を催すと

町の便り

奉天金融組合では來る二十日午後三時から總會を開き全滿聯合會設立に關する協議をなす

◇

總領事館の監獄は目下既決竊盜二名、業務横領二名、未決殺人一名、強盜被疑一名、銃砲火藥違反一名、竊盜業務横領一名、暴行傷害一名、竊盜二名、詐僞一名合計日本人九名鮮人十名

◇

十二日午前五時頃千代田通り三四中和藥局裡倉庫から鐵管二本を竊取逃走せんとしたる二名の支那人を追跡し一名を逮捕したが、彼は西塔居住無職李寶山(三〇)と稱し前科三犯を有し十日支那監獄を出たばかりの強かものであると

◇

藤族町西木材商監國英(三三)は十一日午後六時同町回桑班の俳優關亭を落籍せしめる約束で泊り込んだが何時の間にか身受金哈爾賓大洋四百五十圓が紛失してゐるので遂にその筋の厄介となつた

◇

東亞煙草會社奉天支店長市岡乙熊市は今度天津製造所長及び販賣所主任に榮轉することゝなり十三日十三時四十分發列車で赴任した

◇

十一日午後六時頃新公園附近に於て擧動怪しい二名の支那人を檢擧取調べた處、その內一名はブローニング拳銃彈丸十發を所持してゐたので千代田通兩替店を襲つた馬賊の一味ではないかと引續き嚴重取調中である

◇

十二日午後三時頃千代田通七番地飲食店同順和包事左國文(五一)方から出火し大事に至らず消し止めたが原因は煙突の不完全、損害約百五十圓であると

◇

奉天局の廳舍は豫て計畫通り工費約二千圓を以て電話交換室を改築し電信室の擴張局長室の二階移轉工事等を行ふべくこの程認可を得たので近く着工すると

馬賊と誤認 鮮人を射る 柳河で支那兵が

柳河縣大砂略頭道溝居住の朝鮮人農夫安洪鎬(四〇)方に三日午後八時頃同地駐屯の支那兵數名が武裝して戸口より銃口を突出し開門せよと命ずるので、安は必定馬賊ならんと早合點し裏窓から遁れんとするや件の支那兵は發砲し安は右大腿部に貫通銃創右乳下に擦過傷を負ふた、該支那兵は馬賊搜查中安方に向ふや安が逃出したので馬賊と誤認し發砲した事が判明し、双方の過失とて縣政府に治療費支給方を交渉中である

長途マラソン 福安氏大連へ

釜山旅順間の長途マラソン旅行者福安鐵一氏は十二日夜安奉線に沿ふて來奉一泊したが、十三日朝八時出發大連に向つた

第五沙河鐵橋 復舊工事

過般の豪雨で鐵橋流失し徒歩聯絡をしてゐた安奉線第五沙河の鐵橋は復舊工事に徹宵努力の結果、十二日夜假橋の架設を完了したので十二日廿二時五十分から開通したが、同所の本工事完成までには約二ヶ月間を要すると

自働電話移轉

奉天ヤマトホテル前の自働電話室はヤマトホテルの美觀を損するので今度自働式の室と交換したが、該地點は交通頻繁にして交通上障害となるので四方ホテル支配人は野原局長と懇談の結果、向側の正金銀行の角に移轉する事となり正金銀行の諒解を求め實行すると

朝博出品物

朝鮮博覽會はいよ\/來月十二日より開催されるが、奉天よりの出品者は滿蒙毛織、奉天製麻、全滿米穀組合の全滿に亘る粟等で何れも一括して滿蒙特設館に陳列されたがこの外に二三の賣品もあると

人事

▲大場關東廳特務課長 十三日朝來奉
▲古仁所滿鐵奉天公所長 十二日大連より着任
▲香月旅團長 十三日過奉鐵嶺へ
▲寺田教授 十八日內地より歸奉の筈
▲東京教育視察團一行廿名 十二日湯崗子へ
▲東京帝大生一行十五名 十三日朝內地より來奉同日撫順へ
▲張繼氏 十三日朝北平へ
▲寺內新任守備隊司令官 十六日安奉線急行にて過奉赴任する筈

瀋陽駄話

數日前コツソリ來奉し瀋陽館に投宿して居る新黨倶樂部イナ政友會代議士赤塚正助さん今次の政變に就て感慨無量の態で▲イヤ政界の事は寸前を知り難いヨ……と今更床次氏への義理立を一代の不覺の如く淋しい笑ひを浮べて居た▲其れもその筈若しあの當時民政黨に居殘つて居たなら少くも今頃は北平公使かあはよくば外務次官になれて居る筈だからトサ▲奉天警察の片山保安主任が近々のうち領事館警察の警務主任に榮轉するとか▲張作霖氏の謀殺首魁田中義一を打倒せよと云ふ恐ろしい排日書籍が御曹子學良氏のお膝下で大量に賣れ行きとあるが日本警官の探知した時は已に書籍は賣り切れとあつた▲再版取締は出來やうが已に散らばつた書籍いたこれが尚なりと信念づけられた民衆の對日惡感を怎うする▲學中休暇は何時終るものにや

營口

地方事務所長 送迎會

永尾前所長及關本新所長の送迎會は十三日午後四時半より公會堂に於て行はれたるが出席者百三十名小川滿新の送辭、永尾關本兩新舊所長の謝辭あり酒間武藏野、松月、芙蓉樓藝妓連の餘興數番ありて盛會を極めた

支那側も送迎會

支那側各界に於ては十二日營口市街西海樓に於て永尾、關本新舊所長の送迎會を催したるが史清賓氏の送迎辭兩所長の謝辭ありて盛會裡に閉會した

本年の簡閲點呼

當地本年の簡閲點呼は十四日午前八時から小學校に於て點呼官高木中佐によつて行はる

安東

五龍背に電燈 去る八日からついた

五龍背溫泉附近は從來安東より送電してゐたが南滿洲旅館會社より發電機械同地据付けの件を申請中の處、去る六月十九日認可を得安東縣大森鐵工所の手にて機械組立及附屬工事を進め本月六日全部完了したので、七日遞信局より檜爪勉、滿鐵本社電氣課長山岡信夫、南滿洲旅館株式會社より井上寬量奉天鐵道事務所古賀龍及び安東電氣區長青野の諸氏立會の下に試運轉を行ひ全部の檢查終了をなし、八日より停車場、警察官吏派出所其の他の全部に點燈した

驛のブレーキを竊む 困つた不良少年

七道溝四區警第十八號陳福亭の長男陳福貴(一二)は年上の不良少年と交はり常によからぬ事許りして居るが、十一日午前一時二十分頃同類數名と停車場に赴き機關車のブレーキを數個竊取した處を驛前派出所巡査に取押へられた、彼には十三歲になる妻女があると

高等師範生の溺死

安東普通學校教頭李熙重氏長男李石昇は十一日午前の列車にて白馬石に赴き水泳中午後三時三十分頃溺死したので、極力死體搜查の結果同五時五十分發見する事が出來た石昇氏は現在東京高等師範に在學し明年卒業することとなつてゐるが、今夏の休暇を嚴父の下にて暮すべく歸省中此の不幸に會つたので父母は悲歎の涙に暮れて居る

電氣軍勝つ

安東電氣會社支店庭球團は十一日全鷄冠山庭球團を迎へ同日正午より電氣會社コートに於て優退式對抗試合を行つたが、此の日電氣の野中塚田組、宮岡山口組の打り素晴らしく電氣會社右二組の優退組を殘し優勝した

モヒ注射で 生命を失ふ

市內江岸通四丁目二番地李鳳文妻李昌花(二七)は病氣の苦痛を押へる

地方委員選擧名簿

安東區の地方委員選擧を前に控へ地方事務所は多忙を極めてゐるが、有權者名簿は十七日迄に作成し翌十八日より二十一日迄の五日間同所內に於て自由閲覽に供すると

平北七月移出穀物

【新義州發】七月中平北管內に於ける米、大豆の移出は玄米六千九百九十九叺、白米四千六百四十四叺、大豆一萬五千五百四十九叺であつたが仕向地別に示せば(單位叺)

◇玄米 東京三、一九八▲鎭南浦三、六九七▲仁川一〇二
◇白米 下關四、四三五▲平壤九〇▲成興一一九
◇大豆 下關一、三五〇▲尾道一、六四三▲名古屋七四二▲大阪六一八▲鎭南浦二、四三六▲京城五〇〇

山田造酒治氏逝く

滿洲銀行取締役山田造酒治氏は宿痾の爲め臥床中の處藥石効なく遂に十一日午後九時半逝した、享年七十四歲、氏は福岡縣舊柳川藩士にして明治三十七八年の日露戰役に際し渡滿當地にて富久壽美旅館を經營、滿洲銀行の前身安東貯金銀行を藤平、式村氏等と共に創立引續き今日に至つたものである、葬儀は十四日午後四時六角堂相晉寺に於て盛大に行はれた

鮮人の朝博見物團

安東朝鮮人會では朝鮮總督府から一千三百圓の補助を得て今秋京城に開催の朝鮮博覽會を觀光することになつたが、安東領事館管內から三十七名で目下人選中であると

竊盜逮捕さる

住所不定の金元剛(三〇)は八月六日午前五時頃六道溝南三條通鮮人旅館金鵬吾方に於て止宿中の客よりワイシヤツ、靴、洋服等を竊取入質全部飲食に費消した事發覺し十日安東署の巡査に逮捕された

國境一閃

九月十五日に安東商議の常議員、十月一日に滿鐵地方委員の改選が相次いで行はれる▲名譽慾の旺盛な者、自負心の強い連中も相當あるだらうから可成りの賑ひを呈すことが豫期される▲選ぶ者も選ばれる者も萎靡沈滯の觀ある嚴然たる事實の前に眞劔であつた▲それが安東縣の將來に處する大なる方途である▲吾等が嫌忌する所は選ばれたる彼等が階級的意識を挑發する優越感を持つことだ▲委員の職分が何であるかをも少し眞面目に考るがよい▲そして多數の代表者であり又市民の利福を圖すべき代辯者たることに思ひを致して單なる封建的優越感を速かに棄去るとが肝要▲とまれ地方委員の改選に先立ちて一考すべきことがある▲改選はよいだがそれが公費滯納者の救濟であつてはならぬ▲委員候補者が公費の滯納を支辨して當選することは滯納者が增加するのも無理ではない缺陷は目前に橫たはつてゐる▲淺間しき世の中ではある

撫順

古城子の奥に 大馬賊團 百五十名が二組に分れて 各所を襲ひ荒仕事

十二日午後九時古城子選炭所の奥管外王老屯部落に機關銃長銃拳銃所持の百五十名よりなる大馬賊團現はれ附近良民を脅かし金品掠奪中なので同所界隈の部落民は主なる家財をまとめ續々として安全地帶たる我管內に避難しつゝあり、撫順署では萬一を慮り同地日支境界線一帶を特に警戒中であるこの馬賊は二組であるもの如く、四五十名の一團は奉天東方約四十支里馬家溝の豪家を襲ひ人質二名を拉致し、金票三千圓の要求をしたと傳へられてゐる、尚一團は騎馬の者も相當あり秩序ある行動をなし兵隊上りの如き服裝をなす者も多く、高粱繁茂期を利用して移動的に合所を荒し掠奪をなす場合は一部分が荒仕事をなし、大部分の者は掠奪現場附近の森林中にかくれて事ある時に兇行を演じつゝあるもの如くである

消費組合の問題解決 切山主事反省

久しきに亘り紛糾を重ねてゐた消費組合內に於ける飲食部設置問題は、炭礦側中野庶務課長、竹中地方係主任等の妥當なる態度の警告に流石の切山主事も最近各方面に品種七種、時間は午前九時から午後五時までに限るとのビラを配布して當初の申合せを實行する事となり漸く解決した

不動產組合 重大交涉 三氏赴連す

撫順經濟界の死活問題たる不動產組合の件に就き高橋正隆常務と最大な交涉をなすべく中野庶務課長古賀、飛鳥井兩氏は十四日夜行にて赴連した、同氏等今回の交涉は組合員百數十名と撫順市全體の存沈に關する最後的重要性を帶ぶるもので、組合員一同は勿論のこと撫順在住商民は本交涉に非常な期待をもつと共にその交涉の順調に進まんことを祈つてゐる

井關教授の臨床診察 十三日から

商店經營の權威明大商學部教授井關十二郎氏は十二日十七時半着にて竹中地方係主任宮北商工係員輸入組合員等多數出迎裡に來撫、十七日まで滯在、現在危機に瀕せる撫順各商店の經營法につき臨床診察を行ふ筈で、その日程左の如し

△十三日より十六日迄一日二店づゝ商店內部經營に關し實地指導を行ふ
△十七日店主、店員の講習會を開催する場所は實業協會樓上の豫定

氷屋の大繁昌

撫順の氷屋は現在三十軒で昨年の八軒に比較すると二十二軒の增加で店開きも今年は六月十一日で昨年は六月二十一日時期に於て十日間早い、滿洲製氷會社撫順一手販賣の滿鐵公司島末氏方のみの前記六月十一日から八月十一日までの賣捌量七千五百貫と云ふ數を示してゐる、小賣店には食用氷に運河の自然氷をそつと混じて賣る者があると

馬賊の巢窟に文化の曙光 (三) 貔子窩を訪ねて ―記者―

自動車は更らにドライヴして貔子河の畔に出る。見渡せば穰々たる萬頃の水田、青嵐に波立つて五、六の農夫は點々、二番除草の眞最中、內地の田園さながらの情景である。

此處が農事會社の經營する農耕地の一部です。岡山縣出身の武田定吉氏が今春二十六町步を會社より借用しその中六町步を開墾して水田にしてゐるのですが何うですすね、素張らしいではありませんか

署長の鼻は高い。自動車を止めて「おーい」と連呼すると、一人の日本人農夫が駈付けて更に武田氏を引つ張つて來て紹介する。灌漑水は貔子河に三馬力と二馬力の石油發動機を据へ付け一家十一名の家族が協力して本事業の遂行に當つてゐる由、管內に於ける邦人水田經營の嚆矢である

◇

碧家屯派出所では藤本警部補以下巡查、巡捕全員自動車の通る道路まで出迎へて一行の通過を、見送つて呉れた「まるで大名のお通り見たいですね」漸て金敵屯に差し蒐ると、署長は更に語を次で

これが好く馬賊の通路になる金敵屯です、東老灘、夾心子、貔子窩等を荒す馬賊は、みな此處の松林を通つて逃げるのです、昔こゝから金を採掘したので金敵屯と云はれ露治時代にも相當力瘤を入れたらしいが、鑛脈が少なく採算がとれないと云ふので間もなく廢坑になつたのですが今でも當時の坑跡が殘つてゐますが、最近になつてまた經營如何によつては採算のとれぬ事もあるまいと日本人が採掘を願つて來てゐます

と說明

◇

州境城子疃に着いたのは正午少し前、米村警部補以下の出迎ひを受けて派出所に入つたが、警官の物々しい武裝姿が此處では一層一行の注目を惹く。こゝでは米村警部補の說明を聞いたが、十年前まで百戸に足らぬ一寒村が今では六百戸、三千二百人に達し立派な市街地を形造り年々二十戸乃至三十戸の增加を示し今年に入つてのみでも既に三十戸の新築家屋を招來したと云ふ。日本人は現在百戸で、官廳、驛に奉職してゐるものゝ他、料理店一戸、飲食店一戸、宿屋一戸。雜業七戸でこの邊陬な州境には白粉の女あり、暗を劈く銃聲を他所に兎もすれば嫋々たる粹な端唄もきかれると云ふ同地が斯くまで急激な發展を遂げたのは瓦房店に二十里、貔河に二十里、貔子窩に五里と云ふ地理的關係もあらうが、時產出廻り期になれば一日七十臺からの戎克出入あり、稅關關係で支那側よりも物價が安いと云ふのが最大の原因であると

京城

濃厚となつた博覽會氣分 最後宣傳デーの賑ひ

十二日は朝鮮博覽會最後の宣傳デーである、屋外百二十度といふ炎天にもめげず正午から午後一時頃までに朝鮮神宮前の廣場に集合した府內各商店の朝博に因んだ行列が三百餘、朝鮮樂隊を先頭に蜿々三丁に餘る長蛇の列を作つて本町一丁目から新町を一巡し折から乘馬倶樂部の少年騎馬隊四十騎も參加して花園町から鍾路通りを經て朝博會場正門で歡聲を擧げ更に光化門から府廳前、南大門と練り步いて午後三時解散したが、沿道は身動きもならぬ人垣で大成功を收めた、更に夜に入つては、昨夜から五日間の豫定で開始された本町通りから鍾路通りの目拔の商店が頭腦を絞つた朝博宣傳の店頭裝飾競技會に加へて、京城、龍山青年團總出で珍趣向とり\/の假裝行列が午後八時から全市を湧き立たせるといふ大賑はひで博覽會氣分は益々濃度を加へて來た

山梨總督 離任晚餐會

在鮮一年有半いよ\/任を解いて上京と決した山梨總督の留別を意味する晚餐會第一夜は十一日午前六時半から總督官邸に開催された 尚山梨總督は十二日午前十一時李堈公、李堈兩公家を訪問、同正午昌德宮に伺候し夫々御挨拶を言上した

吉林

四十餘名の馬賊 驛を襲ふて掠奪 駐防軍隊が追擊中

當地吉海鐵路局張警務總段長は十日朝朝陽鎭警務第三段長管國禎より電報々告に接した所に據れば、九日晚八時過ぎ四十餘名より成る馬賊の一隊が朝陽鎭の次驛霧山屯驛を襲ひ先づ同驛保險櫃(金庫?)を破壞して財物悉く掠奪し同時に電報、電話線を切斷した上其の器械を粉碎して連絡を不能に陷らしめた又同驛勤務中の路警孟某は腹部に貫通銃傷を受け即死し又同驛長王家祥、電報生白某趙某等は何れも頭部の打撲重傷を負はしめた後賊は悠々として引揚た旨報知があつたので、本段長は直に駐防軍隊に急報して協力追擊中であると右報告に接した張總段長は折返しに王三段長に對し該馬賊を極力勦滅に努め以て路務の安全を圖るべし尚損失狀況は詳細速かに報告すべしと電命した

警察傳習所設置

吉林全省公安管理處長王之佑氏は本省に於ける警察官の人才を向上せしむる趣意から省政府の認可を經て今回吉林警察傳習所を吉林警察學校に改め同時に其內容大に改善を加へた

同校は正科、速成科に分ち正科は三年とし學生八十名を入學せしめ速成科は一年半學生百二十名を入學せしむ、入學者は須く法政科二年、大學豫科、高級中學卒業程度の者を以て合格者となす規定であると

七月中の患者

當地滿鐵東洋醫院に於ける七月中取扱患者數は外來入院合計三千四百三十九名、入院患者數は八百八十三名であるが、之を前月に比較すれば百八十餘名の增加を示して居る、尚ほ右を日支及び男女別に擧ぐれば次の如くである

▲外來患者 二五五六名
日人男 六〇八名
女 八二四
支人男 六七三
女 四五一
▲入院患者 八八三
日人男 八四
女 二二〇
支人男 四四〇
女 一三九

矢野博士講演

京都帝大教授矢野仁一博士は既報の如く九日夜來吉翌十日午前中省城內外を視察の上午後零時半發敦化に向ひ十一日午後四時五十五分着歸吉し、同夜八時より吉林小學校に於て「最近滿蒙政治外交に就て」と題し講演、吉林支那事情研究會及青年聯盟吉林支部員を中心とし市民も多數參會し頗る有益であつた、同博士は滿鐵囑託鉢木長氏及吉林公所員等の案內で十二日午前八時頃より松花江のモーターボート船にて上流阿什哈達を視察し、同日午後五時五十五分發離吉の筈

白米値上か

原料高による白米値上げに關し去る十日天日組合長は精米業者代表として府廳を訪問値上げ方を力說する處あつたが、その結果四五日中には石當り一圓八十錢內外の値上げ實現を見るらしく市中小賣業者は勿論市設市場白米も之に追隨するものと見られてゐる

長春

自働式電話蘇る 本年中に起工に決定

長春の自働式電話交換局は既報の通り新內閣の緊縮方針がたゝつて中止になりかけたが、櫻井遞信局長の努力で再び蘇り本年中に起工することゝなつたと

商議への補助金 從來の通り

長春商工會議所は愈々議員及び役員の選擧を終り全く新しい姿となつて現はれたが、資格制限に依つて會員の數は六十四名に減じ且會費を一律に公費二割六分とした結果、總額は滿鐵の補助額に達せず賦課金總額に相當する滿鐵側の意嚮と一致せず自然補助金を削減されはしまいかと憂慮されてゐたが士肥地方事務所長は本社に對して極力事情を說明して從來通りの補助額下附を申請する所あり、其の結果滿鐵は本年度補助金を從來通り七千圓關東廳は二千圓交附するに內定してゐると

絃樂四重演奏

滿鐵社會課の招聘で渡滿、各地演奏旅行に上つた宮內省の絃樂四重演奏團は十五日來長し午後七時から高女で演奏會を催す、出演者は左の通り

第一ヴアイオリン 芝 裕孟
第二ヴアイオリン 安倍 秀嚴
ヴイオリンチエロ 多 基永
ヴイオラ 杉山長谷夫

盲人の視察團

盲人の滿蒙視察と言ふ破天荒の旅行に上つた築地西本願寺盲人技術學校學生福岡農、藤澤義夫兩君は大連、奉天、撫順を經て十一日來長、十三日朝發哈爾賓に向かつた、尚兩君は哈爾賓から再び四平街に引返し準備を整へて蒙古入りをなすと

書記生の更迭

長春領事館の橋本書記生は今回シガコ總領事館勤務を命ぜられ、後任として本省から土屋書記生が來任するゝ尚氏は本月末頃來長する

哈爾賓

小學校問題協議會

當地日本人居留民會では十三日午後から臨時評議員會を開き左記事項につき審議を行ふ筈である

一、小學校附屬寄宿舍の存廢の件
一、同校舍增築の件
一、同運動場擴張の件

尚ほ右校舍增築及び運動場の擴張は現在の校舍に隣接してゐる國際運輸の第二倉庫を買收して着手するものであるが、買收費及び新築費とも合計十一萬一千六百圓であると

慶大陸上競技部員近く來哈

近く內地から慶大陸上競技部員一行約三十名が來哈する筈になつてゐるので、當地運動倶樂部陸上競技部員はその指導を受けかたがた對抗競技を試みるべく、同倶樂部委員は十二日午後七時から民會事務所で右に關する相談會を開いた

古澤前會長に感謝狀

當地前民會長古澤幸吉氏に對する感謝狀は次の如く目錄(金二千圓)を添へて近く發送することになつた、因に古澤氏の現住所は神奈川縣辻堂小和田雲雀ヶ岡である

感謝狀

大正十年九月當會評議員に御當選同十一年九月以來毎年連續會長に擧げられ內外多事の折柄專心會務に盡瘁せられ同胞福利の增進に寄與せられたる顯著なる御功勞に對し今般當會評議員會の決議をもつて別紙目錄の通り紀念品を贈呈し謹んで感謝の意を表す

民會長 高橋貫一

ボーイの殺人事件で警告

さきに當地英米倶樂部內に起つた使用ボーイの殺人事件に關し當地各國領事團は十二日支那側當局に對し一應の警告を發するところあつた

商店經營講演會

當地輸入組合主催にかゝる東京實津川講師の商店經營講演會は來る十九、二十、廿一日の三日間小學校講堂で開催の筈

敗退將棋 日滿名家 (四其)

【飯塚氏三回勝四回目】

香平交香落 七段 △宮松關三郎
六段 ▲飯塚勘一郎

持駒 飯塚氏 ナシ

	九	八	七	六	五	四	三	二	一
一	香					金	角	桂	香
二		飛		銀	金		王		
三			桂	步		步	步	步	
四			步	銀	步				步
五	步	步							
六			步	銀	步	步	步		步
七	步	步		步				步	
八			飛				銀	玉	
九		桂		金	角	金		桂	香

【圖は九五步迄の局面】

持駒 宮松氏 ナシ

【盤面以下指方】△五八金▲九二飛△九八飛▲六五銀△同銀▲同桂△六六步▲八六步△同步▲九六步△同步▲八七銀

【對局者の感想】宮松七段曰く九八飛は手損の意味があつて嫌でしたが四八角と立つ手は九六步同步八六步同步九六飛と出られると面白くない味ひがあるので止むを得なかつた。飯塚六段曰く六五銀は豫定の攻めで無理かも知れませんが強く戰ふには此方法が順當です。宮松七段曰く六六步は當然の手であるが敵に嚴しい攻めがあるので他に良い手はないかと深く考慮したが無理は不利故桂得を計る意味に指した。

【大崎八段講評】下手敵が九八飛と受けるを六五銀と上りて交換を挑みしは過激の如く見ゆるも先を利かしつゝ強く敵飛を攻めんとする含みにて此の場合順當なり

珊瑚と紫檀細工は 大連市信濃町市場正門前 國光公司 電話四五六〇番

自轉車界の權威

A號ナイト
B號ナイト
ケンネット號
キット號
ペーリス號
大連山縣通 田村商會本店 電話三九〇七、六二五二
支店 旅順乃木町 沙河口大正通 奉天宇治町

ぢ
私しや備前の岡山生れ ぢびゑ病氣はまだ知らん
いぼぢ、きれぢ、ぢろう、だつこう、ぢ出血、ぢの痛み
無効藥價返金ス
送料ナシ海外四十五錢 專門家傳藥
定價七日分貳円、十五日分四円
切らずやかずに根本治るのんでなをるや家傳藥
滿洲代理店 大連市 肛門藥商會

これ！坊やの母ちやんよ
カルピス
セール 小倉 厚司
信濃町市場外部 山本洋行 電話四四五七番

良い醤油は キッコータツ 大連市伊勢町 丸辰醤油會社

開原

陸上競技大會の開原選手決定す
炎天下にて猛練習中

滿鐵開四公對抗陸上競技大會は來る二十五日本年主催地たる公主嶺に於て擧行に決したが競技種目は例年の通り

百米、二百米、四百米、八百米千五百米、五千米、巾、高、三段、槍、砲丸、圓盤、八百米リレー

の十三種なるが當開原より出場選手は過般來銓衡中の處

米津、高橋、布施、安中、櫻井佐藤、皆川、和田、齋藤、木村の十氏に決定し又選手監督遠藤中尉、主將櫻井、世話係藤井、審判員三田、月森、植木、庶務係廣德草刈、會計高橋の諸氏を推薦したが選手は必勝を期し毎日炎天下に猛練習をなしつゝあり

昌圖共同墓地供養

昌圖共同墓地于蘭盆會施餓鬼供養は十三日午後一時より開原寺小池師、淨土宗吉田師、本願寺林師によつて懇に營まれたが開原地方事務所よりは甲斐正治氏代表參列した

寺内司令官通過

滿洲獨立守備隊司令官寺内中將は十六日十七時三十三分第十一急行列車にて當驛通過北上着任の豫定

穂積中尉出發赴任

開原守備隊附穂積中尉は今回青森聯隊に轉任を命ぜられ十四日十一時五十五分發第十二急行列車にて出發赴任

小學校始業

開原小學校では樂い樂い暑中休暇も十五日にて終り十六日より授業を開始すると

川島氏歸滿

開原實業會頭川島定兵衛氏は歸省中の處うらる丸に乘船歸滿の途についたとの報があつたと

第二回射撃會

在郷軍人分會の第二回射撃會は來る十八日擧行するが開催順序を左の通り決したと

一、射撃時間及集合 午前八時半開始午後四時終了の豫定正午より約三十分晝食休憩、會員は午前八時集合

二、場所 守備隊實包射撃場

三、晝食 分會にて準備あり

四、射撃 歩兵銃射撃、距離二〇〇米突、伏姿、圏頭的彈藥各人五發

五、賞品 既教育未教育(一般希望者を含む)各一等より二十等迄とし既教育者は三十點未教育者は二十點以上を受賞者とす尚最優等者には帝國在郷軍人會滿洲聯合支部武技表彰規程に依り「射撃最優秀メダル」を授與

縣知事會議出席

る責任があるので石知事は陳商務會長及び第一區公安分局長を招き協議の結果架橋費現洋三千元の豫算で既に工事に着手したが當分客馬車人力車等は南鐵門を通過せしめ徒歩旅客のみ假橋を使用せしめつゝある

遼陽縣知事石峰氏は遼寧省民政廳長の招集に依り十五日から奉天に於ける縣知事會議に列席すと

人事

▲大林警視(撫順署長) 十三日來遼

▲武波警視(貔子窩署長) 十四日八時五十分發列車で赴任

▲古岳新治氏(憲兵少佐) 十四日

遼陽

武波署長の送別會
出席者百餘名

貔子窩民政支署長に榮轉した武波警視の送別會は十三日午後七時から公會堂に於て開催定刻に至るや地方事務所長送別の辭武波署長の謝辭あり出席者百餘名の多きに達し極めて盛會であつた

一の橋架替

(遼陽)に於ける過回の水害で流出した北鐵門の橋梁は中國側で架替す

白塔よりだ

朝大連經出歸省

▲早瀬穎二氏(輸組理事) 赴通中の處十四日歸遼

遼陽の名物は白塔と水害のみと某名士の斷定、何とつまらぬ遼陽ではないか、太子河と襄平城之が滿洲の歴史資料とすれば白塔と水害の都にはしたくない▲地方事務所あたりでも記録なんか便りにして經驗者の言を參酌せぬから大事にぶつかつて大騷ぎする一の艦流失の如き然り、技術家の言のみ信じて應急策を講ぜぬ處に缺陷がある▲防水計畫は姑息手段では駄目少くも工兵隊前を經て徐王子から遼河に通ずる大工事と城廠河から歩兵隊前を通じて流下する一帶の工事附屬地周圍の築堤工事之が完全なれば遼陽から白塔と水害所謂水害の汚名は除去される▲遼陽の地方委員諸彦在職二年何等村の爲め殘した功績を耳にせぬ思切つて治水問題の縦策でもして袂別したらと有權者諸君の希望である

鐵嶺

二千餘名の鮮人餓死に瀕す
前後二回の水害にて

去月中旬より前後二回に亘る水害は各方面に多大の損害を與へたるが別して憐れな境遇に陷つたのは開原鐵嶺兩縣下在住の鮮農二千餘名で水害の爲めに美田は泥海と化し食ふに糧なく住むに家なき有様で餓死に瀕してゐる者さへ多い、鐵嶺鮮人民會では之が對策を講ずる爲め十二日各地代表者を召集協議したが被害地の慘狀は想像以上のものあり罹災民は衣食住の途を斷たれた上に惡疫に惱み救濟の手を待ち焦がれてゐる、民會では協議の結果焦眉の問題として餓死に瀕せる者に對しては何等かの方法によつて義損金を募らんと領事館に出頭諒解を得、民會が主となつて義捐金を募集し一方領事館でも外務省及び朝鮮總督府に實情を報じ救濟資金を仰ぐ筈である

民會の募る義捐金は現在飢饉に瀕せる者を救濟する爲ではあるが在鐵鮮人のみにては到底其資力乏しき一般内地人の義心に訴へ同情に縋つてゐる義捐金釀出の有志者は鮮人民會に通知されたく尚ほ他地方在住の同情者は鐵嶺鮮人民會に送金されたく本社支局でも取次の勞を執る

く馬賊は盛んに附近に出沒してゐるが未だ來襲せず或は全家屯附近に出沒する一團と合して通江口を襲ふやも知れずと市民は恟々たるものであると

共同墓地の供養

地方事務所では來る十六日午前十時より鐵道西共同墓地に於て例年

金融組合役員

設立登記を終つた鐵嶺金融組合では十二日午後三時から臨時總會を開き評議員九名を選任決定し愈々營業を開始する事になつた決定せる役員左の如し

組合長山田桂藏、理事藤森誠、監事檜太親吉、末廣榮二、竹井安平、評議員德本延藏、小山仙大、下山恭次郎、河村常次郎、橋本勝藏、田中勘太郎、佐々木甚藏、成濱太三郎、紀藤義也

通江口の市民不安
馬賊來襲を虞れ

昨年屢々通江口の市街を襲つて市民を脅かした馬賊集團は今年も又復頻りと通江口附近に現はれ四、五十名宛一團となつて地方民を苦める爲め農民は何れも通江口に避難しつゝあり市街は萬一に備ふる爲め警備に就き怠らし警戒しつゝあるが

急告文を配布

鐵嶺滿鐵實業補習會では十三日

近藤領事快癒

の如く盂蘭盆供養施餓鬼を執行する由本年の導師は妙法寺住職にて各宗僧侶の參列回向あり篤志者は多數參詣供養されたいと

大腸カタルの爲め久しく臥床中であつた近藤領事は漸く快方に向ひ離床の運びとなつたので十三日から出務した

大石橋

簡閲點呼の成績良好

本年度簡閲點呼は十三日午前八時から大石橋小學校にて行はれたが定刻三十分前松當分會副長より呼名點呼並に學科の豫習を行ひ定刻に至るや第三區間簡閲點呼執行官高木中佐第一點呼場に臨み呼名點呼を行ひ夫より奉公袋の點檢をなし終つて既教育者の小隊教練未教育者の敬禮教練あり術科に續いて第二點呼場たる講堂にて勅諭奉讀學科諮問及び精神的訓話等ありて點呼成績を左の通り講評した

他地に於ける簡閲點呼の成績は當地に比し第一位にして遲刻者無屆不參者一名も無く呼名點呼の動作活潑にして軍人精神の潑剌たる態度漲りて奉公袋も完備せり殊に執行官に好感を與へたるは伊東上等兵にして身保線區長の要職に在り點呼場に臨む爲時に斷髪し姿儀を正しく參會したるは之れ軍人精神の發露にして軍人の龜鑑とするに足る

參會者は六十一名にして午前十一時終了

金融組合役員會

金融組合にては十三日午後二時より滿鐵倶樂部に評議委員會開催全員出席諸規程並に事業計畫收支總算其他數件を審議し四時散會

熊岳城

沿線虚弱兒童の溫泉聚落終了す

滿鐵學務課主催の沿線虚弱兒童熊岳城溫泉聚落は愈よ十四日後期兒童の聚落を終へ何れも色黒々と元氣さうな顔色に喜びを浮べて歸宅の途についた。引續き來る十六日よりは熊岳城小學校及び幼稚園兒の林間聚落に入るべく今年は特に尋四以上男女は聚落宿舍に一泊して共同生活の訓練と樂みとを味はしむる新計畫も有る由、溫泉場に惠まれた兒童の樂園が開かるゝ譯

秋季大祭準備
熊岳城兒童は十六日から

來る九月八、九の兩日に亙る熊岳城神社秋季大祭執行の件につきて十二日午後四時より地方事務所に於て各部代表者集合協議の結果、祭典委員長渡邊柳藏氏、餘興係長小原敬介氏を推す事となり近日中に各係長の人選を遂げ本年は秋の收穫も順調に行く事とて氏子一同大いに馬力をかけ盛大に行ひたいとの意氣込みである

鞍山

實業青年團生る
來月一日大震災記念日に盛大な結團式を行ふ

鞍山實業青年團は兼て植田繁造、野村數幸、藤根韜一郎、野尻輔一、川崎勇男、其他有數氏の間に計畫されて居たが來上つたので近く發起人會を開き來る二十日頃創立總會を開催して九月一日の大震災記念日を期し盛大なる結團式を擧行する豫定であると

●製鋼所問題着々奏效

左の如き急告文を全市民に配布した

△十二日午後七時二十分上京委員より「總裁は仙石氏との會見有益なりたる處十三日午前十時四十分滿洲日報本社よりの入電「滿鐵總裁は仙石貢氏に決定副總裁は大平駒槌に内定」

△上京委員よりは既に八月四日午後四時「仙石氏と會見有益なる意見を聽いた委細文」との入電ありたり

中風病(ちうきびやう) せきずい

身不隨全身不隨舌もつれきかず歩行不自由で困れる人は當山に服藥して大喜びの效能正しき名藥あり郵券貳錢封入申込あれば同病者救濟の爲説明書無代進呈す

◎香川縣宇多津町 多聞寺

手足しびれ骨筋々痛み痺れ身体曲り腰痛み骨クサリ腰の出る脊髓病にて百藥効なく悲觀せる人は實驗者が感謝せる專門秘藥あり此廣告切拔申込の方に療養書無代進呈す

◎明石市中町 太平堂實驗本家

空前絶後 他無比類 大有望事業

何人も驚歎白熱的絶讃さ大歡迎

化學界の一大收穫

劃時代的の發明 專賣特許品

本品の普及による國益實に壹億圓

▼都市部部を問はず萬人向きの必需消耗品にして販賣に何等商工業の智識や經驗を要せず本業兼業何れも可なり

▼絶對不景氣知らず永久に儲る

▼從來ありふれたる賣藥や玩具や家庭内職にあらず權威ある純營業なり

●好機を逸せらるゝ勿れ●

特約店 地域を限りて契約す

本品海外一手扱 三井物産株式會社

詳細營業案内送呈す

大阪市港區市岡元町五丁目電停前

發賣元 三河屋商店

電話西四八九〇番五〇四六番 大阪市岡局私書函第三號

肺病にお惱みの方の

結核諸患必治療法

御相談相手になり、また種々さサナトリアム療法(自宅で實行出來る、肺肋膜其他たる尤も新しい自然療法)に就てお導きしたいと存じます。(この療法にて第三期と云はれたものさへも、勞働能力を恢復しつゝあります)何等特効的の力もない、藥物や注射に逃はるゝ事なく、どうぞ今すぐハガキでお知らせ下さい。この療法の説明雜誌「自然療法」をいつでも歡こんで進呈いたします。

相州小田原新久海岸 自然療養社

矢野テント

天幕雨覆日覆製造販賣

大阪西區日吉橋北

矢野テント商會

電話 櫻川 長三六四番 特長三六五番

支店 東京京橋區船松町一四 電話京橋五〇八番

滋養乳藥 カルケット

早〇 專門

根三樂編 治錢町田 法京二龍 說城丁太 明永目郎

蓄膿症や鼻茸に 鼻ツマリ鼻聲となり水鼻出で臭い鼻汁が奥に溜りさつても〳〵後に殘り物の匂ひが判らず頭重くがーさして物覺へ惡く眩暈する等の方は勿論其他鼻病に惱む方專門良藥あり御申込次第説明書贈呈す

播州明石市三番町 博愛堂

中風病(ちうきびやう) 動脈硬化!! 人助け!! 多數全治者大喜こび療養書進呈

日本中で一番有名な當家中風秘藥は多年苦心研究心血を傾注せし創製名藥だけあつていろ〳〵治療に手を盡し悲觀せる中風も意外に早くよくなり再び活動の幸福体となつたさて家内一同大喜びの實例多し此廣告切拔き御申込あれ秘藥を詳報すると共に療養書を無代進呈す

兵庫縣明石市中町九 加古中風藥本家

金儲け實話
壹萬圓位は誰ても儲かる

貳百圓の資本で三年間に藥をしつゝ貳拾萬圓にした本人の實驗談

小資金もよし中資金もよし大資金は要なし、要は合理的に商運すれば復利的增殖進行法にて損害は絶無其れは老人婦人でも正業副業如何なる業人にも出來る確實で然して又早道です一例を擧ぐれば近時通信販賣の成功者、セキ藥通信販賣さして(ドンし)いぬれこやれ本店。命の母。美神丸婦人王藥さして宮內善進堂。血の道藥さしてル等々皆其れなり。或はオルガンやの心臟藥又は別府淋病藥りべ一年後には大成りたる者も多數あり片田舍にて小資本にて藥通信販賣を始め二三流商店にさへなれば大阪なら堺筋東京なら銀座日本橋通りに堂々店舖を有し一今こそ決心して副業さするれば之程確實な正業は他に無し月收四五百圓位は製造人たる事を得ず非らず現下我が賣藥法律は醫師藥劑師ならでは賣藥の事は何も知らぬ老人婦人一人に無二の職藥を醫師藥劑師でも二階住居でも山奥でも郵便の屆く所なら誰でも店舖を有せず眞家で勿論なくり特又本舖の他の同業者の浸害も受けず永久自家の獨專業さ成る事を得る其れは本舍發行通信販賣の極意書を見れば直ぐわかるお望みの方は至急御申込みを乞ふ實費として郵券拾錢參枚送れば急送す

(申込殺到〆切近日)

大阪市南區塩町堺筋(船場局區內)

商議舍

電話船場5107番 振替大阪81865番

早〇 專門

根三樂編 治錢町田 法京二龍 說城丁太

支店 東京京橋區船松町一四 電話京橋五〇八番

ミツワ石鹼

消費節約

良く 廉く

永保がする

經濟の根本は是です

◎ミツワ石鹼は

芳香が溫雅 溶解が適度

作用が緩和 落ちが快く

三倍以上保つて

お値段は又至廉

泡沫の持續性と石鹼の洗淨作用

大きな泡は消え易い。豐かに細やかに立つ此の石鹼の泡は持續性が長い。從がつて、汚垢を包んで行つて、浸潤して仕舞ふ。乳化も十分に行はれますから、少量の石鹼で効果ある洗淨作用が行はれて、經濟たと云ふ事が出來ます。洗ひ落しました後に些しも石鹼分が殘らず、皮膚毛髮がしつとりとなります。

○ミツワ石鹼

不斷の品質向上の爲に、日夜科學的研究に盡しつゝある主要なる技術家諸氏

理學博士 小平憲一郎氏
藥學士 河村正鐵氏
農學士 三宅次郎氏
工學士 野中正夫氏
工學士

何故ミツワ石鹼は良いでせうか?

最上の原料を扱ふに、特殊の製法を以てするからです。結果は――細かな泡が豐かに立つて、其淨化力は強く、而も其化學的作用は頗る緩和で、使用後に嫌な石鹼分を殘しませんから、皮膚も毛髮もしつとりと成つて、心から爽かさを感じます。

何故ミツワ石鹼は廉いでせうか?

產業の徹底的合理化の賜物で有ります。即ち、不斷の研究と工場設備の完成さ、及び大量生產の妙味發揮の成果だからです。故に此品質で此價額を保ち得るので有ります。

本舖 東京 ◎ 丸見屋商店

製品 鐵道車輛、鐵道線路附屬品及信號裝置 鐵橋鐵桁、鐵骨家屋豆油容器、暖爐類

株式會社 大連機械製作所

支店 大連市沙河口臺山町

電話(代表共通番號 九一五三番)(夜間及長距離 九一五二番)

支店並分工場 奉天西塔大街三丁目 電話二〇三番

要目 汽罐、汽機烟突、各種機械類設計製造据付 鑄鐵管、鑄鋼、鑄鐵並眞鍮鑄物、酸水素瓦斯

伊太利藝術品展覽會

優秀なる伊太利彫刻家に依つて製作された伊太利大理石彫刻を豐富に持參しまして大連に於ける最初の展覽會を開催致します 價格は極めて低廉であります

(御來觀歡迎)

日時 八月十日より

場所 敷島町青年會館

天津 伊太利大理石製作所

文藝

日本新劇壇の現勢展望 (五)

青木實

大阪寶塚に在つて、大正十五年から孤軍奮鬪してゐた「國民座」が五月上旬初めて、東京公演を三日間演つた。シエクスピイア原作坪内士行改修「ハムレツト」三幕六場、坪内逍遙作「役の行者」三幕五場であつた「ハムレツト」は原作をもう一歩淺くしたもので、舞臺裝置の同窓會の餘興じみたのと共に、ハムレツトに扮した坪内士行氏の日頃の大言に似ないあきれかへつた奇醜とに依つて完全に愚劣極まる芝居にしてしまつた。原作を寧ろ改惡したに等しい坪内氏の考へもよく判らないのである。

それに引き換へて坪内博士自ら演出された「役の行者」は新歌舞伎劇とでも言つたやうな演出方法と、八木淳一郎氏の舞臺裝置の雄大なると、役の行者に扮した古川利隆の枯た演技と三者揃つて素晴らしく效果的だつた。元來「新劇」と云ふものは、餘りに文學的であり、ぎこちない爲めに一般民衆から疎んぜられてゐたのであるが、この程度のものなら誰にでも相當面白く、相當の感動を與へ得る、「國民座」の過去に於ける上演記録をみると可成りに大衆に迎合したものが多いが、恐らくは「役の行者」位いがその最高標準であるらしい。此れは大資本の下に生育した劇團であり、而かも大阪といふ甚だしく低級な環境での孤軍奮鬪であるゆへ無理もないのかも知れん。無理といへば、新劇團として扱ふ方が無理なのかも知れぬ「國民座」は今後益々俗化するだらう。現在の狀態ではさうなるより仕方のないやうに大資本の手が延ばされてゐる。

「左翼劇場」は最近第十二回公演として、村山知義作「暴力團記」改題「全線」四幕九場を上演する筈であるが、まだみてゐないので、なんともいへない。此れは何れ紹介するとして「喜劇座」なぞも第一回私演をしたのみで其後何の運動も開始しない。

以上で日本に於ける現存の新劇團は盡きたやうである。要するに日本の新劇運動は、その中間的存在が許されなくなつて、如何にその大衆化を計るかの問題に直面しつゝあるのである。大衆化を計るとは畢竟、如何に無產大衆のための演劇とするかの問題とならざるを得ない。そして、その目標の建方に依つては「新劇運動」としてから、落伍しなければならない。例へば死んだ澤正の「新國劇」の如く、今の坪内氏らの「國民座」の如く、現在の儘の有產、無產を通じての一般大衆に迎合し、その嗜好に投じた演出を專心に實行するか——即ち其れは既に「新劇運動」ではあり得なくなる。

「新劇運動」をして、階級的闘爭の前衛的役割の爲に生かさねばならぬことは、一種の必然であるのだ。——一時的の、謂ゆ未だ中間的インテリゲンチヤが存在する間は、一時的の現象として對インテリゲンチヤの爲めの宣傳劇も勿論有り得ることでもあり、必要でもあるのだが——上述した日本に於ける代表的な幾つかの新劇團の最近に於ける轉換ぶりは、そしてその殆ど全部が階級的イデオロギイの上に「新劇運動」を開始したのは決して一時的の現象でもなければ流行でもない。斯くせしめたのは時代の動きである。斯くなつたのは歴史の必然である。判り易くいへば、不自然に歪められた社會を自然に還す運動である。

僕は滿洲に於ける新劇運動に斯あれ！とも願望しないし、斯あれ！とも言はない。要するにそれは人爲的以上の必然性がさうさせる問題であるのだ。僕はたゞ、滿洲に、滿洲人の生活に伴つた、良き演劇的運動の開始されないことを殘念に思ふのみである(完)

『蟹工船』讀後に

大庭武年

最近評判の、そして「日本プロレタリア文學の最大傑作として新興文壇を震撼せしめた」と稱せられてゐる小林多喜二氏作の「蟹工船」を、誠に迂潤かも知れないが僕は先日始めて一讀する機會を得た。勿論「其の一」だけで、後半は北村、高田氏作「北緯五十度以北」のストオリイで大體のスケールを伺ひ得たのであるが、で僕はその讀了後に一寸頭に泛んで來た事をペンにしやうと思ひ立つたのである。題目も[illegible]、内容も甚だ散文的ではあるが、大きな意味から言つて、これも僕を「プロ藝術(文學)觀」の部一の形造るものである。

僕は「蟹工船」を、先づどんな異常な容貌體格をしてゐる作品かと思つて讀んだ。即ちプロ文學の最高峰と言ふものは、一體どう言ふものだらうか？と思つたのである。と言ふのは「藝術でない」と斷言出來る事が特質であると言つたやうなプロ文學論を以て、僕の藝術主義的プロ文學觀が駁撃された直後だつたから、即ち僕はその駁論によれば、プロ文學の見當がつき兼ねてゐたのだつた。

で僕は讀んだ。作に惹かれて一氣に讀了した。然しその結果は完全に僕の期待と異つたものだつた。そこには何等の「異常な容貌」もない。奇想天外さもない。勿論泥縮具の宣傳ポスターでもなければ粗惡なダイナマイトでもなかつた。それまで餘りにも僕の考へてゐるプロ文學觀に近い「藝術的作品」だつたのである。

「蟹工船」は傑作である。假令プロ派の批評家の「自家宣傳式」の持ち上げが加はつてゐやうが、確に收穫の餘りに過ぎるプロ文藝陣に於ては一般凡庸作家では中々書けさうにない出色の作であるに違ひない。僕はその隙だらけの筆致弁筋過ぎる構成の内に、實に大きい作者の眼、把握の力、描出の腕前、を感じた。僕はこれを讀みながら幾度か胸の詰るやうな重苦しい息をつき、鉛のやうな心を自分の中にも感じていつた。此の作は慄ろしい迄に迫眞性のある作である。讀んでぐつと應える作である。僕は此の作の材料が珍しい爲めに特別重く價値づけられたのだと考へつゝも、然し、全體として決してそんな有利的な立場からばかりでない、その名聲に添ふだけの「作の良さ」を泌々感ぜずにはゐられなかつたのである。

「蟹工船」の藝術味は、それが決して「爆彈そのもの」でない所に存在する。即ち、此の一篇の創作は、北海の霧多き蟹工船の上に於て、曇り勝ちな眼鏡のレンズを瞬も止めず綺麗に拭き清めて、そしてそこに寫つて來た「ありの儘の眞」を、如實に讀者の爲めに描き出したものである讀者がその餘りな光景に思はず眼を覆ひ度くなるのは、即ち此の點である。そして又、係うした作者の立場が「爆彈藝術」でない決して存在されない藝術味を生み出し得たのである。即ち、僕が言ふ「唯ありの儘を寫し出す」といふ事が、作品をなにより感銘的にする事であるし、又藝術味を豐にする事でもあるのである。

僕はこの前「藝術である事が一。そしてそれに依る種々なる目的意識上の現實的效果は、その副産物であるべきだ」と言ふ事を書いた。即ち人間と言ふものは頭から叱責されて決して素直に頷く者でない。反つて反撥する。然し靜かに反省の鏡を與へられ、しんみり考へ込まされたならば、必らず頷くべき事には頷くに違ひないのである。故に「先づ第一に歪みなき鏡を與へよ。そしてその結果を待て」と僕は主張するのである。此の例が「蟹工船」の創作態度に示されてはゐるのだ。

兎に角、僕はプロ文學の最高峰が、決してアヂ、プロの爲めの誇張なダイナマイトでなかつた事で安心もし滿足もした。矢張り藝術であるべき誌と思つたのである。

なほ、自分の説を他から裏書きしてもらふやうで嫌だが、先日の朝日紙上に平林初之輔氏の「文學の反功利性」と言ふ一文を發見したから、適宜數行を參考として引用させて頂く事にする。

「科學者が眞理を探求するのは實用のためではなくて唯眞理のためであり、眞理を發見することの喜びのためであると自ら信じてゐる人が少くない「我々科學者の活動の目的は眞理の發見である」と——そして重要な事は常に實用功利を念頭において研究してゐる人よりもさういふことを頭から度外視し若くは輕蔑してゐる人の間から、本當に重要な仕事が殘される——文學や藝術に就ても正確にこれと同じ論理があてはまる。何か社會の役に立てようと意慾して書かれる作品は大抵凡庸な、ちつとも社會の役に立たない作品になる場合が多い——どんなに技術的に完全であつても、あまり功利的な内容は藝術と相容れない——功利主義の餘りに直接的な意識的な適用は詩を破壞するものである。却つて「藝術の爲めの藝術」派の作品にこそ、もつとも廣い意味の功利性が見出される——功利主義は九十九パーセントの場合迄作品の藝術性を害するだけの役にしか立たない(以下略)

滿洲文學發刊に就て

大連の埠頭から左樣ならを告げたらそれつきりだ。凡てがそれでおしまひだ。何しろ此處は植民地だからね。

私達は屢々かうした言葉を耳にする。そして其の度毎に考へさせられて來た。一體、これは何の意味だらうかと？

が併し私達のその疑問は、時日が經つに隨つて、解決されて來た。それも外部からだ。即ち私達の周圍に生活してゐる人達からだ。

賢明な諸君には、これでいゝのだ。唯此の數語に依て、私達と同じやうに、以下に述べる言葉を識つて貰へる筈だ。

此處では—滿洲では—凡てが一時的に考へられてきた。交際も友情もそれから、諸君は、この事から、大地に根を持たない浮草の姿を憶ひ出してくれるだらう。私達同人は滿洲移民を指して浮草と言つた。此の言葉は讒害ではない。だから一部心有る人々から攻撃されるかも知れない。併し私達はさうした人々とこそ、協同して前哨線に立ちたいのだ。何故なら、お互ひに滿洲の郷土愛に燃えてゐるからだ。心弦に觸れ合つて生きて行きたい。形式だけの交際てふ打算的な氣持を捨てゝ滿洲の土に親み、その觀念から生れてくるお互ひの感情を融合させて、空間の舞臺の上ではなく、がつしりした此の大地の上に、滿洲特有な力強い藝術の香ほりを放たせたい。これが私達多年の憧れだつた。此處では是迄、多くの雜誌が發行されて來たが、其の大部分が、直ぐ壞滅した。そして或る物は不自由な機關誌となり、或る物は、私達から擯斥されながら殘在した。讀者も同人も一團となつて一つの雜誌を育てゝ行くといふことは絶對的にいゝことだ。

「滿洲文學の誕生」それは此の意味で、有意義な筈だ、決して無意義ではあり得ない。幸ひ私達は同志の贊同を得て、多年の計畫期から實行の第一歩に踏み込むことが出來た。勿論私達は最後迄働く意志だ。

「滿洲文學」それは諸君の雜誌だ。そして今正に呱々の聲を上げたのだ。これに滿洲特有な地方色を帶びしめ、將來文藝雜誌の上に君臨せしめると否とは、諸君の考へ一つだ。決して私達同人だけの勢力では足りない筈だ。だから私達は只管諸君の御援助に大なる望みをかけてゐる次第である

滿洲文學同人

郷土藝術提唱の文學雜誌を發刊

滿洲文學社創設さる

本紙既報の如く旅順に於て滿洲文學社が創立され滿洲特有の力強い藝術を育むために九月號を創刊號として雜誌「滿洲文學」が發刊されることになつたが、同人成規、後援會々則は左の如くである

同人成規

一、本社を滿洲文學社と名づけます
一、本社は月刊雜誌「滿洲文學」を發刊致します
一、本社は文藝同好の士を以て同人と致します
一、本社を旅順市中村町七番地に置きます
一、同人は相當の基礎確立迄毎月金貳圓也を收めて戴きます
一、同人は基金として初回金貳圓納入と同時に誓約證に捺印して戴きます
一、創刊號を八月號として發刊したいと思ひます

後援會會則

一、本會を滿洲文學後援會と名付けます
一、本會は雜誌「滿洲文學」及び之に附隨する事業の後援を以て目的と致します
一、本會の事務所を旅順市中村町七番地に置きます
一、本會員を贊助會員及び普通會員と致します
一、贊助會員は本誌のために特別の御後援を願ひ普通會員は誌代四ヶ月分金壹圓以上前納して戴きます
一、本會員は月刊雜誌「滿洲文學」の送付を毎月受けることが出來ます
一、本會員は自作又は翻譯の原稿を同誌上に發表することが出來ます
一、誌代は振替口座大連九二四番又は本會事務所へ御送附願ます
一、本會は支部を設けドラマリーグの樣なものを組織し會員相互の親睦を圖りたいと思ひます
一、雜誌の創刊號を九月と定め掲載の佳作には原稿料をお拂ひしたいと思ひます
一、誌代納入と同時に領收證を御送附します
一、原稿用紙は四百字詰と致します
一、原稿締切は毎月十日と定めます

京都から大連へ

—日記の一行—

横澤宏

「八月十六日。如意岳に大文字火をみる」

大正十四年の日記の一頁である。糺の森の濡れるような闇をぬけ月見草の咲いてゐる草叢を踏んで加茂の水涸た河原の邊り、小さな灘をもとめて嘯ひだひと夏の想ひ出が、大文字火のようにあか〳〵と甦る。

どの夏を繰つてみても「京極に行く」といふ一行を拔かしたことのない其頃の日記には懷しいものがパイキンのように喰ひ入つてゐる。

僕の家は、下加茂の京洛誠の近くにあつた。小早川秋聲といふ畫家の家も其の附近にあつたと覺えてゐる。とにかく草深い街外れの家から京極まで毎夜のように出掛けたといふ根氣には、僕自身ですら一寸愕く位であつた。

出町の電車の停留場までゞも相當の道程がある、それから電車に搖られて烏丸を一直線に、四條まではこばれる——のみならず新京極をぶらりぶらり寺町二條の停留所まで歩いてカギ屋あたりでクリーム・ソーダなんかすゝつて再び相當の道程を歸つて來る、とにかく夜は十時を過ぎる頃になる。松竹下加茂撮影所のグラス・スタヂオの屋根が水銀燈でぎらぎらしてゐた事も屢々であつた。それから糺の森の闇をひつそりと、自分の跫音に追はれながら歸つて行く——安閑とした當時の生活は懷しかつた。

それだけに京都の記憶は忘れられない。

△

二月か。寒い七條の停車場におろされてこゞへるような氣持で俥に乘つた

「どつか宿屋へ」

賑冷のする街を俥夫は一心に走つた、そして五條小橋の畔に一軒の宿をとつてくれた。加茂川に面した障子の既にはめた窓硝子をとをして河向ふの家並みが冷たい色にうつゝてゐる。

宿の婢がいれて呉れた炬燵にはいつて、その頃京都の帝大に通つてゐた兄の許に電報をうつて來洛を報せた。

河原を越えて三味線の音が途切れ途切れに傳はつて來る、京といふ感じが風におくられて、ぼかぼかと溫まる僕の耳に泌みるのであつた。

その夜、兄と一緒に、宿の婢がすゝめて呉れた「あひ鴨」といふ鍋をつゝいてみたが鳥の嫌ひな僕には、とても喰べられなかつた。久し振りの兄と連れだつて、其時初めて新京極をからッ風におされながら歩いてみたのである。

そしてローヤルといふ珈琲店にはいつたのも其夜が初めてゞあつた。

「ひとつ飲まない？」

「うん」

カクテルをふたつ。

だが試驗中だと言つて兄は飲まなかつた。

「牧野輝子が時々來るんだ」

そんな事を知らされた。

それ以來、僕にとつて忘れられない京都を教へてくれたのである

△

その懷しい京都を捨てゝ、大連に來てから既に四年。

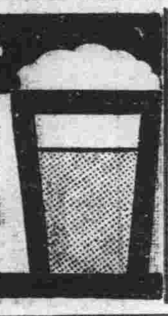
けふ——八月十六日。

けふも如意岳に大文字火がたかれるであらう。

だが、僕の日記に「大文字火をみる」といふ一行はなくなるだらう。

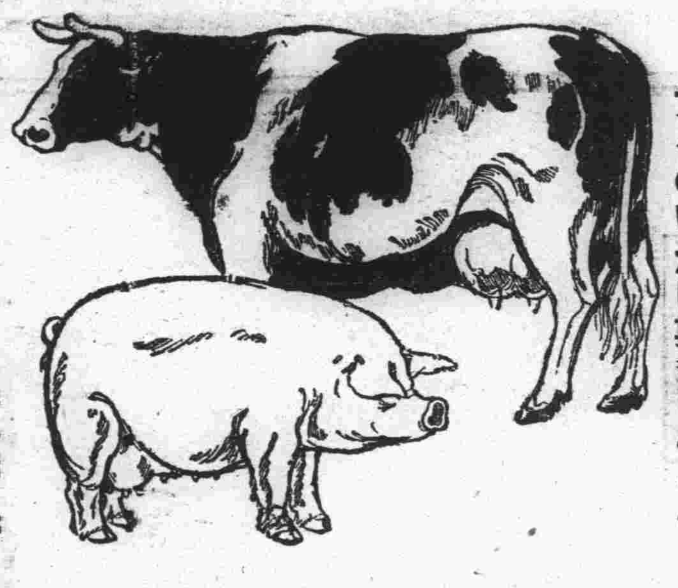
京都から大連へ。

僅か日記帳の一行が斯うまで大きな變化を來すものであらうか。


キリンビール
清涼飲料
キリンレモン

慢性胃腸病の方々でまだ
デブース氏錠を試みぬ人ありや

いろ〳〵の藥もきかぬ
種々の治療にもあきた
毎日〳〵苦しみの日は續く
はてどうしたものかと
もがいた人々で
デブース氏錠に救はれた
方々のいかに數多きことよ



牛や豚はあれだけ大食しても其胃腸は常に健全である。
デブース氏錠の原料主藥は此兩動物の消化器からとる。
人間も動物、牛豚も動物……動物より動物への同性藥……別言せばその強健狀態の移殖でもある
デブース氏錠の人間胃腸病に偉効ある主張實に茲に存す

適應症 慢性胃カタル 急性胃腸カタル 慢性胃弱症 胃擴張 胃酸過多 胃潰瘍 慢性腸カタル 慢性消化不良 胃アトニー 胃下垂

價 百四十五錠入 金三圓 二百七十錠入 金五圓
五百八十錠入 金十圓 千四百五十錠入 金廿圓

本劑の偉効により多年の胃腸病を快治せる實驗報告集御申込次第無代で進呈致します

發賣元 米國本店 鈴木コンパニー日本支店
東京市小石川區小日向台町二丁目二十九番地
電話小石川二六八五 振替東京五七四二八

大販賣 日本賣藥株式會社
大連市浪速町

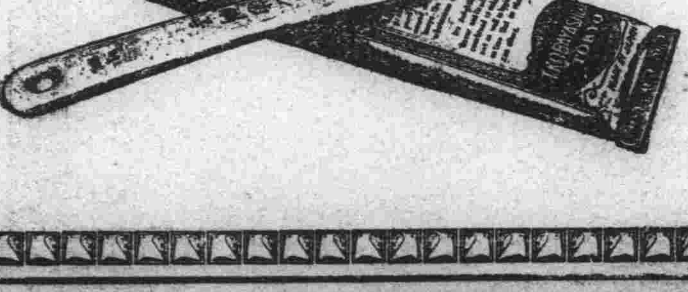
其他全國知名藥店にあり
若し品切の節は直接發賣元へ御注文あれ、小包送料は無料で急送す

附記 輕るい慢性胃腸病に高價のデブース氏錠を服用するは勿體なし 故に弊店はかゝる人々の希望に添はん爲め
輕症用 メルモン (五十錠 一圓) を發賣せり 之れ又實によくきく 發賣早々未だ藥店に行き渉らぬ地は直接發賣元へ御注文あれ送料無料

ライオン齒磨
ねる前の三分間 齒を磨きませう

齒に光と強さを與へ、
齒齦をひきしめ、
口中を爽にする
品質優良の
ライオン齒磨

齒の罅隙に殘つてゐる
食物の殘片を取去り、
齒齦をマッサージする
に適した合理的な
ライオン齒刷子



本舗 株式會社 小林商店 東京・大阪・名古屋
63—4.7

お口のこえたお方には
英國産 星印ソース
★01

半額拂戻し賣出し

自轉車タイヤー 一組 金二圓八十錢
チューブ 一組 金八十錢 (見本切進呈)
名古屋市千種驛前 大脇ゴム商會

大連市紀伊町建築協會三階
共同建築事務所
小野木 横井
(略稱) 共同建築事務所 電話三五五九、四五一九番
工學士 小野木孝治
工學士 横井謙介

高級実務算盤

大連市大山通り浪速町角
滿書堂文房具部

アセモ・タダレにシッカロール
効果の確實なる無鉛撒布藥として専門醫家の御推奬を受けつゝある
藥店化粧品店にて販賣す

訪日のツエ伯號

乗組員乗客に茶菓を賜ふ
勲章の代りとして

【東京十四日發電】天皇陛下には近く帝都に飛來するツエ伯號乗組員四十餘名に勲章の御内意であつたが、ドイツの國情より外國の勲章を受け得ない状態となつてゐるので、陛下には特に勲章の代りとして乗組員並に乗客一同六十餘名に茶菓を賜はる旨の有難き思召あらせらるゝやに洩れ承る

天候險惡で愈よ出發延期か
十五、六日の内らしい

【フリードリツヒスハーフエン十三日發電】ヨーロツパの東部一帶に亘つて天候更に惡化する傾向あり爲にツエツペリン伯號の出發期日は又不確定的となつた感がある勿論十四日朝の出發が可能なるやうな事がないとも限らないとしても乗員一般の意見は十五日又は十六日或は更に遲れるかも知れないと言つてゐる

尚ほツエツペリン伯號の無電技師は無電に探つて好都合なる夜間を使用すればドイツ出發後東京に至る迄の間はツエツペリン伯號よりハンブルグ無電局と直接通信を交換し得ると言つてゐる、またアメリカに向けて東京出發後アメリカに近づく迄は東京或は其の他太平洋岸の無電局を經由してドイツと通信するであらうと言つてゐる

コースは未定
第三船長談

【フリードリツヒスハーフエン特電十三日發】ツエツペリン伯號第三船長シーレル氏は本日左の如く語つた

ツエツペリン伯號がロシアに入ればエツケナー總司令は大圏コースをとらんとしてゐる、從つてこの場合ツエツペリン伯號はモスクワのやや北を通過することゝならう若し中央ヨーロツパの天候が惡いときは南に降りダニューブ河に沿ふて黒海に出でそれを横切つてロシアに到るだらう

となほ同氏は十四日未明出發可能であるがエツケナー總司令は東に進んでゐる低氣壓を避けるため一日のばすといつてゐるからその方が最善だと感じてゐる

準備整ふ

【フリードリツヒスハーフエン十三日發電】いよ/\東京に向つて出發せんとするツエ伯號の準備は今や殆ど餘すところなく完成し高級船員等は目下航空路の沿線各地からの氣象通報を得る方法や非常時に際し燃料、注油其の他機械部分品の補給を受ける方法等につき精密に點檢し計畫を立てゝゐる

一方中央ヨーロツパの天候は本日午後の氣象報告に依れば著しく好變した、但し地方に依りては温度上昇して居りエツケナー總司令は出發の木曜日には成るべく温度の低いことを希望してゐる

密航者の看守増員
乗組員は廿名

【フリードリツヒスハーフエン特電十三日發】ツエツペリン伯號出發せまると共に密航潜入者を防ぐため看守員は本日より二倍に増員された

なほ東京行乗船申込者中滿員で拒絶されたものは十二名であり そのうちには目下バーデンボーデンに滯在中の日本人實業家一名があつたツエツペリン伯號には結局、乗組員四十名東京行乗客二十名である

全國中等學校野球大會

佐賀中學勝つ
福岡中學敗る

【大阪十四日發電】全國中等學校野球福岡中學對佐賀中學は福岡の先攻にて十時四十五分開戰、十二A對五にて佐賀中學の勝利に歸し午後一時半閉戰戰績左の如し

回數	一	二	三	四	五	六	七	八	九	合計
福岡	1	0	0	3	1	0	0	0	0	5
佐賀	1	0	0	4	0	0	1	6	A	12A

バツテリー
福岡　小野、國分
佐賀　荒木、武富

敦賀商業快勝
愛知一中敗退

敦賀商業對愛知一中戰は左の如くである

先攻										
回數	一	二	三	四	五	六	七	八	九	合計
敦賀	0	0	0	7	0	0	0	0	0	7
愛知	0	0	0	0	0	1	0	0	1	2

バツテリー北海中學石澤、宮島、鹿兒島商業古野、飯守

鹿兒島商業北海に大捷

【大阪十四日發電】北海中學對鹿兒島商業戰は北海先攻にて開始左の如く九A對二にて鹿兒島商業の大勝に歸した

回數	一	二	三	四	五	六	七	八	九	計
北海	0	0	0	0	0	0	0	0	2	2
鹿兒島	0	0	2	0	0	0	1	6	0A	9A

バツテリー愛知一中(三浦、中橋)敦賀(佐多、栗岡)

第四日以後の組合

▲第四日(十六日)第三回鳥取一中對敦賀商業▲第五日(十七日)第一回臺北一中對佐賀中學▲第二回市岡中學對鹿兒島商業

上海の虎疫益々猖獗
一千名を突破

【上海十三日發電】當地のコレラは益々猖獗を極め工部局調査の分のみにて眞性、疑似併せて五百三十八名(内邦人六名)死者三十八名に達してゐる租界外支那街は一日の新患者平均百二十名と云ふ猛烈さで罹病者數は一千名を突破してゐる

馬賊に憧れ四名來連
水上署で發見

十四日横濱より入港の玄武丸で東京から四名の青年が滿洲馬賊にあこがれてこつそり來連、水上署員に發見されてその不心得をさとされ今さら歸る事も出來ず僅かの現金を握つて市營無料宿泊所に向つたが同人等は何れも東京生れ鈴木熙(二〇)花村二三雄(二三)大平幸濱(二三)高橋一雄(二二)で東京では露店商人をしてゐたものであると

滿倶歡迎會
きのふ盛大に催さる
ヤマトホテルと滿鐵社倶で

滿倶後援會主催の全國都市對抗野球戰に優勝歸連せる滿洲倶樂部野球部歡迎祝勝會は十四日午後三時半より滿鐵社員倶樂部にて開かれたが、左記の諸氏の熱烈有益なる祝辭及び各選手の打ち明け苦心談等あり盛會裡に同五時散會した

▲開會辭小林後援會幹事▲祝辭及感想小日山後援會長▲同保々社員會幹事長▲謝辭及戰況疋田主將▲感想濱崎、兒玉、片岡、長澤永澤▲挨拶中澤監督▲閉會之辭後援會幹事

なほ大連市役所、實滿兩後援會並に大連、滿日兩社發起の滿倶歡迎會は引續き午後七時からヤマトホテルルーフに於て

優勝旗 優勝杯花輪を中央にして開かれたが、さしもの廣いルーフも主賓滿倶選手を初め實業團選手、大連市各方面の人々によつて埋められ頗る盛會を極めた、先づ主催者側を代表して石本市長開會の挨拶をのべて後三年連勝の榮を喜び滿倶のために乾杯し次いで石村大毎支社長の發聲で滿倶の萬歲を三唱、これに對し疋田滿倶主將感激の涙を浮べ乍ら一言一句熱のこもつた感謝の辭を述ぶ、終つて立食の宴は開かれ

宴酣に して小日山滿鐵理事の發聲にて優勝市大連市のための萬歲を三唱し目出度く閉會したのは同八時半ごろであつた

日米女子選手の送別晩餐會

【ホノル、十二日發電】全米女子水泳競技大會は十日を以て終了したので十一日夜ホノル、のローヤルホテルに日米選手一行の送別晩餐會が開かれた、日米親善の氣分横溢し選手に對して大會のメダル授與式も行はれた、尚ほ選手等は御土産にユキユリユールの樂器や水泳大會の活動寫眞等を貰つた

倉庫に浸水し損害一萬圓
大豆と豆粕が水浸り

大連市一帶を襲ふた豪雨は近來珍しいものであるがこれによつて最も大きな損害を與へられたものは大連埠頭港灣東部の第三十一、三十二倉庫で、同倉庫は夜來の雨で内部に約四寸餘りも浸水、大豆一萬袋、豆粕三千八百枚、水浸りになり調査中であるが約一萬圓の損害であると、尚同所は比較的低地にある爲この厄に遭つたものだと

農園、田畑の被害かなり甚だしい

十三日夜半來の豪雨のため農園田畑の被害も可成りあつたが星ケ浦臺山町農園は二千三百坪、楓野町農園は二千三百坪、臺山屯南沙河口農園は千二百坪何れも浸水し作物の損害約五千八百坪に上る見込である、尚附近支那家屋十戸日本人家屋五戸床上浸水に及んだが人畜の死傷はないと

燗徳利に毒を盛つて實父の殺害を圖る
借財整理のために惡心を起す
出火から犯罪發覺

露店藥ヴエロナールを多量に含有する藥名不詳の睡眠藥をもり老齢で不具者の實父を殺害せんとして果さなかつた大連監部通り二三質屋商木村得太郎(四〇)は去る七月二十一日渡邊巡査に逮捕されて以來

極秘に 大連署の取調べを受けてゐたが、取調べ一段落を告げたのでいよ/\十四日世にも恐るべき實父殺しの未遂犯人として檢察局に送られた

事件は同日朝同家佛壇下抽斗に納つて置いた現金六百圓の紛失と同時に同所より出火し重要書類を燒失した事あつたので大連署に於て調査の結果、右火災は六百圓窃取の證跡を晦まさんため放火した疑ひ濃厚で平素々行修らず

花柳界 方面に足繁く出入して相當の借財を有する得太郎の所爲と睨み直ちに同人を引致し取調べた處、右は同家に使用してゐる支那人ボーイ王徳[illegible](二五)が窃取し書類に點火し宛然佛壇の線香若くは蠟燭より燃え上つた如く裝ひ該金は自己所有の蒲團の中に縫ひ込んでゐるものと判明、王を窃盗、放火犯人として直ちに逮捕したが、この取調中得太郎の殺人未遂が發覺したものである

得太郎 は性來低腦に近く花柳界方面に出來た數千圓の借財整理のため自宅を擔保とし播磨町九九谷常[illegible]より二千圓を借用したが、内容證明による九谷からの通知により實父龜吉に發見され、頑固であり人一倍吝嗇である龜吉より散々叱られ其腹立ち紛れとその財産十萬圓を一日も早く自己の所有にせん惡心から七月廿五日夜龜吉が晩酌の際前年同居者の置いて行つた前記の藥品十數個を燗徳利の中に

投合し 毒殺を圖つたもので、龜吉は間もなく腹痛を起し吐瀉した爲め他の家族が大騒ぎとなり逸早く醫師を招聘し手當を加へた爲めその目的を果さなかつたものである、尚龜吉は齢七十を越し中風のため身體の自由を失つてゐるものであると、得太郎と同時に王徳[illegible]もまた送局された

八日間生埋めの華工が飲まず食はずで生存す

【撫順特電十四日發】過般の大洪水の際土砂崩壊のため東郷南坑の數十間の奥に生埋めにされてゐた採炭華工四名は八日を經過した十四日午前五時丸裸でノコ/\と這ひ出して來た、飲まず食はずの八日間生埋にされてゐたゝめ非常に衰弱してゐるが少しも怪我はしてゐなかつた

不穩ビラ犯人支那側に引渡す
犯行以外は自白せぬ
奉天驛前の赤化宣傳事件

【奉天特電十四日發】本月一日午後五時半頃奉天驛前瀋陽館分號の三階から多數の不穩文書を撒布した犯人劉の取調は一先づ終つたので十三日午後三時支那側商埠公安局及び憲兵司令部係官に引渡したが劉が自白した内容によれば、錦縣藤山生れ劉子善(二七)にして錦州中學四年で中途退學し本年三月某商店に月給八圓で雇はれたが生活難のため思想的に惡化せんとしてゐる矢先、同郷である高方翔に紹介され共産黨に入黨し六月より歸郷してぶら/\してゐたが、そこに共産黨の滿洲の總執行委員長張徳より奉天の大工場で共産黨の主義を宣傳し勞働者の總罷業を斷行するが贊成なら奉天大西關賓興旅館まで來てくれとの

手紙に 接し直ちに郷里を出發し七月十七日前記の旅館に投宿し友人で彼を紹介した高方翔の來訪を待つた、斯くて高は劉に對し共産主義の宣傳又は勞働者の罷業を行ふには何處がよいかとの相談を受けたが、當日その儘別れ其後相談の結果愈々宣傳にとりかゝり先づ最初小河沿及び兵工廠附近で一日二三回宛大道講演をなし七月三十一日となり愈々明日が全世界赤色デーといふので劉は奉天驛前の宣傳にあたることゝなり一日奉天の

新公園 の丘の上で新聞を持つ一名の支那人より宣傳ビラを受けとる事を豫じめ諜し合せ一日午後五時劉は約束の如く新公園で五千枚のビラを受取り五時二十分瀋陽旅館に入り撒布し更に驛前で撒布してゐるところを逮捕されたのである、尚ほ劉は滿洲執行委員長張徳及びその本部の所在組織等に就いては全く自白せず自分は肺結核を病んでゐるので壽命も永くないからといふので何處迄も頑張つて自白しなかつた

明大對全滿洲水上競技
けふ大連運動場プールで

明大對全滿洲水上競技は愈々今十五日午後四時より大連運動場プールで擧行されるが、明大軍は村松主將鶴田佐田選手以下全員打揃ひ十三日午後同プールで最後の猛練習を行つた、全體に身體のコンデイシヨンも平調で當日の活躍を大いに期待されてゐる、因に入場料一般五十錢、學生二十錢

互にリレーで必勝の自信
京大全滿陸上競技
十七、八兩日大連運動場で

十四日來連した京大陸上競技部選手は午後直に大連運動場で輕い練習を行ひ全滿軍とメムバーの交換を行つたが

流石に 自信のあるらしい練習振りである、グラウンドに來合はせてゐた岡部平太氏は今度の試合の一番の見物は相澤對日佛競技の覇者岡及ジヤムパー南部との百、二百米の短距離で唯南部が百の後半にジヤムパーの通弊である體のくずれを現はさなかつたならば或ひは豫想を裏切つて南部の一等となる樣な事があるかも知れない、何といつても相澤君は日本のレコード保持者ですからねと語つてゐたが、今兩軍の勝算用の程を考えて見るのに共にリレーに非常に自信を持つてゐるお互に相手の

實力を 知らない所にこのレースの面目さがあり、共に日本記錄を破らんとの意氣込みもすさまじい、このうち三千二百リレーは要するに濱田の出來次第といふ事になるが、最近八百で二分を樂に切るといふ評判が事實とすれば十七、八の兩日擧行される競技では息づまる樣なレースを見せようそして日本的記錄の生れるのを他の種目で期待すれば南部のヂヤムプと即ち濱田の八百とであるが、恐らく南部は今回は幅跳に全力を傾ける事は出來ないかとも思はれる、因に相澤の保持する日本記錄は百米十秒七、二百米廿一秒六である(寫眞は京大の相澤君)

生弓會對滿鐵弓道試合
けふ滿鐵弓場で

十五日午後一時より滿鐵弓場において東京生弓會對滿鐵弓道部軍の第一回試合を擧行するが、東京方は現今弓道界の一方に雄視せる生弓會中の名選手且つ中流以上の紳士多數の事とて未だ曾て見ない品位ある試合たるべく、尚當日は本多流竹林派宗家本多利時氏の禮射もあり一般の參觀隨意である、なほ第二回試合は明後二時より擧行すると、因に兩軍のメムバーは左の通り

▲東京側　小山梧樓、和田盛一、古山春司郎、保坂松太、山田五郎、堀合伊作、矢田和三郎、金岡武、細金廣、戸田元美、碧海康温

▲滿鐵側　三浦義臣、鄉政右衛門、島崎捨吉、大竹尹治、彦坂武雄、前薗彌八、爾見篤、本田儀助、小森秀雄、古賀芳藏

黒石礁の水泳漁撈禁止解く

コレラ發生以來十日より黒石礁水泳場に於ける水泳は禁止されて居たが、其後傳播する模樣も無く潜伏期も無事經過したので十五日より黒石礁に於ける水泳漁撈は解禁されることゝなつた

自彊術講習會

大連修養園主催で十五日より十七日まで三日間毎日午後三時半より約二時間東公園町朝日小學校に於て自彊術講習會開催、一般男子のみならず斯術の創始者中井氏の女高弟宮武夫人指導の下に女子會員をも歡迎すると

蚊取香發賣

大阪の今津化學研究所では今年新に蚊取香を發明して發賣して居るこれは植物質粉劑と香油とを混合したもので從來の蚊取藥に比し其效果は甚大なものであると

けふのラヂオ

昭和四年八月十五日(木曜日)

自午前十一時　相場(特産、錢鈔、株式、各地相場)

自午後零時三十分　相場(特産、錢鈔、各地相場)ニュース

自午後三時三十分　相場(錢鈔、株式、各地相場)ニュース

自午後七時三十分

一、ニュース

二、支那語講座(實用支那語)　滿鐵學務課秩父固太郎

三、宗教講座(生命の動き)　西本願寺井藤義雄

四、俗謠(鴨緑江節)　唄梅の家千兩、三味線眞崎ツネ

五、筑前琵琶(小栗栖)　堀越旭容

六、三曲(鉛の夢)　三味線韻永大勾當、琴木次初榮、尺八和風會員石川、同下川

七、料理獻立

八、天氣豫報

金牌受領
髪を黒く長くつやを出し 雲脂毛くせ毛ぬけ毛折毛を防ぐ
本舗 大阪西區靱中通一 三宅
本携香油

廣告

ロイドインキ
ロイドインキ本舗ニ行リ 東京鈴木インキ店

花のられ各種 井之端豆類一式
創業明治十八年 製造御輪出商
開春軒本店
大阪市西區新町南通壹 電話新町一七〇九番 振替大阪二一九〇番

コレコソ安全確實請合
月やくとまり不順で御心配の方は
副作用絶對になく確實の流經作用を以て安全迅速に其の應用の目的を達する特殊流經丸を用ひなさい、色々の藥を用ひ效なく煩悶の方は私方へお出でなさい遠方は返信料を添へて申込あれ藥の說明書送ます
價並三圓五十錢特製強球六圓十圓
東京市四谷區信濃町電停前 森田屋本店 振替東京二五〇三六番
代理店 大連市山縣通一丁目 順和公司

杵屋佐吉師長唄演奏會
日時　八月十五日午後七時半より
場所　滿鐵協和會館に於て
曲目　十五日 越後獅子、筑摩川、秩父の長者、新浦島、雨乞其角、三絃主奏樂(ベニスのタベ)等々
主催　杵屋佐吉後援會
後援　滿鐵社員倶樂部

謹告
今般各タイヤー製造會社よりの通知に依り從來定價より一割値上仕候ことと相成候間然樣御諒承被下度候也
昭和四年八月十五日
ダンロツプ代理店　遼東自動車公司
グツドイヤー代理店　公懋洋行
グツドリツチ代理店　昌和洋行
ケリー代理店　斯丹禮洋行
ファイヤストーン代理店　福昌公司
サイバリング代理店　亞細亞汽車公司

シンロイ レボサル 鳥久の肉汁
佛國製高級滋養劑
適應症 體力、精力の回復増加、婦人病、虚弱の人、病後の衰弱、神經衰弱症、結核患者、一般受驗學生諸氏の腦の疲勞回復等
定價 大瓶 金六圓 入瓦六百 小瓶 金三圓五十錢 入瓦三百
代理店 大連市監部通二〇 島松商店 大連市信濃町 日本橋藥局

清酒澤龜
日本各地名産・珍物
新着荷
鰹田麩 鯛田麩
東京佃煮 はぜ。蛤。あみ。ゑび。こんぶ。
家庭で簡易に出來る ゼリー素(レモン、オレンジ、バナナ、チエリー外いろ/\)
出世 生のり佃煮
附付 海苔
東京風菓子謹製
宅の店 大連大山通
世界各國酒類・食料品
電話代表 五一九九

夏期自彊術講習會
人生の最大幸福は健康であり健康の唯一秘法は自彊術である
△時 自八月十五日 至八月十七日(午後三時より凡そ六時まで)
△所 東公園町朝日小學校講堂
△會費 金壹圓 當日持參のこと
注意 男子は猿股とタオル、女子は半シヤツとパンツ
講師 朝鮮總督府囑託 牧信立氏
女子講師 中井先生高弟宮武夫人
主催 大連修養園有志

五千圓のひろい物
勸業及復興債券で五千圓以下の割増金に當籤したのを知らずに受取らぬ金が數百萬圓あります弊社發行の月報には毎月之等未拂當籤番號及其月の當籤番號を詳細發表、其他債券當籤十倍法債券利殖法等有益記事滿載一代金一ヶ月十五錢半年八十錢一ヶ年一圓五十錢(限前金)
東京本郷一(私書函四號) 債券問屋 日本債券月報社 創業後十年 振替口座東京一四一二三番

新聞の不配達其他の故障は電話四七六七番へ

十五日より
持ち越す品の大投賣
蚊帳○小供服○半額提供
三割引 モス友仙 トブラルコ ザ類 夏夜具地 ガーゼ製品 階 襷 ボイル製品 小供蚊帳 ポプリン ○其の他持價品豊富
二割引 カーテン 夏布團 婦人服 夏座布團 枕 類 タオル製品 ハンモツク
寢具百貨 伊勢屋 電話四四八四 六五五九 五九番

愛慾の窓 (70)

戸川貞雄作
淺枝次朗畫

奔流 (四)

久彦は空しく自分の住居へ歸るより他はなかつた。

倭文子はもうすでにすつかり小森英輔に心を許してゐる。あの嬉しさうな樣子は何うであらうか? 久彦の胸に、暗い嫉妬に似た感情が、鉛のやうに沈んだ。彼はすつかり憂鬱になつた。今更ながら惡魔のやうな小森英輔の手に、倭文子を委ねるに忍びないやうな氣もする。かと云つて、今更何うしようといふのだ!

彼は自分の煮え切れない態度に腹を立てた。何故おれには善かれ惡しかれ直情徑行的に振舞ふことが出來ないのであらうか? 性格にもよらう、しかし現代の社會を形成してゐる對立的な階級層の間に介在する知識階級人の、謂ふところのインテリゲンチヤの、生温い道德觀や懷疑論や內省癖のためにも知れない。思ひのまゝ眞直に行動するといふことが出來ないのである。久彦は何れほど煩はされてゐるか知れない。一つのエゴが動かうとすると他のもう一つのエゴが牽制する。一つの久彦が動いてゐるのを、他のもう一つの久彦が眺めてゐる。この不幸な自己分裂は、まことに現代知識階級層に悩む人々の、世紀末病の病狀である。

——おれには寧ろあの龍吉が羨ましいくらゐだ!

久彦は腦の底で呻くやうに呟いた。

全く、龍吉ならば、かういふ場合、優柔不斷な態度や僞善者的なセンチメンタリズムに陥ることなく、毅然として自己を主張し、あくまでも倭文子と英輔の結婚を妨害する擧に出でるにちがひない。英輔に倭文子に激しい驚きを與へ、英輔に激しい憤ほりを起させても、かまはない。すべては後で判ることである。遮二無二、この結婚を破壞してしまはずにはゐないであらう——それがおれには出來ないのだ。

何故? 倭文子があまりによく亡き絹子に似てゐるからだ。氣が怯けるのだ。

——が、さうならば一層のことこの結婚はぶッこはしてしまはなければならぬと、龍吉ならば考へるだらう!

久彦は、ふと龍吉の顏が見たくなつた。

その時分、龍吉は巢鴨の少年刑務所につながれてゐた。親許の仁科繁氏は、もうこの怖るべきユダを引取らうとはしなかつたので、龍吉は警察から少年刑務所へ送致されてしまつたのである。姉として美知子が、また保護者として久彦が、龍吉の身柄を引取るべく骨を折つたのだけれども、警察では相手にしなかつた。で、一先づ少年刑務所へ收容されたのであるが、罪科は小森家を脅迫したといふ一條であり、强請つた金は返したのであるし、さう重く刑するといふわけではなかつた。懲らしてやれといふほどのことであつたのだらう。龍吉自身も、平氣であつた。

「……仁科! 面會人だよ!」

保護司の保瀨といふ老人が、龍吉を覗んで、附添うて世話を燒いてゐた。

「……姉さんかい?」

「いや、草野さんぢやよ……」

「さうか、會はう」

面會室は、二坪ほどの小狹い板敷の部屋で、細長い板のテーブルに、板の腰掛が据えてあつた。面會人はその板の腰掛に腰をおろすことが出來るが、少年囚は卓子の向側に突立つたまゝで、傍には看守か保護司が附添うてゐるのである。

「……やあ! 草野さん、度々有り難うよ、僕は元氣だから安心して下さい」

龍吉は、つかつかと姿を現すと朗かな調子で先づさう聲を掛けた。

「草野さん! 何だかあんた顏色が良くないぜ! はつはゝゝゝ」

潟白文藝

滿日川柳

「夏服」 小園新生選

老官吏白の詰襟若く見せ　沙河口 水丹
遠洋航マニラで白い服と替え　大連 春暢
眞白の夏服輕く擦れ違ひ　五客 沙河口 金子喜樂
夏服へ今日限りといふ風がふき　大連 前田あや子
白服に百度昇つた汗の跡　旅順 鈴木夏山
夏だけは洋裝で來る女事務　四平街 山本溪翠
夏までは學生服の新社員　沙河口 高柳桂馬
夏服へ見せる課長の質素振り　三光
夏服になつても巡査重い靴　人 沙河口十四丁目四七 海老水舟
夏服の大分汚れた旅行團　地 撫順 滿洲坊
滲み出る汗にも脫げぬ司法官　天 奉天稲立町一七 新谷白雲
傍の目が暑さに憎むセーラパンツ

廣告

本邦唯一の精良品
男女防姙ゴム
サック
○上等 一打卅八錢 三打一圓 一圓七十五錢 十二打卸値三圓
○特製 一打五十五錢 三打一圓六十錢 十二打卸値
○特上 一打七十五錢 三打二圓 十二打卸値七圓
○別誂 一打一圓 三打
○絹來別製 一打一圓卅錢 三打
○羽二重 一打九十錢 三打
○輸編 半打一圓十錢
○女用 一個七十錢 二個
目立ぬ樣個人名義で密送す 比較乞○密送料十二錢郵券
東京銀座新肴町八 振替東京七貳貳壹 丁子堂
大阪支店 西區新町通一 電話新町四五七番 振替大阪

じんぞう
膀胱炎 難病に苦み他なき方切手添 れ根本的治療の良藥人助に 本舗和歌山市三年阪藥劑師

大連市三河町二番地
日下齒科醫院
電話三三六七

奏効確實
りん病 せうかち
五日分壹円

五日のめばキットよくなる
絶對的効力本位
特製 ベリール
惡性用特製 五日分一円・七日分一円五十錢 十三日分二円・二十七日分
輕症用 五日分壹円・十日分武円
大阪市南久太郎町堺筋 竹村製劑所
藥劑師 竹村幸次郎
振替大阪三六〇
●全國到ル處ノ藥店ニアリ

內科專門
櫻井內科醫院
大連市愛宕町(天金前)
電話七〇〇〇番

志ら毛 赤毛染
君が代
黑髮は女の生命
如何なる、しらが、赤毛、くせ毛でも僅か卅分で見惚れる程の黑髮となる染毛劑中の最高權威
定價 四十錢 小五十錢 大七十五錢
○全國藥店にあり
東京 山吉商店

お山は晴天 咽喉は渇きに レッキス一杯

つめたい おいしい 乳酸菌発養飲料
レッキス

發賣元 一蜂ブドー酒本舗
販賣 一酒店・食料品店・藥店
R—125

固は阿爺に多く 頑健頑丈は赤玉の常用者に多し
頑
びみ おやう ぶどう酒
赤玉ポートワイン
卓上瓶あり 五十五錢也
977

肌の生地まで色白くなる
御園水白粉
普及瓶 肌色 純白
御園白粉本舗 伊東胡蝶園

日本郵船出帆
●歐洲行 水戶丸 靜岡丸 りおん丸
●北米行 甲谷陀丸 武豐丸

近海郵船大連出帆
●長崎、神戶大阪橫濱行 玄武丸
●橫濱行 長武丸
●天津、牛莊行 相模丸 淡路丸
●基隆高雄行 勝州丸

朝鮮郵船大連出帆
●青島仁川行 館江丸
●仁川、長崎鹿兒島行 羅南丸
朝鮮鐵道各主要驛及本社各寄港地貨物受託發行
右汽車汽船出帆日時は天候其他の關係により變更することも有之候
水路圖誌 海圖 販賣所
キユーナード汽船會社
船客業務代理店
近海郵船株式會社大連代理店
朝鮮郵船株式會社大連代理店
日本郵船株式會社大連出張所
大連市山縣通 電話(三七三九)七八四六番
專屬客荷取扱店 監部通 吾妻橋 丸二商會
電話四二四六・五八八八番

阿波共同汽船
●芝罘、威海衛、青島行 共第十六丸
●青島行 共第廿一丸
●芝罘、威海衛、仁川行 共同廿六丸
●鎮南浦行 長山丸
滿鐵とは貨物連絡取扱致候
大連市山縣通二〇〇番地
阿波國共同汽船會社大連支店
電長六八九一・五〇〇一

大連汽船出帆
●青島上海行 大連丸 大連丸 長平丸
●天津行 天潮丸
●登州府龍口行 龍平丸
●香港廣東行 蒙古丸 英順丸
●安東行 濟通丸
●阪神行 興順丸
●營口行 長順丸
●營口出帆 長順丸
大連汽船株式會社
電話番號代表四一一
專屬荷扱店(大連敷島町)
永和公司 澤山兄弟商會
阪神航路專屬荷扱店(大連)

大阪商船出帆
●門司神戶大阪行 うらる丸 はるぴん丸
●上海福州基隆高雄行
●朝鮮經由長崎鹿兒島行
●北米シャトル、タコマ行
●歐洲行
●天津行 河南丸 武昌丸 貴州丸

大連汽船出帆
大連市山縣通 大連汽船株式會社 代理店 大三商會
電長四七一一・三四六二・六

大阪商船大連支店
國際運輸株式會社

日清汽船出帆
國際運輸株式會社 大連支店

政記輪船有限公司
代理店 鹿玉軒記

政記輪船大連出張所

夕刊
滿洲日報
八月十四日
發行所 大連市東公園町卅一番地 株式會社滿洲日報社

凸版と銅版は 保田寫眞製版所 大連武藏町六六 電八六三一番

副總裁は滿鐵の事情に精通する人物が欲しい
松田拓相の歸京を待ち決める
仙石總裁意中を語る

【東京十四日發電】濱口首相は十三日午後七時中島秘書官をして麻布の私邸に仙石貢氏を訪はしめ滿鐵總裁の上奏手續きをなしたる旨を述べ、更に副總裁の後任に關して意見を傳へしめたが、仙石氏は右に依つて考慮したる上、松田拓相の關西よりの歸京を待つて會見正式に決定するはずである、仙石氏は副總裁の銓衡問題につき語る

副總裁は誰でも良い、自分は特に腹心の者を連れて行きたいとも考へて居ない、江口氏を訪問したのは同氏が滿鐵總裁の噂さあつた當時濱口君からそれは決定したと聞き同氏にそれを傳へて置いたところ搦らずも自分が引受けるに至つたので、丸で鳶が油揚を攫つたやうな結果になつたから挨拶に行つた迄だ、青木周三とはよく會ふがあれも人が無くて好まぬ鐵道次官になつたのであるが、自分が其就任を勸めて置いて今更ら連れ出すことは出來ない、自分は滿鐵の事は知らないから其方面に精通した人が欲しい、大平駒槌と云ふ人は先年伊澤氏の宅で紹介されたことはあるが良く知らない何れ濱口君や拓相と會見の上だ

やゝ擴り縋しと觀られてゐる

太田長官の方針
公明に州政刷新
小村次官は本月下旬來滿
三浦外事課長の歸任談

「三週間位したら歸つて來る」と辭任說を打消して東上中であつた關東廳三浦外事課長は十四日入港のうらる丸で歸任、語る

豫定通り三週間で歸つて來た、辭任說とか轉任說が相當唱へられてゐるやうだが私の少しも知らない所だ、自分の上京は主として拓務省と種々打合せの爲で關東廳の立場等に關しては充分說明して置いた、太田新長官とも面會したが、太田長官は民政黨のモツトーたる淸く明るく公正大といふ氣持で堂々とやると云はれてゐたから、キツと州政にも好い結果を收めるだらう又外相に會つたが外交方針に外相の權限によつて何等他の制肘を受けないと云つてゐた滿鐵總裁の仙石氏就任は太田氏の長官就任と共に人事行政としては成功だらう

芳澤公使 の進退は色々傳へられてゐるが駐佛安達大使が國際聯盟の專任になるから隨つて大使級の異動が行はれるものと思はれる、恐らく其折具體的に決定を見るだらう、又松田拓相の來滿說は自分の知らない所だが小村次官は來る廿三日來滿する筈である

南京政府、朱全權に召還命令を發す
朱全權の意見を徵した上で最後の對露方針決定

【南京十三日發電】蔣介石氏は今朝十時王正廷氏を招き約一時間に亘り對露問題につき協議した結果ロシア側に毫も誠意を認め得ぬとて露支交渉を中止し朱紹陽氏を南京に召還することに決した、王部長は十一時外交部に出頭し周龍光氏に命じ滿洲里の朱氏宛召還の電報を打たしめた、但し朱氏の召還はロシアに對する驅引に依るもので斷然露國との決裂を期するものではない、而して朱氏を召還した上其意見を徵し外交委員會を開いて最後の對露態度を決せんとするもの、如く朱氏に對しては召還命令と同時に重要なる訓令を與へた模樣である

蔡交渉員、李理事勞農側に內通說
事實とせば交渉に重大影響

【ハルビン特電十三日發】十三日夜突如として當地に傳はつた噂によると滿洲里の露支交渉に露國側が飽くまで高飛車に出で支那側を飜弄しつゝあるのは、交渉の衝に當つてゐる蔡交渉員および李紹庚東支鐵道理事が露國側に買收され支那側の政策を逐一露國側に內通してゐたゝめであることが朱紹陽氏によつて發見され蔡、李兩氏は十三日、梁忠甲前敵總司令のため逮捕されたといふが、若しこれが事實とすれば露支交渉上に一大變化を來し如何なる局面を展開する

罹災鮮農六千の救濟方法を協議
奉天各關係代表會合

【奉天特電十四日發】奉天附近の鮮農の水田は屢報の如く過般の水害のため全滅の狀態にて六千餘名の鮮農は悲慘なる境遇に陷つてゐるが、之が救濟に關し、十三日午後總領事館において各關係方面の代表者會合し種々協議の結果外務省及び朝鮮總督府の救濟を求むる外、一般の義捐金を募集することに決定、明十五日各方面の委員會を開催し實行に着手することゝなつたが、本日午後各代表者が更に會合し義捐金募集の具體案を協議するはず、尙廿一日民會樓上において各地の鮮農代表の實地損害狀態報告會を開き其上にて外務省、朝鮮總督府の救濟方法を決定する筈で、多分明年四月迄位の期間救濟する必要があらうと

土に即する人々（十四）
夫婦協力悲壯な農園經營の三年
欒家屯の指川氏を訪ふ
◇—千田萬三

農園としては些少なもの、そしてその成果を見る迄にはこゝ四五ケ年の年月を要する指川正三氏の果樹園を見る、私は資力薄き一個人の果樹園經營者にそれが夫妻協力して「苹果の實」を目當てにして忍苦の一路を辿るのを見ては一つの感慨を持つものである、資力餘つて趣味として贅沢な農園を經營してゐる人、此等の人々にはさまざまな連絡と便利が與へられてゐる、しかし乍ら白面の青年が獨一つで土を耕すとなると幾多の困厄が伴ふ、「よき哉益々よく、惡まれざる者益々苦難に」この方則は滿洲にもある。

▲▼

指川氏夫妻が、欒家屯の丘に一千五百本の果樹（苹果）を植つけてから丸三年になる、しかしその實の結ぶ迄は未だ四五年の年月がある、無資力であり、而も東拓その他からの融資の利拂及び元金の返濟期も迫つてゐる、かうした苦難に面しながら、實が結ぶ迄の七年間を如何にして過すか、この點がこの夫妻の第一の問題であつたしかしこれが解決は悲壯である、妻女が欒家屯の農園から里餘の山道を毎日沙河口の小學校に通ひ、その得たる給料が指川農園一家の維持費となつてゐる、生活費、利拂、地代、種代、肥料代等々、夫妻協力の農園、殊に雪の降る日等は人家のない山路をたゞ一人の婦人が通ふことこれは悲慘なものであつた、この山の農園に入つて三年の間殆ど休むことなくこの山道を毎日往復してゆくのだ、殊に皮肉なことには並製文化住宅の建ち並ぶ星ケ浦を日毎通ふのである、ゴルフと、麻雀と蓄音器、快適な文化住宅樣のヴエランダの籐椅子に寄れる婦人達は、この婦人を正視するがよい。

▲▼

この苦難は指川氏一人のみの重荷ではない、かうした惱みは資力薄き「土を耕す人」には必ず一度は嘗てゆかねばならぬみちであるしかし乍ら「忍苦十年」にして始めて自分の苦難を語ることであるそして忍苦それ自體が人間としての魂を鍛めるものであり、又他人に出來るだけ頼る心を起さず、獨歩してこの荊の難道を開拓することである、其處にこそ誇り高き正しい良心の生活があり得るのである。筆者は友人であるが故にこの言葉を贈ることが友誼であると思へるのだ。

▲▼

「土に即する人々」はこれで終ることゝした、農業のことには異邦人の私であつてものした記事の纖細なところには間違ひもあることゝ思つてゐる、しかし「土に即することのみが滿洲に於て次の時代に光りを齎すもの」と云つた點が十四回の「つゞきもの」のポイントである。

▲▼

全滿を通つて日支合辨事業として附屬地以外で活躍してゐる邦人の仕事を傳へたかつた、しかし土地問題のやかましい今日本紙に紹介しないことが、その事業の達成に有利と信じて筆を折つたものもある、この度の旅行でひしひしと感じたことは矢張り「土地問題の解決」がなんと云つても第一の問題だ、カントの永久平和論を引用しなくつても「土地を平等に使用出來る所にのみ平和があり得る」のだ、しかし附屬地以外は一歩も日本人の手に入らぬ現在だ、尤も世界の現狀は近攻遠交の定則通りだ、支那と日本、アメリカとメキシコ及びニカラギイア、ボリビヤとパラグアイ、フランスとドイツ、イタリーとユーゴースラビヤ、ロシヤと支那。利益關係の密接な隣接國家の葛藤は世界の通則である、日本と支那、日本と滿洲もこの點で埒外ではあり得ない、そして吾等はこの難局をどうするか、この問題こそ吾等に殘された第一の問題である（終）（寫眞指川正三氏の家庭）

荻川放談(80)
新總裁

濱口首相が、閣僚並に其他大官の任命奏議をなすに於て、水際立つて立派の點がある、物事はすべて比較だが、之を前內閣に比較すると、前內閣のそれは斷もすると、世間の口に議せられたのに、今度はそうしたことがない、其處を立派と云ふ、而して滿鐵總裁の新任命にも、同じき冴えが見えて、在滿邦人間の評判は頗る良い、惟ふに在滿邦人のみならんや、多少とも滿洲に關心を有する邦人は、恐らくみな之を喜ぶべしと思はれ、茲にまた此等邦人の新總裁に對する期待が窺はる

◇

新總裁の識齡は既に高し、然れども其身神の向健なるに加へ、過去からなる其器量其職能を以てせば、新任命に對する邦人の期待を充たすに餘りあるべし、遙かに新總裁の敏腕が見たい、それにしても近頃だんだんと、擢り新總裁のみならず、閣僚並に其他大官の識齡が高くなる、是は如何なる譯ぞ、それに思考を及ぼすと、我國は今や、破壞時代より、建設時代を過ぎ、大成時代に入りしとなすべきにあらずや、斷るが大成は老齡でない、初めて働き盛りの大人になつたの謂ひである。

◇

破壞時代には青年の血を要し、建設時代には壯年の智を求むるが、大成時代には高年の智がなくてはならぬ、近世紀に世界は革命で更新し、早きは夙くに之を完うした國もあり、我國如きは時にそれを完うせんとするもので、隣國のロシアや支那などは、青年の破壞時代から壯年の建設時代へ、僅に足を踏み入れたばかりのところたり、まだ高年の出る幕となつて居らぬ邊に該國の惱みあり、幸ひに我國は大成時代に入つた、そこに高年を喚ぶ故なしとせんや、斯う云つたとて、敢て青年や壯年を踏附けんとするのではない。

◇

大成時代こそ、青壯高年者の共稼ぎであらねばならぬ、列强にもそうした傾向があるではないか、それに拘らず在滿邦人に此高年を缺く、邦人の滿洲經營とて、本國と共にもはや大成に入らねばならぬとき、在滿邦人は少し歲をとると、直ぐ鄕里に歸りたくなる、就中成功者にそれが多い、これじや滿洲經營の大成も覺束ない、今度滿鐵が高年有爲の新總裁を頂きたるとき、在滿邦人否邦人のすべてが之を喜ぶと共に、之で心機を一轉し高年も青壯年と共に、踏み留まりもし、來りもして滿洲の經營に從つて貰ひたい。

けふ來任の厚東要塞司令官と家族

旅大兩地は馴染の多い土地
けふ、家族同伴來任した 厚東新要塞司令官

陸軍士官學校長より旅順要塞司令官に新任の厚東中將は十四日入港のうらる丸で家族同伴來連、沖まで出迎へた加藤要塞參謀、米山運輸所長、須藤憲兵隊長等に對し語る

私は妙な御緣でこの初夏士官學校の學生をつれて滿洲に來たがその節たしか皆樣にお會ひしたやうに記憶する、今回色々な事情でこの責任ある國防

第一線に ある要塞司令の任についたので、在滿同胞の御厚情によつて自分の責任は完了されるのである、自分は明治三十七年日露役に遼陽に軍司令部があつた際西大將の幕僚として滿洲に來た事があり、越えて軍政時代に大島閣下の下で三年旅順で過したもので可なり緣故の深い土地である、此の六月に來た時も埠頭ビルの上から市中を俯瞰し其

約七割が 昔私が居つた時分と比較して大きな變化があつたのに驚いた譯である、まあ時局柄最も重大な任務を擔はされた事を光榮とすると同時に重ねて皆樣の同情に賴る次第である自分等は今日中に社旅の豫定である

辭職赤系從業員三千餘名

【哈爾賓十四日發電】赤系從業員一萬三千名の內今日までに辭職せるものすでに三千名に達し又不穩分子として監禁中の露國人は一千五百名に及んで居る

遞信局豫算編成方針
大津課長歸任談

大津遞信局經理課長は經理事務打合並に視察のため內地出張中のところ十四日歸任し左の如く語つた

主として大藏省並に拓務省と明年度豫算編成の大綱に就て打合せを爲したが御承知の通り政府が

緊縮整理 の大方針を確立してゐるので、緊要已むを得ざるもの、外一切新規事業を認めないといふことになつてゐる特別會計の如きも自主自立的に編成せよとのことで補助の下附は却々容易ぢやありますまい、御土產ですつて、具體的豫算は十月以降十一月にならねば決定せぬので唯編成方針を確かめて來ただけです、然し特別會計實行豫算中

復活要求 の結果貴紙既報の通り長春郵便局の自働式電話局舍改築の件（二ケ年繼續事業、總額約十三萬圓）が幸ひ浮上つて大體從來の計畫通り本年度から着工することになつた、それで一時休止してゐた新築工事も近々落礎工事に着手の筈で昭和六年早々自働式電話の完成を見ることになるでせう、次に內地の遞信事務

改善運動 が相當根强く擡頭してゐるやうに見受けたがその待遇內容は當方とは比較にならぬ程低額のものです

重爆擊機墜落して小川少將慘死す
同乘の將校其他七名も死傷
けふ立川の附近で

【東京十四日發至急報】立川を發した重爆擊機八七式一〇七號は今朝八時離陸して飛行場を一周後二百メートルの上空にて故障を生じ砂川村の桑畑に墜落小川少將、藤岡萬藏大佐、阿部菊一少佐、操縱士山本雄大尉、同操縱士長喜穗中尉、齋藤技師青木軍曹慘死し、深山龜三郎少佐は重傷を負ふた【寫眞は小川少將】

參謀總長は無事
少將と分乘

【東京十四日發至急報】本日午前八時立川より各務ヶ原に向け鈴木參謀總長及び參謀本部第四部長小川恒三郎少將外三名は二臺の飛行機に分乘し出發したが、鈴木參謀總長搭乘機は無事なるも小川少將外三名の將校の乘れる飛行機は墜落し消息は不明なるも全部慘死した見込み

墜落原因
固くなつたせいか？
航空本部長談

渡邊航空本部長は語る

誠に殘念な事が出來ました、參謀本部員を乘せると云ふので特に優れた飛行機を選び發動機も嚴重に調査し、操縱者は特に優秀な人物を選んだつもりである、原因は未だ不明であるが操縱士が少し固くなり過ぎたのであらうと思はれる、發動機が故障を起した場合、充分に速力の出切らぬ內に直線に進めばよいわけであるが特に萬全を期して途中引返し飛行場の方へ旋廻しやうとした爲、却つて墜落したのではあるまいか、やつと飛行機の安全性が認められて來た今日、此重大な不祥事は我航空界發展にとつて非常に殘念な事と思ふ

錐揉みとなり桑畑に墜落
顏面を粉碎し見分け難い無殘な現場

【東京十四日發電】小川少將以下六名の慘死を見た飛行機墜落箇所は立川飛行場を距る五百米突の桑畑で同機は鈴木參謀總長を乘せた飛行機の出發後五分にして出發したのであるが、離陸して間もなく見送りの將校達がまだ立去らぬ內に見る見る錐揉みとなつて眞逆樣に墜落した、日本電報通信社荒川寫眞部員は一行の寫眞を撮り終つて之を目擊したので直に將校連と共に現場に馳付け衞戍病院からも軍醫數名馳付けたが機體は全く滅茶々々となり小川少將以下乘組員全部即死し顏面等滅茶々々になつて居り何人なるを見分け難い狀態で僅に深山少佐だけは虫の息で早速擔架に依り衞戍病院に擔ぎ込んだが頗る重態である、なほ鈴木參謀總長の乘つた飛行機は無事航空を續け午前十時十五分各務ヶ原に安着した

殉職者略歷

小川恒三郎少將 は新潟縣高田出身明治十四年生れ卅六年陸軍步兵少尉となり三十七八年の戰役に參加し、四十四年陸軍大學を卒業し、參謀本部、近衞師團參謀部等をへて大正四年伊太利大使館武官となり七年歐洲大戰の際は伊太利軍に參加して從軍した、八年陸軍大學教授となり、十二年大佐に進み五十八聯隊長、昭和三年少將となり第一旅團長、四年參謀本部第四部長に進んだ人である、なほ家庭には一高在學中の長男恒(二三)長女キヨ(一九)恒雄(一五)恒三(一〇)の三男一女がある

阿部菊一少佐（參謀本部附）は愛媛縣出身明治廿一年生れ四十四年步兵少尉、大正八年陸軍大學卒業、十三年アメリカ駐在武官、十五年航究兵少佐參謀本部附となる、夫人との間に二女あり

山本雄中尉（操縱士）は山口縣三田尻出身、三十年生れ大正九年少尉六十七聯隊附、十二年航空學校に入り同年中尉、十四年飛行七聯隊附となる

長喜穗中尉（同操縱士）は山口縣出身三十四年生れ、大正十一年少尉十四年航空學校卒業十五年中尉飛行七聯隊附となる因に山本中尉は飛行機操縱術に精通し殊に空中寫眞の撮影に最も長じ我陸軍の第一者として期待されてゐた、又長中尉は頭腦明晰飛行機操縱術に特殊の技能あり山本大尉と共に屈指の技術家であつた今回不慮の死は最も惜まれてゐる

空の犧牲は軍人として本望
淚一滴見せぬ小川少將夫人

【東京十四日發電】傷ましくも空の犧牲となり悲壯にも墜落慘死した陸軍參謀本部演習部長小川恒三郎少將の自宅を代々木西ヶ原九六七番地に訪へば立川からの悲報に一家は少將の死を信ぜざるもの、如く憂愁に閉ざされてゐる眞世子夫人(四〇)は淚一つ見せず流石に軍人の妻としての健氣さを見せて

今朝四時立川に行くと言つて陸軍省の自動車で出ましたが午前八時頃は各務ヶ原に着くからすぐ電報で知らせると言つて平氣で出かけました、丁度七時頃烏が非常に鳴いてゐましたが別に氣にもとめませんでした、今にして思へば夫の死を知らしめたのかも知れません、常には夫から別に注意も與へられませんでしたが軍人として空の犧牲になつたのは主人としても本望でしよう

と語つた

軍人會全鮮大會

【京城特電十四日發】帝國在鄕軍人會第二回全鮮大會は總裁閑院宮殿下の臺臨を仰ぎ來る十月二日、三日の兩日朝鮮神宮境內に於て開催されることゝなつた、同時に龍山射擊場に於て武術大會を擧行するが出席會員約千三百名の豫定

滿鐵社員の現金買
愈よ十一月から實施
生活改善の大綱をも決定す

滿鐵社員會生活改善委員會は十三日午後一時より社員俱樂部に於て開催現金買に關し消費組合との交渉の件の報告並に生活改善に關する大綱について各委員持寄の案を提示し六時間餘に亘つて論議を闘はし漸く纏まり八時散會した、其經過は大體左の如くである

現金買に就て

消費組合に對する現金買の交渉は第一案（生活必需品は掛、現金併用主義、其他の商品に就ては絕對現金購買にすること）を以て交渉したが讓らず、第二案（品銘に制限なく掛、現金の併用主義にすること）によることになつた旨交渉委員より報告あり之に對し反對意見出で二時間餘に亘つて討論したが結局「第二案にて現金買の效果少きときは第一案を消費組合に强要する」との條件附にて之を承認した、而して現金買は掛の五分引實施期は十一月一日（組合の創立十周年記念日）よりすることに決定した

一般生活改善

イ、生活のレベル改善
ロ、家庭經濟の改善
ハ、生活改善の宣傳
ニ、宴會の改善
ホ、其他雜件

の五項目に亘つて論議され（イ）は現在の生活程度が高過ぎるから之を引下ぐること（ロ）は家庭副業の獎勵▲家庭經濟改善講習會開催▲家庭衞生講習會開催▲結婚、葬祭の贈答改善▲盆暮、中元の贈答絕對廢止▲自家料理の硏究▲節約實行に伴ひ生活上の潤を著ける方法並に剩餘時間の善用▲金銀相場に注意せしむること（ハ）は生活改善の階層を作ること△生活改善の宣傳ビラを作ること（ニ）は公私宴會の改善△會社（滿鐵）宴會の運用改善（ホ）に就ては時間の勵行、有志の禁酒、禁煙の實行△各種チップの一定（原則一割）等につき社員會各部門の擔當者に實行を可能ならしむる方法を硏究せしむることに決定した

扇谷前局長
來十六日離滿

本社前營業局長扇谷亮氏は十六日出帆のうらる丸にて離連の筈である

仙石總裁正式發令

【東京十四日發至急報】十四日御裁可を得て左の通り發令があつた

正四位勳一等 仙石貢
南滿洲鐵道株式會社總裁被仰付
南滿洲鐵道株式會社總裁 山本条太郎
依願南滿洲鐵道株式會社總裁被免

人事

▲厚東中將（旅順要塞司令官）十四日入港のうらる丸にて着任
▲西山左內氏（關東廳財務部長）同上歸任
▲大津義雄氏（遞信局經理課長）同上
▲三浦義秋氏（關東廳外事課長）同上
▲滿洲俱樂部選手一行廿一名同上
▲帝大陸上競技部一行廿九名市川教授に引率され同上
▲東京弓術俱樂部員一行十一名同上
▲津田俊太郎氏（沙市總領事）十四日出帆の奉天丸にて赴任
▲篠原忠男氏（遞信局庶務課長）沿線事務視察のため約一週間の豫定で十五日朝出發の筈
▲赤塚正助氏（代議士）十四日朝陸路來連
▲岩永勝典氏（第十六師團經理部長）十四日うらる丸にて來連、本社訪問

大觀小觀

副總裁は誰でもよいと、仙石翁がいつてゐる。腹心のものなど伴れて行きたいとも考へてゐないといふ。

◇

併し、松岡、齋藤氏らがやめるとすれば、外交方面の逸材を物色せざるべからざるべし。

◇

また製鐵關係の事業に精通したものを離拔し、山本案の實行如何に關し、硏究するところがなくてはなるまい。

◇

自分は滿鐵のことは知らないから、その方面に精通した人が欲しいともいつてゐる。

◇

誰か最も滿鐵の事情に精通せる露支交渉、停頓また停頓、道路途說、流言蜚語、宣傳に加ふるに宣傳を以てす。朱紹陽の召還說、蔡李の逮捕說、等、等、等。

天氣豫報

十五日 曇り續雨模樣後晴れ北西の風
日出五時六分 日沒六時五十分
滿潮前六時三十五分後六時五十分
干潮午前なし後一時五分

各地の溫度

	十一日	昨日最高
大連	二四、〇	二九、七
旅順	二四、〇	二九、七
營口	二五、九	二七、八
奉天	二六、一	二八、二
長春	二六、二	二五、一

大連全市水害に襲はる

近來稀な雷鳴に 昨夜來の大豪雨 各所に慘澹たる被害

立秋を過ぎて而もこの三四日來三伏の苦熱が續いたが滿洲梅雨期も此月半ばであけやうと云ふ十三日夜から十四日朝にかけて南滿一帶に再び豪雨を降らし就中大連は豪雨に加へて近來稀なる大雷鳴を伴ひ各所に家屋の倒壞、道路の崩壞、浸水等の被害續出し寺兒溝では苦力小屋六軒が人間諸共、海中に洗ひ流されて死人さへ出し、市内各所に落雷あり、老虎灘にも崖崩れの爲め支那人家屋の崩壞を告ぐるなど慘澹たる被害の數々を蒙つた

浸水家屋無數に上り 危險な一夜を明す 家屋倒壞崖崩れ橋梁流失等 被害は意外に甚大

大連署管内に於ける浸水家屋も相當多き模樣であるが殊に逢坂町方面は慘憺たるものあり、後方山上より押し寄せる

濁流の ため殊に同遊廓九二貸座敷品川樓こと金周烈かたは床上にまで及び約二百五十圓の損害を蒙り同九〇貸座敷滿花樓こと朴信敬かたは配水溝の堤防龜裂により崩潰の危險に瀕し其他同二四第一勇樓、美人館、八千代樓同四六湯本龜太郎、春日町三長谷川ノブ、同馬越久一かたは何れも床下まで浸入し、武藏町方面には六十一戸、監部通りには七戸、淡路町には十八戸、紀井町には十戸加賀町には七十戸の浸水家屋あり紀伊町二九米穀商田中短一かたでも白米十二俵を水漬けにし、約百圓の

損害を 受け、彌生町二吉田賴義、同久富榮次、須磨町一五李外海は何れも五寸の浸水、土佐町二四趙志福、王壞賢、王紹鄕、于宗陽、山縣通り二一四鞠德三、同二一六劉佩綸、土佐町二〇蔣昌華工倉庫は何れも三寸位の浸水、初音町二六五サツマ溫泉並に同三二四支那人家屋二戸、櫻花臺一四同嶺前莊その他同一五七支那人家屋十五戸は何れも五、六寸の浸水を見、南關嶺會泉水屯では十八戸の農家が三尺餘の濁水に浸り包米十石は

押し流 され鷄三十羽溺死した

また家屋の倒壞や崖崩れも尠なくなかつたが老虎灘百三番戸呂桂元かたは裏崖の崩壞により屋根のみ殘して倒壞し道路橋梁は四ケ所流失し中には通行杜絕の箇所もあり、紀伊町一三大汎新吉かたの土壁は倒壞、北大山通り十三番地の道路長さ三尺位は約一尺位落込み、近江町一三四黄採氏は新築工事は土砂の流失や浸水のため約百五十圓程の損害を受け、また山手町ハキブス製造工場所有の煉瓦塀高さ六尺長さ三十六尺は一たまりもなく倒壞し、初音町二五〇張爾武は

新築中 の家屋一部を破壞され、櫻花臺一八有倉善次も新築中の基礎工事を滅茶苦茶に破壞され、秀月臺一番地の川中に立てゝあつた電柱は滔々たる濁流に押し倒され電線三本を切斷されその他各方面に步道の陷沒や土砂の流出があり被害相當多かつた模樣である

寢耳に水で 疊が浮き上る 沙河口元町の十一戸 消防のポンプで漸く排水

沙河口元町百九十九、百九十七番地に亘る十一戸は十四日午前一時半頃屋内浸水五尺に及び家人は孰れも熟睡中を襲はれ疊は浮き上る騷ぎに家具一切を持出す暇も無く屆出に依り沙河口署より署員驅け付け消防隊も總出にて泥水汲出に努めたが及ばず遂に大連消防出張所より今井監督以下ポンプ二臺を持つて馳せ付け午前六時半漸く水を汲み出した人畜に被害無きも避難者は家主の伊藤、藤原綿店兩家に避難し目下損害調査中なるも約一萬圓前後に上る見込である

西大連の被害

櫻立町一番地大連工業會社支那職工宿舍の高さ三尺長さ三間の煉瓦塀破壞人畜に被害無し

◇

紅葉町一番地より八番地に至る道路の土砂流出した損害二百圓の見込み

◇

西崗街百十八番地支那人家屋三戸に浸水

優勝旗を翳して 滿倶選手一行と雨中の出迎人

各所に落雷 人畜被害なし

十四日午前零時二十分ごろ薩摩町三六滿鐵社宅内田春香かたの煉瓦造り煙突に落雷し煙突および接續の瓦屋根を破損し約百圓の損害を與へ更に同時刻ごろは若狹町二百三十番地の電柱に落雷し電線を切斷し約五十圓の損害を與へなほ春日町二七金比羅神社鳥居前老虎灘支線第三號のオイルスヰツチにも落雷し電線切斷され流石不夜城の逢坂町も一時に暗黑世界と化しまた午前零時二十分小崗子櫻立町十番地露天市場事務所旗竿に落雷し、同處電話引込線を破壞し同零時十分小崗子製麻會社第二工場に落雷配電盤のヒユーズを切斷したるも折よく夜勤職工は食事交替時であつた爲人畜に被害は無かつた

榮町の浸水 路上に一尺五寸

小崗子署管内榮町一番地八十號地一帶は十三日午後十一時頃より濁水氾濫し漸次附近一帶に水嵩增して來たので直ちに小崗子署員消防隊總出動して警戒に力めたるも益々危險に迫つて來たので遂に榮町一番地七十九號路面を切り濁水を新溝川に流出せしめる等應急手段を講じたが十四日午前十一時に至るも尚路上一尺五寸位の水がある

浸水家屋は日本人十三戸、支那人四百七十九戸に及び被害者日本人五十六名は智光院に收容し支那人二千二百八十五名は公議會に交涉し宏濟善堂裏元幼稚園跡及び天后宮に收容し目下救濟に力めて居る

老虎灘の各道路 破壞し土砂流失 滿電バスは運轉中止

十四日午前零時頃からの大雷雨で老虎灘別莊地から漁村にかけては大被害を被り過般關東廳土木課が完成した別莊地の道路は各方面とも滅茶苦茶に破壞され、この破壞された道路の土砂が流出したゝめ一支那人家屋の如きは泥土に埋められ雷雨の眞夜中に一家を擧げて避難するなど慘澹たる光景を呈したが該家屋の復舊は見込みなからうと見られてゐる、また滿電の沙見欄、漁村間のバスも道路破壞による危險から十四日は運轉を中止した

◇

花園町三十番地道路一部陷沒し目下應急修理に力めてゐる

◇

十四日午前一時北嶺子海岸苦力小屋十九戸浸水、人畜には異狀なし

◇

小崗子驛構内野積大豆浸水の虞れあり驛員總出にて警戒したるも無事であつた

榮町の浸水

大正九年以來の 物凄い雨量 坪當り約三石二斗弱

昨夜の大雷雨に就き大連觀測所員は語る

昨夜來の氣壓配置に就て云へば北滿一帶に七百五十ミリの大陸低氣壓が横り又黄河沿岸に七百五十ミリ内外の低氣壓あり更に

揚子江 附近にも七百四十四ミリ位の颱風引續き滯在中であつたが偶々高氣壓は北海道東方海上を日本本州並に日本海より朝鮮半島方面に擴張して其の進路を遮斷し夜に入り前二者は徐々に東方に進路をとり十四日早曉北滿の低氣壓はシベリヤ東方へ、黄河沿岸のものは渤海を經て黄海北部に達し、揚子江のものも亦殆んど同處附近に滯留せる爲め遼東半島に

雷雨を 伴ひ南滿一帶に降雨を見たが雨量は天津一七ミリ、旅順四〇ミリ、營口三五ミリ、鞍山一六ミリ、奉天一ミリ、開原五八ミリ、長春五八ミリ、龍岩浦八ミリ、平壤一一ミリ、中江鎭四ミリを示し就中大連は最も甚しく十三日午後八時五十四分より西方に最初弱き遠雷を認め殆んど連續的に雷鳴あり十一時十二分頃より漸次強烈となり十四日午前零時十三分より西方に移り愈々強烈を加へて爾後

斷續し たが二時二十分頃より北東方に移動して漸く雷鳴は遠ざかつた同夜大連に於ける降雨は午後九時四十五分降出し十一時十一分より猛烈となり今朝十時十分降歇むまで總量百六十三ミリ坪當り約三石三斗程で之を從來の記錄に比較すると大正九年七月十六日の一日の降雨量百八十九ミリ坪當り三石四斗七升の次に位し更に最も猛烈なりし單時間（四時間）の雨量を過去の記錄に比すると八百八ミリで第四位の雨量であつた

苦力小屋押し流され 二名濁流に呑まる 悲慘を極める寺兒溝

夜來の豪雨に最も悲慘を極めたのは市内東山町沙見町の山間にある苦力散宿小屋で赤土と共に六戸は押し流され沙見町一苦力郭子順妻の母劉玉氏（五〇）と妻の妹劉牙兒（一〇）は濁流と共に何れにか姿を沒したので所在捜査中であつたが十四日午前十時三十分ごろ東埠頭の海岸に劉牙兒のみ死體となつて浮き上つてゐるのを發見した

電鐵の被害

電鐵方面の被害は老虎灘線が日本山前の落雷で故障を生じたのと沿線各所に土砂の流出または洗ひ出されて修理に時間を要し約二時間遲れて運轉し水源地線も各所に故障を起して約二十三分計り遲れて運轉した

通遼附近の 清河增水し氾濫 勸業公司農場に浸水 家屋倒壞し鮮農避難

滿鐵に入つた情報によれば十二日夜來降雨の爲め遼河の氾濫を來し通遼を距る約三十支里西方の清河に一時に激流殺到約一丈五尺の增水を告げたが之が爲め勸業公司の公濟號農場は大半浸水し約六百天地の粟、稗は全滅せる模樣で家屋倒壞せるもの多數に上り鮮農は全部小學校及び砂山へ避難しつゝあるが、水田も刻々危險に瀕しつゝあり此上尚ほ一尺の增水を見れば水田も全滅の外なき見込みである

神明同窓會

神明高等女學校では十八日正午より同校講堂に於て同窓會を開催、當日は會場を目も覺めるやうな盆栽で飾り立て有益なお話、數々の餘興、記念撮影等を行ふ筈だと

自信を強めて 京大軍來襲 日本記錄を作りたいと 鈴木主將の豫想談

全滿洲との對抗競技を唯一つの目的に二週間の合宿練習にすつかり自信を強めた京都帝大陸上競技部選手一行二十四名は部長市河林學博士ヘッドコーチ土井氏以下三名のコーチに引率され十四日入港のうらる丸で元氣旺盛に來連し同部平太氏を始め滿鐵運動會、滿洲陸協關係者、京大先輩等多數の出迎ひ人に迎へられ自動車に分乘直ちに宿舍東鄕旅館に向つた、同軍を船に訪れると侍從長の令息である鈴木主將は語る

棒高に 三米六〇走幅に七米近くを跳ぶ勝原、三宅が實習のため參加不能になつたことは痛棒でした、然し大正十五年に優勝しました榮を何とかして維持したいと思ひます、滿洲の實力としては全然不明なんですが私等としては全體的に平均して得點出來る自信があります、然し得點法が一等を重視してゐますから南部君の樣なピカ一のない私達には可なり不利とも思ひます まあ一番面白いのは相澤對岡、仲田兩君の短距離であり必ず日本記錄の生れる事でせう、亦私等として相當自信を以て是非とも勝ちたいと思ふのはリレーで特に三千二百では新記錄を生み出す

覺悟で ゐます、兎に角大連以外のあらゆるゲームを斷り唯此のゲームだけを目的に來たのですからやれるだけ頑張ります

優勝の榮冠に輝やく 滿倶軍けふ凱旋す 雨中に小旗を振る出迎人で 黑山を築き大賑ひ

昨夜來の雨にもめげず埠頭は優勝と書いた小旗を握つた出迎へ人で黑山の如くになつてゐる、うらる丸の船側に應援團が集まり出迎ひのランチが走る、全國大會に優勝した滿倶軍が疋田主將を先頭にして榮ある優勝旗、大每社の花輪、東京市長杯等をかざして意氣揚々と凱旋して來た「御目出度ふ」「萬歲〳〵」そうした沸き返る樣な歡呼の聲に圍まれて一同は打揃つて滿鐵本社に車を驅せた後市内各方面を歷訪挨拶を述べたが、同軍を船室に訪ねると病に疲れた疋田

選手は談る 熱がずつと三十八度位あつたので僕は到々駄目でした、今度の大會では滿倶全東京、全大阪、全京城が第一線でせう、然しどこも投手難で苦るしんでゐました、永井、鶴田兩君もスピードはなく、京城も渡邊君一人でした、却つて老新田君が器用なカーブを出してゐました、濱崎、兒玉、山口の三投手を擁した滿倶軍が優勝したのも其の點に一つの原因があつたのでせう

また疋田主將は 準優勝戰に足を挫きまして感想と云ひましても唯勝つた事で皆さんに申譯が立つたと思ふだけです、遠くから應援して下さつた市民諸君に御禮を申しますと滿面に喜びが溢れてゐる

祝勝會に出席

十四日無事凱旋した滿洲倶樂部野球部選手一行は午後は三時半から滿鐵社員倶樂部に於ける滿倶後援會祝勝會に出席した、尚ほ夜は六時よりヤマトホテルにて市役所主催の歡迎會に出席する筈であるが全く此のところ歡迎攻めで忙殺されてゐる

十五日の朝 出發か 訪日ツエ伯號

【フリードリヒスハーフエン十三日發電】最近の消息に依ればツエ伯號の出發期日は十五日午前五時になるのではないかと云はれてゐる、第三船長シラー氏の語るところに依れば目下の狀況より見ればだん〳〵其の可能性が增加しつゝあるやうである

氏は更に目下の形勢に依ればツエ伯號はフ市出發後北進して伯林上空を通過したる後東進しながらチエツコスロウバキヤの山嶺を避けコリドルを横斷シイツクーネシ町近傍の地點からロシアに入ることゝならう、同地點は露國政府が露國入りの地點として指定して來た地點であると語つた

築堤が崩壞し 金福線故障 本日中に復舊の見込 大房身驛て貨車脫線

【金州特電十四日發】昨夜來の降雨は金州管内に於て坪當り四石八斗の雨量を告げ各地共相當被害ある模樣で幸ひに金州果樹園は被害を免れたが、滿鐵本線下り六一貨物列車は十四日午前六時三十五分大房身驛に於て脫線し目下單線運轉中で午前中には復舊の見込みである、又金福線は東門驛廣明寺驛間四キロと六キロの個處の橋梁築堤が崩壞し今朝大連發五〇列車のみを漸く運轉通過せしめた上直ちに復舊工事に着手したが本日中には復舊の見込みである

臺北一中勝つ 前橋大敗す

【大阪十四日發電】昨日雨のためノーゲームとなつた前橋對臺北野球戰は本日午前八時より開戰左のスコアーで臺北勝ち十時二十分閉戰

回數	一	二	三	四	五	六	七	八	九	計
前橋	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1
臺北	3	3	0	0	0	3	0	1	A	10A

コレラ船が 營口に入港 支那汽船から發生 滿鐵では嚴重防疫

十一日上海から營口に入港した支那汽船圖南號乘組船員（船荷積卸のため特に同船して來た苦力）彭和芳（三九）が眞性コレラと決定したので同船は一週間港外に隔離後大連に回航する、この報に接した滿鐵では關東廳と協力、支那側と連絡をとり營口市街は勿論新市街もコレラの早期發見に努力することゝし且つ營口驛發列車乘客に對しては特に細心の注意を拂ひ營口外には一步もコレラを出さぬといふ方針のもとに大警戒を行ふことゝなつた

弓術選手來連

十四日朝入港のうらる丸で來連した生弓會弓術選手一行十三名は竹林派本多派門下の異才本田利時、大内鶴島氏等東大、國學院、早稻田實業、水戶學校等の師範、同會理事東京控訴院檢事古山春司郎氏等流石に斯界の猛者有力者を網羅してゐるが理事碧海文部省圖書監修官は語る

私達の努力で少しでも滿洲の斯道のために益する處があれば幸甚です滯在約二週間大連二回奧地では奉天遼陽等四、五ヶ所で試合をします

納涼場に 亂入恐喝 支那人暴力團

昨夜雷雨に到らんとする前宵闇の中から七八十名一團の支那人暴漢が突然小崗子露天市場附近の泰東日報社の納涼場に亂入し大連警察署巡捕王新果の名刺を所持し同巡捕の密偵若狹町七三戢春（三〇）堂たりと稱し附近の支那人共を恐喝して金品を強奪逃走せる事件あり目下犯人搜查中

大連神社月次祭

十五日の大連神社の月次祭には氏子代參當番町崗東町區の氏子役員參列の上午前十時より月次祭典を執行する

最新式 自轉車燈（手提兼用）

ヒコーランプ ヒコー乾電池

ラヂオ用ニモ ベル用ニモ 燈火用ニモ

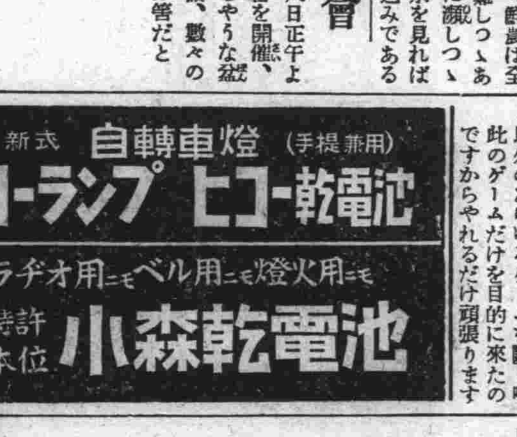
小森乾電池

特許專賣 品質本位

會葬御禮

朝比奈辰雄

會員募集



いざりがあるきだした

大連市薩摩町三十六番地ノ二居住五歲の女兒伊藤幸江さんが五十四日間の施法であるきだした記念の爲

太靈道特別講習會開催

自八月十五日 至八月廿一日 一週間每日 自午後七時 至午後十時

會場 大連市春日町七番地 太靈道靈子治療所

（講習科目申込次第送呈ス）

寫眞は步行初日より十五日目昭和四年八月七日神前にて撮影太靈道傳道使 黑木猛及伊藤幸江

杵屋佐吉師 長唄演奏會

日時 八月十四日午後七時半より 場所 大連劇場に於て

同 十五日午後七時半より 滿鐵協和會館に於て

曲目 十四日 越後獅子、筑摩川、秩父の長者、新浦島、雨乞其角、三絃主奏樂（ベニスタベ）、鏡 十五日 五條橋、三曲糸の調、綱館、吾妻八景、土蜘

主催 杵屋佐吉後援會

後援 滿鐵社員倶樂部

大供會 十四日より十八日まで

各國郵便切手 石本貫一氏出品

面 保々隆矣氏出品

蒔繪小道具 友木饒氏出品

轡 中村峯昇氏出品

人形、米國手旗 村上夫人出品

古錢 浦田繁松氏出品

硯 丘襄二氏出品

鏑矢、喇嘛神佛 小林胖生氏出品

大 高山卓士氏出品

各國レベル ビユーロー出品

朝顏陳列會 十五日より十六日まで

三越 大連

民衆關係の豫算は出來るだけ頑張つた

官制改革は豫算の削減で實現出來ない 海外在勤手當は中央でも理解ある模樣

西山財務部長歸滿談

豫算編成事務のため上京中であつた關東廳財務部長西山左内氏は十四日入港うらる丸で久方ぶりで歸任したが氏は左の如く語る

私の上京は御承知の通り餅は餅屋で豫算採りに行つてゐたものだ、けれどあゝ突發的に政變にぶつかり民政黨内閣の成立となつたんだから此方も相當面喰つたわけだ、けれども私は實行豫算の編成に當つて民衆に直接關係あるものに就ては敢然主張して頑張つたつもりだ、從つて既に電報によつて報ぜられてゐる通り

關東廳の 實行豫算節減額は約七十九萬六千圓（そのうち事業繰延廿二萬五千圓）で種々主張の結果長春郵便局改築費、自働電話架設費は四年度の三萬圓が二萬圓となり五年度に十一萬圓を計上、遞信局講習所の設置費十三萬圓のうち四年度三萬圓が二萬圓に削減され、五年度十萬圓となり、大連水道の第二次擴張計畫、消防署の獨立等も豫定迄は行かなかつたが採る事が出來た樣な譯でこの邊は文句はいはれないつもりだ、要するに自分は民衆に直接關係あるものに對しては極力意見を陳述するところあつたのだ

官制改革 は實行豫算で削られたのが因をなして出來なかつた、即ち全然見込のなくなつたものは遞信局長の勅任、三民政支署の民政署昇格、財務部の局、監察官兼議室事務官一名增、海務局理事官一名增、及學務課の海外派遣費、沙河口署の新築等で五年度も實現困難の模樣であつた、又問題になつてゐる例の在外加俸削減の件に關しては未だ決定的のものでないから何とも云へないが自分は拓務省、大藏省等に對し在

内地官吏 と種々變つた事情におかれてゐることを力說しておいた、即ち或ひは家を内地と二つに分けねばならぬとか、子弟の教育の都合とか種々目に見えぬ生活費が餘分に要するのだから六割七割の加俸はむしろ當然の事で決して贅澤なものでないと云ふ事を話したんだが、何と云つても直に五年度の豫算編成にかゝらねばならぬから又引續き多忙な日を送らねばならぬだらう、來年度の

豫算編成 に關しては戸田屬を東京に駐在させておいた、太田長官にも面會したが非常に理解ある方で政府の方針通り緊縮方針に則りキビ〳〵やつて行く事と思つてゐる

新義州鹽と關稅特例の廢止

支那鹽との對抗上 當然苦境に陷らん

【新義州發】本年四月より實施されたる關稅特例廢止中鹽だけは除外例を設けて來年三月三十一日迄延期されてゐるが、右廢止の場合に於ける專賣局の

對抗施設 は政府の緊縮政策に伴ひ自然影響を受くるやに觀られてゐる

然しながら專賣局としては若し緊縮の影響を受くるにせよ鹽產額は逐年增加し昨年の二億五千萬斤の鹽產額から見て本年は三億斤に豫想され居り從つて製鹽費も低下し廢止後百斤につき十錢方値下げすれば輸入鹽に對抗出來る模樣である

然るに廢止後最も影響を被るのは平安北道就中新義州で昨年の支那鹽の輸入だけでも三千五百萬斤あり本道内に於て昨年中各市場に搬出されたものは四千五百萬斤に達し、今尚

供給過剩 でその捌け口に相當苦慮して居る有樣である、かゝる苦境にある時來年四月から愈々廢止されるとなれば平安北道は支那鹽との對抗上愈々苦境に陷るものとされ、これがため新義州專賣局出張所に於ては相當の苦慮を

團體めぐり

眞に隔世の感

特產物取引の激增

石田現組合長と照井書記長

◇……滿洲重要物產組合（完）

その後に於ける組合の業績、並に事件としては、大正十二年の大豆混保問題、サテは取引所の死活問題ともなつた例の金銀兩建問題その他いろ〳〵あつたが之等は何れも取引人組合が設立されて以來その大部分は所謂「特產三團體」の手で處理した、したがつて是等の問題については叢に「重要物產取引人組合の項で其大體を述べたので、玆には重複を避けてその說明を全部省くこととし、次に組合の現況を述べて本項の終りとしやう。

◇

組合員の現在數は廿七軒、當地に於て何れも相當の信用と地位を有して居るもの許りである、組合は大連で最も古く創立されたものであり、且つ最も權威ある經濟團體の一つだが、現在の組合長は三井物產の大連支店長石田禮助君が勤めて居る、豪放磊落實に男らしき男――それが世間に知られて居る石田君だ、その石田君は鵬鳴縣松崎町の出身、明治十九年二月の生れで實業家としては今が脂の乘り盛りである。

◇

明治四十年一ッ橋を卒業し同年七月三井物產に入社、直に大連支店勤務を命ぜられ、大正五年五月シヤトル出張所主席に轉じ、更に孟買、カルカツタ兩支店長を經て大正十四年一月再び來連、現在の椅子を占めた、前後を通すれば正に十四五年の滿洲住ゐだ、山本滿鐵前總裁就任の際は、滿鐵理事にと噂もあつたが、それは遂に實現しなかつた。君の手腕、識見その他に就ては既に定評がある今更玆に管々しく書くの必要はあるまい。

◇

次に組合の書記長は照井長次郎君、事務熱心の努力家である、組合並に當業者の發展上、君の隱れたる努力は見逃すことが出來ない現在では只管「豆粕の飼料化」に全力を傾し組合囑託加藤譲君の三ヶ月に亘る調査に基き「日本に於ける飼料としての大豆粕」の紹介に就いて宣傳これつとめてゐる、最近組合では滿鐵に對しその資金援助方を請願したことは人も知る通りだ。

◇

大連港の重要物產輸出も過去一ヶ年の實績を見ると（單位米噸）

大豆	一、四一九、三〇五
豆粕	七四八、八二七
豆油	七二、六〇二
高粱	一〇四、七四八

と云ふ巨額を示して居り、その仕向地は日本、歐洲、米國、中國等を主なるものとして、大勢に於て年々增加の趨勢にある、從つて其取引の激增せるは云ふまでもない組合成立當時の事情と今日の盛況とを比較して見ると、實に隔世の感ありと云ふべく、殊に組合成立當時より今日なほ斯業に從事して居る人々の感慨は無量なるものがあるであらう（寫眞は石田現組合長）

釘付相場の奉天票

商取引は悉く大洋建

【奉天發】最近奉天票は釘付け相場となり六千九百元から七千五十元を往復してゐるが、官銀號では現狀のまゝ特產出廻り期まで維持する意嚮で大した變化はないものと見られてゐる、奉票暴落以來華商間では早くも見切りをつけ現在では商取引には總て現大洋建を實施して居り奉票の需要は著るしく減じて來たので將來は全く流通しないことゝならうとも云はれてゐる、一方錢鈔側では全く大洋取引となつたので金票の不足を生じてゐる

攤つてゐるものゝ肝腎の專賣局の方針が明示されてゐないため的確なる方策はないやうである

滿洲粟の朝鮮移入高

八月上旬減少

【京城】八月上旬中の滿洲粟の鮮内輸入數量は一日當り十四車三千四百二十噸で前年同期に比し七百五十噸の減少であるが右は旬末滿洲線水害不通の爲めに急激の減少を見たものである

虎疫と商取引最早危險はない

と各地の會議所へ宣傳方を 大連商議から依賴

コレラ患者の發生により各地では當地との取引を危險視し輸出貿易上惡影響を來しつゝあるので大連商工會議所では十四日附左のごとき依賴狀を内鮮及び支那各地の商工會議所あて發送した

八月九日上海を發し青島を經て當地入港の大連丸船客中コレラ患者發生し之が爲め各地に尠からず衝動を與へ取引上惡影響を見たるやに被存候處當局に於て之が對策及び豫防に最善の努力を致され候結果其後未だ一名の保菌者をも發見するに至らず近々全部防疫方法を解くの狀況と相成候に就ては右の趣を貴地に於ける各種經濟團體組合及び當地方と密接なる取引關係ある商工業者側に可然方法を以て取急ぎ御便達方御配慮相煩はし度御依賴申上候

遼東ホテルの百貨店

市内有力商店續々申込む

目下浪速町大山通角に起工中の遼東ホテルは既に鐵筋六層建のうち四階まで成り完成は明年七、八月頃の豫定であるが、一階を三十六室に區劃して一大百貨店に當てる計畫あるに對し市中商店では非常な恐威を感じてゐる、同百貨店内等であつて現在堂々店舖を構へてゐる商人が續々申込みつゝあることは、デパートメント、ストアの繁榮に倣つたもので、其の結果は非常な興味をもつて見られてゐるなほ同ホテルの地下室は理髮、食堂、倉庫に當て、二階から五階までホテルに使用、六階は日支料理店に當てる模樣で竣工の曉は大連名物として浪速町に一入華やかさを添へるであらう

には既報の如く東京明治屋が進出すべく山田氏との間に内約ありと云はれ、更に目下申込み中の店舖は左の如くである

土井内靴店▲孫靴店▲鐵谷酒店▲柄澤中國土產店▲磯口美容院▲堀内理髮店▲一之瀨洋雜貨店▲内藤電氣器具店▲吉田文房具店▲國弘理髮店▲品川洋家具店▲國際切符賣場▲大塚中國美術店▲天の元、まるきん化粧品店

營林署流出材

八割見當は整理し得ん

【安東發】先般來の出水による營林署の流出材に就いては上流各方面に向け調査中で目下の處確かなる數字は知り難いが、何分當時は十五六萬尺締の大量流下中で漸く三分の一強の川筏を了へた矢先に豪雨出水と相續きこれがため四千尺締の流出を見たと傳へられ、そのうち二千九百締は禿魯江、其他は本流に於ける流出である、營林署からは直に調査整理委員を派して極力之が善後處置を講じてゐるがその後の情況報告を綜合すれば漂流木の約八割見當は拾得整理の可能性あるもの如く、比較的に樂觀されてゐる

在庫品即賣會は三ケ月毎に開催

信用を保持するため嚴選して 惡德商人は參加拒絕

大連輸入組合では過般のストック品破格即賣會が豫想以上の成績を收めたに鑑み、今後も三ヶ月目毎にこの種の即賣會を開催するに決定したが

參加商店 に對しては一般商人の信用を保持する上から嚴重なる銓衡をなす必要があるとの議論あり、事實過般の即賣會にあつた如く、よく賣れるからと値段を引上げたり、客の目を誤魔化して暴利を貪つたり、サービスの拙劣等々

即賣會の 主旨に反して商道德を無視した商店に對しては、出品參加を拒絕する方針に出で、一般商人の信用保持、物價低下の促進、現金販賣による生活改善等の實を擧げるべく遠大なる目的の下に計畫を進めてゐる、なほ次回の即賣會からはストック品のみでなく新鮮な季節品も取混ぜ、さらに過般即賣會に參加しなかつた當地一流商店及内地商人の出品をも勸誘し薄利多賣の方針で進むと

豆粕及油の受渡高

八月十四日限

大連特產市場に於ける豆粕及び豆油の八月十四日限受渡は十三日前場を以て納會を告げたが、豆粕の賣買總出來高は百十九萬二千枚、受渡高は七萬三千枚、此の步合六分一厘强、標準値段二圓二十五錢之れを前期に比すと總賣買高六十四萬枚の減少を示せるも受渡高は九千枚の增加である、標準値段は同値當期中の高値二圓二十六錢五厘、安値二圓二錢である、主なる仕手は次の如し（單位千枚）

渡方

双聚福	五	丁新昌	九
昇源	一五	廣源泰	一〇
天和成	一三	西記	八

受方

忠盛和	五	瓜谷	二
三菱	四	建成	二二
三井	五〇		

次に豆油は總賣買高四十一萬八千箱此の步合五分六厘强、標準値段十八圓三十錢、之れを前期に比する總賣買高十九萬六千五百箱、受渡高八千箱の各增加を示し標準値段は一圓十錢の高値にて當期中の高値十八圓六十錢、安値十五圓八十五錢である、主なる仕手は次の如し

渡方

萬義長	四〇	天和成	一五
三泰	五	三菱	一七五

受方

源昌	五	文盛裕	五五
恒昇	六五	三井	六五
福元	五	廣源泰	三〇
昇源	一〇		

稅務懇談會

大連民政署に於てはパンフレットを各會社に配付して所得稅令の概要及び申告申請手續の理解に努めつゝあつたが、充分理解の得られざる憾みあるので各會社係員の參集を求め十六日午前九時より民政署に於て極打解けた稅務の懇談會を開催し所得稅の講話及び質疑應答等を爲すと

山口銀行京城支店移轉

【京城發】山口銀行支店は南大門通二丁目の新築工事着々進捗し外廓内部間取の變更等略々完了したので來る九月八日現在の日本生命ビルヂング内の營業所から移轉の豫定である

清津無電局設置

【京城】遞信局では八月十六日より清津府浦項洞に清津無線電信局を設置することに決定、十三日附告示した、同局では電報配達事務は取扱はないと

篠崎書記長

歸省中の大連商議書記長篠崎嘉郎氏は十七日入港の香港丸で歸任の豫定である

黃塵

◇……滿鐵社員會が委員會を設けて生活改善に努力して居るのは、何んとしても近來にない慶ぶべきことだ。

◇……これが單に滿鐵社員のみの生活改善に止まらず、軈て在滿邦人全部の風潮を作ることは云ふまでもない。

◇……虛禮虛飾の廢止、生活レベルの引下げ、それ等は無論單に一ぺんの決議に止まるものであつてはならない。

◇……現金買の徹底的實行の如きも他人が縮むから遣る、では何んにもならぬ。

◇……一般在留邦人の生活費引下げを目標に結局は、掛賣全廢にまで突き進むべきだらう。

◇……現金即賣會は、今後不良商人を排して、顧客本位に續行するにおいて一層その效果を收めやう。

市況

特產

高粱暴騰 買氣旺盛に

昨日來騰り商狀に推移せる氣今朝も赤銀の强調を眺めたがず各品共に騰り商狀を呈したに高粱近物は相變らず品薄で所に買氣旺盛で又もや八、九月物暴騰、現物大豆は油坊十廣泰、日淸で十車、豆粕は瓜みで五千枚の手合はせがあつた

◇定期前場（銀建）

▲大豆（强調）單位[illegible]

限月	寄付	高値	安値	大引
八月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
九月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
十月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
十一月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
十二月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

出來高 二百三十七車

▲普通大豆 出來不申

▲豆粕（强調）單位[illegible]

限月	寄付	高値	安値	大引
九月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
十月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
十一月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
十二月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

出來高 一萬六千枚

▲豆油（保合）單位[illegible]

限月	寄付	高値	安値	大引
九月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
十月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

出來高 四千五百箱

▲高粱（期近暴騰）單位[illegible]

限月	寄付	高値	安値	大引
八月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
九月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
十月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
十一月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
十二月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

出來高 五百十九車

▲包米 出來不申

◇現物前場（銀建）

	寄付	大引
混保大豆（袋込）	六八五	六八三
大豆（裸物）	[illegible]	[illegible]

出來高 二十車

普通大豆 出來不申

豆粕 二二六五　出來高 五千枚

豆油 一八二五

高粱 出來高 三百箱

包米 出來不申

出來高 二車

定期喰合高（十三日現在）（前日對比較△印減）

大豆	三〇二二車
高粱	二〇〇〇車
豆粕	九〇二千枚
豆油	一七八〇百箱

錢鈔

標金安につれ鈔票强調

今朝の海外材料としては倫敦銀塊は[illegible]、上海標金は[illegible]……（以下判讀困難）

◇定期取引（單位錢）

◇現物取引（單位錢）

商品

前場

麻袋（昂騰）[illegible]

株式

相場も毎日ヂリ貧商狀の連續で新東の如きはとうとう三度目の百圓臺を割つて了つた當市の如き休業同樣の寂れ方だ▲昨今のやうに商内が細ると閑散に飽なし[illegible]

定期	六三〇枚
現物	一〇三〇枚
合計	一、六六〇枚

豆

今朝も赤銀市の强調は響かず各品共に騰り商狀を呈した▲高粱は思惑筋の買氣旺盛に又例の防穀令も手傳ひて近物續騰▲出來高も近來のレコードを破り五百十九車さながら戰爭の樣だ▲三品も奧地の雨に影響されて騰り商狀を呈するだらう[illegible]

銀

今朝の海外材料としては倫敦銀塊は八分の一高、紐育は同事、孟買は十六分の一安と區々を入れ▲爲替は日米、米日共に同事であつたが▲上海標金は華商の時局懸念で賣り多く九十六兩八と寄り下押し[illegible]

奧地市況（十四日）

[illegible]

市場電報（十四日）

大阪株式 [illegible]

東京株式 [illegible]

大阪期米 [illegible]

東京期米 [illegible]

大阪綿糸 [illegible]

大阪棉花 [illegible]

横濱生糸 [illegible]

神戶豆粕 [illegible]

印度麻袋 [illegible]

爲替相場（十四日正午）

金（銀勘定） [illegible]

正金（金勘定） [illegible]

鮮銀（金勘定） [illegible]

手形交換高（十四日）

[illegible]

特產

▲大豆 [illegible]

▲高粱 [illegible]

錢鈔

[illegible]

飲めばすぐ效く
昭和胃腸藥
昭和の一服藥

廣告

大分縣
御出身御家庭にお備へ下さい
キチヨムさん漫畫入百話
一部八十錢（送料六錢郵券代用一割增）
大阪市北區絹笠町大江ビル
御手洗覺圓 出版事務所

資生堂代粧品
資生堂過酸化水素キユカンパー
色を白くし・日焦けを治し・又絕大な殺菌力のある天然の胡瓜水に過酸化水素を配した夏季向の化粧水
（大一圓・小五十錢）
各地資生堂チエインストアーにあり

淋病治療書數十頁の美本無代進呈
りん病こしけ別府淋藥
絕對責任藥

大阪鐵板製造株式會社
國產第一
亞鉛引鐵板
赤錨印
月星印
賜天覽

廣良……使用……最大ノ消費節約……

平安異香（80）

業多獸太郎作　一彌畫

中

獄中記（三）

その翌日、牢番六藏の言ひ種—

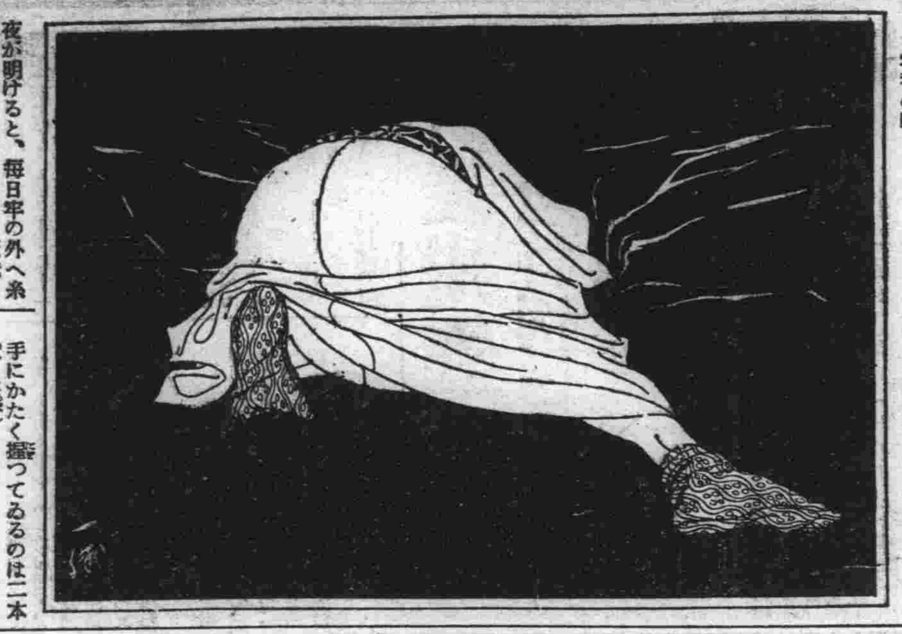
「春光つて若僧のやうな氣違ひは鼾がねエでいゝな。まるつきり童にかへつたてんだらう。昨日捕つた山雀の肢に糸をつけて凧のやうに飛ばして嬉しがつてやがる」

糯を振撒いた春光が、糯に寄つて來た山雀を捕つて、それに糸をつけて遊んでゐる、といふのである。牢番の六藏ならずとも、春光を立派な氣違ひだと思つたであらう。が、春光だ！何をしようとするのだらう？

春光は山雀を可愛がつてゐるやうだつた。食事毎に一緒に物を食はせて、夜は寢床の枕もとにとまらせて睡らせる。

「樂ら氣が違つても血の氣の多い若僧だ、長い牢住まひが淋しいのだらう」

と、牢番の噂——。



夜が明けると、毎日牢の外へ糸のついた山雀を飛ばせて、春光は格子につかまつて笑つてゐる。そんな日が五六日續いた。

するとある日、牢番の六藏、牢番小屋で大きな聲で話してゐた。

「聞けよ、あの若僧は面白いことをしやがるぢやねエか。山雀を餌つて下りて來た鷲を、どういふ具合にやつたのかうまく牢んなかへ誘ひこんで、バタ〳〵やつてゐると思ふと遂々捕つてしまつたらしい。まさか鳥屋を始めるつもりでもあるめエな」

だがその翌朝だ、六藏がつまらなさそうに云ふのだつた。

「鷲など飼つてどうするかと思つてたが、やつぱり氣違ひは氣違ひらしいことをしやがる。昨夜の間に鷲を殺しやがつて、肉をでも食ふたのか、めちや〳〵の屍骸にしてほつぽり出してやがる」

だが、その鷲の屍骸に足らぬものゝあつたのを六藏は知らない。

春光はそれ以來再び山雀にも鷲にも目をくれなくなつた。三度三度の食事を以前のやうに、すつかり食つて、糯を撒き散らすやうなことはしなかつた。そして大抵寢床の藁の中にもぐつて動かなかつた。死んだもののやうに動かないのだつた。だが、食事時に牢番が春光を呼ぶと、のこ〳〵起きて來て食ひ物を受取る。

で、牢番は安心しきつてゐる。寢てばかりゐるのでは格別話にもならないので六藏に噂をされることもなくなつた。

だが、もし誰かゞ牢の中へ入つて、春光の寢床に手をかけたとすれば、

「やあ！」

驚愕の聲をあげずにはゐられないであらう。

寢床に恰好よく寢てゐるのは藁束だ！

春光は何處だ？

もし、寢床の荒木の臺を取除けると、そこに眞黒な穴が出來てゐるのを發見したであらう。そしてその中に潛つて一心に土を掘つてゐる土鼠のやうな男が春光だ。

手にかたく握つてゐるのは二本の鷲の嘴——。

さきに偶然山雀を追ふ鷲を見た時、ふつと春光の胸に泛んだのは鷲の嘴だつた。

あれなら掘れるかも知れない—と思つた。

鷲を取るには山雀を餌に使へばよい。山雀は糯でとれるだらう—といふ思ひつきだつた。志あれば道通ずといふ。こんな所に一生を埋めてはつまらない、何か脫出の方法はないものかと、寢ても覺めても考へ續けてゐた脳の手段を數へたのだつた。

だが、鷲の二つの嘴で山を掘るといふことが、果して人間の一生の時間で出來るであらうか？

——それは木の葉に乘つて大海を渡るよりもむづかしいに違ひない。だが、その他に絕對にこの幽谷の穴牢を脫出する方法がないとすれば、假令五十年かゝつてなほ外廓へ穴を掘貫くことが出來ないにしても、まづ命のある限り、精力の續く限りやつてみるより他はない。

しかしながら人生は何處に天意の救ひがないとはいへない。災害が思ひがけぬ所にあるやうに—

來訪に先立ち ツ伯號映畫 近く封切さる

目下世界的壯擧として刮目されてゐる世界一週のツ伯號はいよ〳〵十七八日頃本邦に來訪するが之に先立ち獨逸ノイマン社の實寫「ツエッペリン征空」即ちツ伯號の大西洋横斷映畫が東西映畫社提供で近く封切られる事になつた、この映畫はツエッペリン飛行船の製造方法、組立、構造等を詳細說明的に現しツ伯の米國陸軍砲兵士官時代から發明に至る經過、最初の手製模型飛行船、及び「ZR3號」で今回來訪する船長エッケナー博士が航空總指揮官としてアルプスを越へ米國指しての大西洋横斷の出發、飛行狀態、同船中の活躍狀態、到着に至る迄詳細にカメラに收めた珍品である

杵屋佐吉の 歡迎晩餐會 ヤマトホテルて

長唄界の巨匠杵屋佐吉師の來連を機として當地長唄愛好者の横山正男、高尾秀市、中村榮治郎、名越正吉の諸氏が發起して去る十二日午後七時からヤマトホテル、ルーフに於て杵屋佐吉師歡迎晩餐會を催したが、佐吉夫妻外一行八名及び出席者約四十名に上り高尾氏の簡單な開會の挨拶の後、村岡樂童氏立つて

長唄の革命が新人佐吉師によつてなされつゝある事は吾等の敬𢘐措かざるところであるが、小三郎氏が音樂學校に於て指揮棒を以て教授するが如き外形の模倣に走らず五音律を七音律乃至八音律に改むるが如き內部的改革に努められたい

と述べたのに對し佐吉師は

聽手の耳の發達に副ふべく改革を圖るやうな舊套の打破に努めつゝあるが甚だ容易でない、たゞ事の成否は諸彥の御聲援を待つのみである

と答辭を述べ一同藝術談に花を咲かし盛會裡に散會した（寫眞は送別會席上演奏を終つて舞臺上に佐吉師を訪ねたクローデル氏）

映畫界東西

トーキー出現に依る難問題は國語を異にする外國の惱みで日本も亦此の例に洩れぬがメトロ社の「ブロードウエイ・メロデイ」は米國各地のみならず諸外國でも異常な大成功で國語を超越するトーキーであると折紙をつけられた。

腦に黑點 性に弱點

◎憂ふべき惡兆候◎

▼頭重く頭內朦朧の人
▼不眠に惱み身心倦怠の人
▼記憶力減退思考散亂の人
▼根氣薄く仕事の手につかぬ人
▼氣分イラダチ不安恐怖の人
▼食慾不進便秘疲勞の人
▼腦力弱く頭腦明快を缺ぐ人
▼遺精、夢精、早漏に惱む人
▼內分泌缺乏、無精の人
▼陰萎症で不能、老衰の人
▼精力衰微、夏負けする人

腦神經と生殖腺は人體に於ける二大支柱である。その何れに障害あるとも、人生は滿足に生きられるものでない。智能は人間の太陽に等しい。腦神經衰弱はさりもなほさず太陽の黑點である。生殖器能は亦人類の肉體生活に於ける首都であり、これが衰弱は人生無上の幸福を享受し得ざる最大の弱點である。

殊に夏期に於ける前記の悪兆候は恐るべき結果を孕んでゐるから、決して油斷がならない。

世界的著名藥トツカピンは、この恐るべき症狀を一擧に粉碎し進んで、頭腦を明晰に、精力を旺盛に、性慾衰退を防止し、滾々として青春に湧出づる眞清水の如く、智能、感情、活力を生起せしむる特效がある。

平凡賣藥に迷ふて後悔するは愚かなり、まづ權威ある高級藥に來れ！快癒迅速！治效眞に根本的なり。胸のすくやうな愉快な效目は蓋しトツカピンの獨擅上

トツカピン

戸塚醫學博士推奨

藥價	
三十錠	三圓
五十五錠	五圓
百十五錠	十圓
三百十錠	廿圓

發賣元 丁子堂藥房

東京市銀座新肴町入 電話京橋… 振替東京七二二一番
大阪市西區新町通一丁目二 電話新町長四五七番 振替大阪一〇六番

全國到る處の有名藥店にあり

品切の地は發賣元へ御注文（代金引換送料不要）

十五日より晝夜二回 二十錢

●●切抜き御持參下さい 一枚で三人まで通用

帝キネ長瀨特製品 新らしい探偵趣味の時代劇 金四郎半生記
遠山櫻
市川百々之助主演 松枝つる子、若柳みどり 久野あかね、望月禮子共演

マキノ時代猛闘劇 「仇討變相圖」改題
噓（うそ）
小金井勝、泉清子 阪東三右衞門、都賀靜子主演

帝キネシトロン式コメデー
御意見無用
藤間林太郎、高津愛子共演

演藝館

十三日より特別大公開

日活時代劇 文藝倶樂部所載
當り籤以上
伏見直江……主演

日活千惠藏プロ合同第一回超特作品 井上金太郎入社第一回監督作品
火陣
片岡千惠藏……主演 川上彌生、澤村春子 葛木香一、外總助演

日活名物家庭圓滿喜劇
奥様心得帳
谷幹一、佐久間妙子主演

浪速館

十日ヨリ大公開

明治毒婦五人女

鈴木澄子の
お福お傳

河合超特作オールスターキャスト　東亞作品
妖鬼流血錄 第二篇　○　用心棒廢業

寶館

十二日より 帝國館第一回名畫週間

江戸の名殘り、吉祥寺にまつはる戀の錦繪
お小姓繪卷
阪東壽之助、千早昌子

大川端を背景に純情の乙女をめぐる下町情話
都鳥
御咲子、清水一郎 飯田蝶子、小櫻葉子

春雨煙る多摩川堤醉歩蹣跚武州に名高き侠兒の戀愁史
小金井小次郎
原作脚色…壽々喜多呂九平 市川右太衞門、五味國枝 若月孔衛、吉野鶴子

晝間十二時より夜六時四十分より

帝國館

安産

片瀨博士遠説明書進呈

のために ワダカルシユーム錠

母體胎兒を保護し分娩時に安産せしむ

發賣元 大阪道修町 和田卯助商店

まつけ下し
ドクトリ丸

ばいどく、そうどく 麻病其他の毒を下し つうじをよくす

藥價 五拾錢 壹圓 貳圓 參圓 五圓 拾圓

本舖 大阪 本林丁子堂

至る處の藥店にあり

ウテナ

專賣特許

色白く 地肌から 美しくなりませう

眞夏から秋口へ 日ヤケを止めて 美しい地肌に！

百人が！萬人が！ 誰でも色白くなる「ウテナ」を！ どなたも美しくなる「ウテナ」を！

夏！やがて秋の訪れ！ いつでも、どこでも、色白く美しく 貴方の魅力と幸福を護る「ウテナ」を！

色の黑い方、赤黑い方、蒼黑い方、垢ぬけせぬ方、首筋の黑い方、あぶら顏脂性の方、ニキビ吹出物等のでき易い方、日ヤケを止め肌を美しく保ちたい方、小皺を除きたい方、すべて色の白くない方、美しくなりたい方は「ウテナ」を…

—「ウテナ」定價一圓、二圓、三圓—全國の藥店、化粧品店、大百貨店にあります。—

東京本郷 ウテナ本舖 久保政吉商店

48—11

姉妹品
ウテナクリーム

雪印？月印？花印？此三種類！ 貴女の「ウテナクリーム」は何れ？

雪印（ウテナ・バニシング・クリーム）は無脂肪乾性の美顏美白用クリームで、少しもべたつくことなく肌へ快くとけこみ色を白くキメをこまかに、日ヤケを止め、ニキビを豫防します。あぶら性の方は勿論、夏の日常用に理想的でございます。

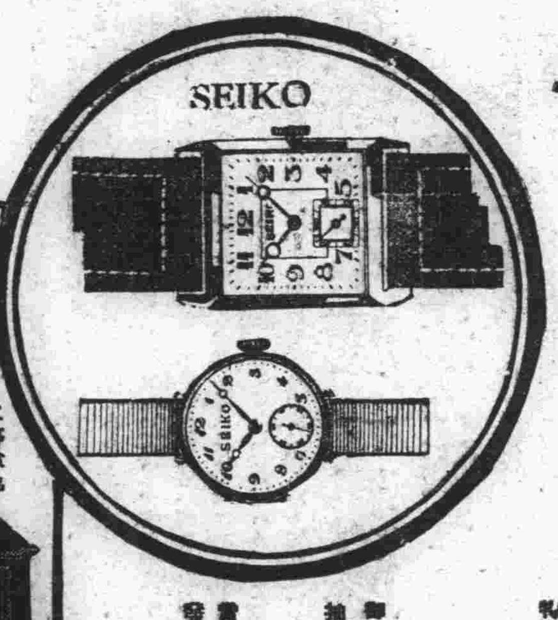
月印（ウテナ・ハイゼニック・クリーム）は脂肪中性の美顏マッサージ用、淡化粧用のクリームで、荒れを止め、色を白く、地肌から美しくする皮膚の榮養として理想の國產品でございます。

花印（ウテナ・コールド・クリーム）は脂肪性（純粹）の濃化粧用クリームで、荒れを防止し夜間やすむ時用ふればしらず〳〵肌を美白いたします。

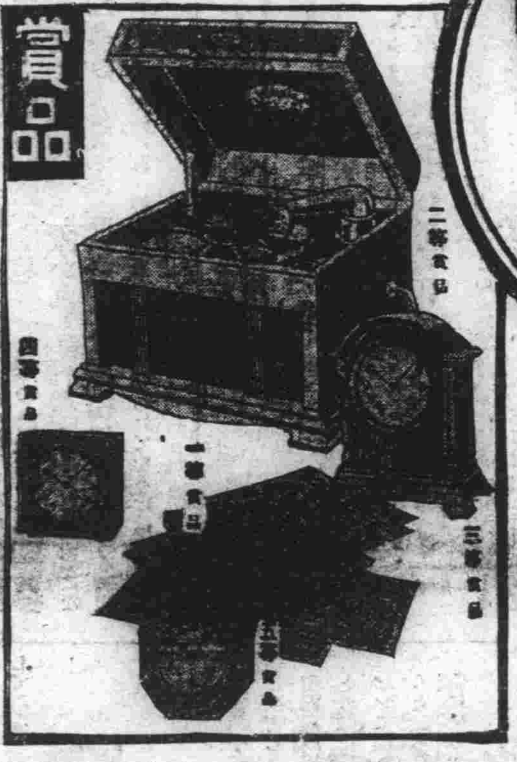
—『ウテナクリーム』正價雪印六十錢、月印七十錢、花印一圓—全國化粧品店、藥店、大百貨店にあり。

滿洲日報

國産宣傳
精工舎腕時計 セイコー
第三回 抽籤 特賣



賞品總額 拾六萬圓



一等 復興債券 (額面百圓) 六十本
二等 蓄音器 (三笠七十五號 市價七十五圓) 百二十本
三等 置時計 (八日巻マホガニー側 市價三十五圓) 三百本
四等 目覺時計 (角形銀色枠 市價六圓五十錢) 千三百二十本
五等 机上時計 (新型額子枠 市價二圓二十錢) 五八、二〇〇本

全國の時計店にて特賣中 六月一日より十一月末日迄

製賣品 精工舎製腕時計セイコー 總數六萬個限り
クローム側…十一圓五十錢より
十八金側…十九圓五十錢より
プラチナ側…四十八圓より

御註文 最寄の時計店へ御註文願ひます
抽籤 昭和四年十二月十日新聞記者及時計業者代表立會の上廻轉抽籤器にて嚴正に致します
當籤發表 昭和四年十二月二十日東京朝日及大阪毎日新聞紙上にて發表致します

主催 精工舎

資本金 壹千萬圓
大連市伊勢町六十九番地
株式會社 滿洲銀行
頭取 村井啓太郎
電話(代表)四一二一番
振替(大連)三三〇番
支店所在地 金州、普蘭店、貔子窩、鞍山、奉天、小西關、公主嶺、范家屯、長春、吉林、撫順、本溪湖、安東、興隆街

正隆銀行
頭取 安田善四郎

汽車汽船で御旅行の事は何でも御利用下さい
ジャパンツーリストビューロー
大連案内所
伊勢町浪速町角 電話五五五四 電話開通 二一五三四

脚氣に オリザニン

ヴィタミンBの世界的始祖

脚氣に對するオリザニンの效果は既に決定的事實なり

オリザニンは脚氣の外 (1) 重病經過中に來る榮養障碍及其浮腫の治療と豫防に (2) 人工榮養兒、特に煉乳、穀粉榮養兒榮養障碍の治療と豫防に (3) 妊婦の榮養を助け、惡阻を輕減若くは防止し便祕を去るに極めて有效適切なるを知らる。

粉末、錠劑、液劑、越幾斯劑、注射劑の各種あり　實驗報告集進呈

類似品多數あり オリザニンと指定を要す

三共の藥品

東京室町 三共株式會社 大阪・臺北・紐育

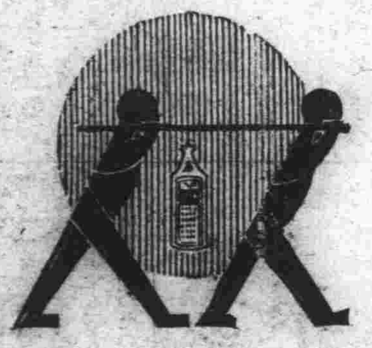
タバコのみの 齒磨スモカ

廣告だわ
と吞込んで兎角に物を否定する…世慣れた人の齒は黑い！ さほど世慣れはせぬまでもスモカ使へば齒は白い

煙草店 藥店 化粧品店にあり

296

百九十餘名の醫學博士推奬



血・肉・精力 神經の强壯

貧血,衰弱,産前産後 虛弱,心身の疲勞に

最新にして最も學術的價値を有する榮養學說に則れるアミノ酸製劑にして,優れたる血液の增生,榮養の充實を營むのみならず体質を改善して根本的强壯を得せしむ。

ポリタミン

その他健康增進に必要なる要素と生理的作用を與ふ

甘美味にして 服用容易なり

粉末ポリタミン 100瓦 (2圓50錢)
錠狀(糖)ポリタミン 250瓦 (2圓50錢) 500瓦 (4圓50錢)

發賣元 株式會社 武田長兵衞商店 大阪市道修町
(大五製藥株式會社製造)

29—364 (P)

滿進物品問屋
大連市浪速町角、紀伊町見付
紛らはしき商品を避けて…結納儀式用品調進 贈答用品豊有
藤井卯商店進物部
電話五八七四番

內科 產科 婦人科
佐志醫院
大連市敷島町吾妻橋角
電話六五〇二番

學ぶには良校を撰べ
九月一日 新學期開始
本校(活動寫眞教育)獨特
●施設は滿洲第一
●卒業生成績は斯界第一
●就職確實紹介
●免狀得る迄責任教育

新フォード 新エセックス等 練習車約十臺

●學用品二錢
●寄宿舍完備

大連市北大山通十四
日華自動車學校
(電話二一〇六一番)

大連市大山通
滿書堂書籍部
電話五五九代番 振替大連二一八三番

最新刊
花療寶典 曲亭馬琴作 和田萬吉校訂 賣價三十六錢送料四錢
胡蝶物語 賣價四十二錢送料四錢
希臘の春 ヘウプトマン作 城田皓一譯 賣價二十一錢送料四錢
論 エンゲルス マルクス著 佐野文夫譯 賣價二十一錢送料四錢
所有 アルツイバーシェフ作 中村白葉譯 賣價六十三錢送料四錢 スチルネル著 草間平作譯 唯一者とその所有 上卷 賣價四十二錢送料四錢
母性愛日記 室井さく子著 賣價二圓六十九錢送料十錢
支那に於る最近の農民運動と農業問題 産業勞働調査所著 賣價八十四錢送料六錢
朝鮮民謠集 金素雲著 賣價二圓六十二錢送料十錢
童話讀本 濱田廣介著 ひろすけ 賣價一圓八十九錢送料十錢
法制要論 吉本俊二著 賣價五圓四錢送料二十錢
銀行通釋 笹原正志著 賣價四圓五十一錢送料十八錢
料理篇 東佐與子著 家庭叢書 賣價一圓五十七錢送料十錢
ピアノ演奏法 牛山充譯 賣價三圓十五錢送料十二錢
帝國之前途 大谷光瑞著 賣價六十三錢送料四錢
文檢物理化學研究の爲めに 東條一省著 賣價二圓六十二錢送料十二錢
神の宣言 今成覺禪著 賣價一圓二十六錢送料八錢
子供科學 文庫太陽 月地球 原田三夫著 賣價一圓五錢送料八錢

大連市浪速町
大阪屋號書店
電話代表五一八 振替大連一五三 本店東京 支店京城奉天天津

最新刊
支那陶磁の時代的研究 上田恭輔著 賣價三圓六十七錢送料十二錢
日本數學史 藤原松三郎 木村著 賣價五圓四錢送料二十錢
稻田教授講演集 早大出版部著 賣價四圓七十二錢送料十四錢
有機化學概論 山名東維著 賣價二圓九十四錢送料十四錢
判斷論 久保虎賀壽著 賣價二圓七十三錢送料十四錢
明治大正史 思想 岡本瓊二著 賣價一圓九十四錢送料十八錢
栽培花卉と葉花 永井正治著 賣價四圓七十二錢送料二十錢
分析化學表覽 谷野久吉著 賣價三圓五十七錢送料十四錢
式電車 佐藤和恭 軌道 無軌道 賣價三圓九十九錢送料十二錢
支那學 第四卷 支那學社著 賣價三圓七十七錢送料二十錢
民事訴訟法 第三卷 五冊 山田正三著 賣價一圓五十七錢送料十錢
性の生理 永井潜著 賣價一圓五十七錢送料八錢
高等數學入門 伊藤政治著 賣價三圓三十六錢送料十錢
善き隣人 村島歸之著 賣價一圓五十七錢送料十錢
右門捕物帖 佐々木味津三著 賣價一圓八十九錢送料十錢
國民道德眞義 柴田甚五郎著 賣價二圓四十二錢送料八錢
玉突百になるまで 佐々木荒熊著 賣價一圓二十六錢送料四錢
ジャンク物語 リストフ 楠山正雄著 賣價一圓五十七錢送料六錢
自然と人生 曲の 松山敏著 賣價一圓五錢送料四錢

愈よわが駐支公使館の上海移轉實現されん
今回の公使更迭を機會として
總領事二名を置く

【上海特電十三日發】南京遷都及び日支條約交渉の結果、北平公使館が事實上上海に移らんとする傾向は今回駐支公使の更迭を機會にいよ〳〵上海總領事館內に公使館としての內容をも具備せしめる計畫が進められつゝある、即ち公使は少くも條約交渉中は上海に常駐し、重光總領事は館長であると共に公使館參事官の職務を執り、別に事務總領事が置かれて結局上海には總領事が二名になることになり館務も公使館事務と總領事館事務とは嚴密に區分される模樣である、而して事務總領事にはロンドン大使館在勤一等書記官石井氏が擬せられてをりなほ一等書記官一名來任の豫定であると

奉天派は獨自の立場で對露方針を決定か
朱紹陽氏召喚は驅引

【北平特電十四日發】支那政府が朱紹陽氏に對し勞農側が、この上軍事行動を停止せず交渉に對する誠意なきに於ては交渉を打切り歸京すべしと電命した事實については、朱紹陽氏を召換して强硬態度を示し勞農側の反省を促さんとする手段に出でたものであること勿論であるが、元來勞農側は朱紹陽氏の人物、履歷を甚だ輕視し、その全權資格に疑問を抱いて居り、また奉天側も朱氏の全權代表たることに不滿を有してゐるので、國民政府は朱氏を不適任と認めて一時これを召還し徐ろに交渉の打開策を講ぜんとするものであると觀察されてゐる、然し朱氏に代るべき適任者も差し當り求められないので、多分朱氏を暫時ハルビンに留め成行を觀望さすことになるだらう、また奉天側はこの機會に南京政府の干渉を排し獨自の立場において交渉に對する方針に出るかも知れないと觀察される

對露策不統一暴露
露支交渉停頓せる原因

【ハルビン特電十四日發】當地一般に非常な衝動を起した滿洲里における蔡交渉員及び李紹庚東支理事の逮捕說は今尙ほ確報なく殆ど半信半疑狀態に彷徨してゐるが、若し之が單なる噂に過ぎないとしてもその因つて來る處は支那側內部の軋轢から其對露外交方針が如何に不統一であるかを暴露するものであると見られてゐる、即ち今回の交渉に對し訓令を發するに方り南京政府と奉天當局との間の聯絡が不充分であつた爲め交渉は行惱みとなつたのみならず、支那側の內情を見透した勞農側は之に乘じ頗る强硬な態度を示すに至つたのである、南京政府の意を體して乘り込んだ朱紹陽氏等が交渉經過中に意外の點あるを發見し、奉天當局へ照會した處張學良氏からは蔡氏等にとつて不利なる回答を發して來たため之を蔡氏に向つて難詰したことが大きく噂されたのではないかと云はれてゐる

双方あゆみより
露支交渉成立せん

【北平特電十三日發】露支交渉に對し支那は當初から相當の讓步を惜まず解決を期する決心を有してをり特に奉天側はその必要を感じてゐるのであつて交渉の波瀾を殊更に誇大に宣傳し强硬態度を裝ふ

山本、松岡正副總裁在任中の業績(滿鐵發表)

昭和二年七月山本、松岡正副總裁就任以來滿鐵の諸事業は總裁の卓越せる事業經營上の識見と異常なる努力とに依つて一新紀元を劃せんとするに至つた、而して在任二年有餘總裁渾身の努力は其の第一期計畫を確立し將に其の實現を見んとし轉じて第二期計畫に移らんとする秋に當り政變の爲め中途にして其抱負經綸を伸ぶるに由なく遂に退任せらるゝの餘儀なきに至つたことは滿鐵經營上將又滿蒙經營上一大痛恨事と云ふべきである山本總裁の滿鐵經營方針は曾て闡明せられた通り滿蒙を經濟的に開發し廣く資本を中外に求め滿蒙經營の門戶を開放し所謂共存共榮の實を擧ぐると共に我國の人口並に食糧問題の解決に寄與せんとするにあつた、斯くて總裁は來任以來先づ社業の實務化、經濟化を高唱し執務の簡捷、能率の增進、經費の節約を圖り極力各種生產事業のコストを低下し同種事業との競爭に堪へ社業を絕對安定の地位に置くことを期し先づ內に十分の力を蓄へ他面徐ろに國策に順應すべき重要新計畫に着手された、而して其の天稟の事業的手腕は滿鐵從事員に異常の刺戟を與へ社の改革、整理、緊縮、擴充に將又新規事業の企畫、經營に偉大なる成績を示し一世の視聽を竦むるに至つた、創業二十年にして滿鐵は更に新しく其の進むべき道を山本總裁に依つて敎へられ滿鐵經營——滿蒙經營が我國の存立に如何に重要なる事實であるか今更の如く一般人は感得せしめられたのである以下項を追つて總裁在任中の業績の概要を述べて見やう

一、制度の改廢、經費の節約

(イ)社內の改革、整理、節約 山本總裁は就任當初の聰明に基き從來兎角因襲に囚はれ動もすれば沈滯せむとする業務を實務化し、經濟化するが爲に組織の改革、人員の整理を斷行し人心の緊張を圖り、一面明快なる常識に基く事務の簡捷、能率の增進に資し他面各種事業をして各採算的基礎を得せしむる爲責任分擔主義に改め業務擔任者をして責任の所在を明確にし以て業績の向上を圖つた其結果は各事業當事者の異常なる緊張努力となり、空前の好成績を顯すに至つた、即ち撫順炭礦關係に於いて二年度約百六十萬圓三年度四百十萬圓の收益增加となり、製鐵關係に於ては二年度約八十二萬圓三年度約二百十萬圓の收益增加となり累年缺損を重ね滿鐵の癌なりと迄云はれて來た製鐵所は三年度に於て初めて百二十一萬餘圓の利益を計上するの成績を示すに至つたのである。其の他の各種事業も鐵道を初め其業務の性質に應じ經費の節約、單價の低下を命じ又滿蒙館、大連驛其の他不急事業の中止を斷行し銳意內部の整備充實に努められた。而して是等社業の改革、整理、緊縮等に依り元年度に比して二年度に於て約五百萬圓、三年度に於て約一千三百萬圓の巨額の利益を齎らすに至り今後每年營業損益上に裨益すべき金額は約一千二百萬圓の巨額に達するのである。又就任後間もなく行はれた人員整理に就ては坊間兎角の批評があつたけれども總裁の眞意は所謂整理の爲の整理にあらずして專ら能率增進の見地に基き斷行せられたるもので此爲各所は冗員を吐出したる事に依て執務又は作業の復活を來たし異常の好成績を齎すに至つた事は前述の通りである。

(ロ)財產の整理 滿鐵の資產價格は總て建設又は取得の實費を以て計上せられ創業以來未だ嘗て全部の資產にわたり根本的に評價整理を行はれたことなく唯僅かに鑛區及船舶に對してのみ減價償却を行ひ最近之を機器、車輛に及ぼしたるに過ぎなかつた。從て滿鐵の資產は過去に於ける物價の變動及年月の推移に伴ひ時價に比し著るしく相違してゐるものが少くなかつた、例へば土地の如き時價の數十分の一にも達せざる記帳價格を有するものあると共に其他の資產に於ては時價の數倍に記帳整理せられ居るが如き狀態であつた。之を資產總額より見る時は時價より遙かに低く會社財政の基礎の堅實であることは勿論であるが箇々の資產に就いては極めて不適當なる價格として實狀を表示するものも少くなかつたのである、斯の如き會社財政上の信用に關し社外の疑惑を生ぜしむる虞あるのみならず社內に於ても亦各種事業の公正なる成績を考查する事困難なる事情にあつた仍て昭和二年度の決算に當り全資產につき公正なる時價を算出し土地以外の資產に對して總額一億四千五百六十萬圓の評價を行ひ一方土地は其評價額以內に於て此金額だけの評價增を行ひ以て資產總額に變動を起さずして各資產價格の平衡を得せしめたのである、此整理に依て會社の資產は最も確實公正に評價整理せられ之を內外に發表するに當つても何人も容易に之を是認することゝなり將來の金融に關し其の信用を得る點及各事業に對する損益も極めて正確に算出せらるゝ等會社以來の施設計畫に裨益するところ極めて甚大なるものがある。

(ハ)社員制の改正と傭員退職慰勞金の改善 滿鐵の社員制は大正十三年四月職員、雇員、傭員の三段制を職員、傭員の二段制に改めて施行して來たが種々の點に於て不便の點があつたのを昭和三年十一月一日より之を職員、準職員、傭員の三段制に改め一面社務の遂行に便にして他面優良且つ多年勤續せる傭員の進路を一層容易ならしむるに至つた又同時に多年切實に要望せられて來た傭員の退職慰勞金問題も山本總裁の果斷に依つて解決せられ永年勤續傭員の待遇は著しく改善せらるゝに至つた。

(ニ)社債の借替 就任以來金融界の狀勢に應じ數回に分ちて一億二千萬圓の社債の借替を行ひ高利社債は有利に之を全部償還するに至つた、而して此社債借替に依り滿鐵は年々二百四十萬圓の利息を節約する計算となる。

(ホ)收益增加、株式の增配並に配當制の改正、及株式の分割 總裁の驚嘆指導と從事員の異常なる努力及滿蒙の自然的發展に伴ひ社業は益々隆昌に赴き昭和三年度に於て營業收入二億四千四十二萬七千圓、營業支出一億九千七百八十七萬四千圓、差引四千二百五十五萬二千圓の利益を計上するに至つたので從來政府四步三厘、一般株主一割の配當をなし來つたものを政府に對し六步三厘迄、一般株主に對し一割二步迄の配當を行ひ得ることに改め昭和三年度に於ては政府に五步三厘、一般株主に一割一步の配當をなすに至つた。又從來中間配當は三步であつたのを其年度の配當豫定額の半額を配當し得ることに改められた。又滿鐵第二新株を東京取引所短期市場に上場し且つ從來一株の額面百圓であつたのを一株五十圓に改められた、是等は前述の增配と共に當社株式を民衆化し將來に於ける滿鐵諸事業經營上直接間接幾多の利便を齎すものあるべしと信ず。

てゐるのは主として對內的宣傳に利用してゐるに過ぎない故に交渉は必ず成立するものと極めて樂觀してゐる、また**勞農側**に於ても最初要求した東鐵各機關に亘る現狀恢復及び逮捕露人の釋放等の實行困難なることは充分知つてをり、最近は原狀恢復の範圍をせばめ露人を正副管理局長に任命する位の程度に讓歩する模樣が明かに見えて來た要するに最近の交涉休戰が雙方の**外交的驅引で**あることは兩國ともよく知つてゐるのであるから、結局交渉は雙方の步み寄りによつて成立するであらうと當地外交界では樂觀視してゐる

蔣氏再び北上か
對露方針協議のため

【上海十四日發電】信ずべき筋に達したる情報に依れば國民政府では十三日夜對露問題協議の爲め蔣介石、胡漢民、王正廷及張學良氏代表秦華等の諸氏會議を開いたが、場合によつては蔣氏は閻錫山氏及張學良氏と會見の必要上北平に急行することゝなるべく蔣氏は其際兩氏が直に入京する樣電命を發したと

劉光氏哈市に向ふ
朱紹陽代表と協議せん

【吉林十三日發特電】蔣介石氏の代表として派遣された國民政府參謀本部第一廳長劉光中將一行が十日來吉したことは時節柄頗る重大視されてゐるが、軍警要人の言に依れば右一行の來滿は東北四省の對露邊防軍政治要求の實地觀察が表面の目的である、然し奉天では張學良氏とまた吉林では張作相氏との間に殆ど絕望視されてゐる對露交渉の局面轉換策に就いて會議した事は事實であつて、更にハルビンに至り朱紹陽代表等と協議する事になつてゐるから之れによつて對露交渉は或は復活するであらうと觀られてゐる、劉中將一行は十日午後吉林クラブに於ける熙參謀長、宋副官長等の盛大なる歡迎宴に臨み十一日は龍潭山に登り一日の淸遊を試み十二日朝八時吉林發ハルビンに向つた

新形式によつて交渉再開

【ハルビン特電十四日發】滿洲里に於ける露支交渉はロシア側の强硬態度と支那側內部の對露外交方針不統一のため最早現狀を以てしては事實上この上交渉を繼續し難き狀態に陷つたため、支那側では同地の交渉を一旦打切り更に期日を更め何等かの新しき形式のもとに交渉を開くことに決した模樣である

交渉停頓の責め
ロシア側にある
支那側其原因を發表

【南京十三日發電】南京政府外交部は露支交渉停頓の原因として左の如く發表した

支那は最初無條件正式會議を主張したに對しロシア側は東鐵の原狀回復、正副局長の復職を迫り支那は東鐵が再び赤化宣傳の具に供せらるゝを恐れ拒絕せるも和平解決を圖る目的より讓步し雙方抑留人員を同時に釋放して正式會議に入るを提議したが、ロシアは依然前の二項を强く主張し遂に停頓したので其の實は全然ロシアに在る

南京の對露策に不滿の勞農
朱氏忌避事情

【ハルビン十三日發電】露國側は支那の態度に痺れを切らして居り武力に愬へて支那側を威嚇し交渉再開の端緒を掴らんと焦慮してゐる模樣であるが、露支兩國とも行詰つた難關打開策のために必死の宣傳を行つてゐるので眞相は容易に豫測し難い、信ずべき筋より確聞する處に依れば交渉停頓及び勞農側が朱代表との會見を拒絕した理由は

一、南京政府が南北統一を圖つて奉露協定を廢棄し新協定の締結を欲する事

二、斯る場合露國は東支鐵道に關する權益の大半を失ふ恐れある事

三、從つて南京政府の對露態度が軟化せざる限り之と交渉する事は不利である

極東全勞農軍
軍司令官任命

【東京十三日發電】モスクワ來電によればソウエート政府は現ウクライナ陸軍軍司令官ワシリー、コンスタンチノウイッチ、ブルノチエル將軍を極東全ソウエート軍司令官に任命した

流言蜚語に
滿洲里人心動搖
遂に戒嚴令を布かる

【滿洲里十三日發電】露支關係惡化に伴ひ

一、東鐵露國從業員の總罷業に依る列車の運轉中止

二、ハルビン方面より物資供給杜絕

三、露國軍の攻擊

等の流言蜚語百出し人心動搖しつゝあるので、總司令部は特別戒嚴令を布き支那側は官民協力して人心の鎭靜に努めつゝあるが、日本人居留民會は多量の食糧飲料水を貯藏し萬一の場合は日本領事館に籠城すべく備へてゐる

露の陰謀事實を
四省政府に移牒
東北政務委員會が

【奉天特電十四日發】東北政務委員會はかねて勞農の赤化陰謀に關する諸種の秘密書類や物品の整理中であつたが、このほど整理完了せる爲これを四省各政府に記錄して移牒することになつたが內容は

中國の南北統一を破壞し南京、遼寧にわたり暗殺團を放ち大官を暗殺する秘密電報六件、駐蒙勞農全權の秘密文書一件、黨人往來機密函一個、黨生計費帳簿一冊、共產黨會議錄、共產黨宣傳文百六十七種等である

北大營砲兵
北滿へ移動

【奉天特電十四日發】省城北大營駐屯の砲兵第三十二團長劉華亭氏は張司令長官の命令により十二日より國境方面に移動し始めたが隊員は砲兵千五百名、野砲十門、山砲五門、迎擊砲二十五門、彈丸千五百箱にして何れも北寧線より通遼に出で洮昂驛により國境方面に向ふものである

國際會議の
我代表決定
十三日閣議で

【東京十三日發電】十三日の閣議にて左の決定を見た

一、國際勞働總會政府代表 吉阪俊藏 淺野平二 使用者代表 上谷續 勞働代表 濱田國太郎

一、九月五日開催の國際聯盟總會帝國全權を目下在歐中の柳澤保惠伯と決定

一、波蘭ワルソーに開催の國際航空司法會議に帝國代表として宮城控訴院長判事西川一男氏を派遣するに決定

政黨政派を超越し
植民地政策を確立
先づ長官の黨籍を離脫せしむ

【東京十四日發電】近年各植民地首腦部に政黨色の浸潤するに伴れ必然政變毎にその更迭を餘儀なくされその度に統治方針に變更を來して遠大なる主義の確立を妨ぐるのみならず遂に官紀紊亂問題頻出の弊を生ずるに至つたので今回の政變に依り各植民地首腦部の人事問題が起ると共に元老樞府方面には此機會に積弊を一掃し各植民地長官は政黨に囚はれず名實共に有爲の人物を擧ぐべしと云ふに意見一致し濱口首相も此の趨勢を察し種々協議の結果此際斷然各植民地長官の黨籍を離脫せしめ眞に國家的立場よりする植民地統治の大精神を確立するに決し十四日正式に石塚臺灣、太田關東長官の脫黨を發表した、なほ滿鐵總裁の仙石貢氏も既に脫黨し更に朝鮮總督もなるべく政黨臭味なき人物を選び黨人を起用する場合には同樣脫黨を要求することになるだらうと

閻、馮兩氏の外遊
近く實現を見ん
閻氏の辭任により

【天津特電十四日發】山西省政府委員兼主席閻錫山氏は遂に辭任を聽許され商震氏が後任となり、河北省主席及政府委員に徐永昌氏が任命された、河北省政府の改組は久しい前より各方面の關係上改組の必要に迫られ部內に種々の意見あり、商震氏も其統制に困難して居り、嘗ては閻氏及蔣主席にも辭任を面陳せるも實現を見なかつたが、今次閻氏の辭任と共に斯く異動を見るに至つたのは當然の歸結である、而して今治の更任は閻、馮兩氏の外遊問題に關係あり、閻氏は飽くまで政局を離れて馮氏と共に外遊を希望し其後任に就いて屢々中央と交渉の結果商氏を山西主席に推擧する事となり中央の諒解を得るに至つたのであつて、山西省は河北省に比し表面上重要で無い樣であるが、閻氏の後任としては資格聲望兼ね備はる士で無ければ山西の統治は不可能である爲め省民の信望ある商氏が閻氏の後任となつた譯で是により閻氏は暫く閑職となり自然馮氏との外遊が可能となつた譯である故近く實現されるものと一般は觀測して居る

京奉線移管
來九月から實施
軍費補給を條件に

【奉天特電十四日發】北寧線京奉線の中央移管に對し國民政府は孫科氏をして張學良氏と折衝せしめてゐたが奉天側としては、これを中央に移管することは軍事的より寧ろ財政的に大なる脅威なりとて反對の意を現はし東北交通委員會をして反對の氣勢をあげしめてゐたが國民政府もこれを諒とし鐵道收入中より東北の軍費を補給する事を條件として愈々來る九月一日より移管する事に決定したと云ふ

前滿鐵總裁
東京支社員に辭任挨拶

【東京十三日發電】山本前滿鐵總裁は十三日午後四時東京支社に於て支社員一同に對し辭任の挨拶を爲し松岡副總裁また簡單な袂別の辭を述べた

學務部長會議開催

【東京十三日發電】政府は來る二十三、四の兩日府縣學務部長會議を開く事になり本日地方長官に通牒を發した

英米巨商の活躍目覺し
露支抗爭に際し

【奉天特電十四日發】露支抗爭以來英米巨商の活躍は目覺しいもので現に英商安利洋行は吉海線の機關車貨車約二百萬圓の商談成り既に第一回の納入を終つたが瀋海鐵路局に於ては來る十六日よりミカド式機關車十輛の購入をなすべく滿鐵、英米商人に入札させる筈で英米と滿鐵の競爭が注目されてる

仙石新總裁への
祝電で多忙
十三日の大連局

發表の前日まで巷間の噂にさへ上らなかつた仙石貢氏の滿鐵總裁後任に決定したとの突如の發表は濱口內閣人事行政上の一大傑作として滿洲では勿論東京に於ても本紙夕刊所報の如く各方面共好評嘖々の有樣であるが、昨朝本紙が右の特電を逸早く號外にて報道するや仙石氏の同鄕人、緣故者、舊部下等にして大連在住の人々は朝來我れ先にと電信局に驅け付け其就任を電報を以て祝する者多く、中には未だ內定とのみ傳へらるゝ副總裁候補の大平駒槌氏に對してすら既に確立したもの如く喜び、逸早く祝電を發する人々もありこれが爲め大連局は時ならぬ多忙を極めたもの如くである

ラヂオを通じて
政見の發表
ヤツト我國にも實現
近く首相や藏相が放送する

【東京十三日發電】ラヂオを政治的に使用することは既に歐米等に於ては盛に行はれてゐる處であるが我が國に於ても愈々其の時期が到來せんとしてゐる、即ち近く濱口首相、井上藏相はJ・O・A・Kより放送することゝなつて居り、一方政友會も公平なラヂオの利用を希望する意見を發表した程で五十七議會の解散を不可避とすれば茲に總選擧を中心とする政黨のラジオ利用が當然問題となつて來る譯である、而して之に對する日本放送協會首腦部の意嚮としてはラヂオは一般社會の公器であるから一黨一派に偏すべきものではないが、最も公明に使用されることは少しも異存なしとしてゐるから次期總選擧からは愈々ラヂオを通して各政黨の政見發表が實現するものと期待されてゐる

辭令【東京十三日發電】

依願免本官 關東長官秘書官 春日善之助

安樂椅子

往年滿鐵副總裁伊東大八氏排斥の運動が熾烈となつた時今の石本市長が急先鋒となつて東都に馳せ上り當時の鐵道院總裁仙石貢老に縷々陳情したものだ▲ところでウンともスンとも云はず聽いてゐた總裁が急に一昨夜の雷のやうに鳴り出し「お前達の知つたことではない、」と一喝した▲これには流石の石本市長も驚いて一先づ鋒を收いて逃げ歸つたがその後排決の結果は排斥派の勝利に歸した▲これはつまり公私の別を劃然とたてたのであつて總裁の面目が躍如としてゐるとは市長の思出話▲この新總裁は何でもケチケチしたことが大嫌ひで若い時分は讀者買等惰弱なことを好まず、罩突くばかりの關取りを大勢引具して華やかに豪遊したものだ▲演說はうまい方ではないが鐵道の話になると流石に御手に入つたものだと

生活改善に關する
一大社會的運動
在留邦人の緊急問題として
各種機關聯合發起で

經濟的に無駄の多い現代の生活を如何にすれば冗費を省き充實した而も潤ひのある家庭生活を營むことが出來るか……此問題に對して滿鐵社員會の幹事會は率先して委員會を設けて別項の如く曩に滿鐵社員の問題としてのみでなく在滿邦人の一大緊急事として**生活改善**の社會的運動を起すべく畫策し、之が目的貫徹の爲めに關東廳、市役所、商工會議所、青年聯盟、各新聞社等の諸機關の贊成を得て聯合發起の下に効果ある運動をなさんと近く各方面に委員を派し交渉する筈であるが、一方松岡前副總裁が辭任に際し社員會に對し寄附した金五百圓を同氏の平常提唱せる生活改善の趣旨に則り之を**賞金とし**て生活改善に關する標語ポスター圖案、論文、戲曲、創作、實話、或は詩、和歌、俳句、民謠、川柳、都々逸、漫文、笑話を始め漫畫等を一般から募集することゝなつた、尙締切日は十月末日で滿鐵內社員會編輯部宛とのこと

商品 後場

麻袋(保合)

銘柄	約定期	値段	枚數
鐵筋	延十月末	三四八	二〇

出來高 二十萬枚

綿糸(弱保合)

銘柄	約定期	値段	梱數
福助	十二月限	一二五六	一〇

出來高 十梱

麥粉(出來不申)

錢鈔

定期後場(單位錢)

	寄付	高値	安値	大引
期近	八九五	八九五	八九〇	八九四

出來高 期近 九十一萬圓

現物後場(單位錢)

	銀對金	銀對洋	金對洋
一時半	八四〇	一三五	一〇六〇
二時半	八四五	一三五	一〇六〇
三時半	八四五	出來不申	

出來高 銀對金 一萬四千圓 銀對洋 三千圓

神戶特產物(十四日)

大豆現物	七四五
先物	六四五
豆粕現物	二一二
先物	二一三
滿洲小麥	四五九
豆油現物	[illegible]

橫濱生糸

限	後場一節	後場二節
八月	一三三五〇	一三三七〇
九月	一三〇九〇	一三〇六〇
十月	一二九八〇	一二九八〇
十一月	不申	一二九二〇
十二月	不申	一二八三〇
一月	一二八〇〇	一二八二〇

大阪綿糸

限	後場寄	後場引
八月	二四九六〇	二四九〇〇
九月	二四五一〇	二四三九〇
十月	二三四六〇	二三三三〇
十一月	二二五〇〇	二二四一〇
十二月	二一八七〇	二一八七〇
一月	二一五六〇	二一五四〇
二月	二一三一〇	二一三〇〇

東京株式(長期)

銘柄	後場寄	後場引
東株	一一五二〇	一一五六〇
東新	一〇二〇〇	一〇一九〇
五品	不申	一二五〇
中先	不申	一二六〇
信中先	不申	一二五〇
豆中	不申	不申
豆先	不申	不申
新先	一四〇〇	一四〇〇

東京株式(短期)

銘柄	寄値	引値	高値	安値
五品	一二五〇	不申	一二五〇	一二五〇
東新	一〇一六〇	一〇二五〇	一〇二五〇	一〇一四〇

大阪株式

銘柄	後場寄	後場引
大株	七七八〇	七七五〇
大新	六一六〇	六一七〇
鐘紡	二四四〇〇	二四四八〇
鐘新	一一一五〇	一一一八〇
白糖	不申	不申
郵船	不申	不申
東新	一〇一八〇	一〇一六〇

東京期米

限	後場寄	後場引
八月	二八四九	二八五〇
九月	二七九七	二八〇五
十月	二六六四	二六七六

大阪期米

限	後場寄	後場引
八月	二九二九	二九三〇
九月	二八四二	二八五二
十月	二六九〇	二六九九

神戶期米

限	後場寄	後場引
八月	二九四二	二九四三
九月	二二八六	二八七〇
十月	二七[illegible]九	二七〇五

満洲日報

支那の治外法權撤廢尚早

日英米佛その他の各國公使は北平において支那の治外法權撤廢問題についての會議を開き、慎重審議の上、撤廢は時期尚早と認むとの回答をなすに決定した。而してその理由は、諸般の法制猶ほ未だ整はず、司法及び監獄の制度も完備せざるが故といふにある。惟ふに這は一九二六年一月中に北平の居仁堂において開會式を擧行した各國委員より成る調査委員會の報告書に依據せるものなるべく、國民政府を中心とする支那の國家建設なるものが總べて形式的にして實質上見るべきもののなき今日、いかに治法撤廢が支那の國民的宿望なればとて、輕々しく之を容るべきで無いのは勿論で、各國公使が撤廢尚早の回答をなすに決したのは、洵に當然である。

◇

イギリスは一九〇二年九月五日に、日本とアメリカとは一九〇三年十月八日に、相前後して支那の治外法權撤廢に關する聲明をなしたが、素より無條件ではなく、司法制度の改正、必要なる各種法規の制定、司法運用の手續等が關係各國をして首肯せしむるの程度に達したる時、といふ條件が附いてゐる。斯くて治外法權撤廢に關する國際調査委員會の設置となつたのであるが、之れは一面華府會議の決議に依つたものであり、爾來調査委員會は總會を開くこと前後二十一回、各種小委員會を開くこと六十餘回に及び、支那全體の法規、裁判、監獄、司法運用等の實際について公平に熱心に調査研究を遂げたのである。此の調査報告書なるものは、事實を精確に記述して居り、之れに據れば、支那の法規、司法及び監獄制度の尚ほ甚だ不完全なることが明瞭に觀取されるから、各國公使が治法撤廢を尚早と認めたのは當然で、支那がいかに理窟を捏ねても此の事實を打消すことは能きない。

◇

支那にも刑法、刑事訴訟法、民法、民事訴訟法等の近代化せる法規なきにあらざるも、猶ほ不完全を免れず、殊に司法運用の上に大きな缺陷が存在する。地方行政官たる縣知事が司法官を兼務してゐること、司法官の待遇が不滿足なるので適材を得ないこと、賄賂裁判が今日に至るも猶ほ公然と行はれ居ること、軍閥又は時の權力者が司法に干渉すること、犯罪糺明に被の拷問が常事として見られてゐること、是等は司法運用上の重なる缺陷である。裁判所も一部分はやゝ完全なるも大部分は不完全であり、監獄もまた同樣で、司法と深き關係を有する警察創設も成つて居らず、形式だけで內容と實質の貧弱なものが多い。

◇

是等の事實は、國際調査委員會の報告書にも明記してあり、而して此の報告書は、勸告事項として司法の獨立、法制、司法、監獄の制度改良を擧げてゐる。警察制度に關しては餘り多く記述してゐないが、兵士や土匪などの無學者を警察官としてゐる支那の警察制度を改むることも、治法撤廢の前提條件であらねばならぬ。支那の治外法權撤廢は、司法、監獄、警察の各制度と法規の不完全が大體一掃され、更に司法運用上の手續が關係各國をして首肯せしむるの程度に達した時、始めて[illegible]さるべきものであるが、而も交通機關の猶ほ甚だ不備なる支那において、完全といふ事は容易に望まれないから、やゝ完備し改善された場合、支那の希望に應じて地域的、部分的又はその方法による漸進的撤廢といふことになるだらう。調査委員會の報告書も勸告事項の中においてそれを述べてゐる。地域的又は部分的の治法撤廢の行はれた場合、その地域において、關係國々民が一般の國際的慣行に從ひて居住及び營業の自由と私權を享有すべきは、今更言ふ迄もない事である。

◇

[列]國公使が一致して支那の治外[法權]撤廢を尚早と認めたのは、之を一面より云へば、支那の國家建設事業が猶ほ甚だ不十分なることを鑑定したものと言へやう。支那の國民政府はこれを如何に考へるか。毎度申す通り、支那の急務は國家建設事業に一意精勵して先づ內治を整へる事であるのに、列國外交の不協調に乘じ、不平等條約の撤廢、勢力範圍の放棄、外國軍隊及び警察官の撤退、外國郵便局の撤去、領事裁判權の撤廢、關稅自主權の回復、租借地の還附、居住地の回收などを叫び、種々のトリックを弄して國權恢復の上に熱狂し、遂に今回の露支事件を起して列國の同情を失ふに至つたのである。治法撤廢尚早の回答を受けて支那が猶ほ悟る所なければ其の前途知るべしである。

懸賞論文

満蒙の地より 母國の友へ送るの書

（十三）　當選作　金丸精哉

第三信（三）

鑑つて考へるに、今日満蒙に於て支那側が有力な統政者の立場に立ち、日本人が退步しつゝある罪の一半は當然日本人の負ふべきものであることを僕は敢て明言しやう。

おもふに支那側が満蒙に於ける態度は丁度やくざ息子のお家橫領のやうなものである。そして、育ての親々樣の下に押し込むやうな我儘を增長さしたのは確に日本人のお人よしと、満蒙無理解に歸着する。

◇

彼等は頻りに領土權を振りまはして橫暴をことゝしてゐるが、彼等のいはゆる領土權といふものも日本を度外しては全然存在しないことを、彼等も、日本人自らも忘れ果てゝゐるのではあるまいか。日清戰爭で一たん日本へ割讓した遼東半島を、強大な三國を使嗾して强奪することが出來た清國も、ロシアの満蒙占領をどうすることも出來なかつたのではないか。日本が若し東洋平和の名に於て蹶起しなかつたならば、今日の満蒙はすでにロシアの領土となつてゐたらうし、たとへ完全な領土にならないまでも、現在の外蒙古のやうに屬國か保護領として、支那は満蒙に領土權を主張することは出來なかつたであらう。

◇

然し満蒙の領土と平和は日本によつて確保されたのである。かうして、清國は自主的にロシアから満蒙を奪還する實力を有しなかつたやうに、自主的に満蒙の治安を維持する能力はなかつたのである。唯日本の威信によつて再びロシアの窺窬を許さなかつたばかりか、支那の騷亂から隔離して中國一の樂土と化し、近年續々漢人の大移入が行はれたのは一に日本の投資と、入る者を拒まない開放的な施設によるものであつた。

然るに今日東三省軍閥は日本のこの王道的な行爲に代ふるに不遜な態度を持して日本を否定し、さながら満蒙王國のお山の大將を以て任じてゐるが、彼等は果してどんな權利を満蒙の上に增進したであらうか。

◇

彼等が關內進出の戰爭は果して満蒙の和平の爲であつたか。戰爭は彼等にとつては大元帥の夢を結ぶ阿片にしか過ぎなかつたのではないか。

そしてその害毒は軍費搾取として支那人は勿論、朝鮮の歸化料徵發となり、日本への經濟封鎖となり、財政の紊亂による奉票の慘落は直接間接に満蒙の住民に大打擊を與へた。

即ち彼等は満蒙を毒する寄生蟲であると極言することは穩當でないかも知れないが、彼等が惡用して主張してゐる領土權も道德的理論的に遙かに日本に及ばないものであり、歷史的にかうした薄弱な根據を持つだけでなく、これを地理的に考察しても同樣である。

◇

一體満蒙は清朝祖封の地として満蒙人の鄕土であり、清朝が皇帝の位を辭したからと云つて同時に漢人の領土となつたとは考へられない。假に、大正五年義を草間に擧げた蒙古の風雲兒、巴布札布の雄圖が成功したとしたら、漢人は満蒙族の領土的主張に對して一言もなかつたらうし、清朝優待費として年々贈呈すべき四百兩の條件など履行せずして満蒙を完全なる支那の領土と主張し得られやうか。

つまり満蒙に於ては、日本も支那も單に一蓮托生の移民者であつて、その領土權は認められないのである。そして日本は今日まで領土的な野心を超越し獨占的排他的行爲を脫却してひたすら満蒙平和の爲に盡瘁して來たのであつて、苟くも満蒙の治安を害するものがあるならば、その何たるを問はず勇敢にこれを排擊すべきは日本の特權である。

強いこと許りも云つて居れぬ露國側

管理局長副管理局長を露人から任命する丈で満足か

【哈爾賓】當地の某消息通は目下停頓中にある露支交涉の暗礁が奈邊にあるかに關し次の如き觀察を下してゐる、即ち露支兩國共に第三國の干涉を恐れてゐる以上原則として會議成立を決して回避するものでないが、支那は一旦虛勢を張つた面子から又露國側は支那から虛勢を張られたことに對する體面から今双方とも

駈け引きの

最中であらうが列國の同情を失つただけ支那に弱味がある、從つて讓步の色は支那側から臭はしたものだらうが——といつて露國が飽くまで高飛車に出れば支那は止むなく窮餘の策として第三國の調停を招來する反間苦肉の手段をとらないとも限らないので、露國もこのところ稍讓步し强いこと許りいつてゐられないから露國の現狀回復もどうやら管理局長並に副管理局長を露國人から任命するといふところまで折れて出てゐるのではないかと思はれる筋がある、しかし支那側としては前のエムシヤノフやエイスモンドが來られては一寸面子が立たないが他の者なら現在の支那側管理局長、副管理局長はチヤント暫

代理といふ

名がついてゐるから承知もし易いが露國側ではどうも意地づくでそれだけは飽くまで一應もと通り復職せしめたい肚があるので、尚ほ雲行きがハツキリとしないのだらう

支那兵力

黑河璦琿方面

【哈爾賓】某機關の調査によると最近における黑河方面の支那兵力は步兵五〇〇、騎兵二〇〇、砲兵一五〇、砲六で又璦琿方面には步兵三〇〇、砲二あり尚ほ黑河、璦琿間の道路は軍用のため目下工事を急ぎつゝあると

松岡副總裁の吉敦線視察（九）

水田によい牡丹江流域

不逞鮮人の跋扈は大障害

◇…南里特派員

牡丹嶺山脈は牡丹江本流及び松花江支流の水源地帶並に古洞河、富爾河の分水線を、哈爾巴嶺山脈は圖們江の支流哈爾巴爾河と牡丹支流との分水嶺を、威虎嶺及び新開嶺は松花江支流と牡丹江各支流との分水水源をなしてゐる

牡丹江は牡丹嶺山脈の富爾嶺より發源し縣の中央を南より北に貫流し帽兒荒溝等より發する小河川及東方並に南方哈爾巴嶺より發する大石頭河、二三道梁河、沙河、西方營開嶺より發する石頭河、威嶺虎より發する大、小威虎河、威虎嶺南部の雷風氣より發する雷風氣河を合流して鏡泊湖に落ちてゐる

◇

この各流域には腐蝕土に富む肥沃な平野を包容して水田經營には最も好適地とされ漸次鮮農の手によつて開墾されつゝあるが、該方面は日本官憲の手の及ばざるを奇貨として善良なこれ等鮮農の移住部落に軍用金と稱し不逞鮮人團が寄附强要を行ひ步き應ぜざれば殺すといふので第一線の開拓鮮農には幾多の悲慘事が繰返されてゐるやうである、満鐵、所轄領事館、朝鮮總督等にて徹底的に彼等の生命財產を保護し更に買收による土地の貸下げ等を以て指導し得たならば彼等は安心して吉敦沿線の水田開拓事業だけには成功を納め得ると信ぜられる

目下黃泥河子、秋梨子間の所謂ハダンと稱する沼地が彼等の手によつて漸次水田化されつゝあるがこの全沼地が開墾された曉は全滿に於ける大水田を出現するであらうと見られてゐる

遼時代武威を張つて占據した前代鮮人の偉業を經濟的に支配することゝなるから鮮人としては祖先の地を再び建設するといふことにもなる譯だ

◇

雨の威虎嶺を過ぎるといまゝで西へ松花江に流れた水が東へ牡丹江に流れるようになつた、車窓の右も左も落葉松林で天を摩してゐる立木をそのまゝ電柱にして線を架設したのが特に森林地帶を物語つて見せる、內地に於ける杉のように眞直ぐな落葉松林は吉敦沿線中このあたりが一番多く、その樹間をさらさらと流れる水は瀨を作り淵となり或は瀑布となつて東流してゐるが、谷一面に簇生してゐる濃綠の管仲は純白のヒマラヤシーザーや優雅な山百合の花と相映じてえもいはれぬ美しさを見せてゐる、食堂車の中からビールを呑みながら窓外に頸をかしげてこの光景を飽くまでむさぼり眺めてゐる一行の心は、例へ觀測は異つてゐても動かざること太古の如しといふ大森林の雨構だけには僅に一種の莊嚴さを抱いたことであつたらうと思ふ

◇

黃泥子を過ぎて落葉松林がつきると急に開けて一名ハダンと稱する大草原を列車は橫斷してゐる、この大草原は鐵道未設時代旅行者が最も困難をなめたところだといふ即ち夏から中秋にかけてこそ該ハダン（沼地）は雜草により覆はれてゐるが草の枯れた後は人馬とも全く通行を許さぬもので餘儀なく鮮人王族の古墳附近へ二里から三里餘を迂回せねば敦化へ出られないといふ一つの難所となつてゐる、（寫眞は牡丹江平野を通して遠く哈爾巴嶺を望む）

對露外交方針統一が目的か

蔣氏代表劉光氏來る

【哈爾賓】蔣介石氏の代表劉光（參謀本部第一廳長）及び張學良氏の代表胡頤齡の二氏は隨員十二名を隨へ九日奉天發長春に至り同地に一泊の上十日吉林へ向ひ近く當地へも來訪の豫定であるが、同氏等の用務は最近支那の對露外交方針が南京と奉天とによつて往々意見を異にする結果、事實においても屢々その不統一を暴露し對露外交を不利に導く恐れがあるので、張學良氏とも充分打合せた後更に張作相氏及び張景惠氏等とも完全なる連絡をとるためであらうと見られてゐる

減稅は糠喜び

【哈爾賓】齊々哈爾財政廳は八月以降各小賣商店に對し賣上稅の三分減稅を公布したが、その代りとして一元より十元の商品に對しては從價百分ノ一又十元以上のものに對しては百分ノ二に相當する印花稅を徵收することにしたゝめ、商人にとつては結局何等減稅の効果がないことゝなるので、連名請願の結果支那製化粧品に限り免稅されることになつたと

東鄕參事官歸朝

【哈爾賓】東鄕ドイツ大使館附參事官は北滿における露支關係が紛糾するとゝもに本省より當地に派遣され、約二週間に亘つて時局の推移を觀察中であつたが、目下兩國の抗爭も漸く一段落を告げ外交的交涉に入つたので十二日九時發歸朝の途に就いた

滯哈中の米國記者

【哈爾賓】東支鐵道回收問題に端を發した北滿における露支兩國の紛糾が漸次惡化しつゝあつた當時隱れたる南京政府の支持者であつた米國政府のこれに對する態度は世界各國注視の的となり且つその內意を含んで各地から急遽來哈した米國新聞記者の報道は少からぬ興味をもつて迎へられたところであるが、當時來哈した記者は次の如くで既に大部分はそれぞれ歸還し今尚殘留してゐるのはボーエル氏外一、二名であると

シムス（スクリップ、ホアード）ボーエル（シカゴ、トリビユーン）インペイ（デリー、メイル）（英）ギヨツテ（デリー、エキスプレス）ライト（シカゴ、デリーニユース）ホレスト（ニユーヨーク、ヘラルド）アベント（ニユーヨーク、タイムス）ベス（ユーナイテツド、プレス）

實用 支那語會話

第十三課

1 您明天走麼
2 明天一早走
3 給您預備早飯麼
4 不用預備了
5 不要點心麼
6 要麵包和雞蛋
7 麵包要烤麼
8 要烤、可別烤糊了
9 抹上黄油麼
10 少抹上點兒
11 雞子兒怎麼吃
12 煮着吃
13 煮幾個
14 煮兩個就彀了
15 煮熟了麼
16 半生半熟的好
17 再不要別的了麼
18 就這兩樣兒罷
19 我給您早預備
20 你可別悞了

譯文

1 貴方明日お出掛けですか
2 明日早朝に出掛ける
3 朝飯の仕度を致しますか
4 用意をするには及ばない
5 パンか何かお入用ありませんか
6 食パンと玉子を貰はう
7 パンは燒きますか
8 燒て貰ひたいが焦がさないで
9 バターを塗りますか
10 少し許り塗つて
11 玉子はどうして上がります
12 ゆでゝ食べる
13 幾つゆでますか
14 二つゆでれば充分だ
15 よくゆでますか
16 半熟がよい
17 もう其外にお望みはありませんか
18 その二た色にしやう
19 私早く準備して差上げます
20 後れない樣にね

（新字）（和。）蛋。糊。抹。油。煮

満日案内　募集

◎三行一回　金八拾錢
◎被雇慶　金六拾錢
◎五行一回　金壹圓五拾錢
◎十行一回　金參圓
◎姓名在社は一回金試拾錢

外交　員募集男女不問收入希望の方本人來談　加賀町八　永

營業　部員一名年齡を不問履歷書持參十八日午前中日本民報大連

店員　入用廿二三歲位迄の大連市八幡町二の泉巡讀會　電六二

店員　二名入用市內に確實なる保證人を要す本人午後大連浪速町三丁目鮎川洋行

店員　入用十八歲以上市內に保證人を要す　晴明臺　三國商店　電六

小店　員數名入用市內に確實なる保證人を要す　伊勢町五四

石版　工一名至急入用　電七六

女中　入用卅歲以上の者　德海ビル內　山田　電八

女中　入用住宅向の方給料圓以上本人來談　町二六　杉山　電話四五

女中　入用廿歲前後の方入用本人來談　南山麓桂町十四番地八

子守　至急入用男女年齡不問本人來談　吉野町三三　電六二

女給　さん入用特別優遇本人來談　數島廣場　五品食堂　電三

女給　三名至急入用　土木建業協

女給　數名大至急に入用談あれ收入多し　旅順乃木町　吉

女給　入用本人來談　浪速町元千勝館前　カフエ

新店　女給四五名至急入用大連西通八〇　カフエーサツキ

開業　女給入用本人來談　五品取引所　カフエーサイワイ　電七

寫眞　見習生十七八歲の入用沙河口大正通　石田寫眞館　電九

行商　收入一日二圓乃至女老若不問本人來　加賀町八　永

高級　外務社員招聘固定本人來談山縣通州　吉川事務所　電三

社員　招聘固定給支給　若狹町四〇番地

邦文　タイピスト生徒募集午前、午後、夜間　山縣通　日本タイプライ

邦文　タイピスト短期養成　大連市大山通　小林又

英文　及邦文タイピスト養成並謄印書寄宿　監部通九六北側裏

英語　個人及クラス教授試驗會話翻譯文案起午後夜間寄宿舍有設

自動　車運轉手募集速成格保證就職紹介　大連自動車練習所　電二

募集　自動車運轉手短期込書送　水源地タクシー　電九

貸家　五十國町百卅階上十、六、階下八、六、間附貸九〇　北田　電八

貸家　郊外住宅桃源臺六數八、八、六、六、設備完全賃五二圓　電五

貸家　郊外新住宅鳴鶴臺二階建間數六　電五

貸間　獨身勤人に限る　千歲町一一

宿料　食事夜具共月三十二合百事吟撰永濟在間提供　吉野町六名古屋

均一　泊り一圓破格大勉強ツトー　吉野町六

宿　七九　永滯在の御方には奉仕に應じます　奈良旅館　電話

廓內　飲食店再び得難き好機に去られ獨身にて急讓　電五九〇四

寫印　の御用命は　吉野町一萬堂　電七八五九番

名刺　スグ出來ます　大山通　電話八五九八番　吉野號

印書　邦文歐文タイプライター印書　大山通（日本橋近）　印書臉謄寫電話六二一六　小林又七支店

印書　邦文タイプライター印書　臉謄寫電八四七一　山縣通　日本タイプライター會社

寫眞　大連寫眞館夜間撮影男女　支那服の準備有日本橋際　電話三五八四番

美術コロタイプ　印刷　鮮明　寫眞帖　繪葉書　名刺　印刷　製造　諸　招待狀　迅速　雜誌　類　製本　其他一般印刷　價格低廉　石版印刷　大連市大山通　小林又七支店　電話代表六一一六

寫眞　は浪速町鈴木呉服店階上　ライト寫眞館　電三六八八

寫眞　なれば晝夜撮影の大連浪速町三丁目　光榮寫眞館　電五九八二

ラヂオ　五球式一切百四十圓沿線月賦販賣　奉天浪速通　門永洋行

ジウ　電自動車オトバイラヂオ電池極板修理　常盤橋　衛工舍電池部　電三三六四

引越　荷並に諸貨物自動車は日州へ電ナ、オサン　七七〇三

引越　荷物、荷造、運搬、取扱、寺內通四七　赤松運送店　電七四六五番

ミシン　シンと蓄音器は常盤橋河島ミシン店　電六六八四

門札　瀨戶物へ彫り込み　三河町二　池內　電八六七五

門札　の瀨戶彫り　野田　伊勢町　電四五六四、六八四六

シン　ガーミシンは常盤橋　電話三五三三番

化甲　大連市但馬町二二　矢野鼈甲專門店　電話八四二一

算盤　の御用命は　拓茂洋行　電五四三九

蓄電　池充電ラヂオ改造修理技術本位　藤原町二二三　谷澤　電六六六二

刀劍　研磨鑑定兼業骨董販賣特別製銹止打粉有　大連磐城町通五八　南海堂眉山

小鳥　小鳥動物飼料類　網鳥具類一式　浪速町　戶田洋行　電三九〇三番

犬　各種着しました　大連市常陸町六十一番地　日乃洋行

運轉手　至急募集午後來談　播磨町一四　ナニワタクシー　實

家政婦　病人附添一日泊込家事一切身元確實　西公園町五七　共濟寮　電話三六六三番

犬猫　入院隨意　大連近江町二〇七　黑髮家畜病院　電話六七五五番

早川齒科醫院　院主　早川高志　大連市常盤橋際　電話三九七一番　診療　朝九時より夜八時迄

諸貨物運搬　日の出タクシー　三順二噸一噸半一噸積の貨物自動車事業の日の出を御利用下さい　播津町　電話四四三二番

生花　花環　葬儀　取扱　明圓社　電話四一九〇番

大連　マツサージ院　若狹町一九八ノ二　電話六〇二四呼出　熱病後の恢復、病後全快の人、發育不良の小兒、婦人病の疾患、健康增進に　療法施行　（研究生一、二名採用）

野中醫院　大連市吉野町二五　電話六四四二番　性病　梅毒淋疾軟性下疳　皮膚病

淋疾　皮膚　泌尿器科　梅毒　專門　重富醫院　大連西通・常盤橋・西広場　電話七五二八番

生うなぎ卸　中原商店　大連市信濃町九二　電話三三三〇番

外科內科分泌病　堀江醫院　醫學博士　堀江憲治　病室完備入院隨意　大連市吉野町七十一　（三越伊勢町中間）　電話三二六七番

調劑處方　大洋堂藥局　藥劑師　田苑一　電話6243番　大連信濃町市場正門前

家傳　お灸　淋病、痔、丸炎、腸部炎、婦人病、胃腸、脚氣、卵巣、喘息、神經痛、腦、內膜、關節、僂麻質斯、其他　家傳　ハリ灸門療院　大連市浪速町五丁目二百二一番

世界一の蛔蟲驅除藥（專賣特許）　マクニン錠　蟲下し菓子　マクニンゼリ　大阪道修町二　藤澤友吉商店

「一匹の蛔蟲を殺せば六千萬匹の蟲の子孫は滅ぶそして國民は蛔蟲の恐るべき病禍からすくわれて行く。」

『恐ろしい蛔蟲』と題する冊子ありお申越次第進呈

M―九三

滿日地方版

奉天

交戰五時間 頭目を射殺
馬賊討伐隊の大成功

[illegible]

美川氏講演會

七日から…導の爲め來奉して居た…氏は、來る十六日午前…一時まで春日小學校に…營上の感想金解禁の影…の說明等の講演會を催…

町の便り

◇…合では來る二十日午後…會を開き全滿聯合會設…協議をなす
◇…監獄は目下既決窃盜二名、未決殺人一名、銃砲火藥違反一名、暴行傷害一名、詐僞一名合計日本人九名…
◇…五時頃千代田通り三四…倉庫から鐵管二本を窃…とした二名の支那人…名を逮捕したが、彼は…職李寶山(三〇)と稱し…有し十日支那監獄を出…强かものであると
◇…材商監國英(三三)は十…時同町回樂班の俳優闘…しめる約束で泊り込ん…間にか身受金哈爾賓大…圓が紛失してゐるので…の厄介となつた
◇…社奉天支店長市岡乙熊…津製造所長及び販賣所…することゝなり十三日…分發列車で赴任した
◇…六時頃新公園附近に於…い二名の支那人を檢擧…、その內一名はブロー…彈丸十發を所持してゐ…はないかと引續き嚴重…田通兩替店を襲つた馬…
◇…三時頃千代田通七番地…和氣事左國文(五二)方…大事に至らず消し止め…煙突の不完全、損害約…あると

馬賊と誤認 鮮人を射る
柳河で支那兵が

[illegible]

長途マラソン
福安氏大連へ

[illegible]

第五沙河鐵橋 復舊工事

[illegible]

自働電話移轉

…舍は豫て計畫通り工費…以て電話交換室を改築…擴張局長室の二階移轉…ふべくこの程認可を得…

朝博出品物

[illegible]

馬賊の巢窟に文化の曙光 (三)
貔子窩を訪ねて　一記者

…事會社の經營する農耕…です。岡山縣出身の武…が今春二十六町歩を合…利用しその中六町歩を開…の中にしてゐるのですが…れね、素張らしいで…か…高い。自動車を止…さらにドライヴして貔子…る。見渡せば穰々たる…、青嵐に波立つて五、…點々、二番除草の眞最…田園さながらの情景で

「おーい」と連呼すると、一人の日本人農夫が馳付けて更に武田氏を引つ張つて來て紹介する。灌漑水は貔子河に三馬力と二馬力の石油發動機を据へ付け一家十一名の家族が協力して本事業の遂行に當つてゐる由、管內に於ける邦人水田經營の嚆矢である

◇

楊家屯派出所では藤本警部補以下巡查、巡捕全員自動車の通る道路に出迎へて一行の通過を、見送…れた「まるで大名のお通り見たいですね」漸て金敵屯に差し蒐ると、署長は更に語を次で

これが好く馬賊の通路になる金敵屯です、東老灘、夾心子、貔子窩等を荒す馬賊は、みな此處の松林を通つて逃げるのです、昔こゝから金を採掘したので金敵屯と云はれ露治時代にも相當力瘤を入れたらしいが、鑛脈が少なく採算がとれないと云ふので間もなく廢坑になつたのです今でも當時の坑跡が殘つてゐます・すが、最近になつてまた經營如何によつては採算のとれぬ事もあるまいと日本人が採掘を願つて來てゐます

と說明

◇

州境城子疃に着いたのは正午少し前、米村警部補以下の出迎ひを受けて派出所に入つたが、警官の物々しい武裝姿が此處では一層一行の注目を惹く。こゝでは米村警部補の說明を聞いたが、十年前まで百戶に足らぬ一寒村が今では六百戶、三千二百人に達し立派な市街地を形造り年々二十戶乃至三十戶の增加を示し今年に入つてのみでも既に三十戶の新築家屋を招來したと云ふ。日本人は現在百戶で、官廳、驛に奉職してゐるものゝ他、料理店一戶、飮食店一戶、宿屋一戶。雜業七戶でこの邊陬な州境には白粉の女あり、暗を劈く銃聲を他所に兎もすれば嫋々たる粹な端唄もきかれると云ふ同地が斯くまで急激な發展を遂げたのは瓦房店に二十五里、莊河に二十五里、貔子窩に五里と云ふ地理的關係もあらうが、特產出廻り期になれば一日七十臺からの[illegible]出入あり、稅關關係で支那側よりも物價が安いと云ふのが最大の原因であると

人事

▲大場關東廳高等課長　十三日朝來奉
▲古仁所滿鐵奉天公所長　十二日大連より着任
▲香月旅團長　十三日過奉鐵嶺へ
▲寺田敎專敎授　十八日內地より歸奉の筈
▲東京敎育視察團一行廿名　十二日湯崗子へ
▲東京帝大生一行十五名　十三日朝內地より來奉同日撫順へ
▲張繼氏　十三日朝北平へ
▲寺內新任守備隊司令官　十六日安奉線急行にて過奉赴任する筈

瀋陽驛話

數日前コツソリ來奉し瀋陽館に投宿して居る新黨俱樂部イナ政友會代議士赤塚正助さん今次の政變に就て感慨無量の態で▲イヤ政界の事は寸前を知り難いヨ……と今更床次氏への義理立を一代の不覺の如く淋しい笑ひを浮べて居た▲其れもその筈若しあの當時民政黨に居殘つて居たなら少くも今頃は北平公使かあはよくば外務次官になれて居る筈だからトサ▲奉天警察の片山保安主任が近々のうち領事館警察の警務主任に榮轉するとか▲張作霖氏の課殺首魁田中義一を打倒せよと云ふ恐ろしい排日書籍が御曹子學良氏のお膝下で大賣れ行きとあるが日本警官の探知した時は已に書籍は賣り切れとあつた▲再版取締は出來やうが已に散らばつた書籍いたこれが因なりと信念づけられた民衆の對日惡感を怎うする▲暑中休暇は何時終るものにや

營口

地方事務所長 送迎會

永尾前所長及關本新所長の送迎會は十三日午後四時半より公會堂に行はれたるが出席者百三十名小川滿新の送迎辭、永尾關本兩新舊所長の謝辭あり酒間武藏野、松月、芙蓉樓藝妓連の餘興數番ありて盛會を極めた

支那側も送迎會

支那側各界に於ては十二日舊市街瀛海樓に於て永尾、關本新舊所長の送迎會を催したるが史淸賓氏の送迎辭兩所長の謝辭ありて盛會裡に閉會した

本年の簡閱點呼

當地本年の簡閱點呼は十四日午前八時から小學校に於て點呼官高木中佐によつて行はる

安東

五龍背に電燈
去る八日からついた

五龍背溫泉附近は從來安東より送電してゐたが南滿洲旅館會社より發電機械同地据付けの件を申請中の處、去る六月十九日認可を得安東縣大森鐵工所の手にて機械組立及附屬工事を進め本月六日全部完了したので、七日遞信局より檢爪轉を行ひ全部の檢查終了をなし、八日より停車場、警察官吏派出所其の他の全部に點燈した

電氣軍勝つ

安東電氣會社支店庭球團は十一日全鷄冠山庭球團を迎へ同日正午より電氣會社コートに於て優退式對抗試合を行つたが、此の日電氣の野中塚田組、宮岡山口組の打ち素晴らしく電氣會社右二組の優退組を殘し優勝した

モヒ注射て 生命を失ふ

市內江岸通四丁目二番地李鳳文妻李昌花(二七)は病氣の苦痛を押へるため十二日午前六時頃自宅にてモヒ注射をなしたが、二時間程を經て苦悶危篤に陷つたので直に成田病院に擔ぎ込み應急手當を加へたが同十時二十分頃に絕命した

驛のブレーキを窃む
困つた不良少年

七道溝四區警第十八號陳繼亭の長男陳繼書(一)は年上の不良少年と交はり常によからぬ事許りして居るが、十一日午前一時二十分頃同類數名と停車場に赴き機關車のブレーキを數個窃取した處を驛前派出所巡查に取押へられた、彼には十三歲になる妻女があると

高等師範生の溺死

安東普通學校敎頭李熙重氏長男李石昇は十一日午前の列車にて白馬に赴き水泳中午後三時三十分頃溺死したので、極力死體搜查の結果同五時五十分發見する事が出來た石昇氏は現在東京高等師範に在學し明年卒業することゝなつてゐるが、今夏の休暇を嚴父の下にて暮すべく歸省中此の不幸に會つたので父母は悲歎の涙に暮れて居る

地方委員選擧名簿

安東區の地方委員選擧を前に控へて地方事務所は多忙を極めてゐるが、有權者名簿は十七日迄に作成し翌十八日より二十一日迄の五日間同所內に於て自由閱覽に供すると

平北七月移出穀物

【新義州發】七月中平北管內に於ける米、大豆の移出は玄米六千九百九十九叺、白米四千六百四十四叺、大豆一萬五千五百四十九叺であつたが仕向地別に示せば(單位叺)

◇玄米　東京三、一九八▲鎭南浦三、六九七▲仁川一〇二
◇白米　下關四、四三五▲平壤九〇▲咸興一一九
◇大豆　下關一、三五〇▲尾道一、六四三▲名古屋七四二▲大阪六一八▲鎭南浦二、四三六▲京城五〇〇

山田造酒治氏逝く

滿洲銀行取締役山田造酒治氏は宿痾の爲め臥床中の處藥石効なく遂に十一日午後九時半逝した、享年七十四歲、氏は福岡縣舊柳川藩士にして明治三十七八年の日露戰役に際し渡滿當地にて富久壽美旅館を經營、滿洲銀行の前身安東貯金銀行を藤平、式村氏等と共に創立引續き今日に至つたものである、葬儀は十四日午後四時六角堂相晉寺に於て盛大に行はれた

鮮人の朝博見物團

安東朝鮮人會では朝鮮總督府から一千三百圓の補助を得て今秋京城に開催の朝鮮博覽會を觀光することになつたが、安東領事館管內から三十七名で目下人選中であると

窃盜逮捕さる

住所不定の金元岡(三〇)は八月六日午前五時頃六道溝南三條通鮮人旅館金應吾方に於て止宿中の客よりワイシャツ、靴、洋服等を窃取入質全部飮食に費消した事發覺し十日安東署の巡查に逮捕された

國境一閃

九月十五日に安東商議の常議員、十月一日に滿鐵地方委員の改選が相次いで行はれる▲名譽慾の旺盛な者、自負心の強い連中も相當あるだらうから可成りの賑ひを呈すことが豫期される▲選ぶ者も選ばれる者も沈滯の觀ある嚴然たる事實の前に眞劍であつた▲それが安東縣の將來に處する大なる方途である▲吾等が嫌忌する所は選ばれたる彼等が階級的意識を挑發する優越感を持つことだ▲委員の職分が何であるかをも少し眞面目に考るがよい▲そして多數の代表者であり又市民の利福を齎すべき代辯者たることに思ひを致して單なる封建的優越感を速かに棄去るとが肝要▲とまれ地方委員の改選に先立ちて一考すべきことがある▲改選はよいだがそれが公費滯納者の救濟であつてはならぬ▲委員候補者が公費の滯納を支辨して當選することは滑稽極まる▲滯納者が增加するのも無理ではない缺陷は目前に橫たはつてゐる▲淺間しき世の中ではある

撫順

古城子の奥に大馬賊團
百五十名が二組に分れて各所を襲ひ荒仕事

十二日午後九時古城子選炭所の奥管外王老屯部落に機關銃長銃拳銃所持の百五十名よりなる大馬賊團現はれ附近良民を脅かし金品掠奪中なので同所界隈の部落民は主なる家財をまとめ續々として安全地帶たる我管內に避難しつゝあり、撫順署では萬一を慮り同地日支境界線一帶を特に警戒中であるこの馬賊は二組であるもの如く、四五十名の一團は奉天東方約四十支里馬家溝の豪家を襲ひ人質二名を拉致し、金票三千圓の要求をしたと傳へられてゐる、尙一團は騎馬の者も相當あり秩序ある行動をなし兵隊上りの如き服裝をなす者も多く、高粱繁茂期を利用して移動的に合所を荒し掠奪をなす場合は一部分が荒仕事をなし、大部分の者は掠奪現場附近の森林中にかくれて事ある時に兇行を演じつゝあるものゝ如くである

消費組合の 問題解決
切山主事反省

久しきに亘り紛糾を重ねてゐた消費組合內に於ける飮食部設置問題は、炭礦側中野庶務課長、竹中地方係主任等の妥當なる數度の警告に流石の切山主事も最近各方面に品種七種、時間は午前九時から午後五時までに限るとのビラを配布して當初の申合せを實行する事となり漸く解決した

不動產組合 重大交涉
二氏赴連す

撫順經濟界の死活問題たる不動產組合の件に就き高橋正隆常務と重大な交涉をなすべく中野庶務課長古賀、飛鳥井兩氏は十四日夜行にて赴連した、同氏等今回の交涉は組合員百數十名と撫順市全體の浮沈に關する最後的重要性を帶ぶるもので、組合員一同は勿論のこと撫順在住商民は本交涉に非常な期待をもつと共にその交涉の順調に進まんことを祈つてゐる

井關教授の 臨床診察
十三日から

商店經營の權威明大商學部敎授井關十二郞氏は十二日十七時半着にて竹中地方係主任宮北商工係員輸入組合員等多數出迎裡に來撫、十七日まで滯在、現在危機に瀕せる撫順各商店の經營法につき臨床診察を行ふ筈で、その日程左の如し

△十三日より十六日迄一日二店づゝ商店內部經營に關し實地指導を行ふ
△十七日店主、店員の講習會を開催する場所は實業協會樓上の豫定

氷屋の大繁昌

撫順の氷屋は現在三十軒で昨年の八軒に比較すると二十二軒の增加店開きも今年は六月十一日で昨年は六月二十一日時期に於て十日間早い、滿洲製氷會社撫順一手販賣の達摩公司島末氏方のみの前記六月十一日から八月十一日までの賣揚量七千五百貫と云ふ數を示してゐる、小賣店には食用氷に渾河の自然氷をそつと混じて賣る者があると

京城

濃厚となつた 博覽會氣分
最後宣傳デーの賑ひ

十二日は朝鮮博覽會最後の宣傳デーである、屋外百二十度といふ炎天にもめげず正午から午後一時頃までに朝鮮神宮前の廣場に集合した府內各商店の朝博に因んだ行列が三百餘、朝鮮樂隊を先頭に蜿々三丁に餘る長蛇の列を作つて本町一丁目から新町を一巡し折から乘馬俱樂部の少年騎馬隊四十騎も參加して花園町から鐘路通りを經て朝博會場正門で歡聲を擧げ更に光化川から府廳前、南大門と練り歩いて午後三時解散したが、沿道は身動きもならぬ人垣で大成功を收めた、更に夜に入つては、昨夜から五日間の豫定で開始された本町通りから鐘路通りの目拔の商店が頭腦を絞つた朝博宣傳の店頭裝飾競技會に加へて、京城、龍山青年團總出で珍趣向とりどりの假裝行列が午後八時から全市を湧き立たせるといふ大賑はひで博覽會氣分は益々濃度を加へて來た

山梨總督 離任晩餐會

在鮮一年有半いよいよ任を解いて上京と決した山梨總督の留別を意味する晩餐會第一夜は十一日午前六時半から總督官邸に開催された尙山梨總督は十二日午前十一時李堈公、李堈兩公家を訪問、同正午昌德宮に伺候し夫々渡鮮の御挨拶を言上した

白米値上か

原料高による白米値上げに關し去る十日天日組合長は精米業者代表として府廳を訪問値上げ方を力說する處あつたが、その結果四五日中には石當り一圓八十錢內外の値上げ實現を見るらしく市中小賣業者は勿論市設市場白米も之に追隨するものと見られてゐる

吉林

四十餘名の馬賊 驛を襲ふて掠奪
駐防軍隊が追擊中

當地吉海鐵路局張警務總段長は十日朝朝陽鎭警務第三段長管國禎より電報々告に接した所に據れば、九日晚八時過ぎ四十餘名より成る馬賊の一隊が朝陽鎭の次驛靠山屯驛を襲ひ先づ同驛保險櫃(金庫?)を破壞して財物悉く掠奪し同時に電報、電話線を切斷した上其の器械を粉碎して連絡を不能に陷らしめた又同驛勤務中の路警孟某は腹部に貫通銃傷を受け即死し又同驛長王家𦳝、電報生白某趙某等は何れも頭部の打撲重傷を負はしめた後賊は悠々として引揚た旨報知があつたので、本段長は直に駐防軍隊に急報して協力追擊中であると右報告に接した張總段長は折返し王三段長に對し該馬賊を極力勦滅に努め以て路務の安全を圖るべし尙損失狀況は詳細速かに報告すべしと電命した

警察傳習所設置

吉林全省公安管理處長王之佑氏は本省に於ける警察官の人才を向上せしむる趣意から省政府の認可を經て今回吉林警察傳習所を吉林警察學校に改め同時に其內容大に改善を加へた

同校は正科、速成科に分ち正科は三年とし學生八十名を入學せしめ速成科は一年半學生百二十名を入學せしむ、入學者は須く法政科二年、大學豫科、高級中學卒業程度の者を以て合格者となす規定であると

七月中の患者

當地滿鐵東洋醫院に於ける七月中取扱患者數は外來入院合計三千四百三十九名、入院患者數は八百八十三名であるが、之を前月に比較すれば百八十餘名の增加を示して居る、尙ほ右を日支及び男女別に擧ぐれば次の如くである

▲外來患者		二五五六名
日人	男	六〇八名
	女	八二四
支人	男	六七三
	女	四五一
▲入院患者		八八三
日人	男	八四
	女	二二〇
支人	男	四四〇
	女	一三九

矢野博士講演

京都帝大敎授矢野仁一博士は既報の如く九日夜來吉翌十日午前中省城內外を視察の上午後零時半發敦化に向ひ十一日午後四時五十五分着歸吉し、同夜八時より吉林小學校に於て「最近滿蒙政治外交に就て」と題し講演、吉林支那事情研究會及青年聯盟吉林支部員を中心とし市民も多數參會し頗る盛況であつた、同博士は滿鐵囑託龍原良三氏及吉林公所員等の案內で十二日午前八時頃より松花江のモーター船にて上流阿什哈達を視察し、同日午後五時五十五分發離吉の筈

長春

自働式電話蘇る
本年中に起工に決定

長春の自働式電話交換局は既報の通り新內閣の緊縮方針がたゝつて中止になりかけたが、櫻井遞信局長の努力で再び蘇り本年中に起工することゝなつたと

商議への 補助金
從來の通り

長春商工會議所は愈々議員及び役員の選擧を終り全く新しい姿となつて現はれたが、資格制限に依つて會員の數は六十四名に減じ且會費を一律に公費二割六分とした結果、總額は滿鐵の補助額に達せず賦課金總額に相當する滿鐵側の補助と一致せず自然補助金を削減されはしまいかと憂慮されてゐたが士肥地方事務所長は本社に對して極力事情を說明して從來通りの補助額下附を申請する所あり、其の結果滿鐵は本年度補助金を從來通り七千圓關東廳は二千圓交附する事に內定してゐると

絃樂四重演奏

滿鐵社會課の招聘で渡滿、各地演奏旅行に上つた宮內省の絃樂四重演奏團は十五日來長し午後七時から高女で演奏會を催す、出演者は左の通り

第一ヴアイオリン　芝祐孟
第二ヴアイオリン　安倍秀麿
ヴイオリンチエロ　多基永
ヴイオラ　杉山長谷夫

盲人の視察團

盲人の滿蒙視察と言ふ破天荒の旅行に上つた築地西本願寺盲人技術學校學生福岡縣、藤澤義夫兩君は大連、奉天、撫順を經て十一日來長、十三日朝發哈爾賓に向かつた、尙兩君は哈爾賓から再び四平街に引返し準備を整へて蒙古入りをなすと

書記生の更迭

長春領事館の橋本書記生は今回シガコ總領事館勤務を命ぜられ、後任として本省から土居書記生が來任する、尙氏は本月末頃來長する

哈爾賓

小學校 問題協議會

當地日本人居留民會では十三日午後から臨時評議員會を開き左記事項につき審議を行ふ筈である

一、小學校附屬寄宿舍の存廢の件
一、同校舍增築の件
一、同運動場擴張の件

尙ほ右校舍增築及び運動場の擴張は現在の校舍に隣接してゐる國際運輸の第二倉庫を買收するものであるが、買收費及び新築費とも合計十一萬一千六百圓であると

慶大陸上競技 部員近く來哈

近く內地から慶大陸上競技部員一行約三十名が來哈する筈になつてゐるので、當地運動俱樂部陸上競技部員はその指導を受けかたがた對抗競技を試みるべく、同俱樂部委員は十二日午後七時から民會事務所で右に關する相談會を開いた

古澤前會長に 感謝狀

當地前民會長古澤幸吉氏に對する感謝狀は次の如く目錄(金二千圓)を添へて近く發送することになつた、因に古澤氏の現住所は神奈川縣辻堂小和田雲ケ岡である

感謝狀

大正十年九月當會評議員に當選同十一年九月以來毎年連續會長に擧げられ內外多事の折柄專心會務に盡瘁せられ同胞福利の增進に寄與せられたる顯著なる御功勞に對し今般當會評議員會の決議をもつて別紙目錄の通り紀念品を贈呈し聊か感謝の意を表す

民會長　高橋貫一

ボーイの殺人 事件で警告

さきに當地英米俱樂部內に起つた使用ボーイの殺人事件に關し當地各國領事團は十二日支那側當局に對し一應の警告を發するところあつた

商店經營講演會

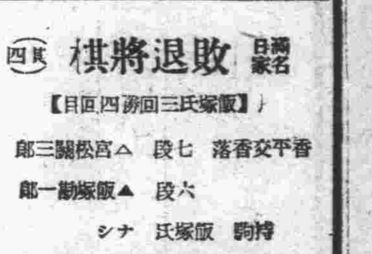
當地[illegible]組合主催にかゝる東京美津川講師の商店經營講演會は來る十九、二十、廿一日の三日間小學校講堂で開催の筈

名家日本 敗退將棋 (四)

【飯塚氏三回勝四回目】

香平交香落　七段　△宮松關三郎
六段　▲飯塚勘一郎

持駒　飯塚氏　ナシ



【圖は九五步迄の局面】

持駒　宮松氏　ナシ

【盤面以下指方】△五八金▲九二飛△九八飛▲六五銀△同銀▲同桂△六六步▲八六步△同步▲九六步△同步▲八七銀

【對局者の感想】宮松七段曰く九八飛は手損の意味があつて嫌でしたが四八角と立つ手は九六步同步八六步同步九六飛と出られると面白くない味ひがあるので止むを得なかつた。飯塚六段曰く六五銀は豫定の攻めで無理かも知れませんが强く戰ふには此方法が順當です。宮松七段曰く六六步は當然の手で嚴しい攻めがあるので他に良い手はないかと深く考慮したが無理は不利故桂得を計る意味に指した。

【大崎八段講評】下手敵が九八飛と受けるを六五銀と上りて交換を挑みしは過激の如く見ゆるも先を利かしつゝ强く敵飛を攻めんとする含みにて此の場合順當なり

珊瑚と紫檀細工は
大連市信濃町市場正門前
國光公司
電話四五六〇番

良い醬油は
キッコータツ
大連市伊勢町
丸辰醬油會社

セール小倉
厚司
信濃町市場外部
山本洋行
電話四四五七番

私しや備前の岡山生れ
ぢびゐ病氣はまだ知らん
いぼぢ、きれぢ、ぢろう、だつこう、ぢ出血、ぢの痛み
無効藥價返金ス
ぢ
注意
ぢノ手術ハ肺病ヲ起ス恐アリ手術後二ケ年ニ再發ス又子孫ニ遺傳ス
他ノ外用藥下痢剤ニテハ…
說明書無代進呈
送料十錢滿外四十錢
專門家傳藥
定價七日分貳円、十五日分四円
切らずやかずに根本的に
のんでなをる家傳藥
滿洲代理店
大連市若狹町[illegible]
肛門藥商會

自轉車界の權威

A號ナイト
B號ナイト
ケンネット號
キット號
ペーリス號
大連山縣通
田村商會本店
支店
旅順
沙河口
奉天

開原

陸上競技大會の開原選手決定す

炎天下にて猛練習中

鐵開四公對抗陸上競技大會は來る二十五日本年主催地たる公主嶺に於て擧行に決したが競技種目は例年の通り

百米、二百米、四百米、八百米、千五百米、五千米、巾、高、三段、槍、砲丸、圓盤、八百米リレー

の十三種なるが當開原より出場選手は過般來銓衡中の處

米津、高橋、布施、安中、櫻井、佐藤、皆川、和田、齋藤、木村

の十氏に決定し又選手監督遠藤中尉、主將櫻井、世話係藤井、審判員三田、月森、植木、庶務係廣德、草刈、會計高橋の諸氏を推薦したが選手は必勝を期し毎日炎天下に猛練習をなしつゝあり

昌圖共同墓地供養

昌圖共同墓地于蘭盆會施餓鬼供養は十三日午後一時より開原寺小池師、淨土宗吉田師、本願寺林師によつて懇に營まれたが開原地方事務所よりは甲斐正治氏代表參列した

寺內司令官通過

滿洲獨立守備隊司令官寺內中將は十六日十七時三十三分第十一急行列車にて當驛通過北行着任の豫定

穗積中尉出發赴任

開原守備隊附穗積中尉は今回青森聯隊に轉任を命ぜられ十四日十一時五十五分發第十二急行列車にて出發赴任

小學校始業

開原小學校では樂い樂い暑中休暇も十五日にて終り十六日より授業を開始すると

川島氏歸滿

開原實業會頭川島定兵衛氏は歸省中の處うらる丸に乘船歸滿の途についたとの報があつたと

第二回射擊會

在鄕軍人分會の第二回射擊會は來る十八日擧行するが開催順序を左の通り決したと

一、射擊時間及集合 午前八時半開始午後四時終了の豫定正午より約三十分晝食休憩、會員は午前八時集合

二、場所 守備隊實包射擊場

三、晝食 分會にて準備あり

四、射擊 步兵銃射擊、距離二〇〇米突、伏姿、圈頭的彈藥各人五發

五、賞品 既教育未教育(一般希望者を含む)各一等より二十等迄とし既教育者は三十點未教育者は二十點以上を受賞者とす尚最優等者には帝國在鄕軍人會滿洲聯合支部武技表彰規程に依り「射擊最優秀メダル」を授與

遼陽

武波署長の送別會

出席者百餘名

貔子窩民政支署長に榮轉した武波警視の送別會は十三日午後七時から公會堂に於て開催定刻に至るや早坊地方事務所長送別の辭武波署長の謝辭あり出席者百餘名の多きに達し極めて盛會であつた

一の橋架替

遼陽に於ける過回の水害で流出した北鐵門の橋梁は中國側で架替する責任があるので石知事は陳商務會長及び第一區公安分局長を招き協議の結果架橋費現洋三千元の豫算で既に工事に着手したが當分客馬車人力車等は南鐵門を通過せしめ徒步旅客のみ假橋を使用せしめつゝある

縣知事會議出席

遼陽縣知事石秀峰氏は遼寧省民政廳長の招集に依り十五日から奉天に於ける縣知事會議に列席すと

人事

▲大林警視(撫順署長) 十三日來遼

▲武波警視(貔子窩署長) 十四日八時五十分發列車で赴任

▲古岳新治氏(憲兵少佐) 十四日

白塔より

朝鮮經由歸省

▲早瀨朝二氏(輸組理事)は赴連中の處十四日歸還

遼陽の名物は白塔と水害のみと某名士の斷定、何とつまらぬ遼陽ではないか、太子河と襄平城之が滿洲の歷史資料とすれば白塔と水害の都にはしたくない▲地方事務所あたりでも記錄なんか便りにして經驗者の言を尊重せぬから大事にぶつつかつて大騷ぎする一の橋流失の如き然り、技術家の言のみ信じて應急策を講ぜぬ處に缺陷がある▲防水計畫は姑息手段では駄目少くも工兵隊前を經て徐王子から遼河に通ずる大工事と城壕河から步兵隊前を通じて流下する一帶の工事附屬地周圍の築堤工事之が完全なれば遼陽から白塔と水害所謂水害の汚名は除去される▲遼陽の地方委員諸彥在職二年何等村の爲め殘した功績を耳にせぬ思切つて治水問題の建策でもして袂別したらと有權者諸君の希望である

鐵嶺

二千餘名の鮮人餓死に瀕す

前後二回の水害にて

去月中旬より前後二回に亘る水害は各方面に多大の損害を與へたるが別して憐れな境遇に陷つたのは開原鐵嶺兩縣下在住の鮮農二千餘名で水害の爲めに美田は泥海と化し食ふに糧なく住むに家なき有樣で餓死に瀕してゐる者さへ多い、鐵嶺鮮人民會では之が對策を講ずる爲め十二日各地代表者を召集協議したが被害地の慘狀は想像以上のものあり罹災民は衣食住の途を斷たれた上に惡疫に惱み救濟の手を待ち焦がれてゐる、民會では協議の結果焦眉の問題として餓死に瀕せる者に對しては何等かの方法によつて義捐金を募らんと領事館に出頭諒解を得、民會が主となつて義捐金を募集し一方領事館でも外務省及び朝鮮總督府に實情を報じ救濟資金を仰ぐ筈である

民會の募る義捐金は現在飢餓に瀕せる者を救濟する爲ではあるが在鐵鮮人のみにては到底其資力乏しき一般內地人の義心に訴へ同情に縋つてゐる義捐金醵出の有志者は鮮人民會に通知されたく尚ほ他地方在住の同情者は鐵嶺鮮人民會に送金されたく本社支局でも取次の勞を執る

金融組合役員

設立登記を終つた鐵嶺金融組合では十二日午後三時から臨時總會を開き評議員九名を選任決定し愈々營業を開始する事になつた決定せる役員左の如し

組合長山田桂藏、理事藤森誠、監事權太親吉、末廣榮二、竹井安平、評議員橋本延藏、小山仙太、下山恭次郎、河村常次郎、橋本勝藏、田中鶴太郎、佐々木甚藏、成清太三郎、紀藤義也

通江口の市民不安

馬賊來襲を虞れ

昨年屢々通江口の市街を襲つて市民を脅かした馬賊集團は今年も又復興りと通江口附近に現はれ四、五十名宛一團となつて地方民を苦しめる爲め農民は何れも通江口に避難しつゝあり市街は萬一に備ふる爲め極度に神經尖らし防備怠りなく馬賊は盛んに附近に出沒してゐるが未だ來襲せず或は全家屯附近に出沒する一團と合して通江口を襲ふやも知れずと市民は恟々たるものであると

共同墓地の供養

地方事務所では來る十六日午前十時より鐵道西共同墓地に於て例年の如く盆供養施餓鬼を執行する由本年の導師は妙法寺住職にて各宗僧侶の參列回向あり緣者は多數參詣供養されたいと

近藤領事快癒

大腸カタルの爲め久しく臥床中であつた近藤領事は漸く快方に向ひ離床の運びとなつたので十三日から出務した

大石橋

簡閱點呼の成績良好

本年度簡閱點呼は十三日午前八時から大石橋小學校にて行はれたが定刻三十分前松富分會副長より呼名點呼並に學科の豫習を行ひ定刻に至るや第三區間簡閱點呼執行官高木中佐第一點呼場に臨み呼名點呼を行ひ夫より奉公袋の點檢をなし終つて既教育者の小隊教練未教育者の敬禮教練あり術科に續いて第二點呼場たる講堂に於て勅諭奉讀學科諸問及び精神的訓話等ありて點呼成績を左の通り講評した

他地に於ける簡閱點呼の成績は當地に比し第一位にして遲刻者無屆不參者一名も無く呼名點呼の動作活潑にして軍人精神の發剌たる態度漲りて奉公袋も完備せり殊に執行官に好感を與へたるは伊東上等兵にして身保線區長の要職に在り點呼場に臨む爲時に斷髮し姿儀を正しく參會したるは之れ軍人精神の發露にして軍人の龜鑑とするに足る

參會者は六十一名にして午前十一時終了

金融組合役員會

金融組合にては十三日午後二時より滿鐵俱樂部に評議委員會開催全員出席諸規程並に事業計畫收支總算其他數件を審議し四時散會

熊岳城

沿線虛弱兒童の溫泉聚落終了す

熊岳城兒童は十六日から

滿鐵學務課主催の沿線虛弱兒童熊岳城溫泉聚落は愈よ十四日後期兒童の聚落を終へ何れも色黑々と元氣さうな顏色に喜びを浮べて歸宅の途についた●引續き來る十六日よりは熊岳城小學校及び幼稚園兒尋四以上男女は聚落宿舍に一泊して共同生活の訓練と樂みとを味はしむる新計畫も有る由、溫泉場に惠まれた兒童の樂園が開かるゝ譯

秋季大祭準備

來る九月八、九の兩日に亘る熊岳城神社秋季大祭執行の件につきて十二日午後四時より地方事務所に於て各部代表者集合協議の結果、祭典委員長渡邊柳藏氏、餘興係長小原敬介氏を推す事となり近日中各係長の人選を遂げ本年は秋の收穫も順調に行く事とて氏子一同大いに馬力をかけ盛大に行ひたいとの意氣込みである

鞍山

實業青年團生る

來月一日大震災記念日に盛大な結團式を行ふ

豫てより植田繁造、野村數幸、藤根轄一郎、野尻彌一、川崎愼男、其他有數氏の間に計畫されて居た鞍山實業青年團は爾來之れが組織に就て準備中の處、大體の案が出來上つたので近く發起人會を開き來る二十日頃創立總會を開催して九月一日の大震災記念日を期し盛大なる結團式を擧行する豫定であると

急告文を配布

經濟研究會及實業協會では十三日左の如き急告文を全市民に配布した

●製鋼所問題着々奏效 十二日午後七時二十分上京委員より「總裁は仙石氏との說」と入電ありたる處十三日午前十時四十分滿洲日報本社よりの入電「滿鐵總裁は仙石貢氏に決定副總裁は大平駒槌に內定」

△上京委員よりは既に八月四日午後四時「仙石氏と會見有益なる意見を聽いた委細文」との入電ありたり

中風病(ちうき)

半身不髓全身不髓舌もつれ言語不自由で困れる人は當山に服藥して大喜びの效能正しき名藥あり郵券貳錢封入申込あれば同病者救濟の爲說明書無代進呈す

◎香川縣宇多津町 多聞寺

せきずい

手足しびれ骨節々痛み痺れ身体曲り腰痛み骨クサリ膿の出る脊髓病にて百藥効なく悲觀せる人は實驗者が感謝せる專門療養書祕藥あり此廣告切拔申込の方に無代進呈す

◎明石市中町 太平堂脊髓病藥本家

空前絕後 他無比類 大有望事業

何人も驚歎白熱的絕讚と大歡迎

化學界の一大收穫 劃時代的の發明 專賣特許品

本品の普及による國益實に壹億圓

▼都市郡部を問はず萬人向きの必需消耗品にして販賣に何等商工業の智識や經驗を要せず本業兼業何れも可なり

▼絕對不景氣知らず永久に儲る

▼從來ありふれたる賣藥や玩具や家庭內職にあらず權威ある純營業なり

特約店 地域を限りて契約す

●好機を逸せらるゝ勿れ●

本品海外一手扱 三井物產株式會社

詳細營業案內送呈す

發賣元 大阪市港區市岡元町五丁目電停前 三河屋商店 電話西四八九〇番 五〇四六番 大阪市岡局私書函第三號

肺病にお惱みの方の

御相談相手になり、また種々さサナトリアム療法(自宅で實行出來る、肺肋膜其他

結核諸患必治療法

を存じます。(この療法にて第三期と云はれたる尤も新しい自然療法)に就てお尋きしたいものへも、勞働能力を恢復しつゝあります)何等特効的の力もない、藥物や注射に迷はるゝ事なく、どうぞ今すぐハガキでお知らせ下さい。この療法の說明雜誌「自然療法」ないつでも嬉こんで進呈いたします。

相州小田原新久海岸 自然療養社

矢野テント

支店 東京京橋區船松町一四 電話京橋五〇八番

天幕雨覆日覆製造販賣

大阪西區白吉橋北 矢野テント商會

電話櫻川(長)三六四番 (特長)三六五番

早〇 專門

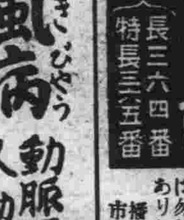
根三築地 治鐵町田 法京二龍 說城丁太 明永目郎

滋養乳菓 カルケット

鼻 蓄膿症や鼻茸にて

鼻づまり鼻聲となり水鼻出で臭い鼻汁が奧に溜りさつてもくゝ後に殘り物の匂ひ判らず頭重くボーとして物覺へ惡く眩暈する等の方は勿論其他鼻病に惱む方專門良藥ありお申込次第說明書贈呈す

播州明石市三番町 博愛堂



中風病(ちうきひやう) 動脈硬化 "人助け" 多數全治者大喜こび療養書進呈

日本中で一番有名な當家中風秘藥は多年苦心研究心血を傾注せし創製名藥だけあつていろく治療に手を盡し悲觀せる中風も意外に早くよくなり再び活動の幸福休さなつたさて家內一同大喜びの實例多し此廣告切拔き御申込あれ秘藥を詳細するさ共に療養書を無代進呈す

兵庫縣明石市中町九 加古中風藥本家

金儲け實話 壹萬圓位は誰ても儲かる

貳百圓の資本で三年間に樂をしつゝ貳拾萬圓にした本人の實驗談

(申込殺到〆切近日)

大阪市南區塩町堺筋(船場局區內) 商議舍 電話船場5107番 振替大阪81865番

早〇 專門

根三築地 治鐵町田 法京二龍 說城丁太

支店 東京京橋區船松町一四 電話京橋五〇八番

製品 ◇ 鐵道車輛、鐵道線路附屬品及信號裝置 鐵橋鐵桁、鐵骨家屋豆油容器、暖爐類

株式會社 大連機械製作所

支店 大連市沙河口臺山町 電話(代表共通番號)九一五一番 (夜間及長距離)九一五三番

支店並分工場 奉天西塔大街三丁目 電話二〇三番

要目 ◇ 汽罐、汽機烟突、各種機械類設計製造据付 鑄鐵管、鑄鋼、鑄鐵並眞鍮鑄物、酸水素瓦斯

伊太利藝術品展覽會

優秀なる伊太利彫刻家に依つて製作された伊太利大理石彫刻を豐富に持參しまして大連に於ける最初の展覽會を開催致します價格は極めて低廉であります

(御來觀歡迎)

日時 八月十日より

場所 敷島町青年會館

天津 伊太利大理石製作所

◎ミツワ石鹸

消費節約

良く 廉く 永保がする

◎ミツワ石鹸 不斷の品質向上の爲に、日夜科學的研究に盡しつゝある主要なる技術家諸氏

理學博士 小平篤氏 工學士 河村正龍氏 工學士 三雲次郎氏 工學士 野中正夫氏

何故ミツワ石鹸は良いでせうか?

最上の原料を扱ふに、特殊の製法を以てするからです。結果は――細かな泡が豐かに立つて、其淨化力は強く、而も其化學的作用は頗る緩和で、使用後に嫌な石鹸分を殘しませんから、皮膚も毛髮もしつとりと成つて、心から爽かさを感じます。

何故ミツワ石鹸は廉いでせうか?

產業の徹底的合理化の賜物で有ります。即ち、不斷の研究と工場設備の完成と、及び大量生產の妙味發揮の成果たからです。故に此品質で此廉價を保ち得るので有ります。

經濟の根本は是です

泡沫の持續性と石鹸の洗滌作用

大きな泡は消え易い。豐かに細やかに立つ此の石鹸の泡は持續性が長い。從がつて、汚垢を包んでしまふ。乳化も十分に行はれますから、少量の石鹸で効果ある洗滌作用が行はれて、經濟だと云ふ事が出來ます。洗ひ落しました後に些しも石鹸分が殘らず、皮膚毛髮がしついとりとなります。

◎ミツワ石鹸は

芳香が溫雅 溶解が適度

作用が緩和 落ちが快く

三倍以上保つて

お値段は又至廉

本舖 東京 ◎丸見屋商店

文藝

日本新劇壇の現勢展望 (五)

青木實

大阪寶塚に在つて、大正十五年から孤軍奮闘してゐた「國民座」が五月上旬初めて、東京公演を三日間演つた。シエクスピイア原作坪内士行改修「ハムレツト」三幕六場、坪内逍遙作「役の行者」三幕五場であつた「ハムレツト」は原作をもう一歩深くしたもので、舞臺装置の同窓會の餘興じみたのと共に、ハムレツトに時に扮した坪内士行氏の田舍の大言に似ないあきれかへつた奇態とに依つて完全に愚劣極まる芝居にしてしまつた。原作を寧ろ改惡したに等しい坪内氏の考へもよく判らないのである。

それに引き換へて坪内博士自ら演出された「役の行者」は新歌舞伎劇とでも言つたやうな演出方法と、八木淳一郎氏の舞臺装置の雄大なると、役の行者に扮した古川利隆の樵た演伎と三者揃つて素晴らしく效果的だつた。元來「新劇」と云ふものは、餘りに文學的であり、ぎこちない爲めに一般民衆から疎んぜられてゐたのであるが、この程度のものなら誰にでも相當面白く、相當の感動を與へ得る、「國民座」の過去に於ける上演記錄をみると可成りに大衆に迎合したものが多いが、恐らくは「役の行者」位いがその最高標準であるらしい。此れは大資本の下に生育した劇團であり、而かも大阪といふ甚だしく低級な環境での孤軍奮闘であるゆへ無理もないのかも知れん。無理といへば、新劇團として扱ふ方が無理なのかも知れぬ「國民座」は今後益々俗化するだらう。現在の狀態ではそうなるより仕方のないやうに大資本の手が延ばされてゐる。

「左翼劇場」は最近第十二回公演として、村山知義作「暴力團記」改題「全線」四幕九場を上演する筈であるが、まだみてゐないのでなんともいへない。此れは何れ紹介するとして「喜劇座」なぞも第一回私演をしたのみで其後何の運動も開始しない。

以上で日本に於ける現存の新劇團は盡きたやうである。要するに日本の新劇運動は、その中間的存在が許されなくなつて、如何にその大衆化を計るかの問題に直面しつゝあるのである。大衆化を計るとは畢竟、如何に無産大衆のための演劇とするかの問題とならざるを得ない。そして、その目標の達方に依つては「新劇運動」としてから、落伍しなければならない。例へば死んだ澤正の「新國劇」の如く、今の坪内氏らの「國民座」の如く、現在の儘の有產、無產を通じての一般大衆に迎合し、その嗜好に投じた演出を專心に實行するか――即ち其れは既に「新劇運動」ではあり得なくなる。

「新劇運動」をして、階級的闘爭の前衛的役割の端に生かさねばならぬことは、一籌の必然であるのだ。――一時的の、詰り未だ中間的インテリゲンチヤが存在する間は、一時的の現象として對インテリゲンチヤの爲めの宣傳劇も勿論有り得ることでもあり、必要でもあるのだが――上述した日本に於ける代表的な幾つかの新劇團の最近に於ける轉換ぶりは、そしてその殆ど全部が階級的イデオロギイの上に「新劇運動」を開始したのは決して一時的の現象でもなければ流行でもない。斯くせしめたのは時代の動きである。斯くなつたのは歷史の必然である。判り易くいへば、不自然に歪められた社會を自然に還す運動である。

僕は滿洲に於ける新劇運動に斯あれ!とも顧望しないし、斯あれ!とも言はない。要するにそれは人爲的以上の必然性がそうさせる問題であるのだ。僕はたゞ、滿洲に、滿洲人の生活に伴つた、良き演劇的運動の開始されないことを殘念に思ふのみである(完)

滿洲文學發刊に就て

大連の埠頭から左様ならを告げたらそれつきりだ。凡てがそれでおしまひだ。何しろ此處は植民地だからね。

私達は屢々かうした言葉を耳にする。そして其の度毎に考へさせられて來た。一體、これは何の意味だらうかと?

が併し私達のその疑問は、時日が經つに隨つて、解決されて來た。それも外部からだ。即ち私達の周圍に生活してゐる人達からだ。

賢明な諸君には、これでいゝのだ。唯此の數語に依て、私達と同じやうに、以下に述べる言葉を識つて貰へる筈だ。

此處では―滿洲では―凡てが一時的に考へられてきた。交際も友情もそれから、諸君は、この事から、大地に根を持たない浮草の姿を憶ひ出してくれるだらう。私達同人は滿洲移民を指して浮草と言つた。此の言葉は適當ではない。だから一部心有る人々から攻撃されるかも知れない。併し私達はさうした人々とこそ、協同して前哨線に立ちたいのだ。何故なら、お互ひに滿洲の郷土愛に燃えてゐるからだ。心核に觸れ合つて生きて行きたい。形式だけの交際てふ打算的な氣持を捨てゝ滿洲の土に親しみ、その觀念から生れてくるお互ひの感情を融合させて、空間の舞臺の上ではなく、がつしりした此の大地の上に、滿洲特有な力強い藝術の香はりを放たせたい。これは是迄、多くの雜誌が發行されて來たが、其の大部分が、直ぐ覆滅した。そして或る物は不自由な機關誌となり、或る物は、私達から排斥されながら殘存した。讀者も同人も一體となつて一つの雜誌を育てゝ行くといふことは絕對的にいゝことだ。

「滿洲文學の誕生」それは此の意味で、有意義な筈だ、決して無意義ではあり得ない。幸ひ私達は同志の賛同を得て、多年の計畫期から實行の第一步に踏み込むことが出來た、勿論私達は最後迄働く意志だ。

「滿洲文學」それは諸君の雜誌だ。そして今正に呱々の聲を上げたのだ。これに滿洲特有な地方色を帶びしめ、將來文藝雜誌の上に君臨せしめると否とは、諸君の考へ一つだ。決して私達同人だけの勢力では足りない筈だ。だから私達は只管諸君の御援助に大なる望みをかけてゐる次第である

滿洲文學同人

『蟹工船』讀後に

大庭武年

最近評判の、そして「日本プロレタリア文學の最大傑作」として新興文壇を震憾せしめた」と稱せられてゐる小林多喜二氏作の「蟹工船」を、誠に迂濶かも知れないが僕は先日始めて一讀する機會を得た。勿論「其の一」だけで、後半は北村、高田氏作「北緯五十度以北」のストオリイであるが、で僕はその讀了後に一寸頭に泛んで來た事をペンにしやうと思ひ立つたのである。題目も違ふし、內容も甚だ散文的ではあるが、大きな意味から言つて、これも僕を「プロ藝術(文學)觀」の部一の形造るものである。

僕は「蟹工船」を、先づどんな異常な容貌性格をしてゐる作品かと思つて讀んだ。即ちプロ文學の最高峰と言ふものは、一體どう言ふものだらうか?と思つたのである。と言ふのは「藝術でない」と斷言出來る事が特質であると言つたやうなプロ文學論を以て、僕の藝術主義的プロ文藝觀が駁擊された直後だつたから、即ち僕はその駁論によれば、プロ文學の見當がつき兼ねてゐたのだつた。で僕は讀んだ。作に惹かれて一氣に讀了した。然しその結果は完全に僕の期待と異つたものだつた。そこには何等の「異常な容貌」もない。奇想天外さもない。勿論泥繪具の宣傳ポスターでもなければ粗悲なダイナマイトでもなかつた。それ迄餘りにも僕の考へてゐるプロ文學觀に近い「藝術的作品」だつたのである。

「蟹工船」は傑作である。假令プロ派の批評家の「自家宣傳式」の持ち上げが加はつてゐやうが、確に收穫の餘りに驚きに過ぎるプロ文藝陣に於ては一般凡庸作家では中々書けさうにない出色の作であるに違ひない。僕はその隙だらけの筆致奔放過ぎる構成の內に、實に大きい作者の眼、把握の力、描出の腕前、を感じた。僕はこれを讀みながら幾度か胸の詰るやうな重苦い息をつき、鉛のやうな心を自分の中にも感じていつた。此の作は怖ろしい迄に迫眞性のある作である。讀んでぐつと應える作である。僕は此の作の材料が珍しい爲めに特別重く價値づけられたのだと考へつゝも、然し、全體として決してそんな有利的な立場からばかりでない、その名聲に添ふだけの「作の良さ」を泌々感ぜずにはゐられなかつたのである。

「蟹工船」の藝術味は、それが決して「爆彈そのもの」でない所に存在する。即ち、此の一篇の創作は、北海の謊多き蟹工船の上に於て、驕り勝ちな眼鏡のレンズを曇りも止めず綺麗に拭き清めて、そしてそこに寫つて來た「ありの儘の眞」を、如實に讀者の爲めに描き出したものである讀者がその餘りな光景に思はず眼を掩ひ度くなるのは、即ち此の點である。そして又、然うした作者の立場が「爆彈藝術」でせ決して存在されない藝術味を生み出し得たのである。即ち、僕が言ふ「唯ありの儘を寫し出す」といふ事が、作品をなにより感銘的にする事であるし、又藝術味を豊にする事でもあるのである。

僕はこの節「藝術である事が一。そしてそれに依る種々なる目的意識上の現實的効果は、その藝術が産物であるべきだ」と言ふ事を書いた。即ち人間と言ふものは頭から叱責されて決して素直に頷く者でない。反つて反撥する。然し靜かに反省の鏡を與へられ、しんみり考へ込まされたならば、必らず頷くべき事には頷くに違ひないのである。故に「先づ第一に歪みなき鏡を與へよ。そしてその結果を待て」と僕は主張するのである。此の例が「蟹工船」の創作態度に示されてはゐるのだ。

兎に角、僕はプロ文學の最高峰が、決してアヂ、プロの爲めの淺薄なダイナマイトでなかつた事で安心もし滿足もした。矢張り藝術であるべき誌と思つたのである。

なほ、自分の說を他から裏書きしてもらふやうで嫌だが、先日の朝日紙上に平林初之輔氏の「文學の反功利性」と言ふ一文を發見したから、適宜數行を參考として引用させて頂く事にする。一讀を願ひたい。

「科學者が眞理を探求するのは實用のためではなくて唯眞理のためであり、眞理を發見することの悦びのためであると自ら信じてゐる人が少くない「我々科學者の活動の目的は眞理の發見である」と――そして重要な事は常に實用功利を念頭において研究してゐる人よりもさういふことを頭から度外視し若くは輕蔑してゐる人の間から、本當に重要な仕事が殘される――文學や藝術に就ても正確にこれと同じ論理があてはまる。何か社會の役に立てようと意慾して書かれる作品は大抵凡庸な、ちつとも社會の役に立たない作品になる場合が多い――どんなに技術的に完全であつても、あまり功利的な內容は藝術と相容れない――功利主義の餘りに直接的な意識的な適用は詩を破壞するものである。却つて「藝術の爲めの藝術」派の作品にこそ、もつとも廣い意味の功利性が見出される――功利主義は九十九パーセントの場合迄作品の藝術性を害するだけの役にしか立たない(以下略)

京都から大連へ
―日記の一行―

橫澤宏

「八月十六日。如意岳に大文字火をみる」

大正十四年の日記の一頁である

糺の森の濡れるやうな闇をぬけ月見草の咲いてゐる草叢を踏んで加茂の水涸れた河原の邊り、小さな凉をもとめて喘ひだひと夏の想ひ出が、大文字火のようにあかあかと甦る。

どの夏を繰つてみても「京極に行く」といふ一行を拔かしたことのない其頃の日記には懷しいものがバイキンのように喰ひ入つてゐる。

僕の家は、下加茂の京洛劇の近くにあつた

小早川秋聲といふ畫家の家も其の附近にあつたと覺えてゐる。

とにかく草深い街外れの家から京極まで每夜のように出掛けたといふ概氣には、僕自身ですら一寸愕く位であつた。

出町の電車の停留場までゞも相當の道程がある、それから電車に搖られて烏丸を一直線に、四條まではこばれる――のみならず新京極をぶらりぶらり寺町二條の停留所まで歩いてカギ屋あたりでクリーム・ソーダなんかすゝつて再び相當の道程を歸つて來る、とにかく夜は十時を過ぎる頃になる。

松竹下加茂撮影所のグラス・スタヂオの屋根が水銀燈できらぎらしてゐた事も屢々であつた。

それから糺の森の闇をひつそりと、自分の跫音に追はれながら歸つて行く――安隱とした當時の生活は嬉しかつた。

それだけに京都の記憶は忘れられない。

△

二月か。

暗い七條の停車場におろされてこゞへるような氣持で俥に乘った

「どつか宿屋へ」

底冷のする街を俥夫は一心に走つた、そして五條小橋の畔に一軒の宿をとつてくれた。

加茂川に面した障子の硝子をとをして河向ふの家並みが冷たい色にうつゝてゐる。

宿の婢がいれて呉れた炬燵にはいつて、その頃京都の帝大に通つてゐた兄の許に電報をうつて來洛を報せた。

河原を越えて三味線の音が途切れ途切れに傳はつて來る、京といふ感じが風におくられて、ぽかぽかと濕まる僕の耳に沁みるのであつた。

その夜、兄と一緒に、宿の婢がすゝめて呉れた「あひ鴨」といふ鍋をつゝいてみたが鳥の嫌ひな僕には、とても喰べられなかつた。

久し振りの兄と連れだつて、其時初めて新京極をからツ風におされながら歩いてみたのである。

そしてローヤルといふ珈琲店にはいつたのも其夜が初めてゞあつた。

「ひとつ飲まない?」

「うん」

カクテルをふたつ。

だが試驗中だと言つて兄は飲まなかつた。

「牧野輝子が時々來るんだ」

そんな事を知らされた。

それ以來、僕にとつて忘れられない京都を敎へてくれたのである

△

その懷しい京都を捨てゝ、大連に來てから既に四年。

けふ――八月十六日。

けふも如意岳に大文字火がたかれるであらう。

だが、僕の日記に

「大文字火をみる」といふ一行はなくなるだらう。

京都から大連へ。

僅か日記帳の一行か斯うまで大きな變化を來すものであらうか。

郷土藝術提唱の文學雜誌を發刊
滿洲文學社創設さる

本紙既報の如く旅順に於て滿洲文學社が創立され滿洲特有の力強い藝術を育むために九月號を創刊號として雜誌「滿洲文學」が發刊されることになつたが、同人成規、後援會々則は左の如くである

同人成規

一、本社を滿洲文學社と名づけます

一、本社は月刊雜誌「滿洲文學」を發刊致します

一、本社は文藝同好の士を以て同人と致します

一、本社を旅順市中村町七番地に置きます

一、同人は相當の基礎確立迄每月金貳圓也を收めて戴きます

一、同人は基金として初回金貳圓納入と同時に誓約證に捺印して戴きます

一、創刊號を八月號として發刊したいと思ひます

後援會會則

一、本會を滿洲文學後援會と名付けます

一、本會は雜誌「滿洲文學」及び之に附隨する事業の後援を以て目的と致します

一、本會の事務所を旅順市中村町七番地に置きます

一、本會員を贊助會員及び普通會員と致します

一、贊助會員は本誌のために特別の御後援を願ひ普通會員は誌代四ヶ月分金壹圓以上前納して戴きます

一、本會員は月刊雜誌「滿洲文學」の送付を每月受けることが出來ます

一、本會員は自作又は翻譯の原稿を同誌上に發表することが出來ます

一、誌代は振替口座大連九二四番又は本會事務所へ御送附願ます

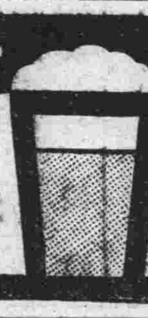
一、本會は支部を設けドラマリーグの様なものを組織し會員相互の親睦を圖りたいと思ひます

一、雜誌の創刊號を九月と定め掲載の佳作には原稿料をお拂ひしたいと思ひます

一、誌代納入と同時に領收證を御送附します

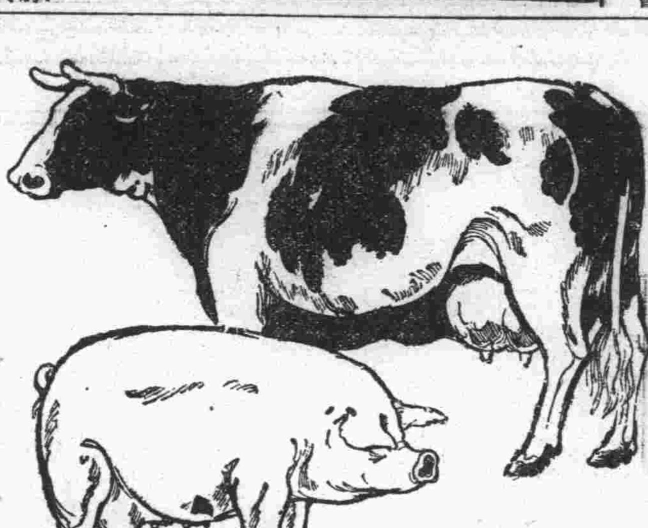
一、原稿用紙は四百字詰と致します

一、原稿締切は每月十日と定めます


キリンビール
清涼飲料
キリンレモン

慢性胃腸病の方々でまだデブース氏錠を試みぬ人ありや

いろいろの藥もきかぬ種々の治療にもあきた毎日毎日苦しみの日は續くはてどうしたものかともがいた人々てデブース氏錠に救はれた方々のいかに數多きことよ



牛や豚はあれだけ大食しても其胃腸は常に健全である。デブース氏錠の原料主藥は此兩動物の消化器からとる。人間も動物、牛豚も動物……動物より動物への同性藥……別言せばその强健狀態の移殖でもある デブース氏錠の人間胃腸病に偉効ある主張實に茲に存す

適應症 慢性胃カタル 慢性腸カタル 急性胃腸カタル 慢性消化不良 慢性胃弱症 胃アトニー 胃擴張 胃下垂 胃酸過多 胃潰瘍

價格 百四十五錠入 金三圓 二百七十錠入 金五圓 五百八十錠入 金十圓 千四百五十錠入 金廿圓

本劑の偉効により多年の胃腸病を快治せる實驗報告集御申込次第無代で進呈致します

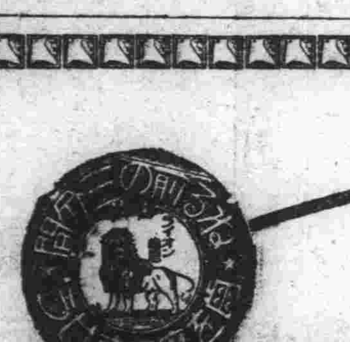
發賣元 東京市小石川區小日向台町二丁目二十九番地 本店米國 鈴木コンパニー日本支店 電話小石川二六八五 振替東京五七四二八

大販賣 大連市浪速町 日本賣藥株式會社 其他全國知名藥店にあり

若し品切の節は直接發賣元へ御注文あれ、小包送料は無料で急送す

附記 輕るい慢性胃腸病に高價のデブース氏錠を服用するは勿體なし 故に弊店はかゝる人々の希望に添はん爲め 輕症用 メルモン (五十錠 一圓) を發賣せり 之れ又實によくきく 發賣早々未だ藥店に行き渉らぬ地は直接發賣元へ御注文あれ送費無料

ライオン歯磨

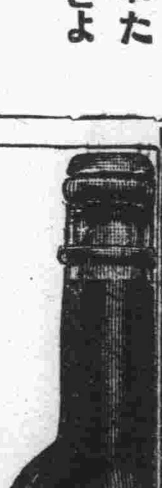


歯に光と强さを與へ、歯齦をひきしめ、口中を爽にする品質優良のライオン歯磨

歯の罅隙に殘つてゐる食物の殘片を取去り、歯齦をマッサージするに適した合理的なライオン歯刷子

本舗 株式會社 小林商店 東京・大阪・名古屋

63–4.7


お口のこえたお方には
英國產 星印ソース

半額拂戾し 賣出

自轉車タイヤー 一組 金二圓八十錢
チユーブ 一組 金八十錢(切見本進呈)
名古屋市千種驛前 大脇ゴム商會

アセモ・タダレに シッカロール
效果の確實なる無鉛撒布劑として専門醫家の御推奨を受けつゝあり

和光堂

高級實務算盤

大連市大山通り浪速町角 滿書堂文房具部

大連市紀伊町建築協會三階
小野木 横井 共同建築事務所
(略稱) 共同建築事務所 電話三五五九、四五一九番
工學士 小野木孝治
工學士 横井謙介

奉天不穩ビラ犯人 支那官憲に引渡す
―共產黨滿洲執行委員長に紹介され赤色デーに活躍―
犯行以外自白せぬ

【奉天特電十四日發】本月一日午後五時半頃奉天驛前瀋陽館分號の三階から多數の不穩文書を撒布した犯人劉の取調は一先づ終つたので十三日午後三時支那側商埠公安局及び憲兵司令部係官に引渡したが劉が自白した內容によれば、錦縣藤山生れ劉子善（二七）にして錦州中學四年で中途退學し本年三月某商店に月給八圓で雇はれたが生活難のため思想的に惡化せんとしてゐる矢先、同鄉である高方翔に紹介され共產黨に入黨し六月より歸鄉してぶらぶらしてゐたが、そこに共產黨の滿洲の總執行委員長張德より奉天の大工場で共產黨の主義を宣傳し勞働者の總罷業を斷行するが贊成なら奉天大西關寶興旅館まで來てくれとの

手紙に 接し直ちに鄉里を出發し七月十七日前記の旅館に投宿し友人で彼を紹介した高方翔の來訪を待つた、斯くて高は劉に對し共產主義の宣傳又は勞働者の罷業を行ふには何處がよいかとの相談を受けたが、當日その儘別れ其後相談の結果愈々宣傳にとりかゝり先づ最初小河沿及び兵工廠附近で一日二三回宛大道講演をなし七月三十一日となり愈々明日が全世界赤色デーといふので劉は奉天驛前の宣傳にあたることゝなり一日奉天の

新公園 の丘の上で新聞を持つ一名の支那人より宣傳ビラを受けとる事を豫じめ諜し合せ一日午後五時劉は約束の如く新公園で五千枚のビラを受取り五時二十分瀋陽旅館に入り撒布し更に驛前で撒布してゐるところを逮捕されたのである、尙ほ劉は滿洲執行委員長張德及びその本部の所在組織等に就いては全く自白せず自分は肺結核を病んでゐるので壽命も永くないからといふので何處迄も頑張つて自白しなかつた

訪日のツエ伯號

天候險惡で 愈よ出發延期か
十五、六日の內らしい

【フリードリツヒスハーフエン十三日發電】ヨーロッパの東部一帶に亘つて天候更に惡化する傾向あり爲にツエッペリン伯號の出發期日は又不確定的となつた感がある勿論十四日朝の出發が可能なるやうな事がないとも限らないとして乘員一般の意見は十五日又は十六日或は更に遲れるかも知れないと言つてゐる

尙ほツエッペリン伯號の無電技師は無電に探つて好都合なる夜間を使用すればドイツ出發後東京に至る迄の間はツエッペリン伯號よりハンブルグ無電局と直接通信を交換し得ると言つてゐる、またアメリカに向けて東京出發後アメリカに近づく迄は東京或は其の他太平洋岸の無電局を經由してドイツと通信するであらうと言つてゐる

コースは未定
第三船長談

【フリードリツヒスハーフエン特電十三日發】ツエッペリン伯號第三船長シーレル氏は本日左の如く語つた

ツエッペリン伯號がロシアに入ればエッケナー總司令は大圏コースをとらんとしてゐる、從つてこの場合ツエッペリン伯號はモスクワのやや北を通過することゝならう若し中央ヨーロッパの天候が惡いときは南に降りダニーヴ河に沿ふて黑海に出でそれを橫切つてロシアに到るだらう

となほ同氏は十四日未明出發可能であるがエッケナー總司令は東に進んでゐる低氣壓を避けるため一日のばすといつてゐるからその方が最善だと感じてゐる

フ氏寄贈機で 歡迎飛行
帝國飛行協會

【東京十三日發電】ツエッペリン伯號飛來に際し帝國飛行協會ではかねてドイツのフユーネフエルド男より寄贈されたオイローパ號を飛行せしめツエッペリン伯號の歡迎飛行をなさしめる事となつた

準備整ふ

【フリードリヒスハーフエン十三日發電】いよいよ東京に向つて出發せんとするツエ伯號の準備は今や殆ど餘すところなく完成し高級船員等は目下航空路の沿線各地からの氣象通報を得る方法や非常の時に際し燃料、注油其の他機械の部分品の補給を受ける方法等につき精密に點檢し計畫を立てゝゐる

一方中央ヨーロッパの天候は本日午後の氣象報告に依れば著しく好變した、但し地方に依りては溫度上昇して居りエッケナー總司令は出發の木曜日には成るべく溫度の低いことを希望してゐる

密航者の 看守增員
乘組員は廿名

【フリードリツヒスハーフエン特電十三日發】ツエッペリン伯號出發せまると共に密航潛入者を防ぐため看守員は本日より二倍に增員された

なほ東京行乘船申込者中滿員で拒絕されたものは十二名でありそのうちには目下バーデンバーデンに滯在中の日本人實業家一名があつたツエッペリン伯號には結局、乘組員四十名東京行乘客二十名である

倉庫に浸水し 損害一萬圓
大豆と豆粕が水浸り

大連市一帶を襲ふた豪雨は近來珍しいものであるがこれによつて最も大きな損害を與へられたものは大連埠頭港灣東部の第三十一三十二倉庫で、同倉庫は夜來の雨で內部に約四寸餘りも浸水、大豆一萬袋、豆粕三千八百枚、水浸りになり調査中であるが約一萬圓の損害であると、尙同所は比較的低地にある爲この厄に遭つたものだと

宮田前總監 不起訴

【東京十三日發電】宮田前警視總監は和歌山遊廓問題に關し東京及び大阪檢事局に於て取調を受けたが、宮田氏には別に暗き影なきこと明瞭となつたので十三日不起訴と內定近くその決定が與へられることゝなつた

全國中等學校野球大會

佐賀中學勝つ
福岡中學敗る

【大阪十四日發電】全國中等學校野球福岡中學對佐賀中學は福岡の先攻にて十時四十五分開戰、十二A對五にて佐賀中學の勝利に歸し午後一時半閉戰戰績左の如し

回數	一	二	三	四	五	六	七	八	九	合計
福岡	1	0	0	3	1	0	0	0	0	5
佐賀	1	0	0	4	0	0	1	6	A	12A

バッテリー
福岡　小野、國分
佐賀　荒木、武富

快勝 敦賀商業
愛知一中敗退

敦賀商業對愛知一中戰は左の如くである

先攻

回數	一	二	三	四	五	六	七	八	九	合計
敦賀	0	0	0	7	0	0	0	0	0	7
愛知	0	0	0	0	0	1	0	0	1	2

前橋對臺北
ノーゲーム

【大阪十三日發電】全國中等學校野球前橋中學對臺北一中の試合は前橋の先攻にて開始第一回兩軍零第二回表零、同回裏臺北の攻擊に入りて降雨ありノーゲームとなり明日午前八時より開戰することゝなつた

滿洲にも駐屯
秀才の藤岡萬藏大佐

【東京十四日發電】墜落慘死した步兵大佐藤岡萬藏氏は東京府下出身で本年四十六歲、明治四十四年陸軍大學卒業、大正二年佛國留學同四年歐洲大戰の際佛軍に從軍し六年伏見宮附元帥副官となり七年滿洲派遣軍參謀八年少佐に昇進陸軍大學教官九年參謀本部員十二年中佐昇進昭和二年大佐に昇任した人で幼年學校、士官學校、陸軍大學と總て優等で進み恩賜の時計、軍刀等を賜つてゐる

深山少佐略歷

【東京十四日發電】重傷を負ふた砲兵少佐深山龜三郎氏は廣島縣出身本年三十六歲大正元年砲兵少尉任官三年砲工學校高等科卒業九年陸軍大學卒業十一年參謀本部附となりシベリアに出征十二年關東軍司令部附十三年英國出張昭和二年少佐に昇進三年陸軍大學教官となつた人である

齋藤技師略歷

遭難慘死した陸軍技師齋藤伊次氏は東京府出身明治二十八年生れの本年三十五歲、大正六年砲兵工廠勤務となり十四年所澤飛行學校附に轉じた人で特に發動機に造詣深かつた

七A—二で 實業再敗す
後半戰で亂打されて
十三日の對早大第二回戰

大連實業團對早稻田大學第二回野球戰は十三日午後四時二十分より中央公園內實業球場で實業先攻にて開始、結局七A對二にて早大再勝す、閉戰同六時、球審二神、壘審中澤試合經過次の如し

回數	一	二	三	四	五	六	七	八	九	計
實業 得點	0	0	0	0	0	2	0	0	0	2
實業 安打	0	0	0	0	0	2	0	0	1	3
實業 敵失	1	0	0	0	0	1	0	0	0	2
早大 得點	0	0	0	0	0	3	4	0	A	7
早大 安打	0	1	1	0	0	0	3	3	0	8
早大 敵失	0	0	1	0	0	0	1	1	0	3

△第一回 實業中川二飛失に出で安藤の投前犧打と高橋の二邪に三打したが中島遊擊直球▲早大水原二壘右の安打に出で水上の犧打に二進したが、伊丹左大飛森投補殺（兩軍零）

△第二回 實業渡邊山本三振、岩瀨二ゴロ▲早大佐藤遊擊不規則バウンドの安打に出で、伊達のバンドは一邪飛となり矢島中堅大飛球に二死、佐藤二盜に退く（兩軍零）

△第三回 木下三飛宮武中飛中川遊ゴロ▲早大淸水遊ゴロ失に出たが三原のバンド投直となつて重殺水原遊ゴロ（兩軍零）

△第四回 實業安藤中飛高橋二ゴロ中島三ゴロ▲早大水上一邪飛伊丹遊飛森三飛（兩軍零）

△第五回 實業渡邊中堅越に二壘打し山本の三壘左の安打に生還山本二盜し（淸水多勢と代る）更に投手暴投に三進し岩瀨スクイズを失して空振したのを伊丹三壘に暴投して山本も生還、岩瀨三振、木下三ゴロ宮武遊飛實業二點を先取して意氣昂る▲早大（この頃より細雨臻る）佐藤左飛伊達三振後、矢島四球に出でて二盜したが多勢三振（實二早零）

△第六回 實業中川三振安藤一ゴロ高橋一飛▲早大三原三越安打し水原の左中間二壘打に生還、水上〇—二後高目の球を左越に本壘打して水原水上生還し▲早大三點を得、伊丹遊ゴロ、森三振に退き佐藤四球に出たが伊達の遊ゴロ（早三實二）

△第七回 實業中島一ゴロ渡邊三振山本遊飛▲早大二死後三原三遊間に安打して二盜水原四球水上の遊ゴロ失に二死滿壘となり、伊丹の三遊間安打に三原、水原生還、水上二進森左前に直球安打して水上生還伊丹一擧三進、この時森の二盜を刺すため三壘より二壘に送球される間に伊丹本盜を試み安藤の投球惡くして成功、森三盜、佐藤の中堅左の飛球は中島快走轉び乍らに好捕したが早大四點を入れ勝敗決す（實零早四）

△第八回 實業岩瀨左飛木下二直宮武捕邪飛▲早大（實業遊擊手宮武二壘へ、二壘手安藤遊擊へ）伊達遊ゴロ暴投に二進したのみ（兩軍零）

△第九回 實業中川三遊間を拔いたが安藤の一ゴロに封殺され高橋の投ゴロは安藤を封殺し中島遊飛に實業遂に敗る

實業	打數	得點	安打	犧打	盜壘	三振	四球	過失
7 中川	4	0	1	0	0	1	0	0
46 安藤	3	0	0	1	0	0	0	0
5 高橋	4	0	0	0	0	0	0	0
8 中島	4	0	0	0	0	0	0	0
2 渡邊	3	1	1	0	0	1	0	0
9 山本	3	1	1	0	1	0	0	0
3 岩瀨	3	0	0	0	0	1	0	0
1 木下	3	0	0	0	0	0	0	0
64 宮武	3	0	0	0	0	0	0	3
計	30	2	3	1	1	3	0	3

早大	打數	得點	安打	犧打	盜壘	三振	四球	過失
9 水原	3	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
4 水上	3	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
2 伊丹	4	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
5 森	4	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
7 佐藤	3	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
3 伊達	4	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
8 矢島	3	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
1 淸水	1	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
1 多勢	3	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
6 三原	4	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
計	32	7	8	1	4	5	3	2

本壘打　水上一
二壘打　渡邊一、水原一
併殺　木下—岩瀨
殘壘數　早大五、實業二

評戰

前半實業木下投手は得意の速球に攻め早大また調子が合はず素晴らしい好投をつゞけたが、流石に後半は疲れも現はれ球が多少緩くなつて來た、この時早大二、三の打者が待球主義に出で少しでも餘計に投手に投球させやうとした事は味ふべき點であつた▲然し何れにしても早大程のチームに對して徹頭徹尾同じ球で眞正面から攻めるとは非常に不利であつてドウしても投手としてはチエンヂオヴペースの必要がある事を痛感した▲とは言へ今日の試合で木下投手は實際良く投げた、七回宮武の凡失で二死滿壘の危機を招き精神的にも可なりの打擊を受け、續いて早大に亂打されてしまつたが渡邊の快打と共に大いに賞されて好いだらう▲そして實業全體としても實際良く戰つたが、實業三の安打無四球は早大投手の好投を物語る▲ピンチに強い水原、水上、伊丹の打擊もさる事ながら今日の早大の勝因は結局三原、水原の安打であつた▲戰前實業安藤君が自らフリーバッティングの球を投げてゐた悲壯な努力は涙ぐましい思ひがした。

荒井組の 請負禁止
衝突事件で

滿鐵指定請負人荒井組（本店京城安東出張所）が安奉線でトロを無斷に引出しセメント二十數袋及土木材料を滿載苦力七名を日本人監督が指揮して運搬中列車に衝突せしめた件については十三日滿鐵本社に於て最後の工務委員會を開催協議した結果荒井組に對し一ケ月間滿鐵の指定請負を禁止することゝなつた

尙ほ衝突當時機關車のヘッドライト、除雪機、パイプ等に損傷を與へたのでその損害賠償として三百圓を追徵することゝし近く正式に荒井組へ通告を發せられる筈である

上海の虎疫 益々猖獗
一千名を突破

【上海十三日發電】當地のコレラは益々猖獗を極め工部局調査の分のみにて眞性、疑似併せて五百三十八名（內邦人六名）死者三十八名に達してゐる租界外支那街は一日の新患者平均百二十名と云ふ猛烈さで罹病者數は一千名を突破してゐる

八日間生埋めの華工が 飲まず食はずて生存

【撫順特電十四日發】過般の大洪水の際土砂崩壞のため東鄕南坑の數十間の奧に生埋めにされてゐた採炭華工四名は八日を經過した十四日午前五時丸裸でノコノコと這ひ出して來た、飲まず食はずの八日間生埋にされてゐたゝめ非常に衰弱してゐるが少しも怪我はしてゐなかつた

燗德利に毒を盛って 實父の殺害を圖る
借財整理のために惡心を起す
出火から犯罪發覺

麻藥ヴエロナールを多量に含有する藥名不詳の睡眠劑を老齡で不具者の實父を殺害せんとして果さなかつた大連監部通り二三貿易商木村得太郎（四〇）は去る七月二十一日渡邊巡査に逮捕されて以來

極秘に 大連署の取調べを受けてゐたが、取調べ一段落を告げたのでいよいよ十四日世にも恐るべき實父殺しの未遂犯人として檢察局に送られた

事件は同日朝同家佛壇下抽斗に納つて置いた現金六百圓の紛失と同時に同所より出火し重要書類を燒失した事あつたので大連署に於て調査の結果、右火災は六百圓竊取の證跡を晦まさんため放火した疑ひ濃厚で平素々行修らず

花柳界 方面に足繁く出入して相當の借財を有する得太郎の所爲と睨み直ちに同人を引致し取調べた處、右は同家に使用してゐる支那人ボーイ王德貴（二五）が竊取し書類に點火し宛然佛壇の線香若くは蠟燭より燃え上つた如く裝ひ該金は自己所有の蒲團の中に縫ひ込んでゐるものと判明、王を竊盜、放火犯人として直ちに逮捕したが、この取調中得太郎の殺人未遂が發覺したものである

得太郎 は性來低腦に近く花柳界方面に出來た數千圓の借財整理のため自宅を擔保とし播磨町九九谷常嶽より二千圓を借用したが、內容證明による九谷からの通知により實父龜吉に發見され、頑固であり人一倍吝嗇である龜吉より散々叱られ其腹立ち紛れとその財產十萬圓を一日も早く自己の所有にせん惡心から七月廿五日夜龜吉が晩酌の際前年同居者の置いて行つた前記の藥品十數個を燗德利の中に

投合し 毒殺を圖つたもので、龜吉は間もなく腹痛を起し吐瀉した爲め他の家族が大騷ぎとなり逸早く醫師を招聘し手當を加へた爲めその目的を果さなかつたものである、尙龜吉は齡七十を越し中風のため身體の自由を失つてゐるものであると、得太郎と同時に王德貴もまだ送局された

馬賊に憧れ 四名來連
水上署て發見

十四日橫濱より入港の玄武丸で東京から四名の青年が滿洲馬賊にあこがれてこつそり來連、水上署員に發見されてその不心得をさとされ今さら歸る事も出來ず僅かの現金を握つて市營無料宿泊所に向つたが同人等は何れも東京生れ鈴木照（二〇）化村二三雄（二〇）大平幸浩（二〇）高橋一雄（二〇）で東京では露店商人をしてゐたものであると

奉天高女事務 員縊死す

【奉天特電十三日發】奉天高等女學校事務員坂本禮藏氏はかねて精神に異狀を呈してゐたが、十三日午後奉天信濃町十二番地の自宅に於て縊死を遂げた、急報により隅田町派出所より警官急行し應急手當を加へたが蘇生しなかつた

金牌受領
髮を黑く長くつやを出し
癖毛くせ毛ぬけ毛折毛を防ぐ事妙
本椿香油
本舖 大阪西區靱中通一 三宅松

けふのラヂオ

昭和四年八月十五日（木曜日）
自午前十一時　相場（特產、錢鈔、株式、各地相場）
自午後零時三十分　相場（特產、錢鈔、各地相場）ニユース
自午後三時三十分　相場（錢鈔、株式、各地相場）ニユース
自午後七時三十分
一、ニユース
二、支那語講座（實用支那語）滿鐵學務課秩父固太郎
三、宗教講座　生命の動き　西本願寺井藤義雄
四、俗謠（鴨綠江節）　唄梅の家千兩、三味線眞崎ツネ
五、筑前琵琶（小栗栖）　堀越旭勾當、琴木次和榮
六、三曲（船の夢）　三味線福永員石川、同下川　尺八和風會

日米女子選手 の送別晩餐會

【ホノルル、十二日發電】全米女子水泳競技大會は十日を以て終了したので十一日夜ホノルル、のローヤルホテルに日米選手一行の送別晩餐會が開かれた、日米親善の氣分橫溢し選手に對して大會のメダル授與式も行はれた、尙ほ選手等は御土產にユキユリユールの樂器や水泳大會の活動寫眞等を貰つた

北滿逆送貨物 南下開始

【奉天特電十四日發】東鐵荷主側の緊爭中の東鐵、烏鐵聯絡輸送貨物約一千八百車はいよいよ滿鐵線により大連又は朝鮮に輸送されることとなり十四日三十車奉天着の豫定であるが、同貨物の南下により滿鐵は約四十萬圓の臨時貨物收入があると

蚊取香發賣

大阪の今津化學研究所では今年新に蚊取香を發明して發賣して居るこれは植物質粉劑と香油とを混合したもので從來の蚊取藥に比し其效果は甚大なものであると

支那女投身

十三日午前九時頃、西埠頭派出所前で一名の怪支那美人が海中に飛込みそのまゝ姿を見せないので大騷ぎとなり潛水夫を雇ひ捜査中であるが同人は山東生れ陳氏（二四）で連日の暑さの爲狂つたものだと

・・・・・
福豐東のヒスイ　磐城町に開店した福豐東は本場直輸入のヒスイ寶石類其他を豐富に取揃へて安値な正札で賣出して居るので支那土產として一般に人氣を呼んで居る

コレコソ安全確實請合
月やくとまり不順で御心配の方は
副作用絕對なく確實の沸經作用を以て安全迅速に其目的を達する特殊の藥用する
出でなさい色々の藥を用ひ效なく傾悶の方は私方へお申込あれ藥の說明書送ます遠方は返信料を添へて
價並三圓五十錢特製强球六圓十圓
東京市四谷區信濃町電停前　森田屋本店　振替東京二五〇三六番
大連市山縣通一丁目　代理店　順和公司

創業明治十八年
製造御輸出商
開春軒本店
大阪市西區新町南通壹
電話新町一七〇九番
振替大阪二一九〇番

花のられ　香料三種特製一式

ロイドインキ
二号入　六号入　十二号入　廿四号入
東京銀座　イトウヤ本店
リアニ　各地文具紙店

謹告
今般各タイヤー製造會社よりの通知に依り從來定價より一割値上仕候ことゝ相成候間然樣御諒承被下度候也
昭和四年八月十五日
ダンロップ代理店　遼東自動車公司
グッドイヤー代理店　公懋洋行
グッドリッチ代理店　昌和洋行
ケリー代理店　斯丹禮洋行
ファイヤストーン代理店　福昌公司
サイバリング代理店　亞細亞汽車公司

日時　八月十五日午後七時半より
場所　滿鐵協和會館に於て
杵屋佐吉師　長唄演奏會
曲目　越後獅子、浦島、秩父の長者、新曲紀其角、三絃主奏曲「ベニスの夕べ」外數々
十五日
主催　杵屋佐吉後援會
後援　滿鐵社員俱樂部

レモンサルシンロイ
島久の肉汁
佛國製高級滋養劑
適應症　體力、精力の回復に、病後の衰弱、虛弱の人、結核患者一般婦人病、神經衰弱症、貧血、一般疲勞の恢復等
定價　大瓶六百瓦入金六圓　小瓶三百五十瓦入金三圓
代理店　大連市監部通二〇　島松商店　大連市信濃町　日本橋藥局

清酒澤亀
日本各地名產・珍物
新着荷
鰹田麩　鯛田麩
東京佃煮　はぜ。蛤。あみ。ゑび。こんぶ。
家庭で簡易に出來る　ゼリー素（レモン、オレンジ、バナナ、チエリー外いろいろ）
出世・附神・貴讚　生のり佃煮　海苔
東京風菓子謹製
宅の店
大連大山通
電話代表五一九九
世界各國酒類・食料品
五千圓のひろい物

勸業及復興債券で五千圓以下の割增金に當籤したのを知らずに受取らぬ金が數百萬圓あります弊社發行の月報には毎月之等未拂番號及其月の當籤番號を詳細發表、其他債券當籤十倍法債券利殖法等有益記事滿載！代金一ヶ月十五錢半年八十錢一ヶ年一圓五十錢（前金）
東京本鄕一（私書函四號）債券問屋創業十年日本債券月報社
振替口座東京一四一三番

夏期自疆術講習會
人生の最大幸福は健康であり健康の唯一秘法は自彊術である
△時　自八月十五日至八月十七日（午後三時より凡そ六時まで）
△所　東公園町朝日小學校講堂
△會費　金壹圓
注意　男子は猿股とタオル、女子は半シヤツとパンツ當日持參のこと
講師　朝鮮總督府囑託牧信立氏
女子講師　中井先生高弟富武夫人
主催　大連修養團有志

新聞の不配達其他の故障は電話四七六七番へ

十五日より
持ち越す品の大投賣
蚊帳○小供服○半額提供
三割引　モス友仙　トブラルコ　カーテン　コザ　夏夜具地　ガーゼ製品　陪ボイル製品　小供蚊帳　ポプリン　○其の他持價品豐富
二割引　夏布團　夏座布團　枕　婦人服　人類　タオル製品　ハンモック
寢具百貨　伊勢屋　電話四八一六九

愛慾の窓（70）

戸川貞雄作　浅枝次朗畫

奔流（四）

久彦は空しく自分の住居へ歸るより他はなかつた。

倭文子はもうすでにすつかり小森英輔に心を許してゐる。あの嬉しさうな樣子は何うであらうか？久彦の胸に、暗い嫉妬に似た感情が、鉛のやうに沈んだ。今更ながら彼はすつかり憂鬱になつた。今更ながら悪魔のやうな小森英輔の手に、倭文子を委ねるに忍びないやうな氣もする。かと云つて、今更何うしようといふのだ！

彼は自分の煮え切れない態度に腹を立てた。何故おれには善かれ悪しかれ直情徑行的に振舞ふことが出來ないのであらうか？性格にもよらう、しかし現代の社會を形成してゐる對立的な階級層の間に介在する知識階級人の、謂ふところのインテリゲンチヤの、生温い潔癖感や懐疑癖や内省癖のために久彦は何れほど煩はされてゐるか知れない。思ひのまゝ眞直に行動するといふことが出來ないのである。一つのエゴが動かうとすると他のもう一つのエゴが妨害する。一つの久彦が動いてゐるのを、他のもう一つの久彦が眺めてゐる。この不幸な自己分裂は、まことに現代知識階級層に棲む人々の、世紀末病の病状である。

――おれには寧ろあの龍吉が羨ましいくらゐだ！

久彦は胸の底で呻くやうに呟いた。

全く、龍吉ならば、かういふ場合、優柔不斷な態度や傍觀者的なセンチメンタリズムは斥けることなく、敢然として自己を主張し、あくまでも倭文子と英輔の結婚を妨害する擧に出でるにちがひない。倭文子に激しい嘆きを與へ、英輔に激しい憤ほりを起させても、かまはない。すべては後で判ることである。遮二無二、この結婚を破壊してしまはずにはゐないであらう――それがおれには出來ないのだ。

何故？倭文子があまりによく亡き絹子に似てゐるからだ。氣が怯けるのだ。

――が、さうならば一層のことこの結婚はぶツこはしてしまはなければならぬと、龍吉ならば考へるだらう！

久彦は、ふと龍吉の顔が見たくなつた。

その時分、龍吉は巣鴨の少年刑務所につながれてゐた。親許の仁科義氏は、もうこの怖るべきユダを引取らうとはしなかつたので、龍吉は警察から少年刑務所へ送致されてしまつたのである。姉として美知子が、また保護者として久彦が、龍吉の身柄を引取るべく骨を折つたのだけれども、警察では相手にしなかつた。で、一先づ少年刑務所へ收容されたのであるが仁科は小森家を脅迫したといふ一條であり、强請つた金は返したのであるし、さう重く刑するといふわけではなかつた。一二ケ月ほど懲らしてやれといふほどのことであつたのだらう。龍吉自身も、平氣であつた。

「……仁科！面會人だよ！」

保護司の保線といふ老人が、龍吉を覗んで、附添うて世話を焼いてゐた。

「……姉さんかい？」

「いや、草野さんぢやよ……」

「さうか、會はう」

面會室は、二坪ほどの小狭い板敷の部屋で、細長い板のテーブルに、板の腰掛が据えてあつた。面會人はその板の腰掛に腰をおろすことが出來るが、少年囚は卓子の向側に突立つたまゝで、傍には看守か保護司が附添うてゐるのである。

「……やあ！草野さん、度々有難うよ、僕は元氣だから安心して下さい」

龍吉は、つかつかと姿を現すと朗かな調子で先づさう聲を掛けた

「草野さん！何だかあんた顔色が良くないぜ！はつはゝゝゝ」

滿日文藝

滿日川柳

「夏服」　小岡新生選

老官吏白の詰襟若く見せ　沙河口　水丹

遠洋航マニラで白い服と替え　大連　春暢

眞白の夏服輕く縫れ違ひ

五客

夏服へ今日限りといふ風がふき　沙河口　金子喜樂

白服に百度昇つた汗の跡　大連　前田あや子

夏だけは洋裝で來る女事務　旅順　鈴木夏山

夏までは學生服の新社員　四平街　山本溪翠

夏服へ見せる課長の質素振り　沙河口　高柳桂馬

三光

人　沙河口十四丁目四七　海老水舟
夏服になつても巡査重い靴

地　撫順　滿洲坊
夏服の大分汚れた旅行團

天　奉天稠立町一七　新谷白雲
滲み出る汗にも脫げぬ司法室

軸
傍の目が暑さに惱むセーラパンツ

男女防避ゴム　本邦唯一の精良品　サック　（廣告）

○上製　一打卅八錢三打一圓六打一圓七十五錢十二打御値三圓卅錢
○特製　一打五十五錢三打一圓四十錢六打二圓六十錢十二打御値五圓
○特上　一打七十五錢三打二圓十錢六打四圓十二打御値七圓五十錢
○別誂　一打一圓　三打二圓六十錢六打五圓十二打御値九圓五十錢
○絹薬製　一打一圓卅錢三打三圓五十錢六打六圓八十錢十二打十二圓半
○羽二重　一打九十錢三打二圓四十錢六打四圓卅錢十二打御値八圓
○綸織　半打一圓十錢　一打二圓
○女用　一個七十錢二個一圓卅錢
目立ぬ樣個人名儀で密送す他品と比較乞○密送料十二錢郵券五分增

東京銀座新肴町八　振替東京七貳貳壹　丁子堂
大阪支店　西區新町通一丁目二　電話新町四五七番振替大阪百六番

膀胱炎　難病に苦み他療法効なき方切手添申込あれ根本的治療の良藥人助に報ず　本舗和歌山市三年阪藥舗御自療堂

じんぞう

大連市三河町二番地　日下歯科醫院　電話三三〇七

五日めばキットよくなる
絶對的効力本位
特製　ルーベリー
悪性用特製　五日分　十日分　二十日分
輕症用五日分壹円十日分
大阪市南久太郎町堺筋　竹村製劑所
藥劑師　竹村幸次郎
振替大阪三六〇番
●全國到ル處ノ藥店ニアリ

內科專門　櫻井內科醫院
大連市愛宕町（天金前）
電話七〇〇〇番

志ら毛　赤毛染　君が代

黑髪は女の生命
如何なる、しらが、赤毛、くせ毛でも僅か卅分で見惚れる程の黑髪となる
染毛劑中の最高權威

定價　特製　四十錢　小瓶五十錢　大瓶七十錢
全國藥店にあり

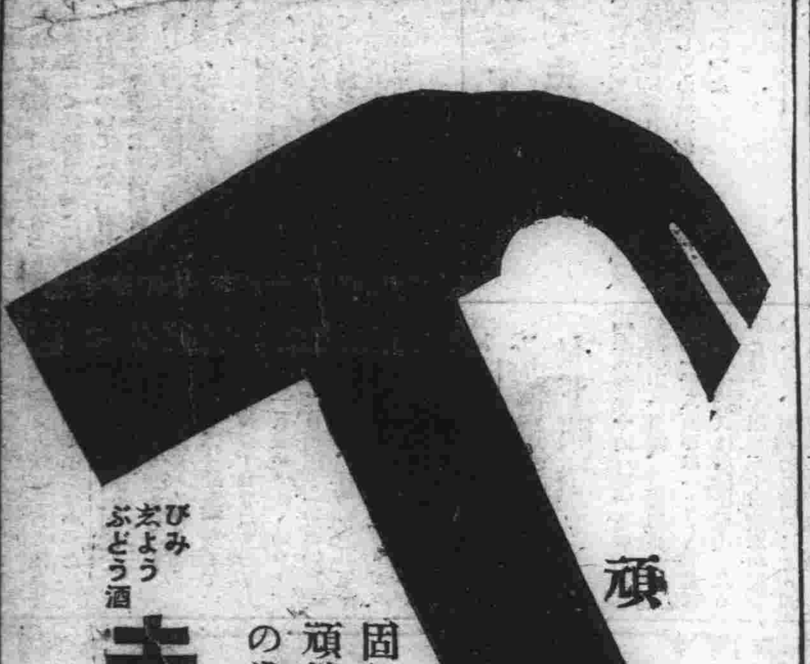
東京　山吉商店

お山は晴天、喉は渇きに、レッキス一杯

つめたい　おいしい　乳酸菌菜養飲料
レッキス

發賣元―蜂ブドー酒本舖
販賣店―酒店・食料品店・藥店

R―195



頑

びみ　ぶどう酒
赤玉ポートワイン

固は阿爺に多く
頑健頑丈は赤玉の常用者に多し

卓上瓶あり　五十五錢也

977

肌の生地まで色白くなる
御園水白粉
普及瓶　肉色　純白

發賣元　伊東胡蝶園　御園白粉本舗

500

日本郵船出帆

●歐洲行　水戸丸　八月廿日横濱發
　　　　　對馬丸　八月廿日横濱發
　　　　　りおん丸　九月一日伊浦行
●北米行　甲谷陀丸　八月廿四日社育行
　　　　　武豐丸　八月十三日社育行

近海郵船大連出帆

●長崎、神戸、大阪横濱行　玄武丸　八月廿日　勝浦丸　八月廿三日
●横濱行　勝浦丸　八月十六日　相模丸　八月廿二日　淡路丸　八月十六日
●天津、牛莊行　玄武丸　八月十七日　相模丸　八月廿四日　淡路丸　八月廿四日　勝浦丸　八月廿五日
●基隆高雄行　神州丸　八月廿三日

朝鮮郵船大連出帆

●青島仁川行　錦江丸　八月十四日
●仁川、長崎、鹿兒島行　羅南丸　八月廿日

朝鮮鐵道各主要驛及本社各寄港地貨物受證發行
右汽車汽船出帆日時は天候其他の關係により變更することも有之候
木浦國誌　海圖　販賣所　キューナード汽船會社

近海郵船株式會社大連代理店
朝鮮郵船株式會社大連代理店
船客業務代理店
日本郵船株式會社大連出張所
大連市山縣通　電話三七三九番　七八四六番

監督通　吾妻橋
專屬客荷取扱店　丸二商會
電話四二四六・五八八八番

阿波共同汽船

●芝罘、威海衛、青島行　第十六共同丸　八月十八日後七時
●青島行　第廿一共同丸　八月十五日後七時
●芝罘、威海衛、仁川行　第廿六共同丸　八月十五日後七時
●鎭南浦行　長山丸　八月十五日後一時
滿鐵とは貨物通絡取扱致候
大連市山縣通二〇〇番地
阿波國共同汽船會社大連支店
電話長六八九一・五〇〇一

島谷汽船大連出帆

●港函館小樽行　鮮海丸　大盛丸　八月十五日　八月十七日
●寄港地　鎭南浦、仁川、群山、木浦、釜山、浦項、森、境、宮津、舞鶴、敦賀、伏木、函館、小樽、新潟
●南鮮裏日本北海道樺太行　長■丸　九月五日
●寄港地　鎭南浦、仁川、釜山、舞鶴、敦賀、伏木、新潟、函館、小樽、大泊
●各等客室設備あり
島谷汽船株式會社大連出張所
大連市山縣通一五三
代理店　大三商會
電長四七一一・三四八二・六二三三

大連汽船出帆

●青島上海行　大連丸　八月十六日後三時
　　　　　　　大連丸　八月十七日後三時
　　　　　　　濟通丸　八月十四日後三時
●天津行　長平丸　八月十五日後四時
　　　　　天潮丸　八月廿日後四時
●登州府龍口行　龍平丸　八月十八日後六時
●香港廣東行　蒙古丸　八月二十日
　　　　　　　英順丸　八月廿四日
●安東行　濟通丸　八月十九日後三時
●阪神行　興順丸　八月十五日
●營口行　長順丸　八月二十日
●營口出帆　長順丸　八月廿三日
大連汽船株式會社
電話番號代表四一八五番
專屬荷客取扱店（大連敷島町）永和公司
阪神航路專屬荷扱店（大連須磨町）電話七二七五・七八六八番
澤山兄弟商會
電話長五二六五・四六八二

大阪商船出帆

●門司神戸大阪行　うらる丸　八月十六日午前十時
　　　　　　　　　香港丸　八月十九日
　　　　　　　　　はるびん丸　八月廿三日
　　　　　　　　　ばいかる丸　八月廿六日
●上海福州基隆高雄行　盛京丸　長沙丸　福建丸
●朝鮮經由長崎鹿兒島行　關東丸　九月二日
●北米シヤトル、タコマ行（上海神戸四日市横濱經由）　ろんどん丸　八月十七日
●紐育行（神戸四日市横濱經由）船客お斷り　はんぶる丸　八月廿九日
●歐洲行（上海香港新嘉坡經由）船客お斷り　あまぞん丸　八月廿日
●天津行　河南丸　武昌丸　貴州丸
●横濱直行　貴州丸　河南丸　武昌丸
大阪商船株式會社大連支店
電話四一三三七番
專屬船客案內所滿洲旅館協會
信濃町遼東ホテル內電四一三一番
乘船切符發賣所　大連市伊勢町
ジヤパンツーリストビユーロー
大連案內所電五五五四番
專屬荷客扱店（大連市山縣通）
國際運輸株式會社大連支店
大山通り切符發賣所電話三一五一番
沙河口切符發賣所電七〇三四番
東來洋行內
電話九五〇六番

日清汽船大連出帆

●青島上海行　唐山丸　八月十五日正午　華山丸　八月廿二日正午
代理店　大阪商船株式會社大連支店
電話四一三三七番
專屬荷客取扱店（大連市山縣通）
國際運輸株式會社大連支店
電話三一五一番
大山通り切符發賣所電七〇三四番
沙河口切符發賣所　東來洋行內　電話九五〇六番
二ホーム荷扱所　電話四八〇二番

高橋汽船大連出帆

●芝罘行　福壽丸　八月十六日後七時
　大連芝罘間命令定期船
●安東行　海壽丸　八月十七日後四時
　大連龍口安東縣命令定期船
大連加賀町三四
代理店　鹿玉軒記
電六一一七・三七五一

政記輪船出帆

永利號　八月十五日芝罘行
茂利號　八月十六日芝罘行
純利號　八月十六日上海行
英利號　八月十七日汕泰行
政記輪船股份有限公司
電話四一四一番

社船大連出帆

●龍口青島行　南都丸　八月■日
●元山清津行　千壽丸　八月■日
●門司八幡行　富士丸　八月■日
●日本海行　ちた丸　八月■日
大連市山縣通一二九
栃木商事株式會社大連出張所